

Clarion

取扱説明書

ROAD EXPLORER HDD 4.0

MAX960HD

ワイド7型 VGA 2DIN HDD/DVD/MD
タッチパネル AV-Naviシステム

MAX860HD

ワイド7型 VGA 2DIN HDD/DVD
タッチパネル AV-Naviシステム

このたびはクラリオン商品をお買い求めいただきましてまことにありがとうございました。

安全に正しくご利用いただくため、ご使用前にこの『取扱説明書』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところ（グローブボックスなど）に必ず保管してください。

保証書（別添）は、お買い求めの販売店で記入しますので、内容をご確認のうえ、後々のためこの取扱説明書とともに大切に保存してください。

ROAD EXPLORER HDD 4.0

MAX960HD/MAX860HD 取扱説明書

クラリオン株式会社

本社 〒112-0001 東京都文京区白山5-35-2
Clarion ホームページ <http://www.clarion.com>

お問い合わせはお客様相談室へ

フリーダイヤル：0120-112-140

(9:00~12:00・13:00~17:30/土・日・祝祭日を除く)

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	
	TEL.
製造番号	

*お客様へ… ご購入年月日、ご購入店名などを記入されると、あとでお問い合わせされるときに便利です。



280-8379-00

Printed in Japan 2006/4 QX-6602A-A/QX-6603A-A

このたびはお買い求めいただき ありがとうございます

ご使用前に本書をよくお読みいただき、安全で快適なカーライフにお役立てください。
 ・お車をゆずられるときには、次のオーナー様のために、本書を車につけておいてください。また、暗証番号も解除し、目的地などの個人情報も削除してください。
 ・仕様変更などにより、本書の内容と本機が一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

ナビゲーションシステムについて

ハイブリッドナビゲーションシステムは、衛星からの電波を受信して現在地を測位するGPS (Global Positioning System: 全地球測位システム)、ジャイロセンサーと車速センサーを使って車の移動量を検出する自律航法などによって、現在地を地図の上に表示しながら目的地までの道案内（ルート誘導）をするものです。

本機は、あらかじめ目的地を指定すれば、目的地までの誘導ルートを自動的に探し出し（国道、主要地方道、都道府県道、主要一般道、高速道、有料道路で自動計算）、画面表示と音声で目的地までの道案内を行います。

ルート誘導時でも、走行中は実際の交通規制が優先されます。必ず道路標識など実際の交通規制に従い、安全を確かめて走行してください。

なお、一方通行・右折禁止などの地図データは鋭意正確性を心がけておりますが、日本全国で数万件以上の膨大なデータベースのため（変更の場合を含めて）、遺憾ながらまれに実際の道路標識と異なる場合があります。

その際は、恐れ入りますが十分にご注意をくださいますようお願い申し上げます。

各取扱説明書の使いかた

本機には、次の説明書が添付されています。必要に応じてお読みください。

●基本操作ガイド

・ナビゲーションおよびオーディオ／ビジュアルの基本的な操作について説明しています。本機をお使いになる前に、この基本操作ガイドをよくお読みいただき、本機の基本操作を理解してください。

●取扱説明書：本書

・ナビゲーションおよびオーディオ／ビジュアルの操作と機能の詳細をご理解いただくため、項目別に説明しています。

●本機取付説明書

・お買い求め後、本機を車に取り付ける方がお読みください。
 ※本機に接続される機器（ユニット）ごとに取付・取扱説明書が添付されていますので、あわせてお読みください。

本書の構成

この『取扱説明書』は、本機をさらに使いこなすための取扱説明書です。MAX960HD/MAX860HDの全ての機能を、機能の内容ごとに説明しています。仕様変更などにより、本書の内容と本機が一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

ナビゲーション編	地図の操作	地図画面の操作方法を説明します。	設定編	音や映像の調整と設定	音楽や映像の調整と設定、また背景画面の設定について説明します。
	地図の見かた	地図画面に表示される内容を説明します。		ユーザーの設定	本機の設定を、ユーザーごとに切り替えることができます。
	目的地を探す	目的地をいろいろな方法で探します。		メニュー設定	メニューなどの色を、自分好みに変えることができます。
	ルートの設定と誘導	目的地までのルート設定や条件、誘導時の便利な機能などを説明します。		オープニング画面の設定	電源を入れたときに表示される画像を、お好きな画像に変えることができます。
	登録地の設定と編集	地点の登録方法や編集方法を説明します。		製品を廃棄・譲渡・転売するときは	本機を譲渡や廃棄などで手放す場合のご注意について説明します。
AV編	情報を利用する	渋滞を避けるために役立つVICS情報などの利用のしかたについて説明します。	便利な機能編	便利な機能(アクセサリ)の使いかた	さまざまなアクセサリ機器の使いかたについて説明します。
	オーディオを操作する	オーディオ、テレビ、DVDなどの操作や設定について説明します。		困ったときに	操作方法などに困ったときにご利用ください。
設定編	ナビ機能の設定	ナビゲーションの各種操作を、自分好みに変えることができます。	付録	付録	参考となる資料について説明します。

本書の見方

本書は、「MAX960HD」と「MAX860HD」の説明を併記しています。各機種で異なる機能については本文中に機種名を記述していますが、画面表示などが一部記載と異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

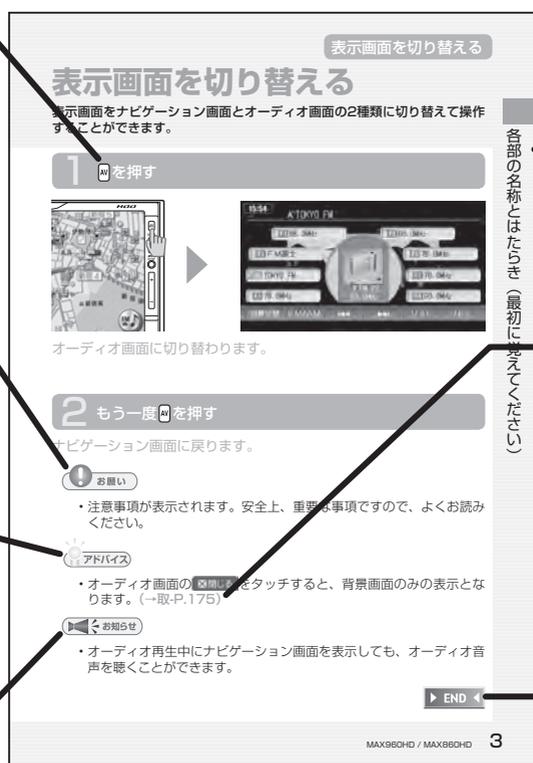
本書は、以下のサンプルページのスタイルを基本に作られています。
本書をお読みにする前に、よく理解しておいてください。

ボタン
操作パネル上のボタンを表します。

お願い
お車や本体のために必ず守っていただきたいことです。

アドバイス
操作をする上で、本機を使いこなすためのアドバイスです。

お知らせ
操作の前に注意していただきたいことや、知っておいていただきたいことです。



インデックス
章の内容を示すインデックスです。

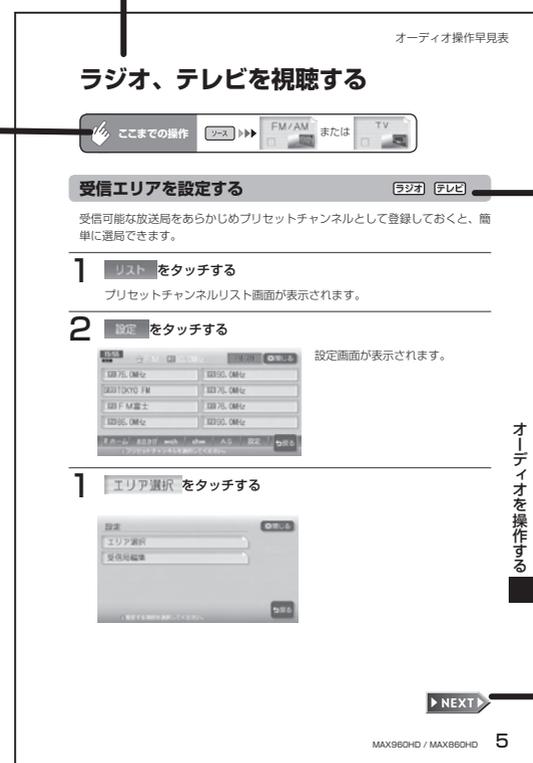
参照ページ
参照先のページ番号を示しています。基本操作ガイドを参照している場合は、**基-P.XX**と表記しています。

END
操作の終わりを表します。

各部の名称とはたらき（最初に覚えてください）

タイトル
タイトルを表します。主に各操作方法で構成されています。

アイコン
画面上に表示されるキーを表します。



ソース名
この操作が適用できるソースを表します。

インデックス
章の内容を示すインデックスです。

NEXT
操作手順や説明が次ページに続くことを表します。

オーディオを操作する

目次

地図の操作	15
地図を動かす (スクロール)	16
現在地を表示する	17
地図を縮小、拡大する	18
フリーズームについて.....	19
右地図の縮小、拡大について.....	20
地図の向きを変える	22
地図の表示方法を変える	23
VIEWキーの表示について	24
地図表示の種類.....	24
地図の見かた	33
地図画面の見かた	34
スクロール時の地図表示	35
ルート誘導中の地図表示	36
交差点での表示案内.....	37
交差点表示.....	38
VICIS情報画面	40
VICIS情報が表示された地図画面	40
地図凡例一覧	41
ランドマーク一覧	43
目的地を探す	47
目的地ボタンから目的地を探す	48
電話番号から探す.....	50
住所から探す.....	51
施設名称を入力して探す.....	54
ジャンルから探す.....	58
登録リストから探す.....	62
周辺の施設を検索する.....	65
TV・雑誌の情報から探す	74
過去の目的地から探す.....	78
ハイウェイから探す.....	79
緯度経度で探す.....	84
郵便番号で探す.....	85
マップコードで探す.....	86
メモリーカードに登録した地点から探す.....	87
スクエアビューから探す.....	88

操作メニューから目的地を探す	89
ルートの設定と誘導	91
目的地を設定したら.....	92
ルートの誘導条件を変える	94
ルートの計算条件を変える.....	95
ルートを確認する.....	98
ルートを編集する.....	100
ルートを再計算する.....	106
ルート上の情報を利用する	111
目的地を確認する.....	112
次の案内地点を確認する.....	112
ルート上の渋滞を確認する.....	113
音声案内をもう一度聞く.....	113
ルート上の情報を確認する.....	114
登録地の設定と編集	115
自宅を登録する	116
地点を登録する	118
現在地を登録する.....	118
地図をスクロールして登録する.....	119
検索して登録する.....	119
地点をリストへ登録する	120
マイリストへ登録する.....	120
お好み最短リストへ登録する.....	122
登録地の設定を編集する	124
アイコン・名称を変える.....	126
グループを設定する.....	127
電話番号を変える.....	128
位置を修正する.....	128
愛称を変える.....	129
登録地の音声案内を変える.....	129
画像を設定する.....	130
グループを編集する.....	131
登録地を削除する.....	133
お好み最短リストを削除する.....	134
情報を利用する	135
情報を見るには	136
VICIS情報について	137
情報提供時間.....	138

情報の種類	138
VICS情報画面の種類	139
地図上に表示されるVICS情報	139
FM VICS情報を見る	140
FM VICS情報の種類	140
FM VICS情報を見る	141
ビーコンVICS情報を利用する	143
ビーコン情報の受信について	143
ビーコンVICS情報の種類	144
ビーコンVICS情報を見る	145
交通情報を受信する	147
ハードディスク情報を見る	148
メンテナンス情報を利用する	149
消耗品の交換時期などをお知らせする	150
販売店情報を登録する	153
メンテナンス情報を初期化する	154
ETC情報を見る	155
ETC画面表示について	155
ETC情報を見る	156
ETC割り勘	158
画像を探す（静止画データを利用する）	160
静止画データを見る	160
スライドショーを見る	162
静止画データを編集する	163
マップクリップ [®] を利用する	166
マップクリップ [®] の使いかた	166
オーディオを操作する	169
オーディオ操作早わかり一覧	170
ラジオ・テレビ	170
DVD	171
CD・MD（MAX960HDのみ）・MP3・WMA	172
ミュージックキャッチャー [®] ・マイアルバム	173
アナログ録音	174
iPod [®]	175
ラジオ・テレビを視聴する	176
アナログ放送からデジタル放送への移行について	176
選局する	179
放送局を登録する	180

放送局を自動的に登録する（オートストア）	181
放送局名を編集する	182
エリアを切り替える	184
音声を切り替える（テレビのみ）	185
画面サイズを切り替える（テレビのみ）	186
DVDビデオを観る	187
DVDビデオについて	187
タイトルやチャプターをダイレクトに選択する	190
ディスクメニューを利用して再生する	191
スロー再生する	194
再生を停止する	194
トリックプレイをする	195
画面サイズを切り替える	196
字幕・音声・アングルを切り替える	197
DVDビデオの初期設定を変更する	198
DVDオーディオを聴く	209
DVDオーディオについて	209
DVDオーディオの初期設定を変更する	212
CD・MD（MAX960HDのみ）・MP3・WMAを聴く	214
MP3/WMAファイルについて	214
メモリーカードから再生するには	222
リストからグループ(MD)/フォルダ(MP3/WMA)/ トラックを選択する	223
トリックプレイをする	224
情報を表示する	226
ミュージックキャッチャー [®] に録音する	230
ミュージックキャッチャー [®] のご使用にあたって	230
録音についてのご注意	234
録音の設定をする	235
手動録音する	236
ミュージックキャッチャー [®] ・マイアルバムを聴く	238
マイアルバムを作成する	240
探す から聴きたい曲を選曲する	242
リストから選曲する	244
トリックプレイをする	250
選択演奏をする	251
アルバムを選択して再生する	252
アルバム編集メニュー	253

トラック編集メニュー	258
アナログ録音する／ファイルを聴く	264
録音についてのご注意	264
録音する	265
録音したファイルを聴く	266
情報を表示／編集する	270
iPod [®] を聴く／観る	273
接続可能なiPod [®] について	273
iPod [®] とのつなぎかた	274
iPod [®] を聴く	275
リストから選曲する	277
トリックプレイをする	278
選択演奏をする	279
情報を表示する	281
ビデオを観る	282
iPod [®] 画面の設定	284
ナビ機能の設定	285
ナビ設定メニューの操作方法	286
画面設定	288
アイコン設定	292
軌跡設定	295
VIEW設定	301
誘導設定	304
音と音声設定	307
VICS設定	311
ETC設定 (ETCユニット (別売) 接続時)	316
その他設定	318
初期設定	332
音や映像の調整と設定	335
音の調整と設定	336
オーディオ設定をする	336
映像の調整と設定	356
昼画面と夜画面を切り替える	356
背景を設定する	357
映像を調整する	360
ユーザーの設定	363
ユーザーを選択する (電源ON時)	364
途中でユーザーを切り替える	365

ユーザーを登録／削除する	366
ユーザーを登録する	366
ユーザーを削除する	367
ユーザー情報を編集する	369
ユーザー名称を変更する	371
生年月日を設定する	371
画像を設定する	372
免許証の満了日を設定する	373
保険の満了日を設定する	374
オリジナルの設定をする	375
お知らせ表示について	376
メニュー設定	379
メニュー設定	380
オープニング画面の設定	381
オープニング画面の設定	382
製品を廃棄・譲渡・転売するときは	383
データを消去 (初期化) する	384
便利な機能 (アクセサリ) の使いかた	387
システム例	388
リモコンを使う (別売)	389
リモコン操作時の注意	389
各部の名称と働き	390
後席リモコン (2ZONE対応AVリモコン) を使う	392
電池の入れ替えかた	394
文字を入力する (RCB-165-540のみ)	395
3D地図の角度を変える	397
VTR機器を組み合わせる (別売)	398
ビデオとのつなぎかた	398
ビデオを観るには	399
リアモニターを使う (別売)	400
リアモニターに表示される画面について	400
前席とリアモニターで別々のソースを選択する (2ZONE)	402
リアモニターの映像 (後席ソース) を操作する	405
リアカメラシステムを使う (別売)	406
リアカメラシステムの使いかた	407
ガイド表示について	409
音声で操作するには (ボイスコントロール)	414

音声操作について	414	カントリーコード一覧	493
正しく認識させるために	415	ボイスコントロールで操作できる言葉	495
ボイスコントロールの入りかた	415	ナビゲーションモードで操作できる言葉	495
知っておきたい言葉	416	オーディオモードで操作できる言葉	504
音声操作のヒント	417	お手入れ	511
音声操作例	417	ディスクのお手入れ	511
メモリーカードの使いかた (別売)	422	本体のお手入れ	511
SDメモリーカード/メモリースティックについて	422	TVアンテナのお手入れ	512
メモリーカードのデータを編集する	424	保証書とアフターサービス	513
地上デジタル放送の視聴のしかた (別売)	449	仕様	514
選局する	451	構成内容	516
チャンネル番号を入力して選局する	451	商標について	517
番組表 (EPG) から選局する	452	暗証番号照会申込書	519
放送局を登録する	452	索引	520
放送局を自動的に登録する (オートストア)	453		
地上デジタル放送とアナログ放送の設定をする	454		
エリアを切り替える	456		
メール情報を初期化する	457		
困ったときに	459		
自転車位置の誤差と修正方法について	460		
自転車位置がずれている場合があります	460		
自転車位置のずれをなくす効果的な方法	460		
3Dセンサーによる上下道路判定について	461		
自転車位置の精度について	462		
故障かなと思ったら	465		
ナビゲーション関連	465		
オーディオ関連	466		
リアカメラシステム	470		
その他	470		
よくある質問について (Q&A)	471		
ナビゲーション編	471		
オーディオ編	473		
エラーメッセージ一覧	475		
付録	479		
地図データについて	480		
市街地図収録エリア一覧	483		
VICSシステムの間い合わせ先	489		
VICS情報有料放送サービス契約約款	490		

Memo

ナビゲーション編

地図の操作

地図画面の操作について説明しています。
地図を3Dで表示したり、向きを変えて
表示したりできます。

目次

地図を動かす（スクロール）	16
現在地を表示する	17
地図を縮小、拡大する	18
地図の向きを変える	22
地図の表示方法を変える	23

地図を動かす（スクロール）

地図を好きな方向に自由に動かすことができます。
スクロール地図の表示内容については、「スクロール時の地図表示」(P.35) をご覧ください。

1 見たい方向の画面の端をタッチする

画面をタッチすると、タッチした場所が画面のセンターに移動（スクロール）します。また、画面をタッチし続けると、タッチしている方向に地図が移動（スクロール）し続けます。

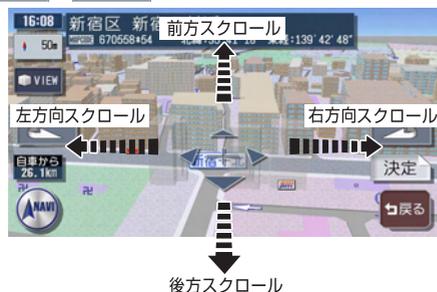
2D地図のスクロール



タッチポイントの目安
(表示はされません。)

3D地図のスクロール

や をタッチして、3D地図を回転表示することができます。



アドバイス

- ・ 走行中は1ステップのスクロールとなり、連続したスクロールはできません。
- ・ 市街地図表示で走行中のときは、スクロールはできません。

2 現在地の地図に戻るには、**現在地**を押す

現在地を表示する

ナビゲーションの設定途中の画面、スクロール先の地図画面などやオーディオ画面であっても、現在地の地図画面を表示させることができます。

現在地の地図画面が表示されている状態で **現在地** を押すと、現在地の地名などを表示します。表示内容については、「スクロール時の地図表示」(P.35) をご覧ください。

1 **現在地**を押す



現在地の地図画面を表示します。

地図を縮小、拡大する

10mスケールの詳細な市街地図から、256kmスケールの日本全国地図まで、16段階に拡大／縮小して表示します。

2画面で表示している場合は、左地図のスケールが変更されます。右地図のスケールを変更するには、「右地図の縮小、拡大について」(P.20)をご覧ください。

お知らせ

- 道路拡張などで幅員が変更された道路については、表示された地図と異なる場合があります。
- 一部地域では、市街地図の収録エリア内でも表示しない場合があります。

1 地図を広く見たい場合は **広域** を押す
 詳しく見たい場合は **詳細** を押す



画面下にスケールバーが表示されます。

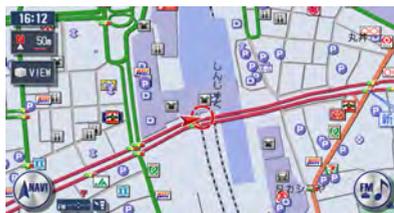
スケールバー

スケールの表示例 (2D)

広域地図256km



詳細地図50m



市街地図50m



市街地図10m



地図尺度

■市街地図があるエリアの場合 (16段階)

市街地図：10m、25m、50m

通常地図：50m、100m、200m、500m、1km、2km、4km、8km、16km、32km、64km、128km、256km

■市街地図がないエリアの場合 (15段階)

通常地図：10m、25m、50m、100m、200m、500m、1km、2km、4km、8km、16km、32km、64km、128km、256km

フリーズームについて

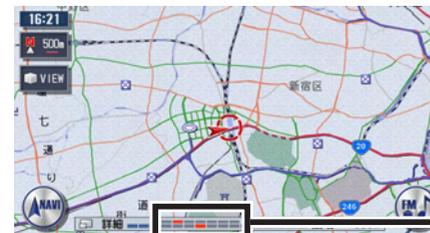
スケールを細かく設定できます。

お知らせ

- 市街地図50mスケールと通常地図50mスケールの間、および256kmスケールはフリーズームできません。

1 **広域** か **詳細** を押し続ける

フリーズームとなり、スケールを細かく設定できます。



フリーズーム用のスケールが表示されます。

右地図の縮小、拡大について

2画面表示の右地図のスケール変更は、右画面を選択してから行います。

1 右地図をタッチする

右地図が選択状態となります。

2 〔広域〕か、〔詳細〕を押す



右地図の表示方法を変更できます。

アドバイス

- 〔3D地図〕をタッチした場合は、〔角度調整〕をタッチして視点の角度を調整することもできます。(P.303)
- 右画面の方位マークをタッチすると、右地図の向きを変更できます。(N-UP/H-UP切替)

3 〔戻る〕をタッチする

スケールバーが消え、通常の2画面表示に戻ります。

しばらく操作しなくても、自動的に通常の2画面表示に戻ります。



走行中の地図表示について

！ お願い

- 出発地と目的地周辺では、細街路や地図データで幅3.3～5.5mの一般道を、紫色の線で経路表示します。また、これらの経路は交通規制（一方通行や右左折禁止など）の情報がない道路を含みますので、必ず実際の交通規制や道路標識などに従って走行してください。
- 走行中は安全のため細街路を表示しません。ただし、200mおよび100mスケールで停止中、細街路走行中（50mスケールでは細街路以外の道路走行中も表示されます）は細街路を表示します。200mスケールで表示されるのは一部の細街路のみです。細街路表示は、地図のスクロール中は消えます。
- 市街地図の表示中に、車が市街地図の収録エリア外に出たときは、同じスケールの通常地図で表示されます。
- 市街地図の表示中に、市街地図と通常地図の境界付近を走行中の場合には、市街地図収録エリア外の部分がグレーの背景で表示されます。
このような状態が続く場合には、〔広域〕でスケールを切り替えて通常地図にしてください。

地図の向きを変える

地図の向きを進行方向上向き（ヘディングアップ）、または北方向上向き（ノースアップ）に変更できます。

3D地図では、地図の向きは変更できません。

1 方位マークをタッチする

タッチするたびに、地図の表示方向が進行方向上向き、北方向上向きの表示に切り替わります。

 : 進行方向上向き
(ヘディングアップ : H-UP)

 : 北方向上向き
(ノースアップ : N-UP)



2画面表示では、右地図の方位マークにタッチして、右地図の向きを変更できます。

地図の表示方法を変える

地図の表示方法を変更できます。

1 VIEWをタッチする



2 表示方法をタッチする



選択した表示方法で地図が表示されます。

現在選択可能な表示方法のタッチキーのみが表示されます。

VIEW設定 : 地図表示に関する設定ができます。詳しくは、「**VIEW設定**」(P.301) をご覧ください。

軌跡の保存 : 軌跡（今までに走行した道のり）を保存しておくことができます。

保存軌跡の表示 : 保存した軌跡を地図画面上に表示します。

お知らせ

- 「3D地図」、「2D地図」は、2画面のときは、左画面の設定となります。右画面の設定については、「**右地図の縮小、拡大について**」(P.20) をご覧ください。

VIEWキーの表示について

市街地図が表示できるエリアでは、VIEWキーの表示イラストが変わります。

-  VIEW : 市街地図表示エリア
-  VIEW : スクエアビュー表示エリア
-  VIEW : 上記以外のエリア

地図表示の種類

地図表示には、以下の種類があります。

1画面

画面を分割しないで表示します。



AV2画面

地図画面（2D/3D）とオーディオ画面を同時に表示します。



3D地図

立体地図を表示します。



2画面

画面を左右に分割して表示します。



2D地図

平面地図を表示します。



ハイウェイ

ハイウェイモードを表示します。



シティ

シティモードを表示します。



スクエアビュー

スクエアビューを表示します。



2画面表示について

右側の画面をタッチすると、右地図のスケールや地図の表示方法、地図の向きなどを変更できます。操作については、「右地図の縮小、拡大について」(P.20)をご覧ください。

- ・割り込み表示などは左画面に表示されます。また、スクロールなどの操作も左画面で行うことができます。

AV2画面表示について

画面をナビゲーションとオーディオの分割画面で楽しむことができます。分割方法を、1/12画面・1/8画面・均等画面右・均等画面左から選択できます。ラジオなど映像のないソースのときには、オーディオ画面は均等画面右のみです。AV2画面表示中は、以下の制限事項があります。

- ・テレビやDVDビデオなどの映像画面は、走行中は表示されません。
- ・メニュー操作時などは、一時的にAV2画面表示は解除されます。
- ・VICSアイコンの文字情報表示はできません。
- ・地図スクロール時、スクロール先の情報表示はされません。(左右均等分割時のみ)

映像画面の大きさを変更する

テレビやDVDビデオなどの映像画面は、大きさを変更できます。

映像画面をタッチすると、AV2画面の切り替え（1/12画面・1/8画面・均等画面右・均等画面左）ができます。

地図画面は、2D地図か3D地図で表示されます。

1 AV2画面表示の状態で、映像画面をタッチする

分割タイプ選択メニューが表示されます。

2 表示させたい大きさをタッチする



AV2画面表示中に \square を押すと、映像画面が全画面表示となります。再度 \square を押すか、**現在地**を押すと、AV2画面表示となります。

1/12画面



※1/12画面と1/8画面の映像画面は右上に表示されます。

1/8画面



均等画面右



均等画面左



3D表示について

3D表示中、スケールを「市街地図」にすると、ビルなどの建物は立体表示されます。

3D地図のアングル（視点）の変更については、「**VIEW設定**」(P.301)をご覧ください。

3D地図の空には、星座を表示できます。詳しくは、「**画面設定**」(P.288)をご覧ください。



ハイウェイモードの表示について

高速道路、都市高速道路などを走行中に表示される画面です。

インターチェンジ、ランプ、ジャンクション出口までの合計料金などの情報が表示されます。

お知らせ

- ハイウェイモード画面が自動的に表示されるのは、以下の条件を満たしている場合のみです。

「**VIEW設定**」(P.301)のハイウェイモード自動切替が「**する**」に設定されている目的地が設定されている

ルート誘導中に高速道路、都市高速道路、一部の有料道路を走行している

以上の条件を満たしていない場合は、VIEW選択画面から手動で表示してください。

- 料金表示は、一部の有料道や変則的な料金体系の高速道路には対応していない場合があります。また、ETC割引などの変則的な料金体系には対応しておりません。非対応の道路がルート中に含まれている場合には、料金が正しく表示されないことがあります。
- 道路の開通時期によっては、料金が表示されなかったり、実際とは異なる料金を表示することがあります。このような場合には、実際の料金に従ってお支払いください。

■ハイウェイモードの画面

ハイウェイモードの背景はイメージ図です。実際に走行している道路とは形状などが異なります。



- 次の施設、前の施設をタッチすると、前後の施設情報（2005年10月現在）を見ることができます。戻るをタッチすると、現在地からのハイウェイモード画面に戻ります。
- 施設名称をタッチすると、SA/PA図または分岐図が表示されます。分岐図はルート誘導中のみ表示されます。SA/PAをタッチしても、SA/PA図を表示できません。
- ルート誘導時のハイウェイモードでは、全てのリスト上のSA/PAの詳細情報を表示できます。
- 高速道路の途中からルート誘導した場合、出口までの料金は表示されません。
- オートルートが行われると、ハイウェイモードは一時的に解除されます。
- 右画面の地図は、進行方向上向きでの2D / 3Dで表示され、縮小 / 拡大できます。
- ハイウェイモードを中止するには、**現在地**を押してください。

■ルート誘導中のSA/PA 情報と分岐図について

●SA/PA図

サービスエリアやパーキングエリアの施設情報は、約2km手前から自動的に表示されます。

通常のハイウェイモード画面で施設名称をタッチして表示させることもできます。SA/PA内では、ハイウェイモードを表示できません。また、ハイウェイモード中にSA/PA内に進入すると、ハイウェイモードは解除されます。（ただし、SA/PA内の道路状況によっては、解除しない場合もあります。）



●分岐図

分岐図は、ジャンクションまたは高速道路 / 有料道路の出口の約2km手前から自動的に表示されます。分岐図はあくまでもイメージであり、実際の形状とは異なる場合があります。

分岐図はルート誘導中のみ表示されます。



●料金案内について



シティモードの表示について

ルート誘導時の一般道走行中に表示される画面です。

これから曲がる交差点の情報など、4つの情報を表示します。

- 目的地と目的地までの料金
- 3つ先の案内地点
- 2つ先の案内地点
- 1つ先の案内地点

お知らせ

- シティモード画面が自動的に表示されるのは、以下の条件を満たしている場合のみです。
 - 「VIEW設定」(P.301) のシティモード自動切替が「する」に設定されている
 - 目的地が設定されている
 - ルート誘導中に一般道を走行している
- 以上の条件を満たしていない場合は、VIEW選択画面から手動で表示してください。

■シティモードの画面



- 「次の案内」をタッチすると、1つ先の案内地点の情報を見ることができます。表示できる情報は、現在地から約50km以内となります。「前の案内」をタッチすると、1つ前に戻ります。「戻る」をタッチすると、現在地からのシティモード画面に戻ります。
- 都市高速道路の入口約300m手前では、都市高速道路入口イラストが割込表示されます。(道路形状などの条件により、表示されない場合もあります。)
- オートルートが行われると、シティモードは一時的に解除されます。
- 右画面の地図は、進行方向上向きで2D / 3Dで表示され、縮小 / 拡大できます。
- シティモードを中止するには、「現在地」を押してください。

スクエアビューの表示について

一般道および都市高速道路走行中の画面を、よりリアルな3D実写風景で表示します。

お知らせ

- スクエアビュー画面が自動的に表示されるのは、以下の条件を満たしている場合のみです。

「VIEW設定」(P.301) のスクエアビュー自動切替が「する」に設定されている
 ルート誘導中に収録対象の一般道、都市高速道路を走行している
 以上の条件を満たしていない場合は、VIEW選択画面から手動で表示してください。

■スクエアビューの画面

スクエアビューでは、自転車位置から約300m先までの建物などが表示されます。建物などの形状、位置、色などは実際のものとは異なる場合があります。また、高架道路が正しく表示されない場合があります。



- 高速道路と一般道が近接している場合は、一般道走行中にスクエアビューが表示されなかったり、近接している高速道路のスクエアビューを表示してしまう場合があります。また、高速道路を走行中に近接している一般道のスクエアビューを表示してしまう場合があります。
- スクエアビュー表示中に対象外の道路に入ると、スクエアビューは終了します。
- スクエアビュー対象エリアの境界では、スクエアビューへの表示・終了の切り替えが頻繁に発生する場合があります。
- 高速道路ではルート誘導中のみスクエアビュー表示できます。
- 一般道路のスクエアビュー表示中は、方面看板は表示されません。
- 右画面の地図は、スケールと向きを変更できます。また、3D表示もできます。
- 「視点高」をタッチすると、地図を上空から見たイメージになります。



- スクエアビューを中止するには、「現在地」を押してください。

■スクエアビュー整備対象地域

札幌市、仙台市、さいたま市、東京23区、川崎市、横浜市、千葉市、名古屋市、大阪市、京都市、神戸市、広島市、福岡市、北九州市の中心部にて、主要一般道路および全国都市高速道路（※）が対象。

（※） 首都高速道路

名古屋高速道路

阪神高速道路（湾岸垂水線を除く）

広島高速道路

福岡高速道路

北九州高速道路

ただし一部の区間でスクエアビューを表示しない箇所があります。

抜け道を表示する

一般道路の走行中に、抜け道を表示します。

詳しくは、「VIEW設定」(P.301)をご覧ください。

ナビゲーション編

地図の見かた

地図画面に表示される情報やルート案内中の画面表示などについて説明しています。

目次

地図画面の見かた	34
スクロール時の地図表示	35
ルート誘導中の地図表示	36
VICS情報画面	40
地図凡例一覧	41
ランドマーク一覧	43

地図画面の見かた

地図画面には、いくつかの種類があります。各々で表示される情報などが違います。

■現在地

現在地の地図を表示します。地図は車の走行に合わせて移動します。

■スクロール地図

現在地から任意の地点へ移動させた地図です。

表示内容については、「スクロール時の地図表示」(P.35)をご覧ください。

■ルート誘導中

ルートを設定して誘導を開始したときの地図表示です。

表示内容については、「ルート誘導中の地図表示」(P.36)をご覧ください。

⚠警告

- 安全のため、運転者は走行中に操作しない
前方不注意になり、交通事故の原因となるおそれがあります。
- 実際の交通規制に従って走行する

ナビゲーションによるルート計算では、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により、不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。

出発地や目的地周辺では、細街路や地図データ上の幅3.3～5.5mの一般道を紫色の線で表示します。これらの道路は交通規制（一方通行や右左折禁止など）の情報が無い道路を含みますので、必ず実際の交通規制や道路標識などに従って走行してください。

スクロール時の地図表示

地図表示を移動（スクロール）しているときは、スクロール先の地名とマップコードが表示されます。

スクロール先の地名表示は、スケールにより表示内容が変わります。

市街地図収録エリアの10m～500mスケール：市区町村名+町名+丁目名
それ以外のスケール：都道府県名+市区町村名

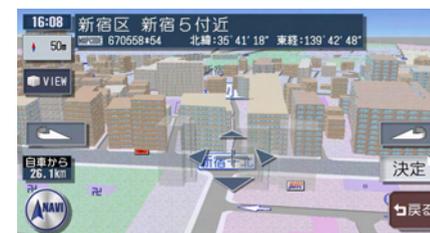
2D地図表示のとき



タッチすると現在地を表示します。

タッチすると地点メニューが表示され、目的地として設定できます。

3D地図表示のとき



ルート誘導中の地図表示

目的地を設定し、ルート誘導を開始したときに表示されます。

自転車位置から目的地までのルート距離

ルート外を走行中は、目的地までの直線距離が表示されます。



到着予想時刻^{※1}

24時間以上かかる場合は、黄色で表示されます。

計算の基準となる走行速度は、「到着予想速度設定」(P.306)で設定されています。

※1 到着予想時刻の算定基準となる平均速度の変更は、「到着予想速度設定」(P.306)をご覧ください。

※2 次の案内地点情報は、入口や出口までの距離が近いときや、案内すべき交差点が付近にある場合には表示されない場合があります。

交差点での表示案内

交差点の700m手前からレーンガイド、方面看板案内を表示します。

各画面とも、「案内消し」をタッチすると、表示案内を消します。

レーンガイドと方面看板案内の表示/非表示を切り替えることができます。詳しくは、「誘導設定」(P.304)をご覧ください。

レーンガイド



方面看板案内



レーンガイド+方面看板案内



地図の見かた

交差点表示

ルート誘導中の交差点表示を「拡大」、「オートスケール」、「地図」から選択できます。

各画面とも、「拡大消し」または「拡大消し」をタッチすると、通常の地図画面に戻ります。「拡大」、「オートスケール」、「地図」のどのモードの場合にも、都市高速道路の入口約300m手前ではイラスト表示して案内します。(道路形状などの条件により、表示できない場合もあります。)

交差点表示の設定については、「誘導設定」(P.304)をご覧ください。

■「拡大」

交差点や都市高速入口の約300m手前で、拡大して案内します。

交差点の手前



都市高速入口の手前



立体交差点の手前



■「オートスケール」

交差点の約300m手前で100mスケールに、約140m手前で50mスケールに変わり、表示案内します。

100mスケール



50mスケール



サイドワイド機能について



「オートスケール」誘導の場合に、進行方向上向きで地図を表示していると、約300m手前で曲がる方向を広く表示するように地図が左右に移動します(サイドワイド機能)。ただし、方面看板が表示されているときの左折案内では、地図は移動しません。

地図の見かた

■「地図」

表示されている地図のまま表示案内します。



VICS情報画面

VICS情報が表示された地図画面

文字表示
すべてのスケールで表示します。(地域によっては、文字情報は発信されない場合があります。)

渋滞情報を線で表示
赤色:渋滞(1km以下のスケールで表示)
オレンジ色:混雑(1km以下のスケールで表示)
緑色:順調(市街地図を除く200m以下のスケールで表示)

受信マーク表示
FM多重放送と、光・電波ビーコンの情報提供時刻を表示します。

駐車場表示
1km以下のスケールで表示

VICS情報の受信マーク



VICS情報のランドマーク

事故	故障車	障害物・路上障害	工事
凍結	作業	通行止・閉鎖	片側交互通行
チェーン規制	進入禁止	駐車場 空車	駐車場 満車
駐車場 混雑	駐車場 不明	駐車場 閉鎖	対面通行
車線規制	その他の情報・規制	徐行	入口閉鎖
大型通行止め	入口制限	速度規制 10km/h	速度規制 20km/h
速度規制 30km/h	速度規制 40km/h	速度規制 50km/h	速度規制 60km/h
速度規制 70km/h	速度規制 80km/h	パーキングエリア 空車	パーキングエリア 満車
パーキングエリア 混雑	パーキングエリア 不明	パーキングエリア 閉鎖	

地図凡例一覧

凡例の色は、印刷の都合上、本機で表示される色と異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

市街地図凡例

凡例は、画面色が「昼画面の地図色1」の場合の色です。

	街区(A)		学校の敷地
	街区(B)		工場の敷地
	街区(C)		駅(地上)
	街区(D)		官公署
	街区(E)		病院
	街区(F)		学校
	水系		鉄道敷地
	工場の敷地		ランプ出口、ランプ入口の矢印
	高層集合住宅		歩道
	工場・銀行・ビル・タンク・舗装地		庭園路
	トンネル		その他道路
	一般装飾線 道路の地下部分		有料道路
	都道府県界		中央分離帯
	郡・市(指定市含む)・町・村・支庁 界・町名・字界/町(丁)・大字界		娯楽デパート
	水門		ホテル
	料金所		植栽地
	市街地図背景		山林
	フェリー航路/その他旅客線航路		芝生などその他緑地
	砂地		堤外地、湿地
	一般国道、主要地方道		路線
	舗装地その他敷地		ビル等
	病院の敷地		一般家屋
			一方通行

地図の見かた

一般地図凡例1

凡例は、画面色が「昼画面の地図色1」の場合の色です。

	都市間高速道路		フェリー航路・航路(※)
	都市高速道路		抜け道
	有料道路・準都市高速道路		0m以上1000m未満
	国道		1000m以上1500m未満
	主要地方道		1500m以上2000m未満
	都道府県道		2000m以上2500m未満
	幹線		2500m以上3000m未満
	その他案内道		3000m以上3500m未満
	導入路		3500m以上4000m未満
	細街路1	※フェリー航路・航路は、3D地図では表示しません。	
	細街路2		

一般地図凡例2

凡例は、画面色が「昼画面の地図色1」の場合の色です。

	水系		公立図書館、美術館・博物館、文学館、科学館・資料館、ホール・劇場・文化施設
	市街地		都道府県庁、市役所、町村役場、区役所、青年の家、官公署、裁判所、森林管理所の敷地、保健所、皇室施設、その他の公共施設、公民館
	ポリゴン内地面		病院
	公園、庭園、緑地、植栽地、山林、牧場、観光果樹園、観光牧場、観光農園		警察署
	工場の敷地、墓地、病院の敷地、その他の宗教施設、体験・学習館		ホテル・公共宿泊施設
	射撃場、乗馬、サイクルスポーツセンター、ゴルフ練習場、その他スポーツ施設、総合スポーツ公園、陸上競技場、野球場、サッカー場、ラグビー場、テニスコート		道の駅
	鉱山・砂地		駅
	学校、テーマパーク、史跡・名勝、天然記念物、陵墓、動物園、植物園、水族館、遊園地、総合リゾート		駐車場
	堤外地、湿地		高層集合住宅
	空港の敷地、民間飛行場の敷地、ヘリポートの敷地、自衛隊、米軍		私鉄、モノレール、新交通、ケーブルカー、ロープウェイ
	工場、鉄道、その他鉄道施設、その他施設、発電所・変電所、刑務所、研究所、浄水場・終末処理場、倉庫、公設の研究所		新幹線、JR線、第3セクター、貨物線、鉄道側線部
			私鉄、地下鉄(地上)路線、モノレール、新交通、ケーブルカー、ロープウェイ
			防波堤
			国境線、都道府県界
			郡・市(指定市含む)・町・村・支庁界
	その他の娯楽施設、展望台、健康ランド、ボウリング場、体育館、ヨットハーバー・マリナー、競艇場、物産館・観光市場、専門店、市場、複合商業施設、飲食店・レストラン、ショッピングセンター、スーパー、DIY、百貨店、温泉		

ランドマーカー一覧

ランドマーカーのデザインおよび名称などは、変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

地図ランドマーカー

	都道府県庁		ホテル		総合スポーツ公園
	市役所・区役所		公共宿泊施設		美術館
	町役場・村役場・その他役所関係		デパートなど		陵墓・博物館など・その他宗教施設
	官公署		ショッピング街		図書館
	裁判所		衣料品店		ホール
	空港・民間飛行場		駐車場		牧場・観光牧場
	ヘリポート		道の駅・旅の駅		競輪・競馬・競艇
	フェリー乗り場		JA		主要都市
	灯台		クラリオン関連会社		温泉
	港		城・城跡		銭湯
	インターチェンジ		寺院		公園・庭園
	ランプ		神社		史跡・名勝
	サービスエリア		教会		霊園・墓地
	パーキングエリア		ゴルフ場		海水浴場
	料金所(高速・有料道)		ゴルフ練習場		山岳
	信号機		遊園地		コスモ石油
	トンネル		テーマパーク		JOMO
	警察署		動物園		出光
	駐在所・交番		植物園		エネオス
	消防署		水族館		エッソ石油
	刑務所		プール		九州石油
	病院		観光遊覧船乗り場		昭和シェル石油
	大学		健康ランド		キグナス石油
	短期大学		展望台		ゼネラル石油
	高校・高専		ボーリング場		モービル石油
	中学校		スタジアム・スポーツ施設		ファミリーマート
	小学校		野球場		ローソン
	幼稚園		テニスコート		セブンイレブン
	保育園		乗馬		サークルK
	その他学校		ヨットハーバー・マリナー		サンクス
	郵便局		体育館		ミニストップ
	自衛隊		モータースポーツ施設		デイリーヤマザキ
	米軍		サイクルスポーツセンター		セーブオン
	企業・法人・その他の公的施設・工場・研究所など		射撃場		セイコーマート
			その他スポーツ施設		ポプラ
			キャンプ場		
			スキー場		

地図の見かた

	スリーエフ		その他金融機関		パジェットレンタカー
	am/pm		ホンダベルノ		ジャパンレンタカー
	その他コンビニエンスストア		ホンダプリモ		トヨタレンタカー
	ロイヤルホスト		ホンダクリオ		マクドナルド
	デニーズ		スバル		モスバーガー
	すかいらーく		日産レッドステージ		ケンタッキーフライドチキン
	ガスト		日産レッド&ブルー		吉野家
	ジョナサン		日産ブルーステージ		ロッテリア
	パーミヤン		マツダ		ファーストキッチン
	藍屋		アンフィニ		ミスタードーナツ
	夢庵		マツダオートザム		CoCo壱番屋
	CASA		スズキ		小僧寿し
	リンガーハット		いすゞ		その他ファーストフード
	COCO'S		ダイハツ		西友
	ジョイフル		トヨタ		ジャスコ
	その他ファミリーレストラン		ネットトヨタ		ダイエー
	スーパーオートバックス		レクサス		イトヨーカ堂
	スーパーオートバックス		三菱自動車		丸井
	アイエーハット		三菱ふそう		高島屋
	コクピット		日産ディーゼル		三越
	タイヤ館		日野自動車		スーパー・商業施設など
	オートテック		フォード		ディスカウントストア
	オートハローズ		ヤナセ		家電店
	オートアールズ		フォルクスワーゲン		DIY
	タイヤセレクト		アウディ		各種学校
	ジェームス		その他カーディーラー		NTT
	その他カー用品店		エックスレンタカー		結婚式場
	りそな銀行・埼玉りそな銀行		オリックスレンタカー		マンション
	三井住友銀行		ニッポンレンタカー		団地・公営団地
	三菱東京UFJ銀行		マツダレンタカー		
	みずほ銀行		ジャパレン		
			ニッサンレンタカー		

ハイウェイモードのSA/PA情報

SA/PA情報のマークのデザインおよび名称などは、変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

	スナックコーナー		モービル石油
	お土産コーナー		九州石油
	休憩所		エネオス
	インフォメーション		キグナス石油
	FAX		ゼネラル石油
	ポスト		昭和シェル石油
	障害者用トイレ		出光
	トイレ		エッソ石油
	宿泊・休憩施設		コスモ石油
	お風呂		JOMO
	コインランドリー		その他
	キャッシュディスペンサー		ガソリンスタンド
	シャワー		

Memo

目的地を探す

本機では、さまざまな方法で目的地を検索できます。

目次

目的地ボタンから目的地を探す	48
操作メニューから目的地を探す	89

目的地ボタンから目的地を探す

本機に収録されているデータから、効率良く目的地を探し出すことができます。

1 探すを押す

目的地メニューが表示されます。

2 目的地を検索する方法を選択してタッチする



各検索項目が表示されます。

以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

タッチキー	項目名	検索の内容	参照ページ
	電話番号で検索	目的地の電話番号を入力して、その番号の施設を検索できます。	P.50
	住所で検索	住所データの中から、目的地を検索できます。	P.51
	施設名称で検索	行きたい施設の名称を入力して、目的地を検索できます。	P.54
	ジャンルで検索	大/中分類からジャンルを選択し、選択したジャンルに該当する施設が検索できます。	P.58
	登録リストで検索	登録リストから、目的地を検索できます。	P.62
	周辺で検索	自車位置や目的地などの周辺の施設を検索できます。	P.65
	TV・雑誌で検索	TV番組や雑誌で紹介されたお店などを目的地として検索できます。	P.74

タッチキー	項目名	検索の内容	参照ページ
	最後の地図で検索	過去に表示した地図の地点を目的地として検索できます。	P.78
	FUN RINGから検索	FUN RINGメニューから目的地を検索することもできます。詳しくは、「FUN RINGメニューを使ってみよう」(基-P.98)をご覧ください。	基-P.98
	その他の方法で検索	その他に、以下の方法で目的地を検索できます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ハイウェイから探す ・緯度経度で探す ・郵便番号で探す ・マップコードで探す ・メモリーカードに登録した地点から探す ・スクエアビューから探す 	P.79 P.84 P.85 P.86 P.87 P.88
	自宅へ戻る	自宅として登録した地点を目的地として設定します	—

アドバイス

- ・走行中は、選択できる項目が限定されます。

電話番号から探す

目的地の電話番号を入力して、その番号の施設を検索できます。

お知らせ

- データの整備状況により、検索できない施設やピンポイントで検索されない施設があります。
- ピンポイントで検索できない施設の場合には警告音と共に「ピンポイントデータはありません…」とメッセージが数秒表示された後、地図を表示します。その場合の地図位置はあくまでも、おおよその位置であり、施設位置とは異なりますので十分ご注意ください。



1 目的地の電話番号を入力して「決定」をタッチする



目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は…「目的地を設定したら…」(P.92) をご覧ください。

▶ END ◀

■個人宅を検索する場合

- 入力した電話番号が個人宅の場合、プライバシー保護のため、名字入力画面が表示されます。名字を入力して「決定」をタッチしてください。名字とデータが一致していれば、地図と地点メニューが表示されます。一致していない場合は、入力した市内局番に該当する住所のリストが表示されます。そこから住所を入力して、地図と地点メニューを表示させることができます。
- 個人宅の名字入力において、複数の読みがある名字については、実際と異なる読み方で登録されている場合があります。

住所から探す

全国約3,350万件の住所データから、目的地を検索できます。住所がわからない場合は、地名を文字入力して位置を検索することもできます。

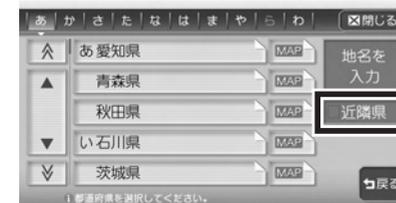
お知らせ

- 住所データの整備状況により、一部検索できない住所やピンポイントで検索できない住所があります。



1 目的地の都道府県をタッチする

通常の都道府県リスト



近隣県をタッチした場合の都道府県リスト



近隣県をタッチすると、自転車位置周辺の都道府県のみをリスト表示します。

アドバイス

- 「地名を入力」をタッチして、地名から検索することもできます。

2 市区町村、丁目の順に選択してタッチする

▶ NEXT ▶

3 番地、号の順に選択してタッチする



番地入力 : 番地・号を数字で直接入力できます。番地・号を続けて入力する場合は、間にハイフン（-）を入力してください。入力後は決定をタッチしてください。

MAP : 選択した場所の地図と地点メニューが直接表示されます。目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は… 「目的地を設定したら…」(P.92) をご覧ください。

▶ END ◀

地名を入力して探す

都道府県名や市町村名が分からなくても、地名から位置を検索できます。



1 地名を入力して決定をタッチする

検索結果がリスト表示されます。



地名の途中まででも検索できます。

2 目的の地名を選択してタッチする

番地リスト画面が表示されます。



・ 近隣の地名を入力しても、全都道府県の地名から検索されます。

3 番地・号をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は… 「目的地を設定したら…」(P.92) をご覧ください。

▶ END ◀

施設名称を入力して探す

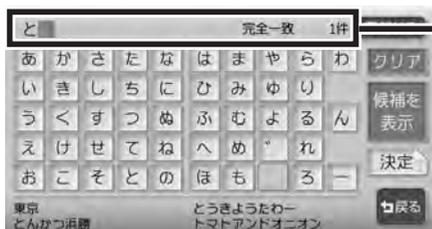
行きたい施設の名称から、位置を検索できます。

アドバイス

- 施設名称の一部からでも検索できます。ただし、すべての施設を省略した名称で検索できるわけではありませんので、できるだけ正式名称で入力してください。
- 入力文字数が少ないと、対象件数が膨大となるため、入力した文字に完全に一致する施設のみがリスト表示されます。入力文字数を多くすることにより、部分一致する施設まで検索できるようになります。



1 施設名を入力して「決定」をタッチする



名称の入力途中で検索対象が絞られた場合や、すべて同じ名称の場合には、入力中でも自動的にリストが表示されます。

検索結果がリスト表示されます。

アドバイス

- 入力した文字から予測される施設名や入力文字の候補が、画面下部に表示されます。候補の中から直接目的の施設を検索したり、文字列を入力したりできます。詳しくは「50音検索入力支援機能について」(P.56)をご覧ください。

2 目的の施設を選択してタッチする



施設に専用駐車場または契約駐車場がある場合は、施設名称の下に駐車場名が表示される場合もあります。

施設の情報が表示されます。
(P.57)

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は…「目的地を設定したら…」(P.92) をご覧ください。

▶ END ◀

50音検索入力支援機能について

入力支援機能は、以下の3つの機能を統合したものです。

- 以前に入力した文字列を簡単に再入力できる。
- よく入力されるであろう「県名」や「ブランドの名称」を簡単に入力できる。
- 有名施設であれば、入力の途中でも簡単に地図表示できる。

いずれの機能も画面下部に候補として表示されます。

■候補の文字列を入力する場合

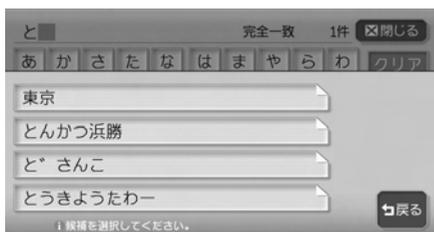
例：文字列「東京」を入力する場合

1 とをタッチする



候補が一覧表示されます。

2 候補をタッチし、東京をタッチする



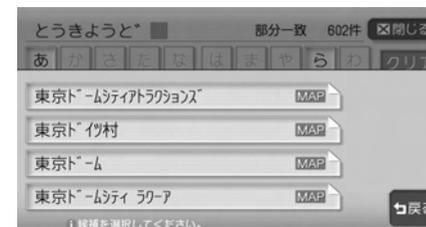
「とうきょう」が入力されます。

■地図が表示される場合

リストの中に「MAP」がある候補をタッチするとその施設を目的地とした地図と地点メニューが表示されます。

1 候補をタッチする

2 「MAP」がある候補を選択する

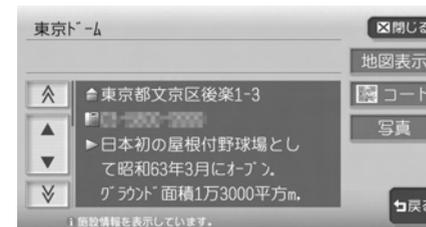


タッチした施設を目的地とした地図と地点メニューが表示されます。

END

施設情報について

リスト横の「情報」をタッチすると、施設の住所や電話番号などの情報が表示されます。



地図表示：施設の地図と地点メニューが表示されます。

コード：QRコードが表示されます。QRコードを利用して、施設の地図情報やガイド情報を携帯電話で確認することができます。詳しくは、「マップクリップ®を利用する」(P.166)をご覧ください。

写真：施設の写真が表示されます。

END

ジャンルから探す

大分類・中分類・小分類からジャンルを選択し、選択したジャンルに該当する施設が検索できます。ジャンルがよくわからない場合は、目的の施設のキーワードから検索することもできます。

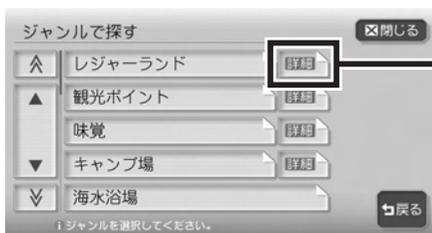


1 目的の施設のジャンル（大分類）を選択してタッチする



施設リストが表示されるまで、同様の手順を繰り返します。該当件数の多いジャンルを選択した場合は、都道府県や市区町村の選択画面が表示されます。

2 目的の施設のジャンル（中分類）を選択してタッチする

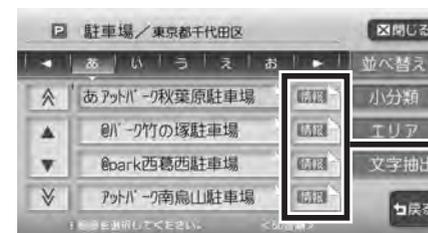


小分類のジャンルのリストが表示されます。



お好みのジャンルが見つからない場合は、**あいうえお** キーワード入力 をタッチしてジャンルを検索することもできます。

3 目的の施設を選択してタッチする



その施設の情報が表示されます。

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は… 「目的地を設定したら…」 (P.92) をご覧ください。



ジャンル検索リスト

大分類の項目と、そのジャンルに分類される中・小分類の例です。

大分類	内容・例
交通機関	交通に関する施設です。→ 駅・空港・フェリー乗り場
カー＆ドライブ	車に関する施設です。→ ガソリンスタンド・駐車場・カーディーラー・カー用品店など
遊ぶ・見る	レジャーに関する施設です。→ レジャーランド・観光ポイントなど
食べる・飲む	食事に関する施設です。→ 各種レストラン・ファミリーレストランなど
泊まる	旅行・宿泊に関する施設です。→ ホテル・旅館・ペンションなど
お店	各種のお店です。→ コンビニ・スーパー・ホームセンターなど
公共施設	公共の施設です。→ 役所・学校・図書館など
医療	各種病院や薬局です。→ 総合病院・内科・小児科など
金融機関	お金に関する施設です。→ 都市銀行・信用金庫など
その他	その他の施設です。→ 結婚式場・葬儀場など

検索結果画面表示について

施設によっては、以下のメッセージが表示される場合があります。

- 「ピンポイントのデータではありません。周辺の地図を表示します。実際の場所とは大きく異なる場合もあります。」

施設の実際の場所とは大きく異なる場合があるため、正確な場所であることを確認した上で目的地に設定する必要があります。

- 「施設入口地点を表示します。」

施設の入口地点であるため、目的地に設定すると誘導には適さない場所に案内される場合があります。

- 「経路誘導に最適な地点を表示します。」

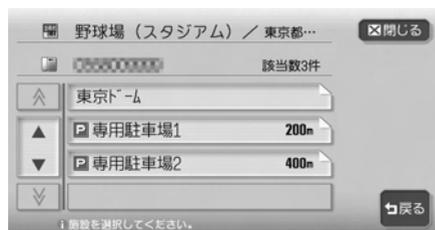
目的地に設定すると誘導に最適な場所に案内されます。

また、スキー場やスポーツ観戦などのジャンルで検索した場合に、目的の施設と誘導できる地点が離れている場合は、目的の施設地点とは異なる誘導地点が表示されます。この場合は、誘導地点が中心位置に、目的の施設の地点に黄色の旗が表示されます。



「ここに行く」をタッチすると、誘導地点までルート誘導します。

「ここに行く」をタッチ後、「経路情報」→「目的地表示」の操作を行うと、誘導地点を白色の旗で表示します。



施設によっては専用駐車場や契約駐車場の情報を合わせて持っており、目的地に選択した後、地図の表示の前にこのようなリスト画面が表示されることがあります。この場合、施設または駐車場を選択すると、それぞれの場所の地図を表示します。駐車場を選択した場合は、中心位置に駐車場地点が、目的の施設の地点に黄色の旗が表示されます。

キーワードを入力して探す

お好みのジャンルが見つからない場合は、キーワード入力からジャンルを特定することができます。

キーワードを入力すると、大分類、中分類、小分類に分類されていない多くのジャンルを選択することができます。



1 施設のキーワードを入力して「決定」をタッチする



キーワードの入力途中で検索対象が絞られた場合や、すべて同じ名称の場合には、入力中でも自動的にリストが表示されます。

キーワードに一致したジャンルがリスト表示されます。

アドバイス

- 入力した文字から予測されるジャンルの候補が、画面下部に表示されます。候補の中から直接目的の施設を検索することもできます。詳しくは、「50音検索入力支援機能について」(P.56)をご覧ください。
- 検索の結果で、一部施設の収録件数が少ないジャンルもあります。その場合は、別の類似名称のジャンルにデータが含まれていることがあります。

2 目的のジャンルを選択してタッチする



施設リストが表示されるまで、お好みのジャンルをタッチします。



3 目的の施設を選択してタッチする



目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は…「目的地を設定したら…」(P.92) をご覧ください。



登録リストから探す

登録リストに登録されている地点から、目的地を検索できます。

登録リストへの登録方法については、「地点を登録する」(P.118) をご覧ください。



1 目的のグループを選択してタッチする (グループ設定時のみ)



2 目的の登録地を選択してタッチする



目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は…「目的地を設定したら…」(P.92) をご覧ください。



登録リストの表示方法を変える

リストの順序を並べ替えたり、表示形式を変更したりできます。

■並べ替え

1 並べ替え をタッチする

並べ替えの方法が表示されます。

2 並べ替えの基準を選択してタッチする



日付順 : リストに登録した日付の新しい順に並べ替えます。

近い順 : 現在地からの距離の近い順に並べ替えます。

アイコン順 : 各登録地点に設定されているアイコンごとに並べ替えます。

50音順 : 名称の50音順に並べ替えます。

使用頻度順 : 使用頻度の高い順に並べ替えます。



選択した方法でリストが並び替えられます。

※画面は、 アイコン順 を選択した場合のもので。



■リストの表示形式を変える

1 リスト表示 をタッチする

リスト表示の方法が表示されます。

2 表示方法を選択してタッチする



- 通常リスト** : 通常のリスト表示です。
- 愛称リスト** : 愛称（ボイスコントロール時に使用します）が設定されている登録地のみをリスト表示します。
愛称リスト表示の状態に登録リストを終了しても、次回は通常リストでの表示となります。
- 画像リスト** : 各登録地点に設定されている画像を表示します。



選択した方法でリストが表示されます。
※画面は、**画像リスト** を選択した場合のものです。

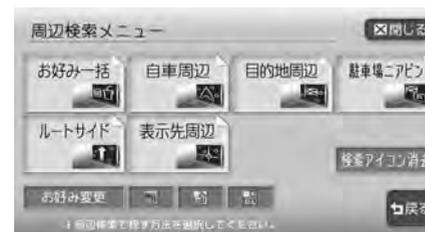
▶ END ◀

周辺の施設を検索する

自転車位置や目的地などの周辺の施設を検索できます。走行中も操作はできますが、検索された施設を目的地として設定することはできません。



1 検索方法を選択してタッチする



各検索画面が表示されます。

以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

タッチキー	項目名	検索の内容	参照ページ
	お好み一括検索	お好み最短リスト (P.122) に登録されているすべてのジャンルの施設を、自転車周辺で一括して検索できます。	P.66
	お好み最短検索	お好み最短リスト (P.122) に登録されているジャンルの施設を、ジャンルごとに検索します。	P.67
	自転車周辺検索	自転車、目的地、地図をスクロールさせた表示先周辺の施設をジャンルごとに検索できます。	P.69
	目的地周辺検索		
	表示先周辺検索		
	駐車場ニアピン	目的地に最も近い駐車場を検索できます。	P.70
	駐車場リレー検索	目的地として設定した駐車場が満車などで使用できない場合、その周辺の他の駐車場を探すことができます。	P.71

▶ NEXT ▶

タッチキー	項目名	検索の内容	参照ページ
	ルートサイド検索	目的地までのルート沿いの施設を、立寄地として設定できます。	P.72

 **アドバイス**

- ・目的地が設定されていない場合は、周辺検索メニューで選択できる項目は限定されず。

お好み最短の一括検索から探す

よく使うジャンルをお好み最短リストに登録しておく、そのすべてのジャンルの施設を一括して周辺検索できます。検索できるのは、周辺10km以内の地域で1ジャンルにつき5件までです。お好み最短リストに登録されているジャンルは、追加および変更ができます。詳しくは、「お好み最短リストへ登録する」(P.122)をご覧ください。



1 行きたい施設のジャンルをタッチする



ジャンルのキーをタッチすると、次の候補施設が表示されます。周辺に対象施設がないときは、そのジャンルはリストに表示されません。

現在地と選択した施設が表示されるスケールで、地図が表示されます。地図は北方向上向きで表示され、スクロールおよび向きの変更はできません。

2 施設の場所を確認して、「決定」をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は...  「目的地を設定したら…」(P.92) をご覧ください。



お好み最短から探す

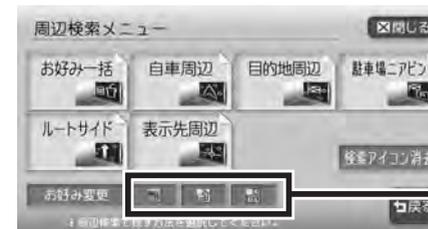
お好み最短リストに登録してあるジャンルの施設を、ジャンルごとに検索します。周辺100km以内の施設を、最大100件まで検索できます。お好み最短リストへの詳しい登録方法については、「お好み最短リストへ登録する」(P.122)をご覧ください。

 **アドバイス**

- ・周辺検索メニュー画面で目的地周辺／ルートサイド／表示先周辺を選択した場合にも、同様の操作ができます。



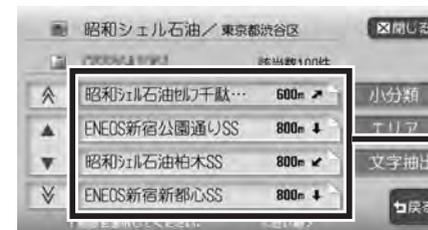
1 【お好み最短】から、行きたい施設ジャンルのアイコンをタッチする



選択したジャンルの施設リストが表示されます。

お好み最短

2 行きたい施設を選択してタッチする



自車位置からの距離と方向が表示されます。

自車位置と選択した施設が表示されます。



3 場所を確認して **決定** をタッチする



リスト上の前後の施設を表示します。
施設情報が表示された場合は、
タッチして施設の情報を確認できます。

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は… 「目的地を設定したら…」(P.92) をご覧ください。

▶ END ◀

自転車・目的地・表示先周辺から探す

自転車・目的地・地図をスクロールした表示先周辺の施設をジャンルで検索できます。自転車・目的地周辺では、周辺100km以内の施設を、最大100件まで検索できます。



1 目的の施設のジャンルを選択してタッチする

施設リストが表示されるまで、同様の操作を繰り返します。

2 目的の施設を選択してタッチする



※画面は自転車周辺検索の場合です。

選択中の施設名、自転車位置から
の距離と方向が表示されます。

自転車位置と選択した施設が表示されます。

3 場所を確認して **決定** をタッチする



リスト上の前後の施設を表示します。
施設の情報を表示します。
選択した施設によっては、表示され
ないことがあります。

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は… 「目的地を設定したら…」(P.92) をご覧ください。

▶ END ◀

目的地周辺の駐車場を探す（駐車場ニアピン）

目的地に最も近い駐車場を行き先に設定できます。目的地の半径800m以内にある駐車場を、最大10件まで検索できます。目的地までのルートが設定されていないと、この操作はできません。



- 地点メニューの**駐車場ニアピン**からも同様の操作ができます。



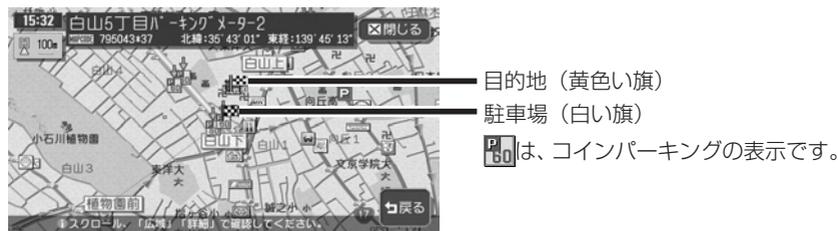
1 行きたい駐車場を選択してタッチする



自車位置と選択した駐車場を入れた地図が表示されます。

2 場所を確認して**決定**をタッチする

選択した駐車場までのルートが設定され、目的地は黄色い旗、駐車場は白い旗で表示されます。



次の操作は… 「目的地を設定したら…」(P.92) をご覧ください。



他の駐車場を探す（駐車場リレー検索）

ジャンル検索、お好み最短検索、駐車場ニアピンで目的地として設定した駐車場が満車などで使用できない場合に、その周辺の別の駐車場を探すことができます。ルートガイド終了時、またはルート外で目的地に約300mまで近づいたときに操作できます。



- 以下の場合には、駐車場リレー検索は解除されます。
目的地を解除または変更した場合
他の駐車場が表示されている状態で、車のエンジンスイッチを切った場合
一度目的地に近づいてから1km以上離れた場合

1 目的地に接近中の画面で、**他の駐車場**をタッチする

周辺の駐車場が地図上に10件まで表示されます。



2 行きたい駐車場を選択し、**決定**をタッチする

選択した駐車場までのルートが設定され、目的地は黄色い旗、駐車場は白い旗で表示されます。



- 一度行った駐車場は、アイコンが水色からグレーに変わって区別されます。ただし、目的地解除またはエンジンを切ることにより、区別は解除されます。

次の操作は… 「目的地を設定したら…」(P.92) をご覧ください。



ルート沿いの施設を探す

目的地までのルート沿いの施設を、立寄地として設定できます。
目的地までのルートが設定されていないと、この操作はできません。

お知らせ

- 立寄地は、目的地までのルート沿いにある施設です。経由地としては設定されません。
- ルートを再計算すると、立寄地は解除されます。



1 ジャンルを選択してタッチする

施設リストが表示されるまで、同様の操作を繰り返します。

2 目的の施設を選択してタッチする



自転車位置と選択した施設を入れた地図が表示されます。

施設名称、自転車位置からの距離、道路に対しての施設の位置（右または左）が表示されます。

3 場所を確認して「立寄地に設定」をタッチする



リスト上の前後の施設を表示します。

施設の情報を表示します。

ルート案内を開始すると、立ち寄る施設に「立寄地点」と表示されたマークが点灯し、約300m以内に近づくと、効果音で案内します。

次の操作は…「目的地を設定したら…」(P.92) をご覧ください。



検索アイコンについて

検索アイコンは、周辺検索で検索した施設のアイコンの上に矢印が付いたもので、500m以下のスケールで表示されます。

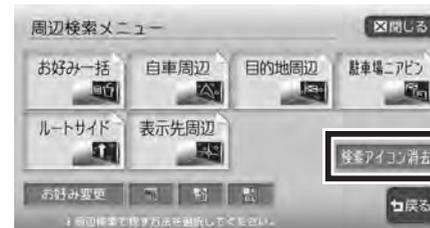


表示される検索アイコンの項目

駅	劇場・ホール・映画館	旅行	ベビー・子供用品	産婦人科・産院
空港	屋内アミューズメント	コンビニエンスストア	つり具店	皮膚科
フェリー乗り場	ゴルフ場	スーパー	役所	泌尿器科
カー用品店	つり	ディスカウント店	裁判所	眼科
ガソリンスタンド	スキー場	デパート	学校	耳鼻咽喉科
カーディーラー	その他のスポーツ	ショッピング街	郵便局	リハビリ科
レンタカー	おすすめのグルメ情報	アウトレットモール	警察機関	放射線科
駐車場	ファミリーレストラン	洋服店	消防機関	麻酔科
道の駅	ファーストフード店	スポーツショップ	図書館	気管食道科
中古・大型車販売	和食	家電量販店	公民館・カルチャーセンター	肛門科
オートバイ	洋食	ホームセンター	保健所	性病科
免許センター	中華・エスニック	カー用品店	福祉施設	美容外科
タイヤ販売	ラーメン屋	CD・DVD・ビデオ店	総合病院	はり・整体・マッサージ
レジャーランド	お弁当	本屋・文房具	病院・医院・診療所	動物病院・獣医師
観光ポイント	喫茶	洗濯	内科	薬局・薬店
味覚	お酒	靴・カバン	外科	漢方薬・薬草
キャンプ場	食堂	花・園芸	整形外科	都市銀行
海水浴場	焼肉	ペットショップ	形成外科	地方銀行
温泉・お風呂	焼鳥	美容・理容店	脳神経	信用金庫
神社・仏閣	郷土料理	家具・インテリア	精神神経	信用組合
公園・庭園	ホテル	宝石・貴金属店	小児科	労働金庫
スポーツ観戦	ビジネスホテル	時計・メガネ	歯科	郵便局
競輪・競馬・競艇	旅館	名産品	呼吸器	結婚式
巡礼ポイント	公共の宿	食品小売店	循環器	仏壇・仏具
美術・博物館・プラネタリウム	プチホテル・ペンション	自転車店	リウマチ・アレルギー	霊園・葬儀場
	ファッションホテル	おもちゃ・模型	胃腸科・消化器科	

■検索アイコンを消すには

周辺検索メニューの「検索アイコン消去」をタッチします。



TV・雑誌の情報から探す

TV番組や雑誌で紹介された施設を、目的地として設定できます。

TV・雑誌の情報を更新するには、「TV・雑誌情報の取り込み」(P.446)をご覧ください。

お知らせ

- メディアで紹介された施設をすべて収録しているわけではありません。レジャーランドなどの有名な施設でも収録されていない場合があります。
- 収録されている番組・雑誌は継続的に施設を紹介している特定のものです。今後は予告なく変更されることがあります。



1 検索方法を選択してタッチする



各検索画面が表示されます。

以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

タッチキー	項目名	検索の内容	参照ページ
	番組・雑誌名で検索	TV番組・雑誌の名前から施設を検索できます。	P.75
	ジャンルで検索	「食べる・飲む」「遊ぶ・見る」「泊まる」「買う」の4つのジャンルから検索できます。	P.76
	周辺で検索	自車、目的地周辺および地図をスクロールした表示先周辺にある施設を、ジャンルから検索できます。	P.77

TV番組・雑誌の名前から探す

目的の施設がどのTV番組・雑誌などで紹介されたかわかっている場合の検索方法です。



1 目的の番組または雑誌名をタッチする



選択した番組または雑誌で紹介された施設のリストが表示されます。

2 目的の施設をタッチする



紹介された番組・雑誌名、放送日または発売日が表示されます。番組の放送日はキー局の放送日であるため、地域によっては実際の放送日とは異なる場合があります。施設の情報を表示します。

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

アドバイス

- 施設リストで施設名称の横に表示されるアイコンは、その施設のジャンルを表します。
 : 食べる・飲む : 遊ぶ・見る : 泊まる : 買う

次の操作は… 「目的地を設定したら…」(P.92) をご覧ください。

END

ジャンルから探す

目的の施設を、ジャンルから検索します。

ジャンルは、大きく分けて「食べる・飲む」、「遊ぶ・見る」、「泊まる」、「買う」の4種類があります。



1 目的のジャンルをタッチする



詳細ジャンルリストが表示されます。

2 目的の詳細ジャンルをタッチする



施設リストが表示されます。

3 目的の施設をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は… 「目的地を設定したら…」(P.92) をご覧ください。

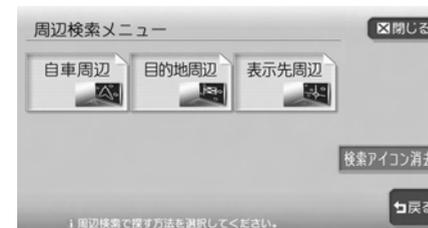


周辺から探す

自転車・目的地・地図をスクロールした表示先周辺の施設をジャンルで検索できます。



1 自転車周辺、目的地周辺 または 表示先周辺 をタッチする



ジャンル選択画面が表示されます。

2 目的のジャンルをタッチする



詳細ジャンルリストから絞り込みます。

自転車周辺、目的地周辺または地図をスクロールした表示先周辺の施設が検索され、結果がリスト表示されます。

3 目的の施設をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は… 「目的地を設定したら…」(P.92) をご覧ください。



過去の目的地から探す

過去に設定した目的地の一覧から、目的地を検索できます。



1 目的の地点を選択してタッチする



選択した地図と地点メニューが表示されます。

ここで表示される地点メニューには、**地点登録** は表示されません。

次の操作は… 「目的地を設定したら…」(P.92) をご覧ください。



ハイウェイから探す

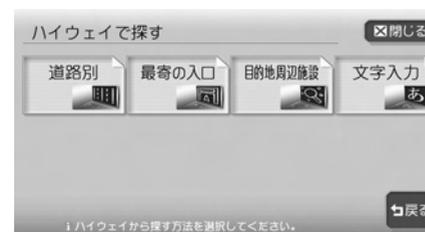
ハイウェイの施設を目的地として設定できます。



1 ハイウェイをタッチする



2 検索方法を選択してタッチする



各検索画面が表示されます。

以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

タッチキー	項目名	検索の内容	参照ページ
	道路別で検索	道路名から、ハイウェイの施設を検索できます。	P.80
	最寄の入口で検索	自転車位置から一番近いハイウェイの入口を検索できます。	P.81
	目的地周辺施設で検索	設定した目的地の周辺にあるハイウェイの出口を検索できます。	P.82
	文字入力検索	施設の名称を文字入力して、ハイウェイの施設を検索できます。	P.83

道路名から探す

ハイウェイの施設を道路名や路線図から検索して、目的地として設定できます。



1 目的の道路の種類を選択してタッチする



路線のリストが表示されます。

※ **高速道路** をタッチした場合でも、高速道路以外の有料道路が検索される場合があります。

2 目的の路線を選択してタッチする



3 目的の施設をタッチする



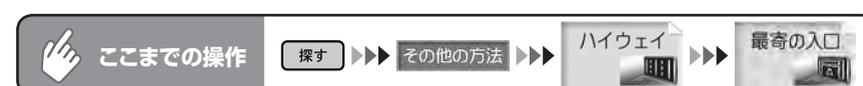
目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は… 「目的地を設定したら…」 (P.92) をご覧ください。



最寄りの入口から探す

自車位置から近い順にハイウェイの入口を検索して、目的地として設定できます。



1 行きたい最寄りの入口を選択してタッチする



自車位置と選択した入口を入れた地図が表示されます。

2 場所を確認して **決定** をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は… 「目的地を設定したら…」 (P.92) をご覧ください。



目的地周辺の施設を探す

目的地から近い順にハイウェイの出口を検索して、目的地として設定できます。
目的地が設定されていないとこの操作はできません。



1 目的の施設を選択してタッチする



目的地と選択した出口を入れた地図が表示されます。

2 場所を確認して、「決定」をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は… 「目的地を設定したら…」(P.92) をご覧ください。



施設名称を入力して探す

ハイウェイの施設名を入力して、目的地として設定できます。

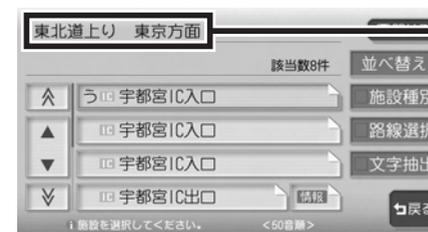


1 行きたい施設名を入力して「決定」をタッチする



入力した文字に合致する施設がリスト表示されます。

2 目的の施設を選択してタッチする



選択施設の道路名が表示されます。

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は… 「目的地を設定したら…」(P.92) をご覧ください。



緯度経度で探す

目的地の緯度・経度を入力して検索できます。



1 緯度・経度をタッチする

緯度経度入力画面が表示されます。

2 目的の場所の緯度経度を入力して決定をタッチする



目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は… 「目的地を設定したら…」(P.92) をご覧ください。

▶ END ◀

郵便番号で探す

目的地の郵便番号を入力して検索できます。



1 郵便番号をタッチする

郵便番号入力画面が表示されます。

2 目的の場所の郵便番号を入力して決定をタッチする



目的地の地図と地点メニューが表示されます。

お知らせ

- 入力した郵便番号に該当する施設が見つからない場合は、メッセージが表示されて入力画面に戻ります。

次の操作は… 「目的地を設定したら…」(P.92) をご覧ください。

▶ END ◀

マップコードで探す

マップコードは、任意の場所を6～12桁の数字と*で表すコードです。マップコードが掲載されている出版物などで調べて、マップコードを入力すると、コードからその場所を特定でき、目的地設定が簡単にできます。

本機は、標準マップコードならびに高精度マップコードに対応しています。



1 マップコードをタッチする

マップコード入力画面が表示されます。

2 目的の場所のマップコードを入力して「決定」をタッチする



目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は…「目的地を設定したら…」(P.92) をご覧ください。



マップコードに関するお問い合わせ先

ホームページ

<http://guide2.e-mapcode.com/>

電話0566-61-4210

(株式会社デンソー MCプロジェクト)

メモリーカードに登録した地点から探す

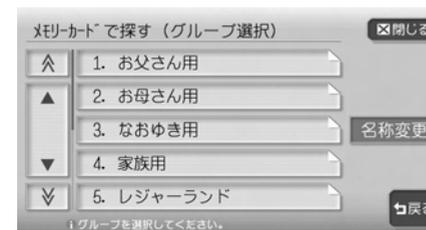
SDメモリーカード/メモリースティックに取り込んだ登録地点を目的地として設定できます。メモリーカードの操作について、詳しくは「メモリーカードの使いかた」(P.422) をご覧ください。



1 メモリーカードからをタッチする

メモリーカード内の登録地点グループリストが表示されます。

2 目的の登録地点が含まれているグループをタッチする



選択したグループ内に登録されている地点のリストが表示されます。

3 目的地にしたい登録地点をタッチする



目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は…「目的地を設定したら…」(P.92) をご覧ください。



スクエアビューから探す

スクエアビュー画面を表示して目的地として設定できます。



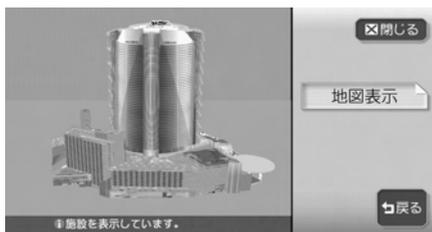
1 スクエアビューをタッチする

施設リストが表示されます。

2 目的の施設を選択してタッチする



3 地図表示をタッチする



目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は…「目的地を設定したら…」(P.92) をご覧ください。



操作メニューから目的地を探す

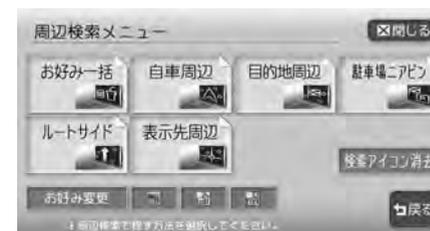
ナビゲーションコントロールバーから目的地を探すことができます。

1 ナビゲーションコントロールバーの「周辺検索」をタッチする



周辺検索メニューが表示されます。

2 検索方法を選択してタッチする



以下の操作は、「周辺の施設を検索する」(P.65) をご覧ください。



Memo

ルートの設定と誘導

目的地までの行き方や計算方法を設定する、
便利な誘導の機能を説明します。

目次

目的地を設定したら…	92
ルートの誘導条件を変える	94
ルート上の情報を利用する	111

目的地を設定したら…

目的地を探したら、そこに行くまでのルートを設定します。
現在の推奨計算条件でルートを設定する方法、計算条件を変更してからルートを設定する方法の2つがあります。
目的地を探す方法について詳しくは、「目的地を探す」(P.47)をご覧ください。

警告

- 安全のため、運転者は走行中に操作しない
前方不注意になり、交通事故の原因となるおそれがあります。
- 実際の交通規制に従って走行する
ナビゲーションによるルート計算では、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により、不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。

1 地点メニューの「計算条件」をタッチする



現在の計算条件が表示されます。

計算条件画面が表示されます。

お知らせ

- 計算条件を変更せずにルートを設定する場合は、「ここに行く」をタッチします。

2 ルートを設定するための計算条件を選択してタッチする



設定項目	設定の内容	設定値
優先路	有料道路と一般道路のどちらを優先するかを設定します。	有料優先 一般優先
有料条件	[優先路]で「有料優先」を選択した場合の詳細な計算条件を設定します。	標準：標準条件 距離優先：距離を優先
一般条件	[優先路]で「一般優先」を選択した場合の詳細な計算条件を設定します。	統計渋滞考慮：渋滞の統計データを利用して計算

3 「計算」をタッチする

設定した計算条件で、目的地までのルートが設定されます。



音声案内地点には、旗のアイコンが表示されます。
 (青)：通常道路
 (紫)：細街路

車をルートに従って走らせると、ルート誘導が開始されます。
目的地に到着すると、自動的にルート誘導が終了します。
ルート誘導終了時には、以下のタイミングで音声案内が流れます。

- 目的地あるいはルートの終端より約30m手前に来たとき
- ルート外走行中の場合は、目的地あるいはルートの終端までの直線距離が約30mの地点に来たとき

お知らせ

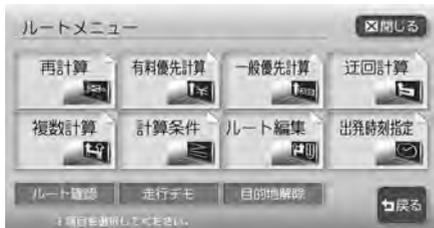
- 渋滞の統計データとは、過去の1年分のVICS情報から、曜日、時間により分類し、統計処理したデータです。

▶ END ◀

ルートの誘導条件を変える

1 ナビゲーションコントロールメニューの「ルート」をタッチする
ルートメニューが表示されます。

2 希望の操作を選択してタッチする



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

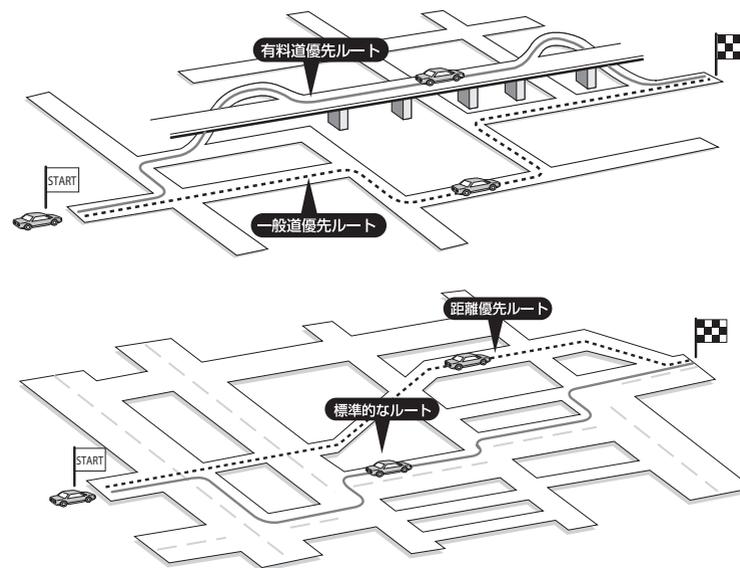
タッチキー	設定項目	設定の内容	参照ページ
再計算	再計算	現在の計算条件で、再度ルート計算を行います。	P.106
有料優先計算	有料優先	有料道を優先して、ルートを再計算します。	P.107
一般優先計算	一般優先	一般道を優先して、ルートを再計算します。	P.107
迂回計算	迂回計算	渋滞など、現在地から10km以内の避けたい場所を迂回するルートを再計算します。	P.108
複数計算	複数計算	計算条件を変えて、最大8つのルートを計算します。	P.109
計算条件	計算条件	設定したルートの計算条件を変更できます。	P.95
ルート編集	ルート編集	設定したルート上に経由地を追加したり、目的地の位置を修正したりできます。	P.100
出発時刻指定	出発時刻指定	出発予定時刻を含めた前後2時間の出発時刻から、渋滞情報を考慮したルートと到着予想時刻を比較することができます。	P.107

タッチキー	設定項目	設定の内容	参照ページ
ルート確認	ルート確認	設定したルート上を、画面上で移動しながら確認できます。また、現在地から目的地までのルートを一目で確認できます。	P.98
走行デモ	走行デモ	設定したルート上を、デモ走行させて確認できます。	P.99
目的地解除	目的地解除	設定した目的地を解除します。	P.106

ルートの計算条件を変える

優先路を変える

有料道路と一般道路のどちらを優先とするか、また計算の詳細な条件を設定します。



ルートの設定と誘導





1 優先路、計算条件を選択してタッチする



選択した優先路・計算条件のランプが点灯します。

2 計算 をタッチする

変更した条件でルートが再計算されます。

お知らせ

- ・ **有料優先** を選択しても、有料道を使用しないルートを設定する場合があります。また、**一般優先** を選択しても有料道を使用するルートを設定する場合があります。
- ・ 道路状況によっては、計算条件を変更しても同じルートになる場合があります。また、どの計算条件でも、道路状況によっては設定どおりのルートを計算できない場合があります。
- ・ 有料条件／一般条件で **統計渋滞考慮** を選択した場合の到着予想時刻は、**統計渋滞考慮** 以外を選択した場合の到着予想時刻より遅くなる場合があります。
- ・ 自転車位置が有料道路にある場合、または近くに有料道路がある場合は、一般道路と有料道路のどちらを走行しているかを確認する画面が表示されます。走行している道路のキーをタッチすると、その条件で計算されます。



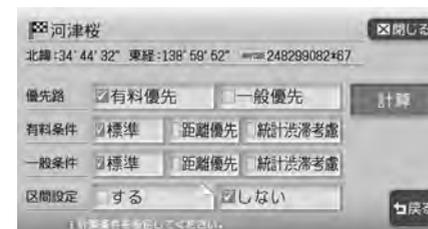
経路地ごとに優先路を設定する

経路地を設定した場合は、区間ごとに優先路を設定できます。

経路地の設定については、「経路地を追加する」(P.101)をご覧ください。



1 「区間設定」の をタッチする



区間設定画面が表示されます。

2 経路地ごとの優先路を設定する



選択した優先路のランプが点灯します。

3 決定 をタッチする

計算条件画面が表示されます。

4 計算 をタッチする

設定した条件でルートが再計算されます。



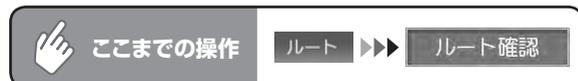
ルートを確認する

設定したルートを、走行する前に確認できます。

ルートの詳細を確認する

お知らせ

- 走行中は確認できません。必ず車を安全な所に止めて操作してください。
- スクロール地図では、ルートの確認はできません。
- 3D地図表示時は、自動的に2D地図に切り替わってルート確認に入ります。



ルート確認画面が表示されます。



スクエアビュー：スクエアビュー表示（対象地域内の場合）でルートを確認できます。

自動後退 **自動前進**：ルートを自動的に前進または後退します。止めるときは、**解除** をタッチします。

左回転 **右回転**：スクエアビュー表示を、左回転または右回転します。

後退 **前進**：タッチしている間、ルート上を前進または後退します。

アドバイス

- 走行を始めると、ルート確認は解除されます。
- 自動前進（自動後退）時は、通常のスケール変更はできますが、フリーズームはできません。



ルート全体を表示させる



現在地から目的地までの全ルートが表示されます。

全ルート表示画面では、地図のスクロール、広域、詳細切り替えを行うことができます。



ルートをデモ走行させる

お知らせ

- 走行中はデモ走行できません。必ず車を安全な所に止めて操作してください。



デモ走行が自動的に始まります。

デモ走行中にも、地図スクロールやメニュー操作などを行うことができます。



デモ走行が解除されます。

アドバイス

- 走行を始めると、デモ走行は解除されます。
- 再度 **走行デモ** をタッチしても、デモ走行は解除されます。



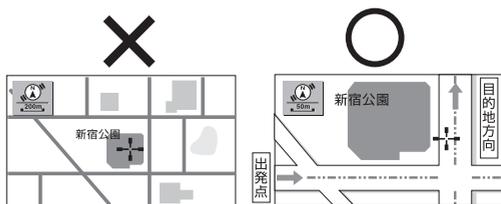
ルートを編集する

設定したルート上に寄り道したい場所を追加したり、目的地の位置を修正したりすることができます。

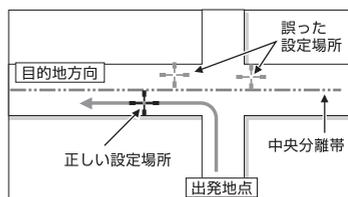
経由地は正しく設定されていないと、経由地に到達しないことがあります。以下のことにご注意ください。

1 経由地は、国道・主要地方道路・都道府県道路・主要一般道路・高速道路・有料道路に設定してください。画面上の道路表示について詳しくは、「**一般地図凡例1**」(P.42)をご覧ください。

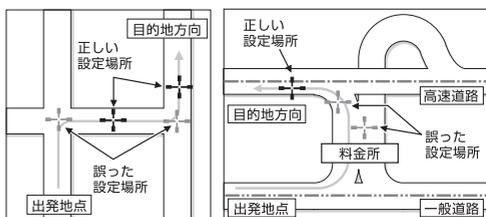
2 施設を経由地に設定すると、近くの経路対象道路を通るルートとなります。経由地に行く道路が細街路の場合は、近くの経路対象道路を通るルートとなります。



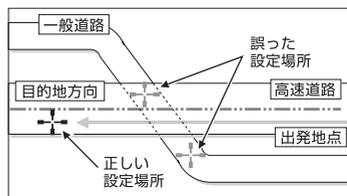
3 上下線や一方通行路は、車線を正確に設定してください。



4 交差点やインターチェンジなどには設定しないでください。目的地方向に少し離れた道路上に設定してください。



5 高速道と一般道が交差している場所や、高速道が一般道上に高架になっている道路には設定しないでください。



お知らせ

- 経由地を通過しないで先に進んだ場合、通らなかった経由地に向かってルートを設定し直すことがあります。
- ルート編集後に計算条件画面で「計算」をタッチせずに終了すると、設定済みのルートは計算されず、ルート誘導を開始しません。

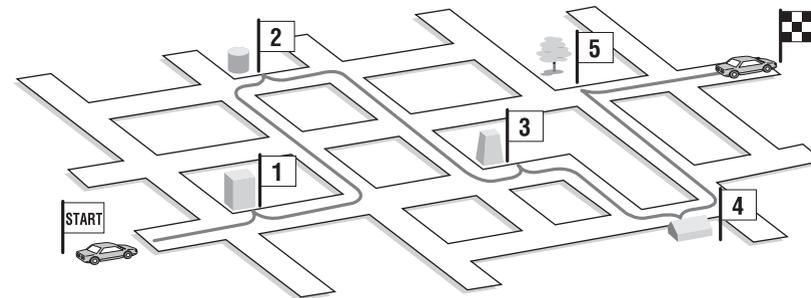
経由地を追加する

最大で5つまでの経由地を設定できます。

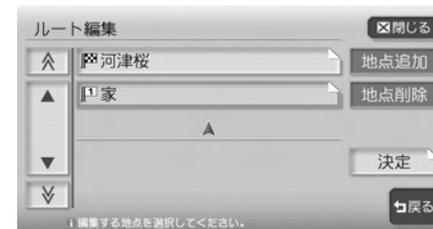
地点メニューの「**経由地追加**」をタッチしても、同様の操作ができます。

お知らせ

- 経由地を設定すると、複数ルートの計算および到着予想時刻の比較はできません。



1 地点追加をタッチする



1つめの経由地を設定するときは、手順3の画面が表示されます。2つめ以降の経由地を設定する場合は、手順2の経由地追加画面が表示されます。

2 経路地を追加したい順序の「追加」をタッチする



経路地設定画面が表示されます。

3 経路地を探す



探し方は、目的地を探す場合と同様です。詳しくは「目的地を探す」(P.47)をご覧ください。

ルート編集画面に戻り、指定した場所に経路地が追加されます。

4 決定をタッチする

編集内容が確定し、計算条件画面が表示されます。

5 計算をタッチする

経路地を含む新たなルートが設定されます。

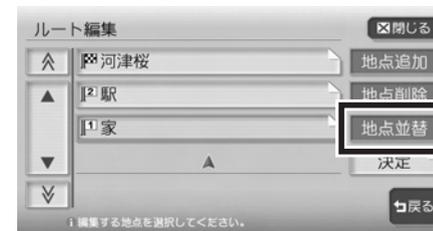


経路地の順序を並べ替える

設定した経路地を経由する順序を並べ替えます。



1 地点並替をタッチする



経路地並替画面が表示されます。

2 順序を変えたい地点をタッチする



3 地点を移動したい順序にある「移動」をタッチする



選択した地点が移動します。

4 決定をタッチする

ルート編集画面に戻ります。



5 決定 をタッチする

編集内容が確定し、計算条件画面が表示されます。

6 計算 をタッチする

経由地の順序を変更した新たなルートが設定されます。



目的地や経由地の位置を修正する

目的地や経由地の位置を修正できます。



1 位置を修正したい地点をタッチする

修正方法選択画面が表示されます。

2 修正する方法を選択してタッチする



地図画面が表示されます。スクロールして位置を修正します。

目的地検索と同様の方法で位置を修正します。

3 位置を修正し、決定 をタッチする



ルート編集画面に戻り、修正された位置がリスト上に表示されます。

4 決定 をタッチする

編集内容が確定し、計算条件画面が表示されます。

5 計算 をタッチする

位置を修正した新たなルートが設定されます。

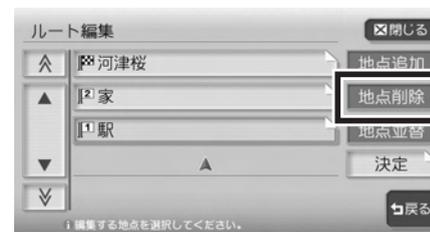


経由地を削除する

設定した経由地を削除します。削除後は、新たなルートが設定されます。



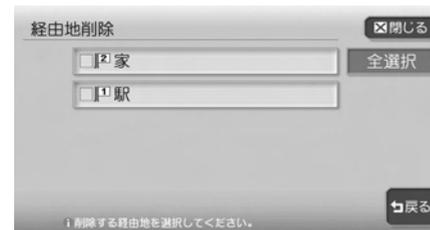
1 地点削除 をタッチする



経由地が設定されていない場合は表示されません。

経由地削除画面が表示されます。

2 削除したい地点をタッチする



選択した地点のランプが点灯します。

3 決定 をタッチする

確認画面が表示されます。

4 はい をタッチする

選択した経由地が削除され、ルート編集画面に戻ります。



5 決定 をタッチする

編集内容が確定し、計算条件画面が表示されます。

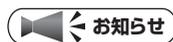
6 計算 をタッチする

経由地を削除した新たなルートが設定されます。



目的地を解除する

目的地メニューの「目的地解除」をタッチしても、同様の操作ができます。



- 目的地を解除すると、経由地も同時に削除されます。



1 確認画面で はい をタッチする

目的地の設定が解除され、現在地画面が表示されます。



ルートを再計算する

設定したルートを、お好みの条件で計算し直すことができます。

条件を変えずに再計算する



現在の条件でルートを再計算します。



有料道／一般道優先で再計算する

オートリルート機能が「しない」の時にルートを間違えてしまった場合、優先的に走行するルートを選択して再計算します。ルート誘導中に優先路を変更することもできます。

オートリルートの設定について詳しくは、「誘導設定」(P.304)をご覧ください。



選択した道路を優先してルートを再計算します。



到着予想時刻を比較する



- 経由地が設定されている場合は、この操作はできません。



1 出発日時、時刻を入力して 決定 をタッチする

出発日時：2006年 04月 19日 閉じる

17時 00分

1	2	3
4	5	6
7	8	9
0		

↑ 出発時刻を入力してください。

入力した時間と、その1時間／2時間前後に出発した場合の到着予想時刻・総走行距離がリスト表示されます。

2 ルートを表示したい時間をタッチする

出発時刻指定(2006年4月19日) 閉じる

2時間前	15:00発	16:00着	42.7Km
1時間前	16:00発	17:03着	49.4Km
指定時刻	17:00発	18:06着	49.4Km
1時間後	18:00発	19:03着	42.7Km
2時間後	19:00発	20:02着	42.7Km

↑ 出発時刻を選択してください。

選択したルートが表示されます。



3 案内開始 をタッチする



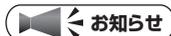
タッチすると、リストに戻って他のルートを選択できます。

表示中のルートが設定され、ルート誘導が始まります。

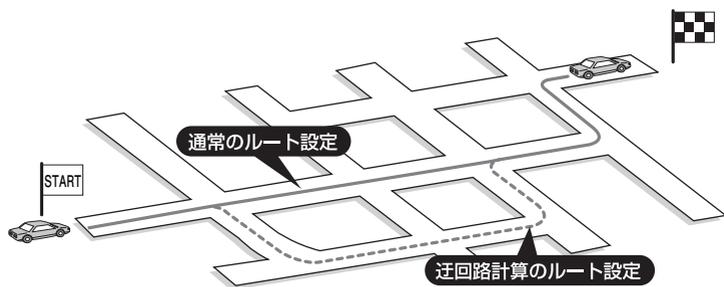


迂回路を設定する

渋滞など、避けたい場所を迂回したルート（現在地から10km以内）を再計算します。



- 別売のVICs光・電波ビーコンユニットを接続している場合、あらかじめ渋滞考慮計算を適用しておく、ビーコンからのVICs渋滞情報を考慮した迂回路が設定されます。渋滞考慮計算の設定については、「VICs設定」(P.311)をご覧ください。

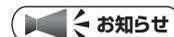


迂回するルートの再計算をはじめます。



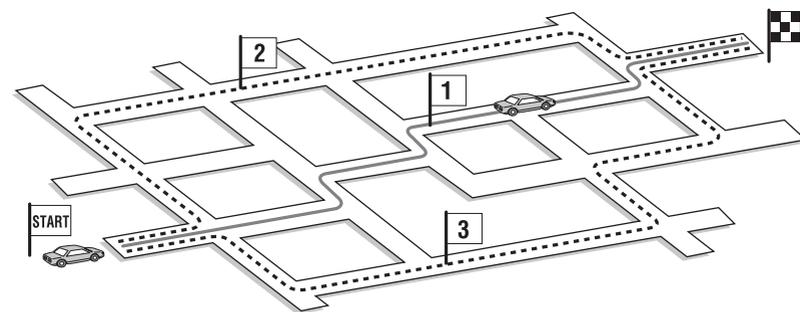
複数のルートを比べる

計算条件を変えて、最大で8つのルートを計算します。ただし、目的地の位置によっては、8つのルートを表示できない場合があります。また、8つのルートの一部が同じルートになる場合もあります。



- 経由地を設定している場合は、複数ルートの計算はできません。
- 料金表示は、一部の有料道や変則的な料金体系の高速道には対応していない場合があります。このため、表示される料金は、実際の料金と異なる場合があります。

- 1：有料道、標準
- 2：一般道、標準
- 3：有料道、標準2（1の別ルート）
- 4：一般道、標準2（2の別ルート）
- 5：有料道、距離優先
- 6：一般道、距離優先
- 7：有料道、統計渋滞考慮
- 8：一般道、統計渋滞考慮



ルートの設定と誘導





1 希望のルートを選択してタッチする



各ルートには、総走行距離と料金が表示されます。実際の料金が表示より多い可能性がある場合は、「¥〇〇以上」と表示されます。

選択したルートの色が前面に表示されます。

2 決定 をタッチする

ルート決定画面が表示されます。

3 ルートを確認して案内開始 をタッチする



計算したルートは、重なって表示される場合があります。

手順2の画面に戻って他のルートを選択できます。

選択したルートが設定されます。



- 地図の縮小／拡大やスクロールで、ルートを確認できます。



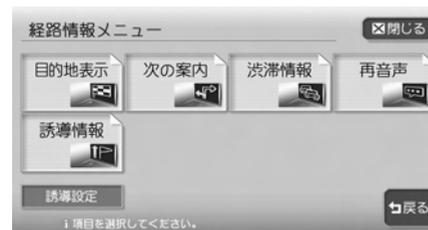
ルート上の情報を利用する

設定したルート上のさまざまな情報を利用できます。操作は、経路情報メニューから行います。

1 ナビゲーションコントロールメニューの経路情報をタッチする

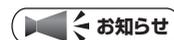
経路情報メニューが表示されます。

2 希望の操作を選択してタッチする



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

タッチキー	設定項目	設定の内容	参照ページ
	目的地表示	目的地の地図を表示します。	P.112
	次の案内	ルート誘導中に、現在地から約50km以内にある次の案内地点を確認できます。	P.112
	渋滞情報	現在地から2km以内のルート上に渋滞がある場合、その距離や位置を確認できます。	P.113
	再音声	一度流れた音声案内を、再度確認できます。	P.113
	誘導情報	50km以内のルート上の情報を確認できます。	P.114



- 走行中は、選択できる項目が限定されます。

目的地を確認する



目的地の地図が表示されます。
この画面から、目的地の変更や修正はできません。



次の案内地点を確認する



自転車位置から次の案内地点までの地図と、案内地点の拡大図が表示されます。



ルート上の渋滞を確認する

渋滞のあるルートと現在地の距離によって、表示される情報の種類が異なります。

現在地から2km以内：渋滞の起点までの地図※、起点までの距離と渋滞距離、音声案内

現在地から2km～10km以内：音声案内のみ

現在地から10km以上先：案内しません。

※渋滞の長さに応じて、100m/200m/500m/1kmの4段階でスケールを自動的に切り替えて表示します。



- ・「音と音声設定」(P.307) の音声案内が「しない」に設定されている場合でも、音声案内は行います。
- ・VICS情報更新時は、現在地画面に戻ります。



自転車位置から渋滞の起点までの地図が表示されます。また、音声でも案内します。



渋滞の起点までの距離と渋滞距離を表示します。



音声案内をもう一度聞く



一つ前の音声案内を、再度流します。

音声案内された案内地点を通過後は、通過した地点に対する音声案内はされません。



ルート上の情報を確認する

確認できる情報：信号の有無／案内地点（交差点）／自転車位置からの距離、時間／高速道路の入口、出口、料金／案内地点間の渋滞状況／規制情報／案内区間の渋滞表示／案内区間の所要時間

お知らせ

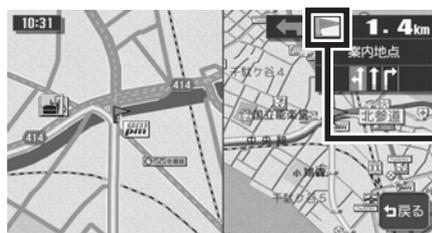
- ・ 走行中は操作できません。必ず車を安全な所に止めて操作してください。
- ・ 表示される料金は、実際の料金と異なることがあります。



1 詳細を確認したい案内地点名をタッチする



自転車位置から選択した案内地点までの地図画面と、案内地点の拡大図が表示されます。



📍、🚦は、ルートが増加した車線を通る／5車線以上ある交差点／5差路以上ある交差点／ルートが狭角で右左折する案内地点に表示されます。

▶ END ◀

登録地の設定と編集

スクロール地図で表示されている地点・目的地として検索した地点などは、本機内に最大500ヶ所まで登録しておくことができます。登録した地点データは、メモリーカードに保存することもできます。

目次

自宅を登録する	116
地点を登録する	118
地点をリストへ登録する	120
登録地の設定を編集する	124

自宅を登録する

自宅を登録しておく、ドライブ先から自宅へ帰るときなど、簡単な操作で自宅へ帰るルートを設定できます。

初めて自宅を登録するときは、「まずは、自宅を登録しよう」(基-P.52)をご覧ください。

1 設定/情報を押す

各種設定画面が表示されます。

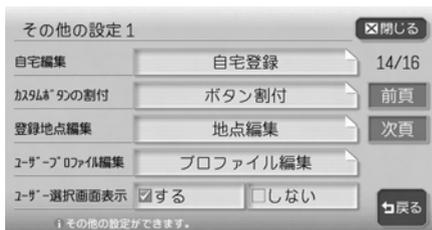
2 各種設定をタッチし、ナビ設定をタッチする

ナビ各種設定画面が表示されます。

3 その他をタッチする

その他の設定画面が表示されます。

4 自宅登録をタッチする



自宅登録方法の選択画面が表示されます。

5 自宅位置を探す方法を選択してタッチする



検索方法は目的地を探す場合と同様です。詳しくは、「目的地を探す」(P.47)をご覧ください。

6 自宅を検索し、場所を確認して決定をタッチする



確認メッセージが表示されます。

7 はいをタッチする

自宅が登録され、計算条件画面が表示されます。

自宅までのルートを設定する場合は「計算」を、ルート設定せずに地図画面に戻る場合は「現在地」を押します。



地点を登録する

スクロール地図や目的地の設定時、表示されている地点を登録できます。
 本機内に最大500カ所の地点を登録できます。登録した地点は、登録リストに保存されます。また、本機内に登録した地点データをメモリーカードに保存することもできます。詳しくは、「登録地点の取り込み／書き出し」(P.441)をご覧ください。
 なお、一度目的地として設定した地点は、自動的に登録リストへ登録されます。(お買い上げ時の設定)自動的に登録させなくすることもできます。詳しくは、「その他設定」(P.318)をご覧ください。

現在地を登録する

地図上で自車位置の地点を登録します。

- 1 登録したい自車位置で、ナビゲーションコントロールメニューの **地点登録** をタッチする



住所表示

登録地点マーク

現在の自車位置が登録リストに登録され、登録地点マークと付近の住所が表示されます。



地図をスクロールして登録する

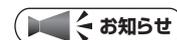
- 1 スクロール地図画面で **決定** をタッチする
 地点メニューが表示されます。
- 2 **地点登録** をタッチする



表示されている地点が登録され、登録地点マークが表示されます。



検索して登録する



・目的地メニューの **最後の地図** から検索した地点は、この方法では地点登録できません。

- 1 登録したい地点を検索し、**地点メニュー**を表示させる
 検索方法は目的地を探す場合と同様です。詳しくは、「目的地を探す」(P.47)をご覧ください。
- 2 **地点登録** をタッチする
 検索した地点が登録され、登録地点マークが表示されます。



地点をリストへ登録する

登録リストなど、数多いリストの中で利用頻度の大きい場所は、探しやすいように別のリストに登録できます。

マイリストへ登録する

登録リストから、使用頻度の高い地点を抽出して、「マイリスト」として登録できます。登録は1グループにつき16カ所まで可能です。

以下で説明する方法のほかに、設定メニューからも登録できます。詳しくは「その他設定」(P.318)をご覧ください。

また、FUN RINGメニューから登録することもできます。詳しくは、「FUN RINGメニューを使ってみよう」(基-P.98)をご覧ください。

1 探すを押す

目的地メニュー画面が表示されます。

2 登録リストをタッチする

登録リストが表示されます。

3 登録したいグループを選択してタッチする



登録リストが表示されます。

4 編集をタッチする



編集メニューが表示されます。

5 マイリスト登録をタッチする



登録地リストが表示されます。

6 マイリストに登録したい地点をタッチする



すでにマイリストに登録されている地点には、1~16が表示されています。

7 決定をタッチする

選択した地点がマイリストに登録されます。

END

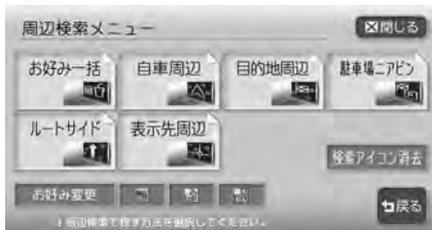
お好み最短リストへ登録する

よく検索するジャンルの項目を5つまで登録しておくことができます。初期設定では、ガソリンスタンド・ファーストフード・コンビニエンスストアの3つが登録されています。コンビニやガソリンスタンドなどでは、ブランドを指定して登録することもできます。お好み最短リストの削除については、「お好み最短リストを削除する」(P.134)をご覧ください。

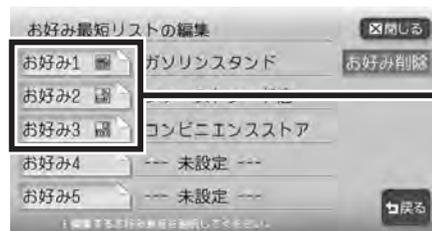
1 **探す** を押す
目的地メニュー画面が表示されます。

2 **周辺検索** をタッチする
周辺検索メニュー画面が表示されます。

3 **お好み変更** をタッチする
お好み最短リスト編集画面が表示されます。



4 登録したいお好み番号をタッチする



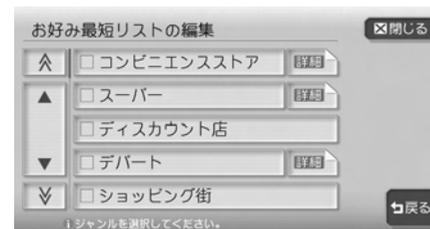
すでに登録されている番号を選択すると、上書きして登録されます。

ジャンル選択リストが表示されます。

5 お好み最短リストに登録したいジャンルをタッチする



6 目的の項目をタッチする

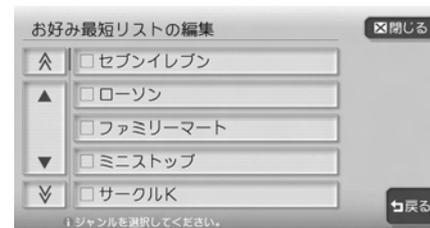


そのままお好み最短リストに登録する場合は、手順9へ進みます。

7 ブランドを指定する場合は、**詳細** をタッチする

ブランド選択リストが表示されます。
詳細 が表示されていない項目では、ブランド指定できません。

8 お好みのブランドをタッチする



9 **決定** をタッチする

選択した項目がお好み最短リストに登録され、周辺検索メニューにアイコンが表示されます。

▶ END ◀

登録地の設定を編集する

登録リストに登録されている地点の情報を編集できます。
操作は、登録リスト画面のデータ編集画面から行います。

1 探すを押す

目的地メニュー画面が表示されます。

2 登録リストをタッチする

登録リスト画面が表示されます。

3 編集したいグループを選択してタッチする (グループ選択時のみ)



4 編集をタッチする



編集メニューが表示されます。

認識愛称が登録されている地点に表示されます。

5 データ編集をタッチする



地点リストが表示されます。

6 編集したい地点をタッチする



選択した地点のデータ(地点データ画面)が表示されます。

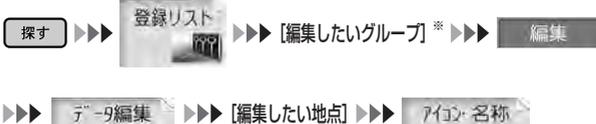


以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

タッチキー	項目名	編集の内容	参照ページ
アイコン・名称	アイコン・名称	登録地点のアイコンおよび名称を編集します。	P.126
グループ	グループ	登録地点のグループを設定します。	P.127
電話番号	電話番号	登録地点の電話番号を編集します。	P.128
位置	位置	登録地点の位置を修正します。	P.128
認識愛称	認識愛称	ボイスコントロール時の登録地点の呼び方を編集します。	P.129
音声選択	音声選択	車が登録地点に近づいたときの音声案内を変更します。	P.129
画像	画像	登録リストに表示される画像を編集します。	P.130

アイコン・名称を変える

ここまでの操作



※グループ選択時のみ

1 変更したいアイコンを選択し、決定をタッチする



アイコンを変更しない場合は、そのまま決定をタッチします。

メッセージ画面が表示され、続けて名称入力画面が表示されます。

2 変更したい名称を入力し、決定をタッチする



名称を変更しない場合は、そのまま決定をタッチします。

メッセージ画面が表示され、地点データ画面に戻ります。

END

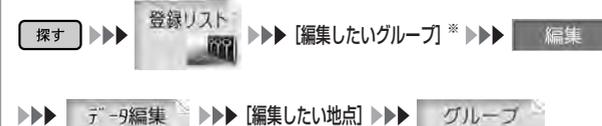
グループを設定する

登録地をグループに分けて管理できます。

ここでは、例として「登録地の所属するグループ」を設定する方法について説明します。

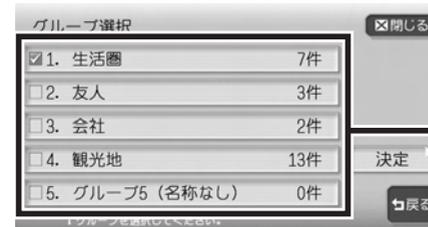
登録地点グループ編集画面からも、同様の操作ができます。詳しくは、「グループを編集する」(P.131)をご覧ください。

ここまでの操作



※グループ選択時のみ

1 設定したいグループをタッチし、決定をタッチする



グループの名称を変更できます。詳しくは、「グループを編集する」(P.131)をご覧ください。

メッセージ画面が表示され、地点データ画面に戻ります。

END

電話番号を変える

ここまでの操作

探す >>> 登録リスト >>> [編集したいグループ] * >>> 編集

>>> データ編集 >>> [編集したい地点] >>> 電話番号

※グループ選択時のみ

1 変更したい電話番号を入力し、決定 をタッチする



メッセージ画面が表示され、地点データ画面に戻ります。



位置を修正する

ここまでの操作

探す >>> 登録リスト >>> [編集したいグループ] * >>> 編集

>>> データ編集 >>> [編集したい地点] >>> 位置

※グループ選択時のみ

1 地図を移動して位置を修正し、決定 をタッチする



確認メッセージが表示されます。

2 はい をタッチする

地点データ画面に戻ります。



愛称を変える

ここまでの操作

探す >>> 登録リスト >>> [編集したいグループ] * >>> 編集

>>> データ編集 >>> [編集したい地点] >>> 認識愛称

※グループ選択時のみ

1 変更したい愛称を入力し、決定 をタッチする



メッセージ画面が表示され、地点データ画面に戻ります。



登録地の音声案内を変える

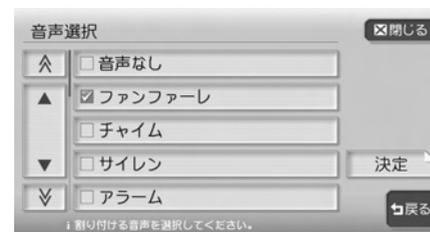
ここまでの操作

探す >>> 登録リスト >>> [編集したいグループ] * >>> 編集

>>> データ編集 >>> [編集したい地点] >>> 次頁 >>> 音声選択

※グループ選択時のみ

1 変更したい音声案内を選択し、決定 をタッチする



メッセージ画面が表示され、地点データ画面に戻ります。



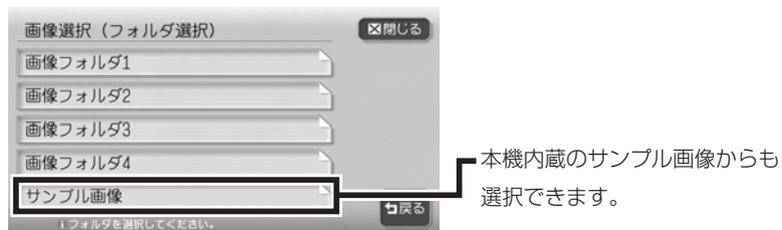
画像を設定する

本機で使用する画像を登録する方法については、「アルバム・登録地点の画像の取り込み／削除」(P.437)をご覧ください。



※グループ選択時のみ

1 設定したい画像が入っているフォルダをタッチする



選択したフォルダの画像リストが表示されます。

2 設定したい画像を選択し、「決定」をタッチする



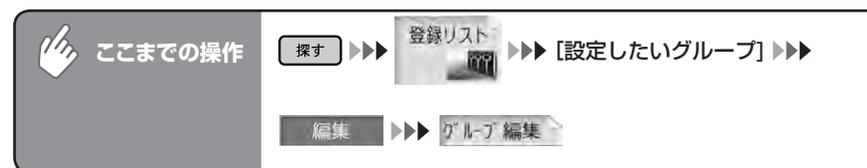
▶ END ◀

グループを編集する

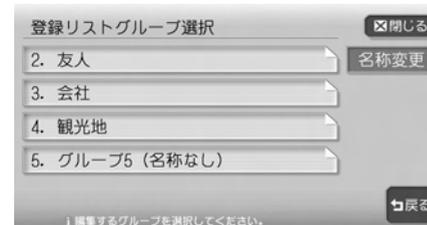
グループ名の変更、また登録地のグループ設定／解除を行うことができます。

グループを設定／解除する

登録地をグループに分けて管理できます。ここでは、例として「登録地の所属するグループ」を設定する方法、またグループ設定を解除する方法について説明します。グループ設定されていない登録地は、「1：グループ1」に所属しています。地点データ編集画面からも、同様の操作ができます。詳しくは、「グループを設定する」(P.127)をご覧ください。



1 設定したいグループをタッチする



登録リストが表示されます。

2 設定したい登録地を選択し、「決定」をタッチする



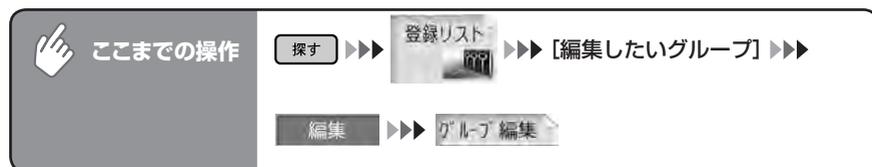
グループ設定を解除するには、登録地点を再度タッチして☑を消します。

▶ END ◀

グループ名称を変更する

グループ名称を変更できます。

お買い上げ時のグループ名称は、「グループ1～5」となっています。



1 名称変更 をタッチする



登録地点グループリストが表示されます。

2 名称を変更したいグループをタッチする



グループ名称入力画面が表示されます。

3 変更したいグループ名称を入力し、決定 をタッチする



メッセージ画面が表示され、グループ編集画面に戻ります。

▶ END ◀

登録地を削除する

登録リストから、登録地を削除します。

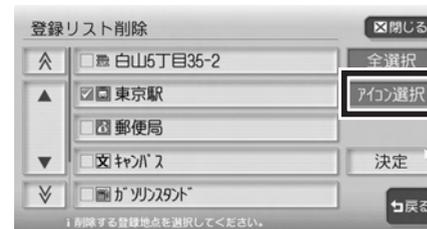


- ・マイリストに登録された地点を登録リストから削除すると、マイリストからも削除されます。



1 削除したい地点を選択し、決定 をタッチする

確認メッセージが表示されます。



リストで使用されているアイコンが表示され、特定のアイコンを使用している登録地のみを削除できます。

2 はい をタッチする

選択した登録地が削除され、登録リスト画面に戻ります。

▶ END ◀

お好み最短リストを削除する

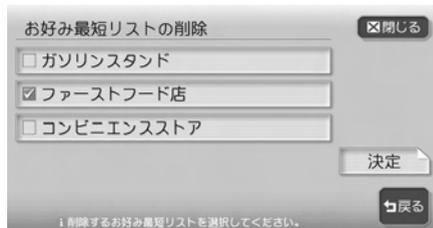
お好み最短リストに登録した項目を削除します。



アドバイス

- ・ナビゲーションコントロールバーの **周辺検索** → **お好み変更** → **お好み削除** から削除できます。

1 削除したい項目を選択し、**決定** をタッチする



確認メッセージが表示されます。

2 **はい** をタッチする

選択した項目がお好み最短リストから削除されます。



情報を利用する

情報メニューでは、VICS情報やビーコン情報を受信して交通情報などを見ることができます。また、車のメンテナンスに関する情報やハードディスクの情報、ETC履歴などの情報を見ることができます。

目次

情報を見るには	136
VICS情報について	137
FM VICS情報を見る	140
ビーコンVICS情報を利用する	143
交通情報を受信する	147
ハードディスク情報を見る	148
メンテナンス情報を利用する	149
ETC情報を見る	155
画像を探す（静止画データを利用する）	160
マップクリップ [®] を利用する	166

情報を見るには

情報は、情報メニューから見るすることができます。

1

設定/情報を押す



タッチすると、地図上に高速道路または一般道路の渋滞情報を表示します。

VICSに関する設定ができます。詳しくは「**VICS設定**」(P.311)をご覧ください。

情報メニューが表示されます。

以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

タッチキー	項目名	情報の内容	参照ページ
	FM VICS	FM VICSで受信した渋滞情報や所要時間、緊急情報などを見ることができます。	P.140
	ビーコン情報	光ビーコンや電波ビーコンから受信した交通情報などを見ることができます。(別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時)	P.143
	交通情報	交通情報(ラジオ)を受信することができます。	P.147
	HDD情報	本機のハードディスクの情報を見ることができます。	P.148
	メンテナンス情報	車のメンテナンスに関する情報をお知らせするための設定をすることができます。	P.149
	ETC情報	ETCの履歴や情報を見ることができます。(別売のETCユニット接続時)	P.155

VICS情報について

VICS (Vehicle Information and Communication System) は、1996年4月からスタートした道路情報サービスです。

日本道路交通情報センターからの情報を基にした、渋滞情報、所要時間、事故情報、道路工事情報、通行止め情報、駐車場の空き情報、首都高速のランプ閉鎖情報など、数分ごとに最新情報に更新される情報を、カーナビゲーションの地図画面上に映し出します。(ただし、情報が更新されていない場合には更新されません) 表示案内は、あくまでも参考です。実際の交通規制や道路状況を確認してください。

本機は、内蔵のFM多重受信機でNHK-FMのFM文字多重放送を受信し、広域の交通情報を見ることができます。

また、別売のVICS光・電波ビーコンユニットを接続することにより、すでに一般主要道路に設置されている光ビーコンや、高速道路に設置されている電波ビーコンからも、その地区の交通情報などを得ることができます。

■VICS情報の地図画面表示は、毎年追加・更新されます

VICSセンターでは、道路交通情報をナビゲーションなどに的確に表示できるよう、情報の収集と提供には、VICSリンク(主要交差点ごとに道路を区切った単位)というデータ方式を採用しています。

このため、VICSセンターでは道路の新設や改築、信号機の設置などにより道路交通状況に変化を来す場合は、VICSリンクの追加や変更を行って、適切な情報を提供できるよう努めています。

この結果、新しいVICSリンクにより情報の提供が行われると、全体から見るとごく一部の地域ですが、変更前のVICSリンクでは情報が提供されなくなります。ただし、ユーザのみみなさまへの情報提供サービスを維持するため、変更前のVICSリンクにも変更後3年間は従来通り情報を提供する仕組みになっています。ナビゲーションまたは地図ソフトを購入後3年程度経過すると、地図画面上で渋滞情報(赤・オレンジ・青の矢印)などを表示できない場所が徐々に出てきます。この現象は情報表示タイプのうち、「地図に表示されるVICS情報」で発生し、文字表示型や簡易図形表示型では、従来通り表示されます。なお、今後毎年、道路交通状況に合わせてVICSリンクが更新されますので、できるだけ新しい地図のご利用をおすすめします。

現在ご使用中のナビゲーションまたは地図ソフトの対応などにつきましては、弊社「お客様相談室」にお問い合わせください。

詳しくは、「**VICSシステムの問い合わせ先**」(P.489)をご覧ください。

情報を利用する

情報提供時間

- FM多重：24時間
- VICS光・電波ビーコン：24時間



- ・メンテナンスなどで、情報提供を休止する場合があります。
- ・サービスの提供区域については、「VICS情報有料放送サービス契約約款」(P.490)のサービス提供区域 [別表 I] をご覧ください。

情報の種類

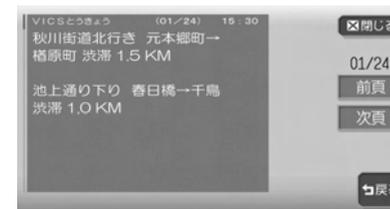
VICS情報には、以下の5種類の情報があります。

情報の種類	内容
渋滞情報	渋滞区間
所要時間情報	主要地点間の所要時間
交通障害情報	事故、故障車、路上障害物、工事、作業など
交通規制情報	通行止め、速度規制、車線規制などの臨時規制とその原因
駐車場情報	駐車場、SA/PAの満車・空車

VICS情報画面の種類

VICS情報では、情報により以下の3パターンの情報画面でお知らせします。

文字情報 (レベル1)*



図形情報 (レベル2)



地図情報 (レベル3)



※発信していない地域もあります。

地図上に表示されるVICS情報

VICSとは、日本道路交通情報センターからの情報を基にした道路情報サービスです。

また、VICS画面(カラー写真)、VICS情報のランドマーク、受信マークについては、「VICS情報画面」(P.40) をあわせてご覧ください。

情報を利用する

FM VICS情報を見る

受信したVICS情報を表示します。

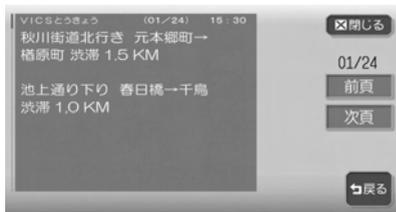
FM VICS情報の種類

本機で表示できるVICS情報画面には、以下の画面があります。

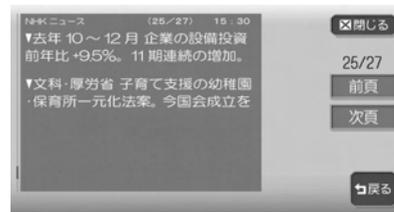
■文字情報画面

渋滞情報や、NHKおよび民放のFM文字多重放送を文字で表示します。

渋滞文字情報画面



NHK文字情報画面



■図形情報画面

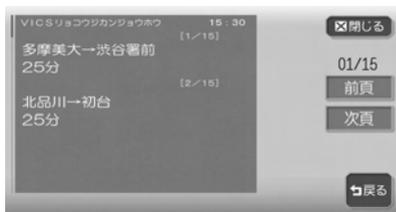
渋滞情報を図形で表示します。



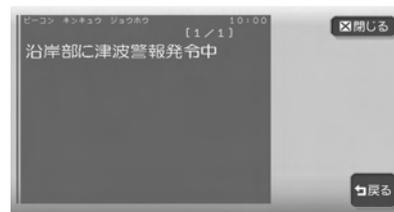
■所要時間・緊急情報画面

各地への所要時間や、緊急情報を表示します。

所要時間表示画面



緊急情報表示画面



FM VICS情報を見る

NHK-FM受信時の操作です。

民放のFM文字多重放送局を受信しているときは、タッチキーが「見えるラジオ」や「アラジン」と表示され、VICS以外の情報を楽しむことができます。

情報を受信する放送局の設定については、「**VICS設定**」(P.311)をご覧ください。

お知らせ

- ・ フリースケール表示中は、各情報が表示されない場合があります。
- ・ VICS情報が更新されていない場合は、更新前に受信した情報が表示されます。
- ・ エンジンスイッチを切って約1時間経過した場合、または新たにVICS情報を受信できない場合、VICS情報は消去されます。
- ・ VICS情報を受信すると、『VICS情報を受信しました』とアナウンスします。2回目以降は『ポーン』という音でお知らせします。アナウンスを消したい場合は、「**VICS設定**」(P.311)をご覧ください。

アドバイス

- ・ VICS情報を非表示にすることもできます。詳しくは「**VICS設定**」(P.311)をご覧ください。



1 見たい情報を選択してタッチする



タッチキー	項目名	情報の内容
	文字情報	渋滞情報を表示します。 ※地域によっては、情報が発信されない場合があります。
	一般情報	NHKのFM文字多重放送から、ニュースや天気予報などを見ることができます。
	図形情報	渋滞情報を図形表示で確認できます。
	所要時間情報	各地の所要時間を見ることができます。
	緊急情報	FM VICS情報から受信した緊急情報を見ることができます。

ビーコンVICS情報を利用する

別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時に受信できる情報です。

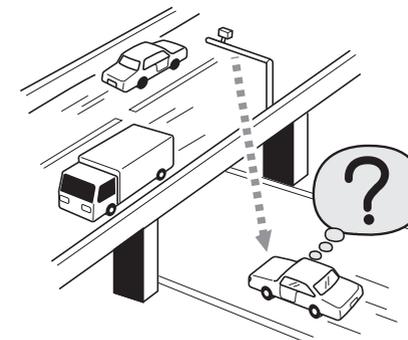
ビーコン情報の受信について

ビーコンVICS情報は、車の走行状態や状況により、受信できなかつたり、誤受信することがあります。

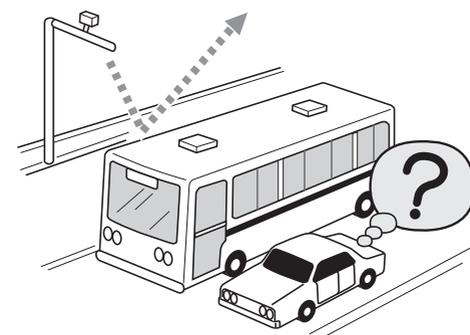
ビーコン情報の受信については、以下の点にご注意ください。

■一般道路走行中には

- 高速道と交差する道路や、近くを平行して走る道路などでは、高速道のVICS情報を受信することがあります。



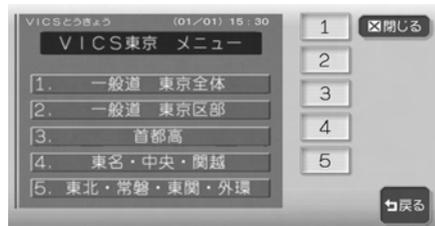
- 道路に設置されているVICS光・電波ビーコン発信機との間に大型車両などがある場合には、VICS情報を受信できないことがあります。
- VICS光・電波ビーコン受信状況により、VICS情報が受信しにくかったり、対向車線のVICS情報を受信することがあります。



お知らせ

- 走行中は選択できる項目が限定されます。

2 目次番号が表示された場合は、希望の番号をタッチする



情報画面が表示されます。



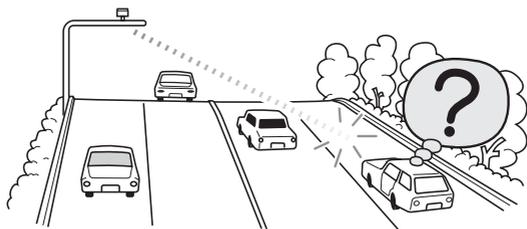
情報が複数のページにまたがる場合に表示され、タッチするとページを移動できます。

▶ END ◀

情報を利用する

■高速道路走行中には

- ・トンネル内や幅員の広い道路では、VICS情報を受信できないことがあります。
- ・道路に設置されているVICS光・電波ビーコン発信機との間に大型車両などがある場合には、VICS情報を受信できないことがあります。
- ・豪雪や豪雨時には、VICS情報を受信しにくいことがあります。



■VICS光・電波ビーコンアンテナ（別売）の取り扱いについて

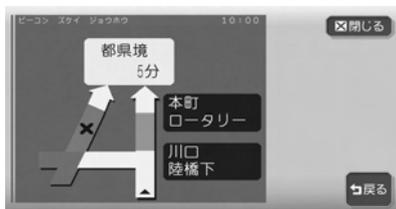
- ・別売のVICS光・電波ビーコンアンテナの表面に、シールなどを貼らないでください。VICS情報が受信できなくなります。

ビーコンVICS情報の種類

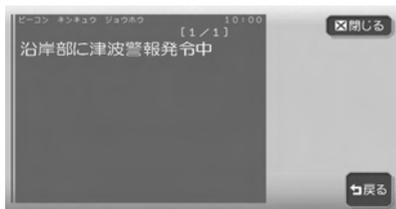
VICS光・電波ビーコンユニットから受信した最新の簡易図形情報や災害発生時の緊急情報は、自動的に表示され、しばらくすると消えます。また、音声でもお知らせします。

消えた後に、再度最新VICS情報を表示させることもできます。詳しくは次ページ以降をご覧ください。

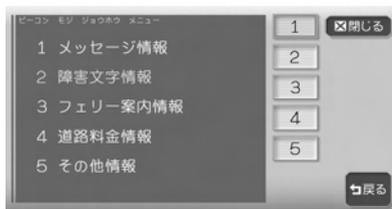
簡易図形情報



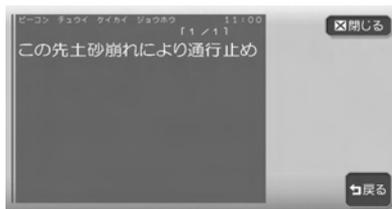
緊急情報



文字情報



注意警戒情報



ビーコンVICS情報を見る

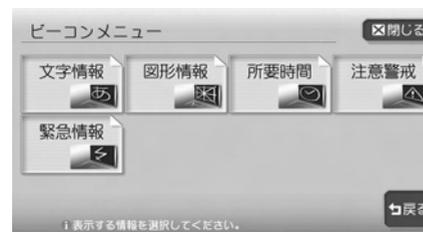
最新VICS情報の表示時間、また情報を自動的に表示するかしないかを設定できます。詳しくは、「VICS設定」(P.311)をご覧ください。

お知らせ

- ・「ビーコン」は、別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時に表示されます。



1 見たい情報を選択してタッチする



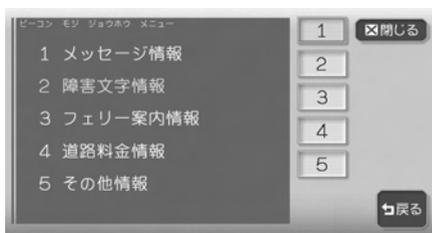
タッチキー	項目名	情報の内容
文字情報	文字情報	渋滞情報を表示します。
図形情報	図形情報	渋滞情報を図形表示で確認できます。
所要時間	所要時間	各地の所要時間を見ることができます。
緊急情報	緊急情報	ビーコン情報から受信した緊急情報/注意警戒情報を見ることができます。
注意警戒	注意警戒情報	

お知らせ

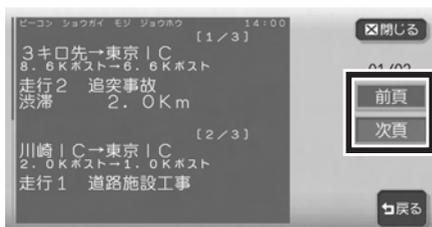
- ・走行中は選択できる項目が限定されます。



2 目次番号が表示された場合は、希望の番号をタッチする



文字情報が表示されます。



情報が複数のページにまたがる場合に
表示され、タッチするとページを
移動できます。

▶ END ◀

交通情報を受信する

交通情報（ラジオ）を受信できます。



1 交通情報をタッチする



オーディオ操作キーが【TI】と
表示されます。

交通情報を受信します。周波数は、オーディオコントロールメニューの
1620 と 1629 から選択できます。

2 解除する場合は、オーディオコントロールメニューの解除を タッチする

交通情報の受信は解除され、交通情報を聴く前のソースに戻ります。

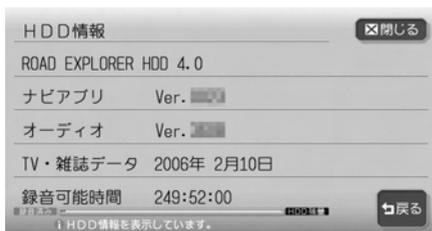
▶ END ◀

ハードディスク情報を見る

ハードディスクの情報を見ることができます。



1 HDD情報をタッチする



ハードディスク情報が表示されます。ナビゲーションのバージョン、地図データの情報、TV・雑誌データの最終更新日およびミュージックキャッチャーの録音残量時間が表示されます。



メンテナンス情報を利用する

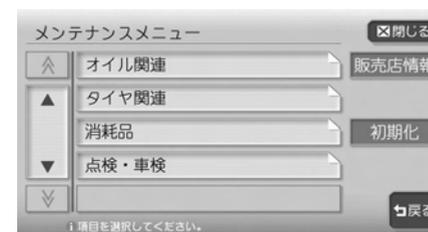
あらかじめ日付や距離を設定しておくことで、車のオイルや消耗品の交換、点検、免許更新などの時期をお知らせすることができます。



- ・お車の使用状況により、お知らせするメンテナンス時期と、実際に必要なメンテナンス時期に誤差が生じる場合があります。



1 メンテナンスをタッチする



メンテナンスメニューが表示されます。

以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

タッチキー	項目名	情報の内容	参照ページ
オイル関連	オイル関連など	オイルや消耗品の交換時期や、車検などの点検時期および免許証や自動車保険などの更新時期をお知らせする設定ができます。	P.150
販売店情報	販売店情報	販売店情報を登録しておく、メンテナンス情報のお知らせ時などに、販売店までの誘導ができます。	P.153
初期化	初期化	設定したメンテナンス情報および販売店情報を、一括して初期化できます。	P.154

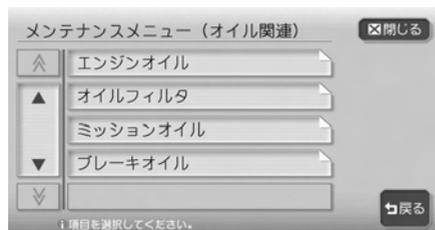
情報を利用する

消耗品の交換時期などをお知らせする

ここでは、例として「エンジンオイル」の交換時期を設定する方法について説明します。

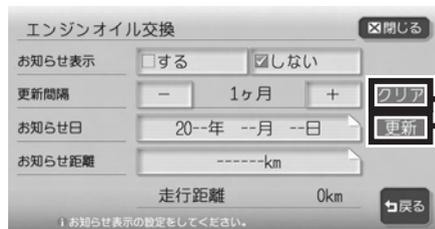


1 エンジンオイル をタッチする



エンジンオイル交換のお知らせ設定画面が表示されます。

2 各項目を設定する



設定値をすべてクリアします。

お知らせ日を、設定した更新間隔で更新します。走行距離はリセットされます。

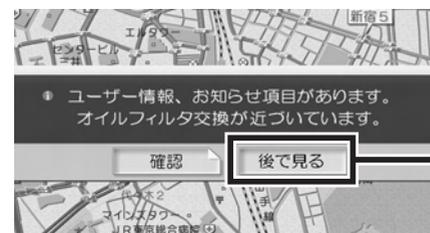
設定項目	設定内容	設定値
お知らせ表示	お知らせ内容をメッセージ表示するかどうかを設定します。	する/しない
更新間隔	1ヶ月単位で更新間隔を変更します。	+/-
お知らせ日	お知らせする年月日を入力します。	-
お知らせ距離	お知らせする走行距離を入力します。計測される走行距離と、実際の走行距離で誤差が生じる場合があります。	-

3 閉じる をタッチする

現在地画面に戻ります。

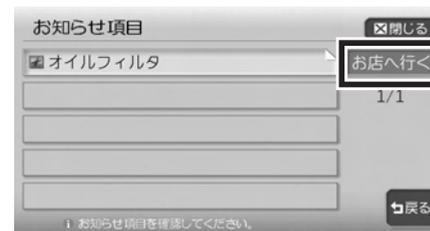
設定した年月日や走行距離になると、次に本機を起動したときにメッセージが表示されます。

4 メッセージが表示されたら、確認 をタッチする



後でメンテナンスメニューから項目を確認したい場合にタッチします。お知らせ項目は、メンテナンスメニューに **!** が表示されています。 **!** は、お知らせ設定を更新すると消えます。

メンテナンス時期の来た項目のリストが表示されます。



登録した販売店の地点メニューが表示されます。詳しくは、「販売店情報を登録する」(P.153) をご覧ください。

各メンテナンス項目の設定内容

メンテナンス項目		日付設定	距離設定	お知らせ設定	更新間隔設定/更新機能
オイル関連	エンジンオイル	○	○	○	○
	オイルフィルタ	○	○	○	○
	ミッションオイル	○	○	○	○
	ブレーキオイル	○	○	○	○
タイヤ関連	空気圧チェック	○	○	○	○
	タイヤローテーション	○	○	○	○
	タイヤ交換	○	○	○	○

情報を利用する



メンテナンス項目		日付設定	距離設定	お知らせ設定	更新間隔設定/ 更新機能
消耗品	ワイパーブレード	○	○	○	○
	エアクリナー	○	○	○	○
	クーラント	○	○	○	○
	バッテリー	○	○	○	○
	ブレーキパッド	○	○	○	○
点検・車検	車検	○		○	
	定期点検	○		○	

- 距離および更新間隔は、設定できない項目があります。
- 日付と距離を両方設定できる項目でも、どちらか一方だけの設定も可能です。両方設定した場合は、どちらかの設定に到達するとお知らせを行います。

▶ END ◀

販売店情報を登録する



1 販売店登録をタッチする



地図から位置登録を行う場合にタッチしてください。

販売店登録メニューが表示されます。

2 販売店を探す方法を選択してタッチする



各検索画面が表示されます。販売店を探す方法は、目的地を探す場合と同様です。詳しくは「**目的地を探す**」(P.47) をご覧ください。

3 販売店を設定する



担当者名を文字入力します。
登録位置を調整できます。

設定後は、販売店情報画面に戻ります。

▶ END ◀

■販売店情報を登録したら

- 販売店情報を設定したあとの販売店情報画面およびお知らせ項目確認には、**お店へ行く**が表示されます。タッチすると、販売店までの地図と地点メニューが表示されます。
- 地点メニューの**ここに行く**をタッチすると、販売店までのルートが設定されます。



メンテナンス情報を初期化する



1 **はい** をタッチする

再度、確認画面が表示されます。

2 **はい** をタッチする

メンテナンス情報が初期化され、現在地画面に戻ります。



ETC情報を見る

別売のETCユニット接続時に表示される情報です。

ETCユニットについて詳しくは、ETCユニット付属の取扱説明書をご覧ください。

ETC画面表示について

料金所ゲート通過時、以下の案内が画面に表示されます。

音声でも案内されます。

案内の画面表示時間の変更、音声案内をするかしないかの設定については、「ETC設定」(P.316)をご覧ください。

メッセージ表示を消すには、地図をスクロールするか、何らかのタッチキー操作を行ってください。

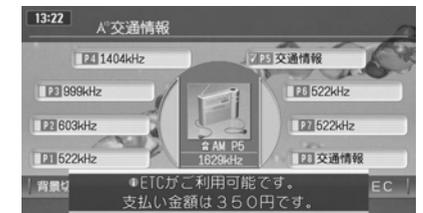
■料金表示

ETCユニットからの料金情報を受信すると、料金案内が表示されます。

地図画面時



オーディオ画面時



■案内／警告表示

ETCユニットからの案内、警告情報を受信すると、案内、警告が表示されます。

●予告案内

料金所に予告アンテナが設置されている場合のみ、表示されます。

- ・「ETCがご利用できません」
- ・「ETCがご利用可能です」

●警告

- ・「ETCカードを確認してください」
ETCカードが故障、またはカードがETCカードでないときに表示されます。
- ・「ETCに異常が検出されました販売店に連絡してください」
ETCユニットの異常により、本機との接続ができないときに表示されます。
- ・「ETCカードを挿入してください」
「ETC設定」(P.316)のETCカード入れ忘れ警告を「する」に設定した場合、本機起動時に表示されます。
- ・「ETCユニットがセットアップできていません」
ETCユニット本体がセットアップされていないときに表示されます。

ETC情報を見る

ETCの履歴情報、1日分の履歴リストと合計金額、車載器管理番号や型式登録番号などを見ることができます。

走行中に ETC をタッチすると、最後に課金されたETCの金額をもう一度音声で案内します。

ETC履歴を見ることはできません。



1 履歴、最新利用履歴、セットアップ情報のいずれかをタッチする



選択した情報が表示されます。

タッチすると、ETC設定画面が表示され、ETCについての設定を行うことができます。詳しくは、「ETC設定」(P.316)をご覧ください。

▶ お知らせ

- ・走行中は選択できる項目が限定されます。

2 情報を確認する

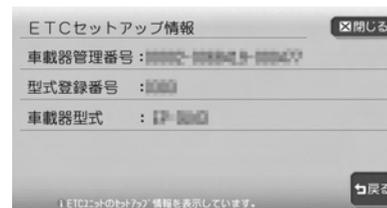
ETC履歴画面



最新利用履歴画面



ETCセットアップ情報画面



💡アドバイス

- ・ETC履歴は、ETCカードが差し込まれている場合に、新しい利用履歴から最大100件分を確認できます。

▶ END ◀

ETC割り勘

ETC履歴の中から精算したい履歴を指定し、希望の人数で割った金額を算出できます。
また、駐車料金などの調整金額を含めて算出することもできます。

お知らせ

- ETC履歴のICランプ情報が不明の場合、または料金所が新規追加され情報が不足している場合は、「情報なし」と表示されます。

ここまでの操作

設定/情報

ETC

1 精算 をタッチする

履歴指定画面が表示されます。

2 精算したい履歴をタッチする

現在の合計金額 ¥ 5300

<input checked="" type="checkbox"/>	1. 2004年 6月24日 19:28	¥ 500	1日分
	□ 華加第二		
<input checked="" type="checkbox"/>	2. 2004年 6月24日 19:19	¥ 500	日+
	□ 川口中央		
<input checked="" type="checkbox"/>	3. 2004年 6月24日 17:58	¥ 500	日-
	□ 川口中央		
<input checked="" type="checkbox"/>	4. 2004年 6月24日 17:49	¥ 500	決定
	□ 外環浦和		

戻る

精算画面が表示されます。
履歴は複数選択できます。

3 決定 をタッチする

4 精算人数を+、-をタッチして入力する

精算

一人あたりの金額 ¥ 5300 クリア

ETC ¥ 5300 ETC以外 ¥ 0

人数 1人 合計 ¥ 5300

人数 - 1人 +

ETC以外 金額入力(¥0) 戻る

一人あたりの支払い金額が表示されます。
金額の調整をしない場合は、手順7へ進みます。

5 ETC以外にかかった料金が必要であれば、金額入力(¥0)をタッチする

調整金額入力画面が表示されます。

6 金額を入力し、決定 をタッチする

金額: 1000 閉じる

AC

C

決定

戻る

↓ 金額を入力してください。

精算画面が表示されます。

7 金額を確認し、閉じる をタッチする

現在地画面に戻ります。

END

画像を探す（静止画データを利用する）

メモリーカード（SDメモリーカード／メモリースティック）の静止画データやスライドショーを見ることができます。また、静止画データを「オーディオ用の背景」や「アルバム・登録地点用」として保存させることもできます。

静止画データとして利用できる画像のファイル形式などについては、以下の表をご覧ください。

ファイル形式	JPEG	デジタルカメラの写真画像など（JPEGベースラインプロセス準拠）
	ビットマップ（BMP）	16色、32色、256色、16bit色、24bit色、32bit色非圧縮
ファイル制限	ファイルサイズ	ハードディスク：14MBまで メモリーカード：8MBまで
	総画素数	ハードディスク：2172万画素 メモリーカード：1270万画素

静止画データを見る

メモリーカードや、本機のハードディスク内の静止画データを見ることができます。

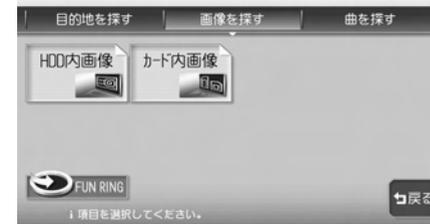
お知らせ

- メモリーカード内の静止画データを見る場合は、静止画データを見る前に必ずメモリーカードを挿入してください。
- ハードディスク内の空き容量が不足していると、静止画データの表示や編集ができなくなる場合があります。不要な静止画データは削除してください。データの削除方法については、「元画像フォルダの削除／画像削除」（P.434）をご覧ください。

1 探す を押し、 画像を探す をタッチする

画像選択画面が表示されます。

2 HDD内画像 または カード内画像 をタッチする



フォルダ／画像の選択画面が表示されます。

3 見たいフォルダや画像ファイルをタッチする



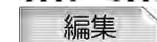
選択した画像とタッチキーが表示されます。



約5秒間操作をしないと、タッチキーは消えます。再度表示させるには、画面をタッチします。



：前後の画像を表示します。



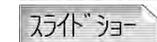
：画像をオーディオ用の背景やアルバム・登録地点用の画像として編集します。詳しくは、「静止画データを編集する」（P.163）をご覧ください。



：表示中の画像を左に90°回転します。*



：表示中の画像を右に90°回転します。*



：スライドショーを開始します。詳しくは、「スライドショーを見る」（P.162）をご覧ください。

※ハードディスク内の画像を回転させた場合は、次回表示時も回転された状態となっています。



スライドショーを見る

静止画データを連続してスライドショーを見ることができます。



1 スライドショーをタッチする



スライドショーが開始されます。



スライドショーを停止するときは「停止」をタッチします。

アドバイス

- 約5秒間操作をしないと、タッチキーは消えます。再度表示させるには、画面をタッチします。

▶ END ◀

静止画データを編集する

静止画データを「オーディオ用の背景」や「アルバム・登録地点用」として保存させることができます。

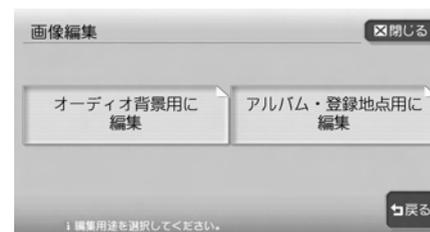


1 編集をタッチする



画像編集の選択画面が表示されます。

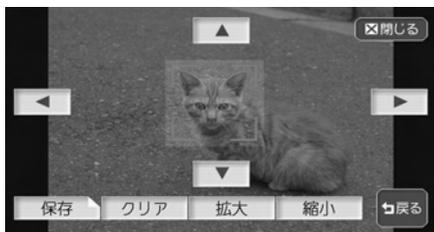
2 オーディオ背景用に編集 または アルバム・登録地点用に編集をタッチする



画像編集画面が表示されます。

▶ NEXT ▶

3 保存する画像の範囲を設定する



オレンジ枠内の画像が保存の対象となります。

約5秒間操作をしないと、タッチキーは消えます。再度表示させるには、画面をタッチします。

- 拡大** : オレンジ枠が小さくなります。
- 縮小** : オレンジ枠が大きくなります。
- ◀、▶** : オレンジ枠が移動します。
- ▼、▲** : 編集する前の状態に戻ります。
- クリア** : 編集する前の状態に戻ります。

4 保存 をタッチする

プレビュー画面が表示されます。

5 保存 をタッチする



保存フォルダ選択画面が表示されます。

6 画像を保存するフォルダをタッチする



画像が保存されます。

▶ END ◀

マップクリップ®を利用する

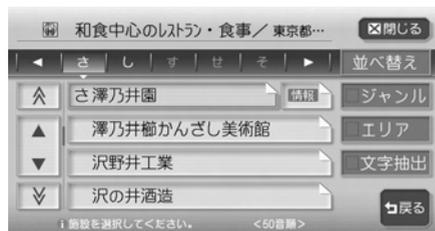
携帯電話で2次元バーコード（QRコード）を撮影することにより、本機で見ていた地図を引き続き携帯電話で見ることができます。

お知らせ

- ・「マップクリップ」は、ドコモ、au、ボーダフォンの携帯電話でご利用いただけます。2次元バーコードの読み取りに対応していない機種もございます。ご了承ください。
- ・2次元バーコードの読み取り操作は携帯電話の取扱説明書をご確認ください。
- ・2次元バーコードで読み取った地図は、1画面のみ閲覧無料です（通信費、パケット料はお客様負担となります）。

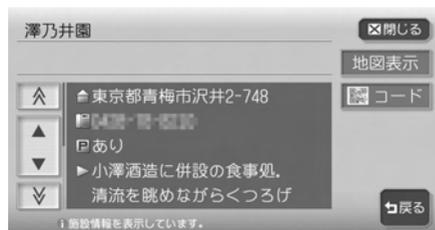
マップクリップ®の使いかた

1 施設情報がある場所（P.57）を探し、**情報**をタッチする



施設情報画面が表示されます。

2 **QRコード**をタッチする



QRコード画面が表示されます。

3 **地図情報**をタッチし、QRコードを読み取る



QRコードが縮小表示されます。QRコードのサイズはお手持ちの携帯電話に合わせて設定してください。

アドバイス

- ・ **ガイド情報**をタッチしてQRコードを読み取ると、施設のガイド情報が携帯電話に表示されます。

お知らせ

- ・ iMapFan（アイマップファン）、「ケータイ地図MapFan」会員の方は、読み取った地図の縮尺変更や移動など、1画面分を超える範囲を見ることができます。また、表示した地図周辺の様々なスポットを検索することもできます。
- ・ 「マップクリップ」は、予告なくサービスが変更、中断、中止される場合があります。

■携帯電話での地図表示サービスについて

電話会社	サービス名	利用料金
ドコモ	iMapFan	月額315円（税込）
au	ケータイ地図 MapFan for EZweb	月額315円（税込）
ボーダフォン	ケータイ地図 MapFan for Vodafone	月額315円（税込）

▶ END ◀

情報を利用する

Memo

オーディオを操作する

.....
ミュージックキャッチャー、CD・DVDプレーヤー
などの操作について説明します。

目次

オーディオ操作早わかり一覧	170
ラジオ・テレビを視聴する	176
DVDビデオを観る	187
DVDオーディオを聴く	209
CD・MD (MAX960HDのみ)・ MP3・WMAを聴く	214
ミュージックキャッチャー [®] に録音する	230
ミュージックキャッチャー [®] ・マイアルバムを聴く	238
アナログ録音する／ファイルを聴く	264
iPod [®] を聴く／観る	273

オーディオ操作早わかり一覧

ラジオ・テレビ

ラジオ

プリセットチャンネルキー
タッチしたチャンネルを受信します

受信中の放送を録音します

プリセットチャンネルリスト

周波数を切り替える
受信バンド (FM/AM) を切り替える
背景を切り替える

タッチしたチャンネルを受信します

テレビ

プリセットチャンネルキー
タッチしたチャンネルを受信します

受信中の放送を録音します

プリセットチャンネルリスト

チャンネルを切り替える
画面サイズを切り替える

タッチしたチャンネルを表示します

DVD

DVDビデオ

DVDメニュー

再生/一時停止/停止をする
タイトル/チャプター番号入力
リピート/スキャン再生や
初期設定をする

画面サイズを切り替える

DVDディスク特有のメニューで操作します

タイトル番号: []
全タイトル検索 (1)

1	2	3
4	5	6
7	8	9
	0	

入力した番号のタイトルまたはチャプターが再生されます

DVDオーディオ

再生/一時停止/停止をする
グループリストを表示する
リピート/スキャン/ランダム再生
や初期設定をする

画面サイズを切り替える

オーディオを操作する

CD・MD (MAX960HDのみ)・MP3・WMA

CD

再生中のトラックキーを表示する

トラックキー
タッチしたトラックを再生します

次のトラックキーや前のトラックキーを表示する

再生中のトラックを録音する

トラックリストを表示する

リピート/スキャン/ランダム再生や初期設定をする

背景を切り替える

タッチしたトラックが再生されます

MD (MAX960HDのみ)

再生中のトラックキーを表示する

トラックキー
タッチしたトラックを再生します

次のトラックキーや前のトラックキーを表示する

再生中のトラックを録音する

トラックリストを表示する

再生するグループを切り替える
リピート/スキャン/ランダム再生や初期設定をする

背景を切り替える

タッチしたグループ/トラックが再生されます

MP3・WMA

再生中のトラックキーを表示する

トラックキー
タッチしたトラックを再生します

次のトラックキーや前のトラックキーを表示する

フォルダ/トラックリストを表示する

再生するフォルダを切り替える
リピート/スキャン/ランダム再生などや初期設定をする

背景を切り替える

タッチしたフォルダ/トラックが再生されます

ミュージックキャッチャー®・マイアルバム

ミュージックキャッチャー

再生中のトラックキーを表示する

トラックキー
タッチしたトラックを再生します

次のトラックキーや前のトラックキーを表示する

アルバムリスト表示

マイアルバムのリストを表示する

再生するアルバムを切り替える
リピート/スキャン/ランダム再生をする

背景を切り替える

タッチしたアルバムの先頭から再生されます

オーディオを操作する

アナログ録音

■MD (MAX960HDのみ)

再生中のトラックキーを表示する

トラックキー
タッチしたトラックを再生します

次のトラックキーや前のトラックキーを表示する

トラックリストを表示する

再生するアルバムを切り替える
リピート/スキャン/ランダム再生をする

背景を切り替える

タッチしたトラックが再生されます

■テレビ・ラジオ

再生中のトラックキーを表示する

トラックキー
タッチしたトラックを再生します

次のトラックキーや前のトラックキーを表示する

トラックリストを表示する

スキップ再生をする

リピート/スキャン/ランダム再生をする

背景を切り替える

タッチしたトラックが再生されます

iPod®

■iPod

再生中のトラックキーを表示する

トラックキー
タッチしたトラックを再生します

次のトラックキーや前のトラックキーを表示する

トラックリスト表示

リピート、シャッフル再生や初期設定をする

背景を切り替える

カテゴリを切り替える

タッチしたトラックが再生されます

オーディオを操作する

ラジオ・テレビを視聴する

警告

- 運転者がテレビやビデオを見るときは、必ず安全な場所に車を停車させてください。
- 本機は安全のため、停車時のみテレビの映像を見ることができます。走行中は、音声だけを聴くことができます。

お知らせ

- テレビ受信時に（主に弱電界）画像が乱れることがありますが、故障ではありません。また画像が一時止まる場合がありますが、デジタル処理によるもので故障ではありません。

アナログ放送からデジタル放送への移行について テレビ

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に終了することが、国の方針として決定されています。

地上デジタル放送では、デジタル放送用のチャンネルが必要なため、一部地域においてUHF放送のチャンネル変更が順次実施されています。

これにともない、以下の現象が起こる可能性があります。

- 今まで見ていたチャンネルが急に見えなくなる
- 今まで見ていたチャンネルに別の放送局の画像が映る

また、リストやプリセットチャンネルでの受信局表示にも、以下の現象が起こる可能性があります。

- チャンネルと放送局名が一致しない
- プリセットチャンネルに登録した放送局が受信できない、放送局名が表示されない

これらの現象は、チャンネル変更によって生じた現象です。

機器の故障・不具合ではありません。

このような場合には、もう一度ご希望のチャンネル登録を行ってください。

チャンネルの登録については、「**放送局を登録する**」(P.180)をご覧ください。

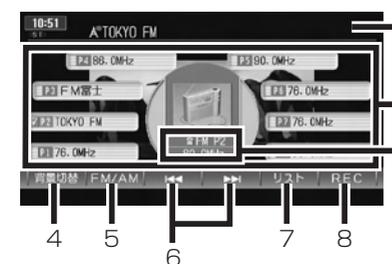
画面表示とタッチキーについて

P.179からの操作説明では、ラジオ/テレビ両方の画面を使って説明しています。ソースによって表示内容が異なる画面もありますが、特に記載のない限り、操作方法は同じです。また、ラジオ・テレビの画面は、オーディオ画面を例に説明しております。ナビ画面での操作方法も同じですが、一部操作できないタッチキーもあります。オーディオ画面とナビ画面のタッチキーの違いは以下を参照してください。

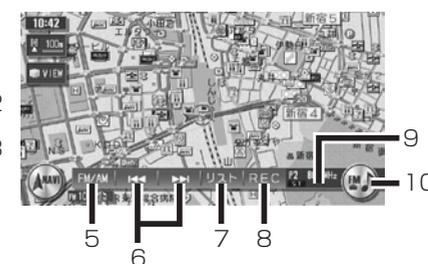


ラジオ

オーディオ画面



ナビ画面



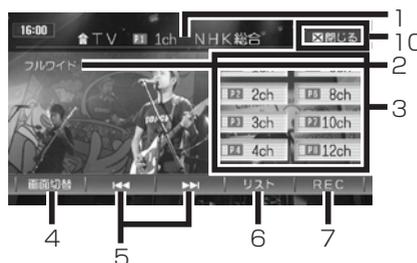
1	放送局名	現在受信中の放送局名を表示します。
2	プリセットチャンネルキー	現在登録されているプリセットチャンネルが表示されます。ご希望のチャンネルのキーにタッチすると、選択したチャンネルを受信します。
3	受信情報表示部 (オーディオ画面)	現在受信中のバンド (FM/AM) と、プリセットチャンネル、周波数を表示します。また、「ホーム」のモードが選択されているときは、ホームマーク  も表示されます。
4	背景切替	画面の背景を、お好みの表示に設定することができます。(P.357)
5	FM/AM	受信バンド(FM/AM)を切り替えます。タッチするたびに、FM→AMの順に切り替わります。
6	◀▶	受信する周波数を切り替えます (自動選局/手動選局)。(P.179) 操作パネルの DN / UP を押して、プリセットチャンネルを前後に切り替えることもできます。
7	リスト	プリセットチャンネルリストを表示します。
8	REC	受信中の放送を録音します。(P.265)

9	受信情報表示部 (ナビ画面)	現在受信中のプリセットチャンネルと周波数を表示します。
10	ソース表示部	現在選択されているソース(FM/AM)を表示します。「ホーム」のモードが選択されているときは、ホームマーク🏠も表示されます。

テレビ

5秒間操作をしないと、テレビのタッチキーは消えます。再表示させるには、画面内をタッチします。

オーディオ画面



ナビ画面



1	受信情報表示部 (オーディオ画面)	現在受信中の放送局名、チャンネル、プリセットチャンネルを表示します。また、「ホーム」のモードが選択されているときは、ホームマーク🏠も表示されます。
2	画面サイズ表示	現在の画面サイズを表示します。
3	プリセットチャンネルキー	現在登録されているプリセットチャンネルが表示されます。ご希望のチャンネルのキーにタッチすると、選択したチャンネルを受信します。
4	画面切替	画面サイズを切り替えることができます。(P.186)
5	◀▶	受信するチャンネルを切り替えます。(P.179) 操作パネルの DN / UP を押して、プリセットチャンネルを前後に切り替えることもできます。
6	リスト	プリセットチャンネルリストを表示します。
7	REC	受信中の放送を録音します。(P.265)
8	受信情報表示部 (ナビ画面)	現在受信中のプリセットチャンネルとチャンネル番号を表示します。
9	ソース表示部	現在選択されているソース(TV)を表示します。「ホーム」のモードが選択されているときは、ホームマーク🏠も表示されます。
10	閉じる	画面に表示されている操作メニューの表示を消します。

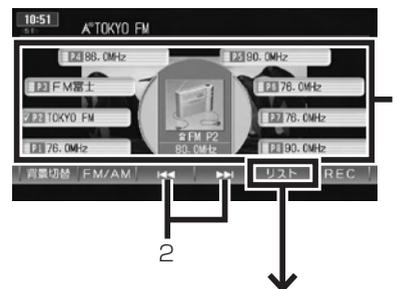
選局する

ラジオ テレビ

1 **F**M/**A**M をタッチし、聴きたいバンドを選択する (ラジオのみ)

2 下記のいずれかの方法で選局する

ラジオ

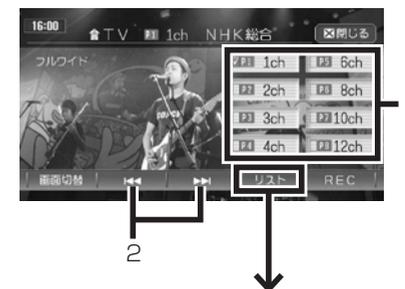


プリセットチャンネルリスト表示



テレビ

画面をタッチすると表示されます。



プリセットチャンネルリスト表示



1	プリセットチャンネルキー	ご希望のチャンネルをタッチして選局します。						
2	◀▶	<table border="0"> <tr> <td>手動選局 (ラジオ)</td> <td>▶▶ または ◀◀ をタッチして、希望の周波数に合わせます。選局中は受信情報表示部に周波数が表示されます。</td> </tr> <tr> <td>自動選局 (ラジオ)</td> <td>▶▶ または ◀◀ を「ピッピッ」と音がするまでタッチし続けます。選局中は画面左上に SEEK と表示され、放送を受信すると自動的に選局が止まります。</td> </tr> <tr> <td>(テレビ)</td> <td>▶▶ をタッチすると次のチャンネルを受信し、◀◀ をタッチすると前のチャンネルを受信します。</td> </tr> </table>	手動選局 (ラジオ)	▶▶ または ◀◀ をタッチして、希望の周波数に合わせます。選局中は受信情報表示部に周波数が表示されます。	自動選局 (ラジオ)	▶▶ または ◀◀ を「ピッピッ」と音がするまでタッチし続けます。選局中は画面左上に SEEK と表示され、放送を受信すると自動的に選局が止まります。	(テレビ)	▶▶ をタッチすると次のチャンネルを受信し、◀◀ をタッチすると前のチャンネルを受信します。
手動選局 (ラジオ)	▶▶ または ◀◀ をタッチして、希望の周波数に合わせます。選局中は受信情報表示部に周波数が表示されます。							
自動選局 (ラジオ)	▶▶ または ◀◀ を「ピッピッ」と音がするまでタッチし続けます。選局中は画面左上に SEEK と表示され、放送を受信すると自動的に選局が止まります。							
(テレビ)	▶▶ をタッチすると次のチャンネルを受信し、◀◀ をタッチすると前のチャンネルを受信します。							

お知らせ

- ホーム、お出かけをタッチして、各モードのプリセットチャンネルリストに切り替えて選局できます。

END

放送局を登録する

ラジオ テレビ

受信可能な放送局をあらかじめプリセットチャンネルとして登録しておく、簡単に選局できます。



ここまでの操作

リスト

1 FM/AM をタッチして、登録したいバンドを選択する（ラジオのみ）



2 ◀ または ▶ をタッチして、登録したい放送局を受信する

3 登録するチャンネルを、「ピーッ」と音がするまでタッチし続ける

受信中の放送局がそのチャンネルに登録されます。

テレビでは、ここで登録した内容はプリセットチャンネルキーにも反映されます。プリセットチャンネルキーには、チャンネル番号が表示されます。

▶ END ◀

放送局を自動的に登録する（オートストア）

ラジオ テレビ

受信可能な放送局を、自動的にチャンネルリストに登録させることができます。

受信可能な放送局を2巡してチェックし、感度の良い局を8局まで登録します。（地域によっては8局に満たない場合があります）

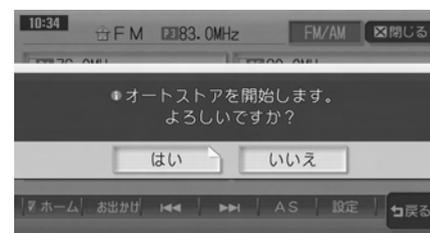
お出かけ先で、周波数やチャンネルがわからないときに便利です。



ここまでの操作

リスト

1 AS をタッチする



メッセージ画面が表示されます。

2 はい をタッチする

オートストアが開始され、受信可能な放送局が自動的に登録されていきます。

▶ END ◀

放送局名を編集する

ラジオ テレビ

登録した放送局の名称を編集できます。

お知らせ

- 編集を中止するには、編集中に **戻る** をタッチします。



ここまでの操作

リスト

1 編集したいチャンネルをタッチし、**設定** をタッチする

ラジオ



テレビ



各編集画面が表示されます。

2 受信局編集 をタッチする

ラジオ



テレビ



3 放送局名 をタッチする



4 放送局名（ユーザータイトル）を入力し、**決定** をタッチする



全角/半角で10文字まで入力できます。

放送局名が確定され、受信局編集画面に戻ります。

▶ END ◀

エリアを切り替える

ラジオ テレビ

受信エリアを選択することで、受信中の放送局名を自動的に表示できます。

ここまでの操作 リスト 設定

1 エリア選択 をタッチする

2 切り替えたい放送局エリアをタッチする

ラジオ

テレビ



選択した放送局エリアのランプが点灯し、エリアが切り替えられます。

ユーザータイトルを使用 をタッチすると、「放送局名を編集する」(P.182) で設定した放送局名(ユーザータイトル)を表示します。

▶ END ◀

音声を切り替える(テレビのみ)

テレビ

音声多重放送やステレオ放送の受信時に、優先したい音声を選択します。

ここまでの操作 リスト 設定

1 音声切替 をタッチする

2 切り替えたい項目をタッチする



選択した項目のランプが点灯し、音声が切り替えられます。

再生情報表示部に、選択した項目のアイコンが表示されます。

MAIN/SUB切替 : 音声多重放送をご覧になる場合に優先する音声を選択します。

MAIN : 主音声

SUB : 副音声

ST/MONO切替 : ステレオ/モノラル音声を切り替えます。

STEREO : ステレオ音声

MONO : モノラル音声

▶ END ◀

画面サイズを切り替える (テレビのみ)

テレビ

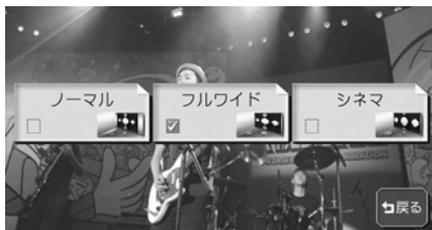
テレビ画面の表示サイズを、ノーマル、フルワイド、シネマに切り替えます。



ここまでの操作

画面切替

1 希望の画面サイズを選択してタッチする



ノーマル		画面の左右が黒画面となります。
フルワイド		画面全体が横方向に広がります。
シネマ		画面上下の映像が見えなくなります。

画面サイズが切り替えられ、テレビ画面に戻ります。

▶ END ◀

DVDビデオを観る

⚠ 警告

- 運転者がDVDビデオを見るときは、必ず安全な場所に車を停車させてください。本機は安全のため、停車時のみDVDビデオの映像を見ることができます。走行中は、音声だけを聴くことができます。

🔊 お知らせ

- DVDビデオモード時に音量を調節した場合、ディスクを取り出したりソースを切り替えてもその値は保持され、次回DVDビデオを再生した場合、その音量で観ることができます。

DVDビデオについて

DVDビデオは、透明感のある画質、鮮やかな色合いを再現できるハイクオリティデジタルビデオです。

本機は、DVDビデオの高画質・高音質をそのまま再現できます。

🔊 お知らせ

- DVDビデオディスクにより、収録されている言語、字幕、アングルなどは異なります。詳しくは、ディスクのパッケージ表示や付属の説明書をご覧ください。
- DVDビデオディスクによっては、本書で説明している機能動作とは異なる場合があります。挿入後にメニュー画面が表示されるディスクの場合は、「ディスクメニューを利用して再生する」(P.191) をご覧ください。

DVDビデオの特徴

●マルチ音声機能

DVDビデオディスクは、1本の映画の中に最大8つの言語を収録することができます。

再生するDVDビデオディスクに収録されたお好みの言語で映画を観ることができます。

●サブタイトル（字幕）機能

DVDビデオディスクは、1本の映画の中に最大32カ国語の字幕スーパーを収録することができます。

再生するDVDビデオディスクに収録されたお好みの字幕で映画を観ることができます。

●マルチストーリー機能

DVDビデオディスクには、1本の映画の中にいくつかのストーリーを収録してあるものがあります。

マルチストーリー機能に対応したDVDビデオディスクでは、お好みのストーリーを楽しむことができます。

操作方法は、ディスクによって異なります。再生中に、ストーリー選択の指示にしたがって操作してください。

●マルチアングル機能

DVDビデオディスクには、1本の映画の中に複数のアングル（角度）で撮影されたシーンを収録してあるものがあります。

マルチアングル機能に対応したDVDビデオディスクでは、お好みのアングルで映画を観ることができます。

用語について

●タイトル

DVDに記録されている映像や曲のいちばん大きな単位です。通常、映像ソフトでは映画1作品、音楽ソフトではアルバム1枚（または1曲）に相当します。

●チャプター

DVDに記録されている映像や曲の区切りで、タイトルよりも小さい単位です。1つのタイトルはいくつかのチャプターで構成されています。チャプターが記録されていないディスクもあります。

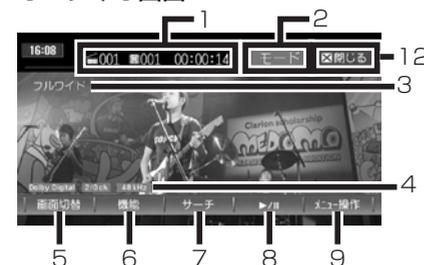
画面表示とタッチキーについて

DVDビデオの画面は、オーディオ画面を例に説明しております。ナビ画面での操作方法も同じですが、一部操作できないタッチキーもあります。オーディオ画面とナビ画面のタッチキーの違いは以下を参照してください。

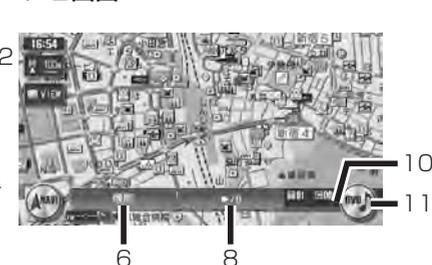


5秒間操作をしないと、DVDビデオのタッチキーは消えます。再表示させるには、画面内をタッチします。

オーディオ画面



ナビ画面



1	再生情報表示部 (オーディオ画面)	現在再生中のDVDビデオディスクのタイトル番号、 チャプター番号、再生時間を表示します。	—
2	モード	字幕言語、音声言語、アングルを切り替えることが できます。	P.197
3	画面サイズ	現在の画面サイズを表示します。	—
4	ディスク情報表 示部	現在再生中のDVDビデオディスクのオーディオ情報 が表示されます。	—
5	画面切替	画面サイズを切り替えることができます。	P.196
6	機能	トリックプレイ（リピート再生、スキャン再生）をする ための機能メニューやDVDの初期設定画面を表示します。	P.195
7	サーチ	タイトルやチャプターをダイレクトに選択できます。	P.190
8	一時停止	一時停止します。再度タッチすると再生が始まります。 また、タッチし続けると再生を中止することもできます。	—
9	メニュー操作	DVDメニュー操作画面を表示します。	P.191
10	再生情報表示部 (ナビ画面)	現在再生中のDVDビデオディスクのタイトル番号や チャプター番号を表示します。	—
11	ソース表示部	現在選択されているソース（DVD）を表示します。	—
12	閉じる	画面に表示されている操作メニューの表示を消します。	—

アドバイス

- 一時停止中に以下の状況が発生した場合は、一時停止が解除され再生を再開します。
交差点案内 (AV画面での) が割り込み (P.306)、表示が終了した場合
ビーコン (別売) からのVICS情報が割り込み (P.315)、表示が終了した場合
交通情報 (P.147) を聴き、解除した場合
- UP**、**DN** を押してチャプターのアップ/ダウン操作をすることもできます。また、**UP**、**DN** を押し続けて、早送り (**UP**) / 早戻し (**DN**) 再生をすることもできます。
- DVDビデオディスクにより、メニュー中にキー操作 (再生/一時停止) ができない場合があります。その場合は、**メニュー操作** でDVDメニューの操作キーを出して操作をしてください。

タイトルやチャプターをダイレクトに選択する

再生中のDVDから、見たいタイトルやチャプターをダイレクトに選択します。

お知らせ

- タイトル番号が指定できるのは、複数のタイトルが収録されているDVDビデオディスクを再生しているときです。
- ディスクによってはこの操作ができない場合があります。



1 見たいタイトル番号を入力して **決定** をタッチする



チャプター番号を入力する画面に切り替わります。

2 **閉じる** をタッチする

テンキーが消え、選択したタイトル番号またはチャプター番号から再生がはじまります。



ディスクメニューを利用して再生する

DVDビデオディスクには、そのディスク特有のDVDメニューが収録されているものがあります。ディスクメニューを利用して、観たいメニューを再生できます。表示されるメニューや操作方法は、各ディスクにより異なります。

お知らせ

- ディスクによってはこの操作ができない場合があります。



1 **トップメニュー** または **メニュー** をタッチし、DVDメニューを表示する



ディスクによっては **トップメニュー** または **メニュー** が利用できない場合があります。



2 ▲、▼、◀、▶ をタッチして目的のメニュー項目を選択し、決定 をタッチする



ダイヤル外 : メニュー項目をダイレクトに選択できます。(P.193)

10キー : メニュー番号をダイレクトに入力して選択できます。
選んだメニュー項目が再生されます。

▶ END ◀

ダイレクト操作で再生する

DVDメニューが収録されているディスクのメニュー項目をダイレクトにタッチして再生することができます。DVDのディスクメニューに表示されている全ての項目を操作できます。また、DVDディスクメニューのダイレクト操作をする前に、確認画面を表示することもできます。(P.207)



1 DVDメニュー表示中にダイヤル外 をタッチする

ディスクメニュー画面が表示されます。

2 目的のメニュー項目をタッチする



DVDメニュー操作のタッチキーが表示されます。再度 **詳細** または **広域** を押すとメニュー操作画面に戻ります。選んだメニュー項目が再生されます。



- ディスクメニューの間隔が狭くダイレクトタッチで操作できない場合は、**トップメニュー** または **メニュー** をタッチして表示されるメニュー操作画面から操作してください。

▶ END ◀

スロー再生する

再生中のDVDビデオをスロー再生できます。

1 をタッチする

再生が一時停止されます。

2 を押し続ける

スロー再生がはじまります。



アドバイス

-  から指を離すと、通常の再生に戻ります。
- スロー再生中は、再生情報表示部に「1/3」と表示されます。



再生を停止する

1 をタッチし続ける

再生が停止します。



アドバイス

- 再生停止後に  をタッチすると、停止した位置から再生を再開します。(レジューム機能)
- 再生停止後に再度  をタッチしつづけ、再度  をタッチすると、ディスクの先頭から再生を始めます。(レジューム機能解除)



トリックプレイをする

1つのチャプターを繰り返し再生したり、各チャプターを10秒間ずつ再生して観たいチャプターを探すことができます。



1 REPEATまたはSCANの をタッチする



再生中のチャプターを繰り返し再生します。
再生中のチャプターから、各チャプターの先頭を10秒間ずつ再生します。

選択した項目のランプが点灯します。
どちらか1つの項目しか選択できません。

2 をタッチする

選択した動作での再生が始まります。



アドバイス

- チャプターリピート/チャプタースキャン再生ができない場面では、自動で解除されます。

3 トリックプレイを中止するときは、機能メニューの同じ項目を再度タッチする

トリックプレイが中止されます。

チャプタースキャン再生を中止した場合は、再生中のチャプターから通常の再生になります。



アドバイス

- チャプタースキャン再生は早送り/早戻しした場合に自動的に解除されます。



画面サイズを切り替える

DVD画面の表示サイズを、ノーマル、フルワイド、シネマに切り替えることができます。詳しくは、「画面サイズを切り替える (テレビのみ)」(P.186) をご覧ください。

字幕・音声・アングルを切り替える

字幕言語、音声言語、映像のアングルを切り替えることができます。



- ・ディスクによっては、この操作はディスクメニューからしか行えない場合があります。



ここまでの操作

モード

1 目的の項目をタッチする



現在の設定が表示されています。

アングル

：再生中に映像のアングルを切り替えます。
複数のアングルが収録されている場面（ (マルチアングルインジケータマーク) が表示されます) の再生中にのみ有効です。

字幕

：字幕言語を切り替えます。
ディスクに字幕が収録されている場合のみ有効です。

音声

：音声言語を切り替えます。
ディスクに複数の音声収録されている場合のみ有効です。

タッチするたびに、音声言語、字幕言語またはアングルの設定が切り替わります。



アドバイス

- ・初期設定 (P.198) で設定できる言語以外の言語が収録されている場合は、「その他」と表示されます。
- ・ディスクまたは再生位置によっては、 (禁止マーク) が表示され、音声言語を切り替えることができない場合があります。

2

 をタッチする

設定が確定し、映像画面に戻ります。



DVDビデオの初期設定を変更する

メニュー言語や、国別の視聴制限などを設定できます。

お知らせ

- 初期設定画面を表示させると、DVDの再生は停止し、設定終了後にディスクの先頭から再生がはじまります。

ここまでの操作

機能

1 初期設定 をタッチする

初期設定画面が表示されます。

2 各種設定を行う



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

設定項目	設定の内容	参照ページ
モニターサイズ設定	優先的に再生するモニターサイズを切り替えることができます。	P.200
メニュー言語	メニューで優先表示される言語を切り替えることができます。	P.201
音声言語	再生時に優先される音声言語を切り替えることができます。	P.201
字幕言語	優先的に表示される字幕言語を切り替えることができます。	P.201
パスワード	視聴制限の設定に必要なパスワードを設定・編集します。	P.202
カントリーコード	視聴制限のために使用する国をコード入力で設定します。	P.204

設定項目	設定の内容	参照ページ
パレンタルレベル	1～8のパレンタルレベルを設定することにより、成人向けの内容や暴力シーンなど、子供に見せたくない場面に視聴制限をかけることができます。(視聴制限対応ディスクのみ)	P.205
状態表示	再生情報(タイトル番号、チャプター番号、再生時間)を表示するかしないかを設定できます。	P.206
ダイレクト操作アラート	DVDディスクメニューのダイレクト操作をする前に、確認画面を表示できます。	P.207
アングルマーク表示時間設定	アングルの切り替えが可能な画面で表示されるアングルマーク(マルチアングルインジケータマーク)の表示時間を設定できます。	P.208

お知らせ

- 設定を中止するには、設定中に「戻る」をタッチします。

モニターサイズを切り替える

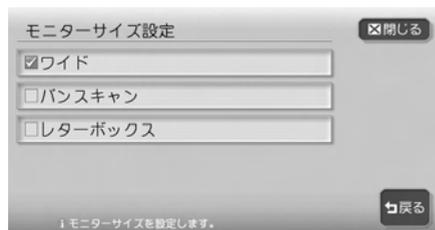
再生時に優先するモニターサイズを、ワイド、パンスキャン、レターボックスから選択します。

お知らせ

- 収録されているモニターサイズはディスクごとに異なります。モニターサイズを「パンスキャン」あるいは「レターボックス」に設定しても、ディスクによっては自動的にどちらかで再生されることがあります。



1 お好みのモニターサイズをタッチする



選択したモニターサイズのランプが点灯します。

ワイド		映像はモニターにぴったり収まり、映像が切れる部分はありません。
パンスキャン		画像の変形はありませんが、左右の映像が切れます。パン（スクロール）しながら画像を表示することもあります。
レターボックス		通常のテレビでシネスコサイズやビスタサイズの映像を表示するために、上下部分を黒く表示します。

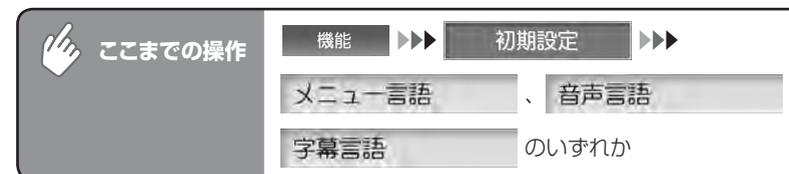
▶ END ◀

メニュー言語、音声言語、字幕言語を切り替える

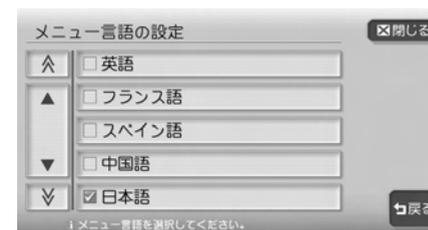
再生時に優先する言語を、メニュー言語、音声言語、字幕言語それぞれについて設定できます。

お知らせ

- 本設定は、再生時に優先する言語の設定です。必ずしも切り替えた言語で再生されるわけではありません。



1 お好みの言語をタッチする



※画面はメニュー言語選択画面です。選択した言語のランプが点灯します。選択できる言語は「英語」、「フランス語」、「スペイン語」、「中国語」、「日本語」です。

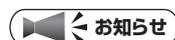
アドバイス

- 字幕言語の設定画面で OFF を選択すると、字幕は表示されなくなります。

▶ END ◀

パスワードを編集する

視聴制限の設定に必要なパスワードを設定・変更します。



- ・パスワードの初期設定は「0000」です。



1 数字をタッチし、現在設定されているパスワード（新規パスワード設定の場合は任意の4桁の数字）を入力する



入力されたパスワードは「※※※※」と表示されます。

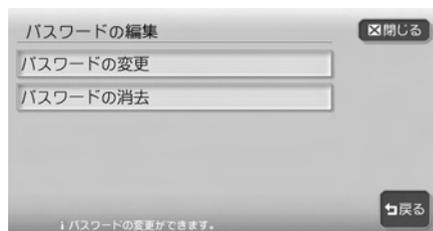


- ・パスワード未設定の場合は、新規パスワード設定画面が表示されます。

2 決定 をタッチする

パスワードが一致すると、パスワード編集画面が表示されます。
新規パスワード設定の場合は、手順4の画面が表示されます。

3 パスワードの変更 をタッチする



パスワードの画面表示が表示されます。

4 新しいパスワードを入力し、決定 をタッチする



入力されたパスワードは「※※※※」と表示されます。

5 同じパスワードを再度入力し、決定 をタッチする

入力されたパスワードは「※※※※」と表示されます。
パスワード設定のメッセージが表示され、初期画面に戻ります。



パスワードの消去

設定したパスワードを消去します。



1 数字をタッチし、現在設定されているパスワードを入力する

入力されたパスワードは「※※※※」と表示されます。

2 決定 をタッチする

パスワードが一致すると、パスワード編集画面が表示されます。

3 パスワードの消去 をタッチする

パスワードの消去確認画面が表示されます。

4 はい をタッチする

パスワードが消去され、初期設定画面へ戻ります。



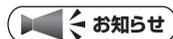
- ・ いいえ をタッチすると、パスワードは消去されずに、パスワード編集画面に戻ります。



国別の視聴制限を設定する（カントリーコード）

視聴制限に使用する国を設定します。

カントリーコードは、視聴制限のために使用する国を識別するためのコードです。詳しくは、「カントリーコード一覧」（P.493）をご覧ください。



- 初期設定は「7480」（JAPAN）です。



1 DVDディスクに記録してある国（または地域）のコードを入力し、**決定** をタッチする



カントリーコードが設定され、初期設定画面に戻ります。



視聴制限を設定する（パレンタルレベル設定）

たとえばディスク側の視聴制限がレベル1（最も制限が厳しい）の場合、パレンタルレベルが2以上であればパレンタルレベル変更の警告が表示され、再生はできません。レベル1のディスクを再生するには、パレンタルレベルを1に設定します。



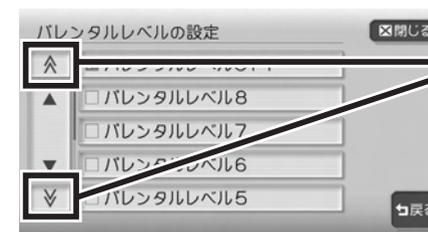
- パレンタルレベル変更の警告で「パレンタルレベル変更」をタッチしても、同様の操作ができます。
- 最初にご使用になるときは、パスワードを設定してください。パレンタルレベル設定は、パスワードが設定されていないと操作できません。
- 初期設定はOFFです。
- 視聴制限レベルは、ディスクのパッケージなどに記載されています。パッケージに視聴制限レベルが記載されていないディスクは、パレンタルレベルを設定しても視聴制限はかけられません。
- パレンタルレベルは国によって異なるため、カントリーコードを設定しないと視聴制限が正しくかからない場合があります。カントリーコードの設定については、「国別の視聴制限を設定する」（P.204）をご覧ください。



1 パスワードを入力し、**決定** をタッチする

パレンタルレベル選択画面が表示されます。

2 希望のパレンタルレベルをタッチする



希望のパレンタルレベルが表示されていない場合は、タッチしてリストを送ります。

選択したレベルのランプが点灯します。

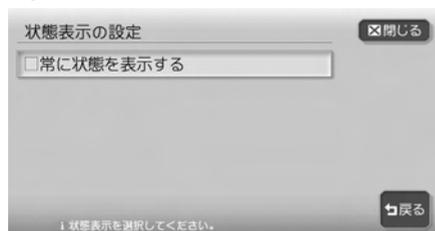


再生状態表示を設定する

映像画面に再生情報を常に表示しておくことができます。



1 再生情報を表示させたい場合は 常に状態を表示する をタッチする



ランプが点灯します。

2 閉じる をタッチする

映像画面に戻ります。



常に表示されます。

アドバイス

- 再生情報表示を解除する場合は、常に状態を表示する を再度タッチします。

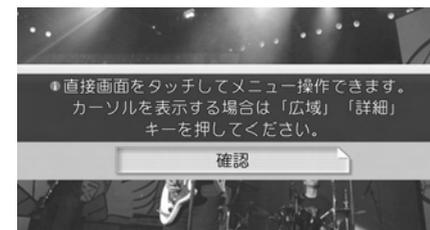
お知らせ

- リアモニター接続時、状態表示を設定するとリアモニターにも再生情報が表示されます。なお、映像をリアモニターから本機の画面に切り替えたときに、リアモニターの再生情報の一部が本機の画面に残る場合があります。

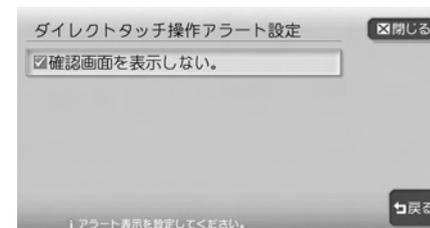
▶ END ◀

ダイレクト操作の確認画面を表示する

この設定をONにすると、DVDビデオディスク挿入後最初にメニュー画面を表示させたときに、以下に示すダイレクト操作アラート確認画面を表示させることができます。



1 確認画面を表示しない。 をタッチする



ランプが消灯します。

確認画面を表示させたくない場合は、もう一度 確認画面を表示しない。 をタッチしてランプを点灯させます。

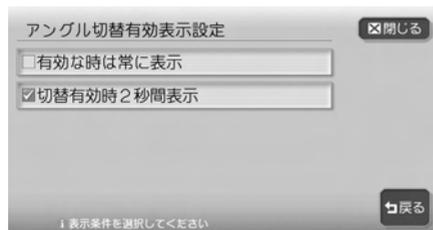
▶ END ◀

アングルマークの表示時間を設定する

アングルの切り替えが可能な画面で表示される「マルチアングルマーク」の表示時間を設定することができます。



1 表示時間を設定する



- 有効な時は常に表示** : アングルマーク有効時は常に表示します。
- 切替有効時2秒間表示** : アングルマーク有効時に2秒間だけ表示します。

設定した項目のランプが点灯します。



DVDオーディオを聴く

⚠警告

- 運転者がDVDオーディオを見るときは、必ず安全な場所に車を停車させてください。本機は安全のため、停車時のみDVDオーディオの映像を見ることができます。走行中は、音声だけを聴くことができます。

DVDオーディオについて

DVDオーディオは、臨場感のある高音質な音を再現できるハイクオリティデジタルオーディオです。CDと同じ大きさでCDの約7倍の記憶容量を持ち、CDでは省略されてしまう高音域、最大192/176.4kHzまでを収録し、最大20kHz～約96kHzまで再生できます。

また、音楽だけでなく、映像も一緒に楽しむことができます。

🔊お知らせ

- 5.1chスピーカーシステムでない場合（通常の4スピーカーシステムの場合）は、ディスク（録音内容）により、スピーカーから音が出ないチャンネルがあります。詳しくは、「**オーディオ設定をする**」(P.336) をご覧ください。
- 本機では、PURE MODE設定をすることで、さらに高音質で再生することができます。詳しくは「**PURE MODEを変更する**」(P.213) をご覧ください。
- ボーナスクラップには対応していません。

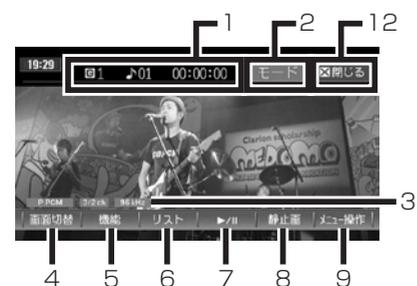
画面表示とタッチキーについて

DVDオーディオの画面は、オーディオ画面を例に説明しております。ナビ画面での操作方法も同じですが、一部操作できないタッチキーもあります。オーディオ画面とナビ画面のタッチキーの違いは、以下を参照してください。



約5秒間操作をしないと、DVDオーディオのタッチキーは消えます。再度表示させるには、画面内をタッチします。

オーディオ画面



ナビ画面



1	再生情報表示部 (オーディオ画面)	現在再生中のDVDオーディオディスクのグループ番号、トラック番号、再生時間などを表示します。	-
2	モード	マルチチャンネルコンテンツと2チャンネルコンテンツを切り替えることができます。またビデオコンテンツ再生時は、字幕言語、音声言語を切り替えることができます。操作のしかたは、DVDビデオと同じです。	P.197
3	ディスク情報表示部	現在再生中のDVDオーディオディスクのオーディオ情報が表示されます。	-
4	画面切替	画面サイズを切り替えることができます。操作のしかたは、DVDビデオと同じです。	P.196
5	機能	トリックプレイ（リピート再生、スキップ再生、ランダム再生）をするための機能メニューやDVDの初期設定画面を表示します。操作のしかたは、CDと同じです。	P.224
6	リスト	グループリストを表示します。グループリストから聴きたいトラックを選んで再生できます。操作のしかたは、CDと同じです。	P.223

7	▶/	一時停止します。再度タッチすると再生が始まります。また、タッチし続けると再生を中止することもできます。操作のしかたは、DVDビデオと同じです。	P.194
8	静止画	ディスク内にある静止画像のスライドショーを見ることができます。 静止画像がない場合は「背景切替」が表示されます。タッチすると、画面の背景をお好みの表示に設定できます。	- P.357
9	メニュー操作	DVDメニュー操作画面を表示します。	P.191
10	再生情報表示部 (ナビ画面)	現在再生中のDVDオーディオディスクのグループ番号、トラック番号、トリックプレイアイコンなどを表示します。	-
11	ソース表示部	現在選択されているソース（DVD-A）を表示します。	-
12	閉じる	画面に表示されている操作メニューの表示を消します。	-

アドバイス

- [UP]、[DN]を押してチャプターのアップ/ダウン操作をすることもできます。また、[UP]、[DN]を押し続けて、早送り（[UP]）/早戻し（[DN]）再生をすることもできます。

DVDオーディオの初期設定を変更する

モニターサイズや状態表示などを設定できます。

ここまでの操作

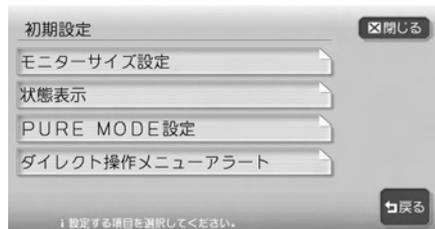
機能

1 初期設定 をタッチする



初期設定画面が表示されます。

2 各種設定を行う



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

タッチキー	内容	参照ページ
モニターサイズ設定	優先的に再生するモニターサイズを切り替えることができます。操作のしかたはDVDビデオと同じです。	P.200
状態表示	再生情報（グループ番号、トラック番号、再生時間）を表示するかしないかを設定できます。操作のしかたはDVDビデオと同じです。	P.206
PURE MODE設定	DVDオーディオの音質をさらに高音質で再生できます。	P.213
ダイレクト操作アラート	DVDディスクメニューのダイレクト操作をする前に確認画面を表示できます。操作のしかたはDVDビデオと同じです。	P.207

PURE MODEを変更する

PURE MODEをONにするとサンプリング周波数192KHzのPCM音声をそのまま再生し、原音により近い音質で楽しむことができます。なお、PURE MODEをOFFにすると96KHzにダウンサンプリングして再生します。

お知らせ

- PURE MODEに設定すると、「パラメトリックイコライザー」と「デジタルZエンハンサー」の設定はできません。

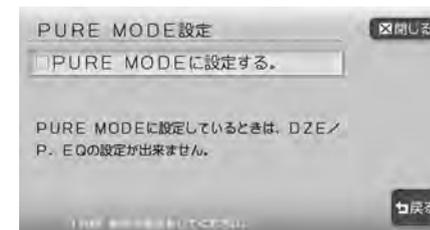
ここまでの操作

機能

初期設定

1 PURE MODE設定 をタッチする

2 PURE MODEに設定する。 をタッチする



ランプが点灯します。

PURE MODEを中止する場合は、再度

をタッチしてランプを消します。

END

CD・MD (MAX960HDのみ)・MP3・WMAを聴く

MP3/WMAファイルについて

MP3とは、MPEG Audio Layer 3の略称で、音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。MP3ファイルは、元の音楽データを約1/10サイズに圧縮したものです。(サンプリング周波数44.1kHz、ビットレート128kbps時)

WMAとは、Windows Media Audioの略称で、マイクロソフト社が開発した音声圧縮フォーマットです。

■再生できるMP3ファイルについて

- 本機はMP3ファイルのCD-ROM、あるいはCD-R、CD-RWディスク、SDメモリーカード、メモリースティックを再生できます。ディスクは、ISO9660のレベル1/レベル2、Joliet、Romeo、SDメモリーカード/メモリースティックはFAT16、V-FATに準拠して記録されたファイルが再生可能です。
- マルチセッション対応で記録したディスクは、最大40セッションまで再生可能です。
- パケットライトには対応していません。
- ファイルに名前を付けるときは、ファイルの最後に拡張子「.MP3」を付けてください。
- 本機は、拡張子「.MP3」が付いているファイルをMP3ファイルとして再生します。雑音や故障の原因となりますので、MP3ファイル以外には拡張子「.MP3」を付けしないでください。
- ID3-TagのVer1.xのalbum (Disc Titleとして表示)、track (Track Titleとして表示)、artist (Track Artistとして表示)、ジャンルの表示に対応しています。
- 44.1kHzのMP3ファイルを再生している場合のみ、エンファシスに対応しています。なお、再生可能なサンプリング周波数は、MPEG1では44.1kHz/48kHz/32kHz、MPEG2では22.05kHz/24kHz/16kHzですが、音質面において44.1kHz以上を推奨します。
- 再生可能なビットレート、サンプリングレートはCDに記録されたMP3とSDメモリーカード/メモリースティックに記録されたMP3とで異なります。
- 再生可能なビットレートは、MPEG1では32kbps～320kbps、MPEG2では8kbps～160kbpsですが、音質面において128kbps以上を推奨します。
- MP3i (MP3 interactive)、mp3 PROフォーマットには対応していません。

- VBR (バリエブルビットレート) で記録されたMP3ファイルは音飛びする場合があります。
- 記録時間の短いファイルは再生できないことがあります。
- ディスクまたはメモリーカード内に音楽データ以外の大きなデータが入っていると、曲が再生できない場合があります。

■再生できるWMAファイルについて

- 本機はWMAファイルのCD-ROM、あるいはCD-R、CD-RWディスク、SDメモリーカード、メモリースティックを再生できます。ディスクは、ISO9660のレベル1/レベル2、Joliet、Romeoに準拠して記録されたディスクが再生可能です。
- マルチセッション対応で記録したディスクは、最大40セッションまで再生可能です。
- パケットライトには対応していません。
- ファイルに名前を付けるときは、ファイルの最後に拡張子「.WMA」を付けてください。
- 本機は、拡張子「.WMA」が付いているファイルをWMAファイルとして再生します。雑音や故障の原因となりますので、WMAファイル以外には拡張子「.WMA」を付けしないでください。
- アルバム名は、作成するパソコンソフトウェアによっては文字化けする場合があります。
- WMA9 Professional、WMA9 Voice、WMA9ロスレスフォーマットには対応していません。
- ディスクまたはメモリーカード内に音楽データ以外の大きなデータが入っていると、曲が再生できない場合があります。
- DRM (著作権保護) がついたWMAファイルは再生できません。
- 再生可能なビットレート、サンプリングレートはCDに記録されたWMAとSDメモリーカード/メモリースティックに記録されたWMAとで異なります。
- WMAの記録バージョンによっては、再生できない場合があります。
- VBR (バリエブルビットレート) で記録されたWMAファイルは音飛びする場合があります。
- WMAの記録バージョンごとの再生可能なサンプリング周波数とビットレートは次のようになります。

ビットレート (kbps)	ディスクWMA	メモリーカードWMA
	サンプリング周波数 (kHz)	サンプリング周波数 (kHz)
320	—	48/44.1
256	—	44.1
192	48/44.1	48/44.1
160	48/44.1	48/44.1
128	48/44.1	48/44.1
96	44.1	48/44.1
80	44.1	44.1
64	44.1	48/44.1/32
48	44.1/32	48/44.1/32
44	—	32
40	32	32
36	—	32
32	44.1/32/22.05	44.1/32/22.05
22	—	32/22.05
20	22.05	22.05
VBR*	48/44.1	48/44.1

※ビットレートによって、部分的に音飛びや音切れがしたり、ノイズが生じる場合があります。

■フォルダとMP3/WMAファイルについて

ファイル数／フォルダ数については、ディスクとメモリーカードで異なります。

●ディスクの場合 (MP3・WMA)

フォルダ数最大255 (ルートを含む)

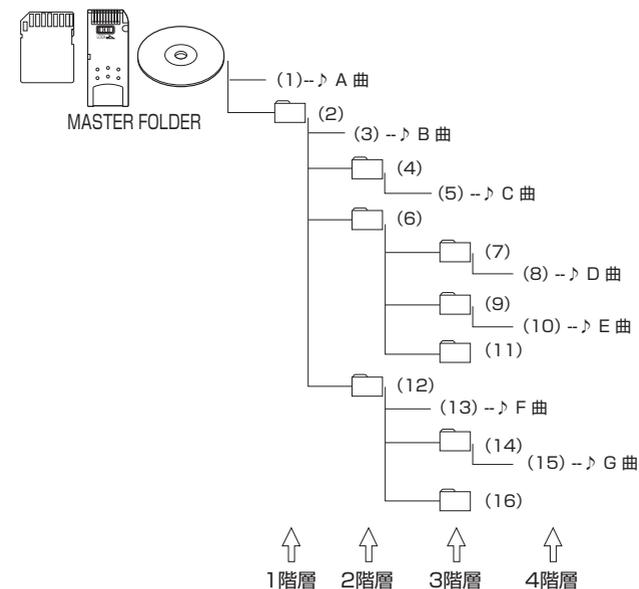
ファイル数最大512 (1フォルダあたり最大255)

●メモリーカードの場合 (MP3・WMA)

フォルダ数最大99 (ルートを含む)

ファイル数最大255 (1フォルダあたり最大99)

MP3/WMAファイルを収録したCD-ROM、メモリーカードのイメージ (例：1～4階層の場合) は、次の図のようになります。



■ディスクの場合

曲のないフォルダを飛ばしてNo.を付けます。

MASTER FOLDER	(1)
フォルダNo.1	(3)
フォルダNo.2	(5)
フォルダNo.3	(8)
フォルダNo.4	(10)
フォルダNo.5	(13)
フォルダNo.6	(15)

■メモリーカードの場合

曲のないフォルダを飛ばしてNo.を付けます。

MASTER FOLDER	(1)
フォルダNo.1	(3)
フォルダNo.2	(5)
フォルダNo.3	(13)
フォルダNo.4	(8)
フォルダNo.5	(10)
フォルダNo.6	(15)

- MP3/WMAファイルを含まないフォルダは認識しません。
- 8階層(ルートディレクトリを含む)までのMP3/WMAファイルの再生に対応していますが、多くのフォルダを持つ場合は再生がはじまるまでに時間がかかります。
- 本機でのフォルダおよびファイルの表示順序は、パソコンでの表示順序とは異なります。
- フォルダを含めたファイル名が長い場合、そのファイルは再生できないことがあります。
- MP3/WMAのファイル名を表示する場合、ファイル名の長さによってはファイル名の最後に拡張子の一部 (./m/.mp/.W/.WM) が残る場合があります。その場合には、作成するファイル名の長さを調整してください。(拡張子の一部が残るファイル名の長さは使用するファイルシステムによります)

画面表示とタッチキーについて

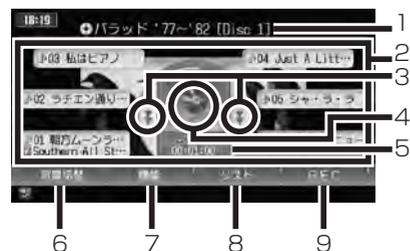
P.224からの操作説明では、主にCDの画面を使って説明しています。ソースによって表示内容が異なる画面もありますが、特に記載のない限り、操作方法は同じです。

CDの画面は、オーディオ画面を例に説明しております。ナビ画面での操作方法も同じですが、一部操作できないタッチキーもあります。オーディオ画面とナビ画面のタッチキーの違いは以下を参照してください。



CD

オーディオ画面



ナビ画面



1	ディスク名称	現在再生中のディスク名を表示します。タッチすると、スクロールします。
2	トラックキー	トラックキーが表示されます。再生中のトラックキーをタッチすると、スクロールします。再生したいトラックキーにタッチすると、選択したトラックが再生されます。 操作パネルの DN / UP を押して、トラックをダウン/アップすることもできます。
3	▼、▼	次のトラックキー (▼) や前のトラックキー (▼) を表示させることができます。 タッチし続けると、連続してトラックキーリストが送られます。
4	画像表示部	中央部をタッチすると、再生中のトラックキーが表示されます。
5	再生情報表示部 (オーディオ画面)	現在再生中のトラック番号や再生時間を表示します。
6	背景切替	画面の背景を、お好みの表示に設定することができます。(P.357)

7	機能	トリックプレイ (リピート再生、スキャン再生、ランダム再生) をするための機能メニューやCDの初期設定画面を表示します。(P.224、P.228)
8	リスト	トラックリストを表示します。
9	REC	手動録音の方法を選択する録音メニュー画面を表示します。
10	再生情報表示部 (ナビ画面)	現在再生中のトラック番号やトリックプレイアイコンなどを表示します。
11	ソース表示部	現在選択されているソース (CD) を表示します。

アドバイス

- 1曲ずつ選曲するときは、**UP** および **DN** を押します。**UP** を押すと、押した回数だけ先のトラックが再生されます。**DN** を1回押すと再生中のトラックの先頭に戻り、さらに2秒以内に **DN** を押すと、押した回数だけ前のトラックが再生されます。
- 早送り/早戻しするときは、**UP** (早送り) および **DN** (早戻し) を押し続けて行います。

お知らせ

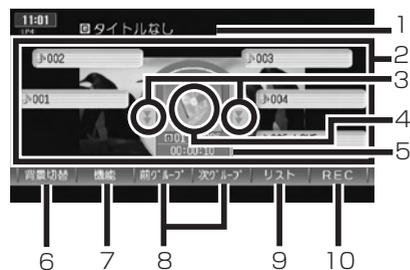
- 再生中のディスクおよびトラックタイトルなどの情報は、本機内にあるGracenote CDDB[®] Music Recognition ServiceSMの情報です。またCD-TEXT対応ディスクであれば、ディスク内の情報を表示できます。
- Gracenote CDDB[®] Music Recognition ServiceSMからタイトル情報が得られない場合や、CDからCD-TEXTの情報が得られない場合は、トラックタイトルは表示されず、「Track 1」などの番号が表示されます。
- CDDBについて詳しくは、「Gracenote CDDB[®] Music Recognition ServiceSMについて」(P.232) をご覧ください。

MD (MAX960HDのみ)

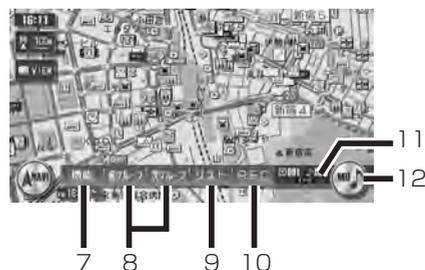
お知らせ

・本機は、Hi-MDフォーマットで記録されたディスクは再生できません。挿入した場合、再生画面は表示されますが、再生はされません。

オーディオ画面



ナビ画面



1	グループ名称	現在再生中のグループ名（グループ機能有効時）、またはディスク名（グループ機能無効時）を表示します。タッチすると、スクロールします。
2	トラックキー	トラックキーが表示されます。再生中のトラックキーをタッチすると、スクロールします。再生したいトラックキーにタッチすると、選択したトラックが再生されます。操作パネルの DN / UP を押して、トラックをダウン/アップすることもできます。
3	▼、▼	次のトラックキー（▼）や前のトラックキー（▼）を表示させることができます。タッチし続けると、連続してトラックキーリストが送られます。
4	画像表示部	中央部をタッチすると、再生中のトラックキーが表示されます。
5	再生情報表示部（オーディオ画面）	現在再生中のトラック番号や再生時間を表示します。グループ機能有効時はグループ番号も表示されます。
6	背景切替	画面の背景を、お好みの表示に設定することができます。（P.357）
7	機能	トリックプレイ（リピート再生、スキャン再生、ランダム再生、グループ機能再生）をするための機能メニューを表示します。（P.224）
8	前グループ、次グループ	再生するグループを切り替えます。（グループ機能有効時）
9	リスト	グループリスト（グループ機能有効時）、またはトラックリスト（グループ機能無効時）を表示します。

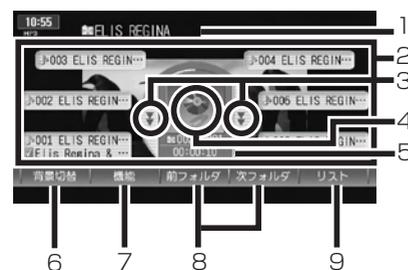
10	REC	再生中のトラックを録音します。（P.265）
11	再生情報表示部（ナビ画面）	現在再生中のトラック番号やトリックプレイアイコンなどを表示します。
12	ソース表示部	現在選択されているソース（MD）を表示します。

アドバイス

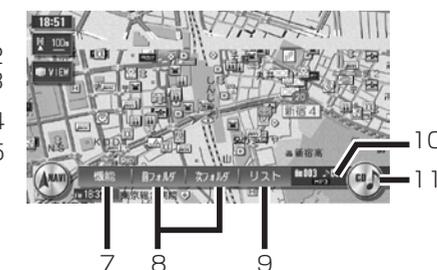
・1曲ずつ選曲するとき、また早送り/早戻しについては、CDと同様の操作を行ってください。詳しくはP.219をご覧ください。

MP3/WMA

オーディオ画面



ナビ画面



1	フォルダ名称	現在再生中のフォルダ名を表示します。タッチすると、スクロールします。
2	トラックキー	トラックキーが表示されます。再生中のトラックキーをタッチすると、スクロールします。再生したいトラックキーにタッチすると、選択したトラックが再生されます。操作パネルの DN / UP を押して、トラックをダウン/アップすることもできます。
3	▼、▼	次のトラックキー（▼）や前のトラックキー（▼）を表示させることができます。タッチし続けると、連続してトラックキーリストが送られます。
4	画像表示部	中央部をタッチすると、再生中のトラックキーが表示されます。
5	再生情報表示部（オーディオ画面）	現在再生中のフォルダ番号、トラック番号、再生時間を表示します。
6	背景切替	画面の背景を、お好みの表示に設定することができます。（P.357）

オーディオを操作する

7	機能	トリックプレイ（リピート再生、スキャン再生、ランダム再生）をするための機能メニューやMP3/WMAの初期設定画面を表示します。（P.224、P.228）
8	前フォルダ、 次フォルダ	再生するフォルダを切り替えます。
9	リスト	フォルダリストを表示します。
10	再生情報表示部 (ナビ画面)	現在再生中のフォルダ番号、トラック番号、トリックプレイアイコン、音声圧縮形式などを表示します。
11	ソース表示部	現在選択されているソース（CD）を表示します。

アドバイス

- 1曲ずつ選曲するとき、また早送り／早戻しについては、CDと同様の操作を行ってください。詳しくはP.219をご覧ください。
- 低ビットレート時のMP3再生中の早送り／早戻しは、再生ファイルの容量が小さいため、スピードが早くなります。

メモリーカードから再生するには

SDメモリーカード／メモリースティックに保存されているMP3/WMA形式の音楽データを再生するには、以下の手順を行ってください。

お知らせ

- メモリーカードにMP3/WMA以外のファイルが混在していると、再生できるMP3/WMAファイルの数に影響がでます。メモリーカード内にはMP3/WMAファイルのみを記録してください。
- TAG情報の中に画像やテキストデータなど音楽データ以外の大きなデータが入っているとファイルが再生できない場合があります。

1 音楽データ（MP3/WMA）の入ったメモリーカードを入れる

2 ソースを押す

ソース選択メニューが表示されます。

3 M.STICK/SD をタッチする

再生がはじまります。



リストからグループ(MD)/フォルダ(MP3/WMA)/トラックを選択する

グループ/フォルダ/トラックリストから、ダイレクトに曲を選択できます。

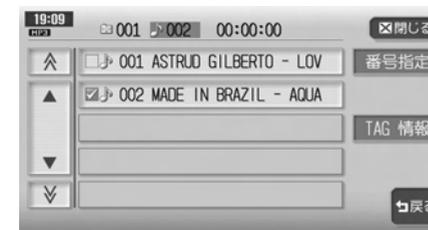


1 聴きたいグループ/フォルダ名を選択してタッチする（MD、MP3、WMA）



トラックリスト画面が表示され、選択したグループ/フォルダの先頭から再生がはじまります。聴きたいトラックを指定する場合は、手順2へお進みください。

2 聴きたいトラック名を選択してタッチする



選択したトラックから再生がはじまります。

アドバイス

- UP または DN を押して、表示されているトラックを選択することもできます。



トリックプレイをする

リピート、スキャン、ランダム再生のしかたについて説明します。



ここまでの操作

機能

1 目的の項目をタッチする

CD表示画面



MP3/WMA表示画面



MD表示画面 (グループON時)



MD表示画面 (グループOFF時)



- TRACK (REPEAT) : 現在再生中のトラックのみをリピート再生します。
- 1TRACK (REPEAT) す。
- TRACK (SCAN) : 現在再生中のCDまたはフォルダの各トラックの出だしを10秒間ずつ再生します。
- 1TRACK (SCAN)
- TRACK (RANDOM) : 現在再生中のCDまたはフォルダの全トラック
- 1FOLDER (RANDOM) をランダムに再生します。
- FOLDER (REPEAT) : 現在再生中のフォルダ全体をリピート再生します。
- FOLDER (SCAN) : 各フォルダの先頭トラックの出だしを10秒間ずつ再生します。
- ALL TRACK (RANDOM) : 全フォルダの全トラックをランダムに再生します。

選択した項目のランプが点灯し、リピート/スキャン/ランダム再生がはじまります。

いずれか1つの項目しか選択できません。

2 トリックプレイを中止するときは、同じ項目を再度タッチする

トリックプレイが中止されます。

スキャン再生を中止した場合は、再生中のフォルダまたはトラックから通常の再生になります。



アドバイス

- 選曲操作をすると、スキャン再生は解除されます。

▶ END ◀

情報を表示する

CD / MD (MAX960HDのみ) の情報を表示する

再生中のCDのアルバム名、トラック名、アーティスト名、ジャンルや、MDのディスク名、グループ数を表示します。

ここまでの操作 リスト

1 情報を見たいトラックをタッチして、**トラック情報** をタッチする



トラック情報画面が表示されます。

※グループ再生ON時は、グループリストが表示されます。目的のグループをタッチしてそのグループのトラックリストを表示させ、**トラック情報** をタッチします。

この方法で表示される情報は、トラック名とグループ名です。

END

トラックのTAG情報を表示する (MP3/WMA)

再生中のトラックのアルバム名、トラック名、アーティスト名、ジャンルを表示します。

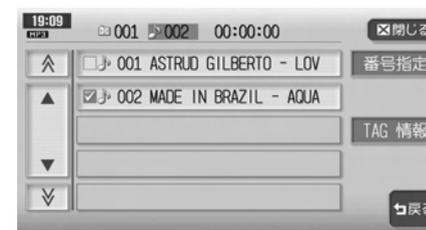
ここまでの操作 リスト

1 情報を見たいトラックがあるフォルダをタッチする

トラックリスト画面が表示されます。



2 情報を見たいトラックをタッチする



3 TAG情報をタッチする

トラックのTAG情報画面が表示されます。



END

CD-TEXT/TAG情報を表示する

オーディオ画面のタイトル表示部にCD-TEXT/TAG情報を表示できます。リスト画面の表示は変わりません。

CD : CD-TEXTがある場合は、優先的に表示できます。

MP3/WMA : TAG情報がある場合は、優先的に表示できます。TAG情報がない場合は、「タイトルなし」と表示します。メモリーカードの場合も同様です。

お知らせ

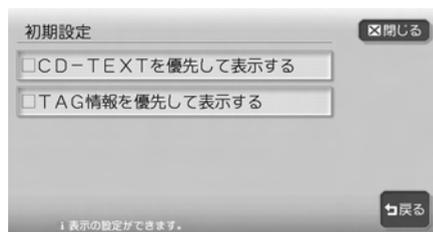
- タイトル表示をTAGに切り替えた場合、オーディオ画面には現在再生中のトラック番号のみが表示されます。フォルダ名には、再生中のトラックのTAGにあるアルバム名が表示されます。また、トラックキー・フォルダ名称部にTAGアイコンが表示されます。メモリーカードの場合も同様です。



1 初期設定 をタッチする

初期設定メニューが表示されます。

2 CD-TEXTを優先して表示する (CD) または TAG情報を優先して表示する (MP3/WMA) をタッチする



ランプが点灯し、タイトル表示部にCD-TEXT/TAG情報が表示されます。

アドバイス

- CD-TEXT/TAG優先表示を解除する場合は、**CD-TEXTを優先して表示する (CD)** または **TAG情報を優先して表示する (MP3/WMA)** を再度タッチします。



MDのグループ演奏を切り替える (MAX960HDのみ)

グループ編集されたMDで、グループ単位の演奏をするかしないかを設定できます。



1 グループ機能再生 をタッチする



グループの機能メニューが表示されます。



ミュージックキャッチャー[®]に録音する

ミュージックキャッチャー[®]のご使用にあたって

ミュージックキャッチャーについて

■録音可能曲数

曲数：最大4,000曲

アルバム数：最大500

1つのアルバムに収録できる曲数：最大99曲

※ただし、いずれも録音可能時間の範囲内のみです。詳しくは「ハードディスク情報を見る」(P.148)をご覧ください。

■録音できるソース

ミュージックキャッチャーに録音できるソースは音楽CDのみです。

再生できるCDについては、「DVD / CDについて」(基-P.14)をご覧ください。

◀ お知らせ

- ・TV、ラジオ、MDIはアナログ録音できます。詳しくは「アナログ録音する / ファイルを聴く」(P.264)をご覧ください。

■デジタル録音のルール

本機は、シリアルコピーマネージメントシステム (SCMS-Serial Copy Management System、以降はSCMSと表示します) の規格に準拠したデジタルオーディオ機器です。

SCMSは、各種デジタルオーディオ機器の間で、「デジタル信号をデジタル信号のまま録音する」というデジタル信号同士のコピーを<1世代まで>と規制したものです。

したがって、次のような操作は本機では行うことができません。

- ・本機にデジタル録音したCDを、デジタル出力、デジタルコピーすること
- ・デジタル録音およびコピーが禁止されているディスクの録音 (検出された時点で録音が中止されます)
- ・CDなどからデジタル録音したCD-RやCD-RWなどからの録音

■音質について

本機のミュージックキャッチャーは、ATRAC3という音声圧縮技術を採用しています。ATRAC3は、MDに採用されているAdaptive Transform Acoustic Codingという圧縮技術を進化させたものです。

ATRAC3によって、CDの音声データを、音質を損なわずに約1/10に圧縮できます。(サンプリングレート：44.1kHz、ビットレート：132kbps)

■タイトル表示について

CDからミュージックキャッチャーにデジタル録音すると、本機内蔵のGracenote CDDB[®] Music Recognition ServiceSMのデータベースから、アルバムのタイトル / 読み / アーティスト / ジャンル、トラックのタイトル / 読み / アーティストを取得して表示させることができます。

情報を取得できなかったCDについては、録音した日付が表示されます。また、CDや曲によっては、情報を取得できない場合があります。

■アルバム情報の更新について

録音の際に、本機に内蔵されているGracenote CDDB[®] Music Recognition ServiceSMから取得したアルバム情報を、インターネット上のGracenote CDDBデータベースから最新の情報に更新できます。

この機能を使用するには、メモリーカード (SDカード、メモリースティック)、インターネットに接続できるパソコン、情報を取得するための専用アプリケーション「HDDナビマスター」が必要になります。

専用アプリケーション「HDDナビマスター」については、弊社ホームページ (下記) から提供しております。

<http://www.clarion.com>

※【サポート】 → 【ダウンロード (HDDナビ)】 を選択してダウンロードしてください。

パソコン用の専用アプリケーション「HDDナビマスター」の操作方法は、アプリケーションの提供と併せてご案内いたします。

■Gracenote CDDB[®] Music Recognition ServiceSM について

- 「グレースノート社からのCD及び音楽関連データ情報」に関する著作権（2000-2003）は、グレースノート社に帰属します。「グレースノートCDDBクライアントソフトウェア」に関する著作権（2000-2003）は、グレースノート社に帰属します。これらの製品およびサービスは、米国特許番号 #5,987,525、#6,061,680、#6,154,773、#6,161,132、#6,230,192、#6,230,207、#6,240,459、#6,330,593 並びにその他の特許取得済みまたは申請中の技術の中の1つ或いは複数の技術により提供されます。「Gracenote」および「CDDB」は米国グレースノート社の登録商標です。
 - 「Gracenote」のロゴおよびロゴタイプ、「CDDB」のロゴおよびロゴタイプ、および「Powered by Gracenote」のロゴは、米国グレースノート社の商標です。
 - 音楽認識技術および関連データ情報は、グレースノート[®]およびグレースノートCDDB[®]音楽認識サービスにより、提供されます。グレースノートは音楽認識技術および関連データ情報配信における業界標準となっています。詳しくは、<http://www.gracenote.com>をご覧ください。
- ※Gracenoteはパブリックなデータベースですので、本機内蔵のデータベース、データの内容を100%保証するものではありません。
- ※本機のデータベースは、2006年2月時点のものです。



Gracenote CDDB Music Recognition Serviceのご利用の前に、以下の同意書をご一読ください。

この製品を使用する際には、以下の条項に同意しなければなりません。

この製品は米国カリフォルニア州、エメリービル市の Gracenote (“Gracenote”) からの技術とデータが含まれています。この製品は Gracenote の技術 (“Gracenote Embedded Software”) により、ディスク識別を可能とし、また名前、アーティスト、トラック、タイトルなどを含む音楽に関する情報 (“Gracenote Data”) を得ることも可能です。この技術は Gracenote Database (“Gracenote Database”) に実装されています。

- Gracenote Data、Gracenote Database、Gracenote Embedded Software を商用ではなく、個人の使用のみに使うことに同意すること。
- 標準エンドユーザー機能及びこの製品の機能によってのみ、Gracenote Data にアクセスすることに同意すること。
- 第三者に、Gracenote Embedded Software または Gracenote Data の譲渡、コピー、転送をしないことに同意すること。
- この文章中で明白に許可されたこと以外での Gracenote Data、Gracenote Database や Gracenote Embedded Software の使用あるいは応用をしないことに同意すること。
- これらの制約に違反した場合、あなたの Gracenote Data、Gracenote Database、Gracenote Embedded Software を使用する非独占的ライセンスの契約を解除します。解除された場合、Gracenote Data、Gracenote Database の全ての使用をやめることに同意すること。
- Gracenote は Gracenote Data、Gracenote Database や Gracenote Embedded Software の所有権を含むすべての権利を保有しています。
- Gracenote はこの同意のもとで、Gracenote の名において、直接あなたに対する権利を執行することができます。

Gracenote Embedded Software や Gracenote Data の各項目はあなたに現状のままで使用許可を与えます。Gracenote は、すべての Gracenote Data の正確さに関する、明示或いは黙示、真実の表明或いは保証は、一切致しません。Gracenote は Gracenote が明らかに問題であると判断した際、または更新が必要な際には、データカテゴリーを変更したり、データを消去することができます。Gracenote Embedded Software が、エラーフリーであるとか、Gracenote Embedded Software の機能が断絶しないものであるという保証は致しません。Gracenote は新しく拡張された或いは追加されるいかなるデータタイプも提供する義務はありません。或いはまた、将来 Gracenote が提供するかもしれないカテゴリーについても、あなたに提供する義務はありません。

Gracenote は、商品性に関する黙示の保証、特定目的への適合性及び権利侵害の不存在を含む全ての明示または黙示の保証をしません。Gracenote は、Gracenote Component またはいかなる Gracenote Server の利用により生じた結果について保証しません。Gracenote はいかなる場合でも結果的もしくは付随的損害または逸失利益もしくは逸失収入に対して責任を負いません。

End User License Agreement for Devices (Revision J-2-1)

録音についてのご注意

録音するCDの状態について

- ・曲間のないCDは、曲間に無音が挿入されて録音されます。
- ・再生中に音飛びしたり、ディスクの状態が悪いときは、音声途切れて録音される場合があります。
- ・走行中悪路などで過大な振動を受けた場合、録音に音飛びなどが発生することがあります。

録音中の操作について

- ・録音中にソースを切り替えても、そのまま録音を続けます。
- ・録音中に、ミュージックキャッチャーに録音済みの曲を選曲／早送り／早戻しなどの操作をしても、そのまま録音を続けます。ただし、アルバム編集などを行うことはできません。
- ・録音中に **REC** をタッチすると、録音中止の選択画面が表示されます。
- ・録音中にエンジンを切ると、録音中の曲が消去されます。次回エンジンをかけると、エンジンを切った時に録音していたトラックの先頭から録音を始めます。
- ・録音中にCDを取り出すと、録音中の曲が消去されます。
- ・自動録音中に取り出したCDを再度挿入した場合、未録音のトラックから自動的に録音が始まり、再生も同じトラックの先頭から始まります。
- ・CD録音中に選曲（トラック選択）操作を行うと、録音中止のメッセージが表示されます。
- ・手動録音中にCDを取り出すと、録音設定はキャンセルされます。再度CDを挿入した場合は、「**手動録音する**」(P.236)を参照して設定し直してください。
- ・すでに録音済みの曲を、同じCDから重複して録音することはできません。

録音する前に必ずお読みください

- ・録り直しのきかない録音の場合は、正しく録音されていることを確認してください。
- ・本機の故障や誤作動および不具合により録音されなかった場合の録音内容、および消失した録音データの補償については、ご容赦願います。
- ・お客様が録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用することはできません。
- ・お客様が録音したデータは、いかなる記憶媒体にも転送できません。

録音の設定をする

自動録音または手動録音の設定を行います。



- ・自動録音は、4倍速～最大8倍速で行われます。ただし、録音スピードは、CDの内周～外周により変化します。またシステムの動作状況により、必ずしも上記の動作を保証するものではありません。
- ・自動録音に設定した状態でCDを再生し、録音済みのトラックを再生中に **REC** をタッチした場合、録音中でなくとも録音中止画面が表示されます。 **はい** をタッチすると、録音が中止されます。

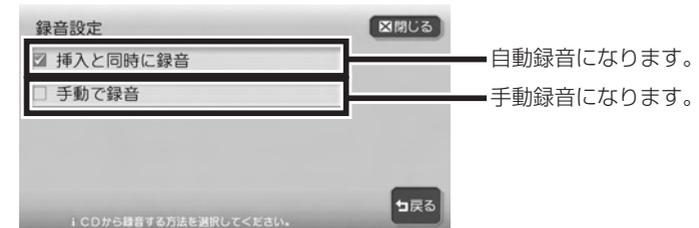
1 **設定/情報** を押し、 **各種設定** をタッチする

各種設定画面が表示されます。

2 **録音設定** をタッチする

録音設定画面が表示されます。

3 録音方法をタッチする



選択した項目のランプが点灯します。

4 **閉じる** をタッチする

設定が完了しました。

自動録音モードに設定した場合は、CDを挿入すると、未録音のトラックが自動的に判断され、録音されます。

手動録音の操作は、「**手動録音する**」(P.236)をご覧ください。



手動録音する

1 録音停止状態でCD再生中にRECをタッチする

録音メニュー画面が表示されます。

2 希望の録音設定をタッチする



タッチキー	項目名	設定内容
	「全曲録音」設定	再生中のCDの全トラックを録音します。
	「現在の曲を録音」設定	再生中のトラックのみを録音します。タッチすると、再生中のトラックの先頭に戻り、再生／録音を始めます。
	「曲を指定して録音」設定	録音するトラックを選択できます。走行中は選択できません。

3 画面にしたがって操作する

■「全曲録音」する場合

確認画面で をタッチします。

アルバムの先頭から再生／録音が始まります。

すでに録音済みのトラックがある場合は、未録音のトラックでアルバムの先頭に近いものから再生／録音が始まります。

■「現在の曲を録音」する場合

自動的に録音が始まるので、特に操作は不要です。

■「曲を指定して録音」する場合

録音したいトラックをタッチして選択します。

複数のトラックを選択できます。

すでに録音済みのトラックには が表示され、選択できません。



決定 をタッチします。

アルバム先頭に近いトラックから再生／録音が始まります。

お知らせ

・録音中は、画面左下に以下のマークが表示されます。

: 現在再生されている曲が録音されています。

: 現在再生されている曲がすでに録音済みです。

: 録音できないディスクが挿入されているか、または本機が録音できない状態です。

: 現在再生されている曲が録音可能です。

▶ END ◀

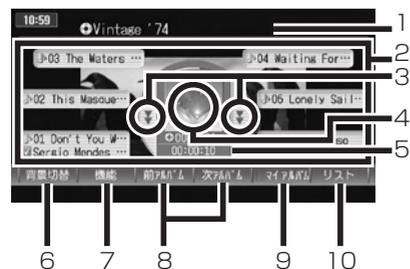
ミュージックキャッチャー[®]・マイアルバムを聴く

画面表示とタッチキーについて

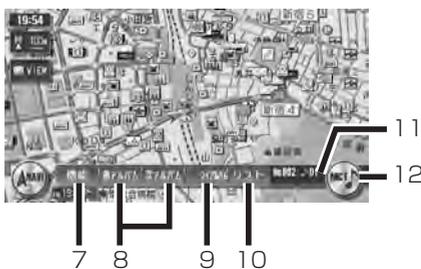
画面は、オーディオ画面を例に説明しております。ナビ画面での操作方法も同じですが、一部操作できないタッチキーもあります。オーディオ画面とナビ画面のタッチキーの違いは以下を参照してください。



オーディオ画面



ナビ画面



1	アルバム名称	現在再生中のアルバム名を表示します。タッチすると、スクロールします。
2	トラックキー	トラックキーが表示されます。再生中のトラックキーをタッチすると、スクロールします。再生したいトラックキーにタッチすると、選択したトラックが再生されます。操作パネルの DN / UP を押して、トラックをダウン／アップすることもできます。
3	▼、▼	次のトラックキー (▼) や前のトラックキー (▼) を表示させることができます。タッチし続けると、連続してトラックキーリストが送られます。
4	画像表示部	中央部をタッチすると、再生中のトラックキーが表示されます。
5	再生情報表示部 (オーディオ画面)	現在再生中のアルバム番号、トラック番号、再生時間を表示します。
6	背景切替	画面の背景を、お好みの表示に設定することができます。(P.357)
7	機能	トリックプレイ (リピート再生、スキャン再生、ランダム再生) をするための機能メニューを表示します。(P.250)

8	前アルバム、次アルバム	再生するアルバムを切り替えます。
9	マイアルバム	マイアルバムリストを表示します。(P.240)
10	リスト	アルバム／トラックリストを表示します。
11	再生情報表示部 (ナビ画面)	現在再生中のアルバム番号、トラック番号、トリックプレイアイコンなどを表示します。
12	ソース表示部	現在選択されているソース (MCT) を表示します。

お知らせ

- 1曲ずつ選曲するときは、**UP** および **DN** を押します。**UP** を押すと、押した回数だけ先のトラックが再生されます。**DN** を1回押すと再生中のトラックの先頭に戻り、さらに2秒以内に **DN** を押すと、押した回数だけ前のトラックが再生されます。
- 早送り／早戻しするときは、**UP** (早送り) および **DN** (早戻し) を押し続けて行います。
- ミュージックキャッチャーに何も録音されていない場合は、「NO ALBUM HDDにはなにも録音されていません」と表示されます。

マイアルバムを作成する

マイアルバム

マイアルバムは、ミュージックキャッチャーに録音した曲からよく聴く曲を集めて、お好みのオリジナルアルバムとして編集できる機能です。

お知らせ

- マイアルバムが1つも作成されていない場合は、ソースを切り替えた時点で「アルバムが作成されていません。作成しますか？」と表示されます。

はい をタッチするとマイアルバムの作成画面（手順3）が表示されます。

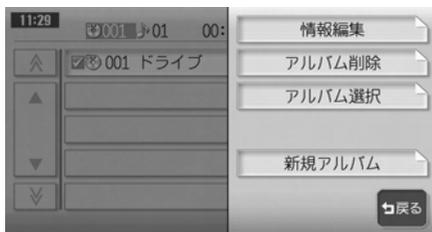
ここまでの操作

リスト

1 編集 をタッチする



2 新規アルバム をタッチする



アルバム名の入力画面が表示されます。

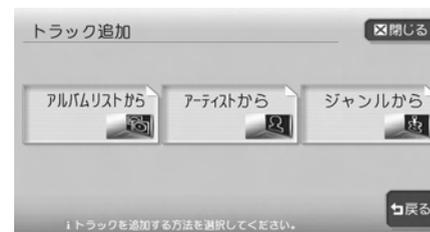
3 アルバム名を入力して、決定 をタッチする



全角/半角で28文字まで入力
できます。

トラック追加画面が表示されます。

4 トラックの追加方法を選択してタッチする



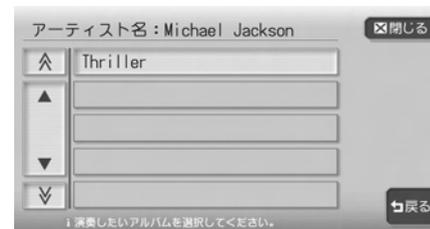
選択した方法で、ミュージックキャッチャーに録音済みの音源がリスト表示されます。アルバム選択でトラックを追加する場合は、手順6に進んでください。

5 登録したいアーティスト名またはジャンルをタッチする



※画面は手順4で「アーティストから」をタッチした場合のもので。選択した項目のアルバムリストが表示されます。

6 登録したいアルバムを選択してタッチする



選択したアルバムのトラックリストが表示されます。

NEXT

オーディオを操作する

7 登録したいトラックを選択してタッチする

複数のトラックを選択できます。
 選択した項目のランプが点灯します。



別のアルバムからさらにトラックを追加する場合にタッチします。手順4の画面に戻ってトラックを選択できます。

8 選択し終わったら、「アルバム作成」をタッチする

アルバムが作成され、アルバムリスト画面に戻ります。



探す から聴きたい曲を選曲する

Mキャッチャー

探す を押して、聴きたい曲を選曲することができます。

探す から選曲できる曲は、ミュージックキャッチャーに録音された曲のみです。

お知らせ

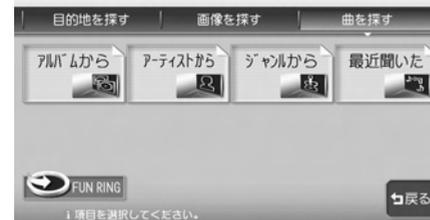
- アルバムから、アーティストから、ジャンルから、最近聞いたの各タッチキーを選択すると、ソースがミュージックキャッチャーに切り替わります。
- ミュージックキャッチャーで選択演奏中は、アルバムから、アーティストから、ジャンルから、最近聞いたの各キーは操作できません。選択演奏を解除してから操作してください。
- CD録音中にソースをミュージックキャッチャーに切り替えて「曲を探す」メニューを表示すると、録音済みの曲のみ表示され、その後録音が終了した曲は表示されません。一度ミュージックキャッチャー以外のソースに移り、ふたたびソースをミュージックキャッチャーに切り替えると、録音済みの曲がすべて表示されます。
- この方法で選曲した後に「閉じる」または「戻る」をタッチすると、オーディオ画面で操作した場合でも、ナビ画面が表示されます。



1 探す を押し、「曲を探す」をタッチする

曲を探すメニューが表示されます。

2 曲を探す方法を選択してタッチする



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

タッチキー	項目名	内容	参照ページ
アルバムから	アルバムから検索する	アルバム名を入力して、目的のアルバムを検索します。	P.246
アーティストから	アーティストから検索する	アーティスト名を選択して、目的のアルバムを検索します。	P.246
ジャンルから	ジャンルから検索する	ジャンルを選択して、目的のアルバムを検索します。	P.247
最近聞いた	最近聴いたアルバムから検索する	最近聴いたアルバムの中から、目的のトラックを検索します。	P.247

リストから選曲する

Mキャッチャー マイアルバム

アルバム／トラックリストから、ダイレクトに曲を選択できます。

ここまでの操作 リスト

アルバムリスト



再生中のアルバムは、名称の横に が表示されています。聴きたいアルバムをタッチすると、そのアルバムの先頭から再生が始まります。

トラックリストを表示したいアルバム名をタッチする

トラックリスト



再生中のトラックは、名称の横に が表示されています。聴きたいトラックをタッチすると、そのトラックの先頭から再生が始まります。

アドバイス

- 見たいアルバム／トラックタイトルが表示されていない場合は、▲または▼をタッチしてリストをスクロールしてください。ただし、走行中はリストをスクロールすることはできません。現在表示中のリストからのみ選曲できます。
- UPまたはDNを押して、表示されているアルバム／トラックを選択することもできます。

リストから直接アルバム／トラックをタッチして選曲するほかに、次の方法でも選曲できます。

ここまでの操作 リスト

検索をタッチする

各検索項目が表示されます。



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

タッチキー	項目名	検索の内容	参照ページ
アルバム名	アルバム名で検索	アルバム名を入力して、目的のアルバムを検索します。Mキャッチャー	P.246
アーティスト名	アーティスト名で検索	アーティスト名を選択して、目的のアルバムを検索します。Mキャッチャー	P.246
ジャンル	ジャンルで検索	ジャンルを選択して、目的のアルバムを検索します。Mキャッチャー	P.247
最近聞いた	最近聴いたアルバムから検索	最近聴いたアルバムの中から、目的のトラックを検索します。Mキャッチャー	P.247
番号指定	アルバム番号で検索	アルバム番号を入力して、目的のアルバムを検索します。Mキャッチャー マイアルバム	P.248

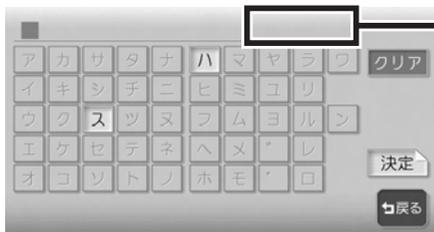
お知らせ

- 検索は、録音時にGracenote CDDB® Music Recognition ServiceSMから取得したアルバム名／アーティスト名／ジャンル名のフリガナの情報をもとに検索されます。
- 情報が取得されていないアルバムは検索できません。その場合は、「アルバム情報を編集する」(P.254)を参照して、情報を入力してください。
- 選択演奏中は検索できません。

アルバム名で検索する (ミュージックキャッチャー®)



1 アルバム名を入力し、決定をタッチする



入力した文字に該当するアルバムの数が右上に表示されます。絞り込みにより、該当しない文字のキーは消えていきます。

該当するアルバムを先頭にしたアルバムリスト画面が表示されます。

2 聴きたいアルバムをタッチする

トラックリストが表示され、選択したアルバムの先頭から再生が始まります。



アーティスト名で検索する (ミュージックキャッチャー®)



1 目的のアーティスト名をタッチする



アーティスト名は数字→英語→ひらがな→漢字→記号の順で表示されます。

2 聴きたいアルバムをタッチする

トラックリストが表示され、選択したアルバムの先頭から再生が始まります。



ジャンルで検索する (ミュージックキャッチャー®)



1 目的のジャンルをタッチする



選択したジャンルで登録してあるアルバムが、番号の若い順にリスト表示されます。

2 聴きたいアルバムをタッチする

トラックリストが表示され、選択したアルバムの先頭から再生が始まります。



最近聴いた曲から検索する

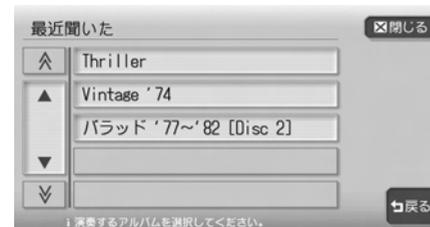
最近聴いた曲の中から、目的のトラックを検索できます。



- 最近聴いた曲として検索できるのは、アルバムリストから選択されたアルバム、音声操作で選択したアルバムとなります。ただし、再生中のアルバムを選択した場合は、そのアルバムは「最近聴いた曲」には登録されません。
- FUN RINGメニューから最近聴いた曲を探すこともできます。詳しくは「FUN RINGメニューを使ってみよう」(基-P.98)をご覧ください。



1 聴きたい曲をタッチする



アルバムの先頭から再生が始まります。



アルバム番号で検索する

アルバム名を入力して、目的のアルバムを検索します。



1 アルバム番号を入力して **決定** をタッチする



画面面上に表示される「全アルバム数」以下の番号を入力してください。

入力した番号を先頭にしたアルバムリストが表示されます。

2 聴きたいアルバムをタッチする

トラックリストが表示され、選択したアルバムの先頭から再生が始まります。



トラック番号で検索する

トラック番号を入力して、目的のトラックを検索します。



1 アルバムリスト画面で、目的のアルバムをタッチする

トラックリスト画面が表示されます。

2 **番号指定** をタッチする

トラック番号入力画面が表示されます。

3 トラック番号を入力して **決定** をタッチする



画面面上に表示される「全トラック数」以下の番号を入力してください。

入力した番号を先頭にしたトラックリストが表示されます。

4 聴きたいトラックをタッチする

選択したトラックから再生が始まります。



トリックプレイをする

Mキャッチャー マイアルバム

リピート、スキャン、ランダム再生のしかたについて説明します。

お知らせ

- ・ミュージックキャッチャーでランダム再生を選択し、その後ミュージックキャッチャー以外のソースに切り替えてふたたびミュージックキャッチャーに戻った場合、録音済みの曲数が変わっていると、異なる曲が再生されることがあります。

ここまでの操作

機能

1 目的の項目をタッチする



- ALBUM (REPEAT) : 現在再生中のアルバム全体をリピート再生します。
- 1TRACK (REPEAT) : 現在再生中のトラックのみをリピート再生します。
- ALBUM (SCAN) : 各アルバムの先頭トラックの出だしを10秒間ずつ再生します。
- TRACK (SCAN) : 現在再生中のアルバムの各トラックの出だしを10秒間ずつ再生します。
- ALL TRACK (RANDOM) : 全アルバムの全トラックをランダムに再生します。
- 1ALBUM (RANDOM) : 現在再生中のアルバムの全トラックをランダムに再生します。

選択した項目のランプが点灯し、リピート、ランダム、スキャン再生が始まります。

いずれか1つの項目しか選択できません。

2 トリックプレイを中止するときは、機能メニュー画面で同じ項目を再度タッチする

トリックプレイが中止されます。

スキャン再生を中止した場合は、再生中のアルバムまたはトラックから通常の再生になります。

END

選択演奏をする

Mキャッチャー

アルバム名、アーティスト名、ジャンルから、それぞれ選択したものだけを再生できます。

ここまでの操作 リスト 編集 選択演奏

1 お好みの選択方法をタッチする

各選択方法のリストが表示されます。



2 演奏したい項目 (アルバム、アーティスト、ジャンル) を選択してタッチする



※画面は手順1で「アルバムから」をタッチした場合のものです。選択した項目のランプが点灯します。

NEXT

3 決定 をタッチする

選択した項目が再生されます。



- 何も選択しないで **決定** をタッチすると、すべてのアルバムが再生されます。
- 選択演奏を中止するには、アルバムリストから **編集** → **選択演奏** → **選択演奏解除** の順にタッチし、確認メッセージ画面で **はい** をタッチします。
- 選択演奏中は、再生情報表示部にそれぞれのアイコンが表示されます。

- : アルバム名選択時
- : アーティスト名選択時
- : ジャンル選択時



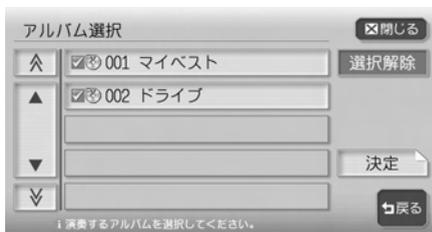
アルバムを選択して再生する

マイアルバム

アルバム名を選択して再生することができます。



1 再生したいアルバムをタッチする



選択したアルバムのランプが点灯します。

2 決定 をタッチする

選択したアルバムが再生されます。

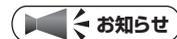


アルバム編集メニュー

Mキャッチャー マイアルバム

アルバム編集メニューでは、アルバム名、アーティスト名、ジャンルなどの編集、不要なアルバムの削除、再生順序の変更などができます。

CD録音中は、アルバム編集メニューは操作できません。



- マイアルバムに収録されているアルバムの情報を編集すると、編集内容はマイアルバムの方にも反映されます。



1 編集 をタッチする

編集メニューが表示されます。



※画面はミュージックキャッチャーのもので、マイアルバムとも共通です。

以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

編集項目	編集の内容	参照ページ
情報編集	アルバム名、アーティスト名、フリガナ、ジャンル、画像の編集を行います。	P.254
アルバム削除	不要なアルバムを削除します。	P.256
アルバム並替	アルバムの再生順序を変更します。	P.257



- その他の編集メニューについては、各説明のページをご覧ください。

- 選択演奏** (ミュージックキャッチャー) …P.251
- アルバム選択** (マイアルバム) …P.252
- 新規アルバム** (マイアルバム) …P.240

アルバム情報を編集する



・ミュージックキャッチャーで選択演奏中は、情報の表示のみで編集はできません。



1 情報を編集したいアルバム名をタッチする



アルバム情報が表示されます。

2 情報を編集する

■ミュージックキャッチャー



アルバム名 : 文字入力画面が表示されます。選択した項目の名称を入力して **決定** をタッチします。全角/半角で28文字まで入力できます。

フリガナ : 文字入力画面が表示されます。アルバムまたはアーティストのフリガナを入力して **決定** をタッチします。全角で28文字まで入力できます。

ジャンル : ジャンルリストが表示されます。登録したいジャンルをタッチして **決定** をタッチします。

画像 : 画像フォルダリストが表示されます。登録したい画像の入っているフォルダをタッチして選択し、さらに画像をタッチして選択します。画像選択後、 **決定** をタッチします。

■マイアルバム



アルバム名 : 文字入力画面が表示されます。アルバム名またはフリガナを入力して **決定** をタッチします。全角/半角で28文字まで入力できます。(フリガナは全角のみ)

画像 : 画像フォルダリストが表示されます。登録したい画像の入っているフォルダをタッチして選択し、さらに画像をタッチして選択します。画像選択後、 **決定** をタッチします。



不要なアルバムを削除する



- マイアルバムに収録されているアルバムを削除すると、マイアルバムからも削除されます。



1 削除したいアルバムをタッチする



タッチした項目のランプが点灯します。

2 決定 をタッチする

確認メッセージが表示されます。

3 はい をタッチする

選択したアルバムが削除されます。



アルバムの再生順序を変更する



1 順序を変えたいアルバムをタッチする



タッチした項目の色が変わり、移動可能な場所に「移動」が表示されます。

2 移動したい場所の「移動」をタッチする



選択したアルバムが移動します。

3 決定 をタッチする

確認メッセージが表示され、アルバムリスト画面に戻ります。

アルバムリスト画面に戻ると、先頭のアルバムから再生が始まります。



トラック編集メニュー

Mキャッチャー マイアルバム

トラック編集メニューでは、トラック名やアーティスト名などの編集（ミュージックキャッチャーのみ）、再生順序の変更（マイアルバムのみ）、不要なトラックの削除などができます。CD録音中は、トラック編集メニューは操作できません。

お知らせ

- ・マイアルバムのトラック情報を編集したい場合は、ミュージックキャッチャーで該当するトラックの情報を編集します。マイアルバムのトラックだけを個別で編集することはできません。

ここまでの操作 リスト

1 編集したいトラックのあるアルバムをタッチする

トラックリスト画面が表示されます。

2 編集 をタッチする

編集メニューが表示されます。

■ミュージックキャッチャー



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

編集項目	編集の内容	参照ページ
情報編集	トラック名、フリガナ、アーティスト名の編集を行います。	P.259
トラック削除	不要なトラックを削除します。	P.261

■マイアルバム



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

編集項目	編集の内容	参照ページ
トラック削除	不要なトラックを削除します。	P.261
トラック並替	トラックの再生順序を変更します。	P.262
トラック追加	選択中のアルバムにトラックを追加します。	P.241

トラック情報を編集する（ミュージックキャッチャー®のみ）

お知らせ

- ・ここで情報を編集したトラックがマイアルバムにも登録されている場合、編集内容はマイアルバムにも反映されます。

ここまでの操作 リスト [編集したいアルバム] 編集

1 情報編集 をタッチする

トラック選択リストが表示されます。

2 情報を編集したいトラックをタッチする



トラック情報編集画面が表示されます。

3 情報を編集する



トラック名 : 文字入力画面が表示されます。選択した項目の名称を入力して **決定** をタッチします。全角/半角で28文字まで入力できます。

フリガナ : 文字入力画面が表示されます。トラック名のフリガナを入力して **決定** をタッチします。全角で28文字まで入力できます。

情報取得 : アルバム情報を更新するときに使用します。詳しくは「ミュージックキャッチャーについて」(P.230)の「アルバム情報の更新について」をご覧ください。

▶ END ◀

不要なトラックを削除する



1 トラック削除 をタッチする

トラック選択画面が表示されます。

2 削除したいトラックをタッチし、**決定** をタッチする



確認メッセージが表示されます。

3 **はい** をタッチする

選択したトラックが削除されます。

▶ END ◀

トラックの再生順序を変更する（マイアルバム）

ここまでの操作 リスト ▶▶ [編集したいアルバム] ▶▶ 編集

1 トラック並替 をタッチする

トラック並替リストが表示されます。

2 順序を変えたいトラックをタッチする



タッチした項目の色が変わり、移動可能な場所に「移動」が表示されます。

3 移動したい場所の「移動」をタッチする



選択したトラックが移動します。

4 決定 をタッチする

確認メッセージが表示され、トラックリスト画面に戻ります。
トラックリスト画面に戻ると、先頭のアルバムから再生が始まります。

▶ END ◀

トラック情報を表示する

お知らせ

・ここで表示する画面から情報を編集することはできません。

ここまでの操作 リスト ▶▶ [編集したいアルバム]

1 情報を表示したいトラックをタッチし、「トラック情報」をタッチする

トラック情報が表示されます。



▶ END ◀

アナログ録音する／ファイルを聴く

テレビ、ラジオ、MD (MAX960HDのみ) の音源をハードディスクに録音して、再生させることができます。

録音についてのご注意

■録音についてのご注意 (必ずお読みください)

- 録り直しのきかない録音の場合は、正しく録音されていることを確認してください。
- 本製品の故障、誤作動または不具合により、録音されなかった場合の録音内容、および消失した録音データの補償については、ご容赦願います。
- お客様が録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- お客様が録音したデータは、いかなる記憶媒体にも転送できません。
- 走行中悪路などで過大な振動を受けた場合、録音に音飛びなどが発生することがあります。

■転売、譲渡時のお願い

- 本機を第三者に転売、譲渡される場合には、権利者の許諾を得た場合を除き、HDD内に録音された楽曲を消去くださいますよう、お願いいたします。

■アナログ録音の制限について

- 録音中に **REC** をタッチするか、他のソースに切り替えると、録音中止の選択画面が表示されます。
- 音飛びしたときやディスクの状態が悪いときは、無音状態が録音される場合があります。
- 録音中にエンジンを切ると、録音中の曲が消去されます (MDのみ)。
- 録音中にMDを取り出すと、録音中の曲が消去されます。
- 録音中にソースを変更すると、録音中止の選択画面が表示されます。

録音する

アナログ録音は、ソースがテレビ、ラジオ、MD (MAX960HDのみ) のときに、手動で行えます。

1 テレビ、ラジオ、MDの再生中に **REC** をタッチする



録音が始まります。

録音を中止する場合は、再度 **REC** をタッチします。

ソース切替 (交通情報を含む)、ラジオ・テレビでの選局／バンド切替、トラック選択、早送り／早戻し、MDでのグループ選択を行うと、録音中止の確認画面が表示されます。 **はい** をタッチすると録音を中止します。

アナログ録音について

- テレビ、ラジオの場合は、1回の録音が1つのトラックとして保存されます。保存できるトラックは、各ソースごとに99個までです。
- テレビ、ラジオの1トラックの最大録音時間は約60分です。最大録音時間を過ぎると自動的に録音が中止されます。
- 交通情報は録音できません。
- MDは、1つのアルバムに対して最大99曲まで、1曲を1トラックとして録音します。1つのアルバムの曲数が99を超えると、自動的に次のアルバムが作成されます。また、アルバムは最大で100個まで録音できます。トラック数は最大で1000曲まで録音できます。
- MDは、曲数が99に達する前に、アルバムをクローズしておくことができます。詳しくは、「**アルバムをクローズする**」(P.272)をご覧ください。
- MD再生中に **REC** をタッチすると、再生中のトラックの先頭に戻って再生・録音を開始します。またMD1枚の最後まで録音が終了すると、自動的に録音を終了します。
- アナログ録音では、CDDDBからタイトルなどの情報を取得して表示させることはできません。
- アナログ録音中にエンジンをOFFにした場合、録音中の内容は消去されます。ただしMDの場合は、録音中の曲の前の曲までは録音されます。
- ハードディスクにこれ以上録音できないときは、「不要なアルバムを削除してください」と表示されます。

▶ END ◀

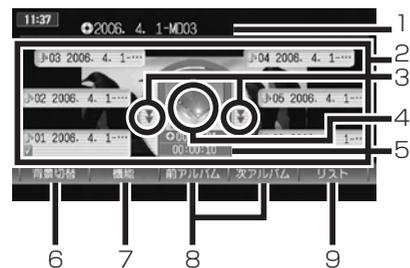
録音したファイルを聴く

MDを聴く (MAX960HDのみ)

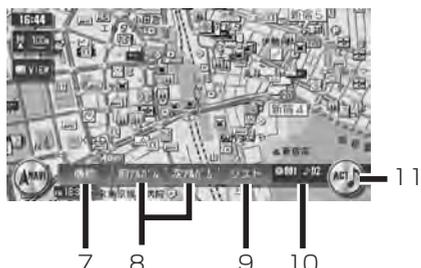
画面表示とタッチキーについて



オーディオ画面



ナビ画面



1	グループ名称	現在再生中のグループ名を表示します。タッチすると、スクロールします。
2	トラックキー	トラックキーが表示されます。再生中のトラックキーをタッチすると、スクロールします。再生したいトラックキーにタッチすると、選択したトラックが再生されます。 操作パネルの DN / UP を押して、トラックをダウン／アップすることもできます。
3	▼、▼	次のトラックキー (▼) や前のトラックキー (▼) を表示させることができます。 タッチし続けると、連続してトラックキーリストが送られます。
4	画像表示部	中央部をタッチすると、再生中のトラックキーが表示されます。
5	再生情報表示部 (オーディオ画面)	現在再生中のトラック番号や再生時間を表示します。
6	背景切替	画面の背景を、お好みの表示に設定することができます。(P.357)
7	機能	トリックプレイ (リピート再生、スキャン再生、ランダム再生) をするための機能メニューを表示します。操作のしかたは、CDと同じです。(P.224)
8	前アルバム、次アルバム	再生するアルバムを切り替えます。
9	リスト	トラックリストを表示します。

10	再生情報表示部 (ナビ画面)	現在再生中のトラック番号を表示します。
11	ソース表示部	現在選択されているソース (ACT) を表示します。

アドバイス

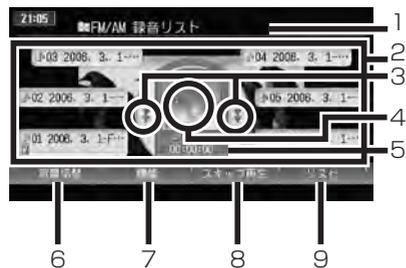
- 1曲ずつ選曲するときは、**UP** および **DN** を押します。**UP** を押すと、押した回数だけ先のトラックが再生されます。**DN** を1回押すと再生中のトラックの先頭に戻り、さらに2秒以内に **DN** を押すと、押した回数だけ前のトラックが再生されます。
- 早送り／早戻しするときは、**UP** (早送り) および **DN** (早戻し) を押し続けて行います。

ラジオ・テレビを聴く

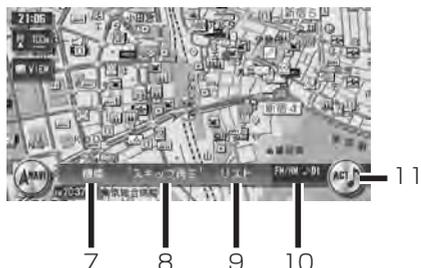
画面表示とタッチキーについて



オーディオ画面



ナビ画面



1	リスト名称	リスト名称を表示します。
2	トラックキー	トラックキーが表示されます。再生中のトラックキーをタッチすると、スクロールします。再生したいトラックキーにタッチすると、選択したトラックが再生されます。 操作パネルの DN / UP を押して、トラックをダウン／アップすることもできます。
3	▼、▼	次のトラックキー (▼) や前のトラックキー (▼) を表示させることができます。 タッチし続けると、連続してトラックキーリストが送られます。
4	画像表示部	中央部をタッチすると、再生中のトラックキーが表示されます。
5	再生情報表示部 (オーディオ画面)	現在再生中のトラック番号や再生時間を表示します。
6	背景切替	画面の背景を、お好みの表示に設定することができます。(P.357)
7	機能	トリックプレイ (リピート再生、スキャン再生、ランダム再生) をするための機能メニューを表示します。操作のしかたは、CDと同じです。(P.224)
8	スキップ再生	スキップ再生画面が表示されます。再生したい位置のキーをタッチすると、その場所から再生を始まります。再生位置のキーには、総録音時間を8分割したキーとTOPキーがあります。(P.269)
9	リスト	トラックリストを表示します。

10	再生情報表示部 (ナビ画面)	現在再生中のソースと録音番号を表示します。
11	ソース表示部	現在選択されているソース (ACT) を表示します。

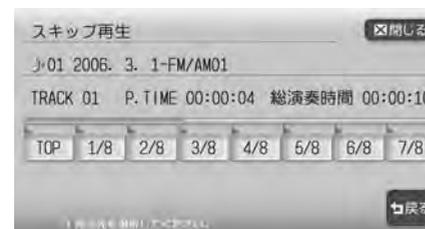
アドバイス

- 1曲ずつ選曲するときは、**UP** および **DN** を押します。**UP** を押すと、押した回数だけ先のトラックが再生されます。**DN** を1回押すと再生中のトラックの先頭に戻り、さらに2秒以内に **DN** を押すと、押した回数だけ前のトラックが再生されます。
- 早送り／早戻しするときは、**UP** (早送り) および **DN** (早戻し) を押し続けて行います。

スキップ再生する



1 スキップさせたいボタンをタッチする



選択した場所から再生が始まります。



情報を表示／編集する

トラックを編集する

トラック編集メニューから、トラック名の編集や不要なトラックの削除ができます。



1 編集 をタッチする



編集メニューが表示されます。



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

タッチキー	編集の内容	参照ページ
情報編集	トラック名の編集を行います。操作のしかたは、ミュージックキャッチャーと同じです。	P.259
トラック削除	不要なトラックを削除します。操作のしかたは、ミュージックキャッチャーと同じです。	P.261

アルバム／トラックを表示する

アルバム情報（MD）やトラック情報（ラジオ・テレビ）を表示することができます。



テレビ・ラジオ



MD



トラックリストが表示されます。

以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

タッチキー	内容	参照ページ
番号指定	トラック番号を入力して、目的のトラックを検索します。操作のしかたは、ミュージックキャッチャーと同じです。	P.249
編集	トラック名の編集や不要なトラックの削除ができます。操作のしかたは、ミュージックキャッチャーと同じです。	P.253
トラック情報 アルバム情報*	アルバム／トラックの名称を表示します。	—
アルバムコース**	MD録音時、追加録音できないようにアルバムをクローズします。	P.272

※MD選択時のみに表示されるキーです。

アルバムをクローズする



- 1枚のMDを1つのアルバムとして録音したい場合は、そのMDを録音した後にアルバムをクローズしてください。

ここまでの操作

リスト

アルバムクローズ

1 はい をタッチする

アルバムがクローズされ、リスト上にクローズアイコン (X) が表示されます。

▶ END ◀

iPod®を聴く／観る

お手持ちのiPodを接続して、カーオーディオとして楽しむことができます。また、iPodビデオ対応モデルを接続して映像や音楽を楽しむことができます。



- iPodを本機に接続するには、別売のiPod接続ケーブル (CCA-675-500) が必要です。ビデオを再生するには、加えて別売の05AV-Navi用VTRケーブル (CCA-657-500) が必要です。

接続可能なiPod®について

接続可能なiPodについては、以下の表をご覧ください。

iPod shuffle、および第1、第2世代、第3世代のiPodには対応しておりません。

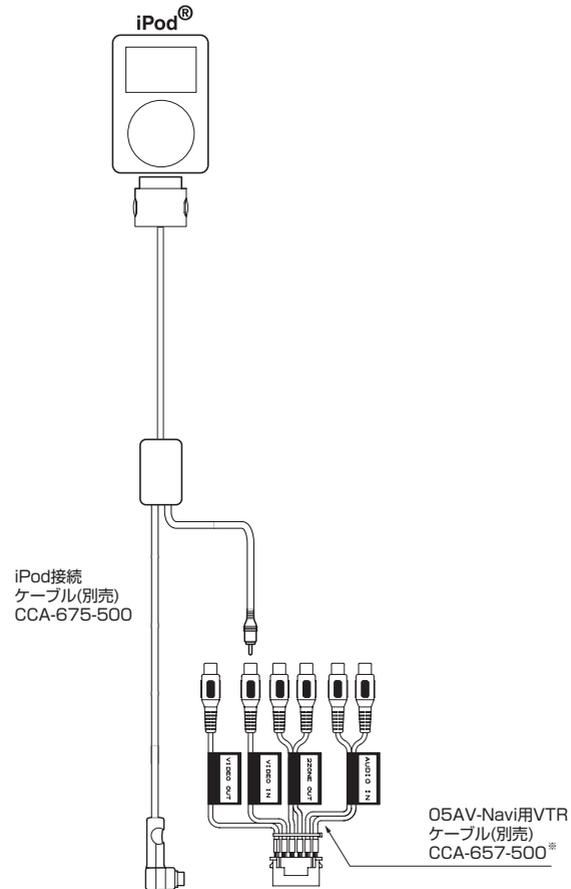
接続可能なiPod	備考
第4世代iPod (クリックホイール)	
iPod photo	
iPod mini	iPodソフトウェア1.1以前は接続不可
iPod nano	
iPod with video	



- iPod with videoのビデオプレイリストには対応していません。iPodを接続する前に、ビデオプレイリスト以外のミュージックカテゴリにしてから接続してください。オーディオファイルとビデオファイルが混在したビデオプレイリストでビデオファイルを再生してしまうと、iPodが操作不能になってしまう場合があります。万が一iPodが操作不能になってしまったときはiPodをリセットしてください。iPodのリセット方法は、iPodの取扱説明書などで確認してください。
- iPod with videoでビデオファイルを再生するときは、iPod本体を操作します。
- iPod with videoを接続する場合は、iPodのビデオ設定を「TV出力: オン、TV信号: NTSC」に設定してください。
- オーディオファイル再生中のiPod with videoを本機に接続した場合、再生していた曲の続きから再生されます。ビデオファイル再生中に接続した場合は、オールトラックリストの先頭から再生されます。
- iPod nanoは、ヘッドフォンを外してから接続してください。音が出なくなるなど、正常に動作しなくなることがあります。

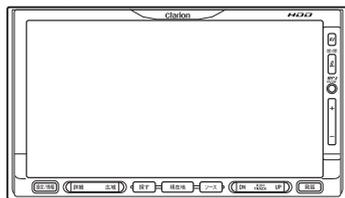
iPod®とのつながりかた

別売のiPod接続ケーブル（CCA-675-500）に、お手持ちのiPodを接続します。ビデオを再生するには、加えて別売のO5AV-Navi用VTRケーブル(CCA-657-500)も接続します。



*ビデオファイルを再生しない場合は不要です。

HDDナビゲーション



iPod®を聴く

接続したiPodの再生方法です。

お知らせ

- ・ iPod接続ケーブルを本機に接続すると、iPodからの操作はできません。操作は本機のオーディオコントロールバーから行います。(ビデオ再生時除く)

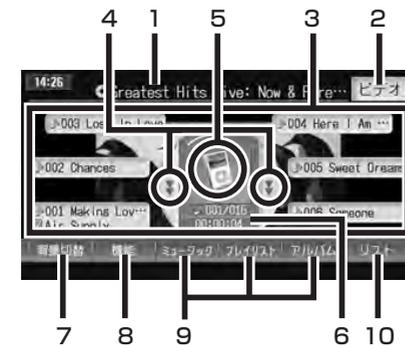
ここまでの操作

ソース

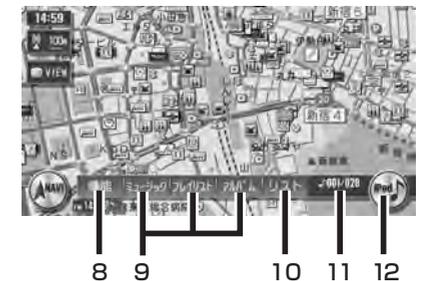
1 iPodをタッチする

iPodのオーディオコントロールバーが表示され、自動的に演奏が始まります。

オーディオ画面



ナビ画面



オーディオを操作する

NEXT

1	アルバム名称	現在再生中のアルバム名を表示します。タッチすると、スクロールします。	—
2	ビデオ	ビデオ映像画面に切り替わります。(iPod with video接続時のみ)	P.282
3	トラックキー	トラックキーが表示されます。再生中のトラックキーをタッチすると、スクロールします。再生したいトラックキーにタッチすると、選択したトラックが再生されます。 操作パネルの DN / UP を押して、トラックをダウン／アップすることもできます。	—
4	▼、▼	次のトラックキー (▼) や前のトラックキー (▼) を表示させることができます。タッチし続けると、連続してトラックキーリストが送られます。	—
5	画像表示部	中央部をタッチすると、再生中のトラックキーが表示されます。	—
6	再生情報表示部 (オーディオ画面)	現在再生中のトラック番号や再生時間を表示します。	—
7	背景切替	画面の背景を、お好みの表示に設定することができます。	P.357
8	機能	トリックプレイ (リピート再生、スキャン再生、ランダム再生) をするための機能メニューやiPodの初期設定画面を表示します。	P.278、 P.280
9	ミュージック プレイリスト アルバム	トラック選択時にタッチします。この項目はカスタマイズできます。	P.279
10	リスト	トラックリストを表示します。	P.277
11	再生情報表示部 (ナビ画面)	現在再生中のトラック番号を表示します。	—
12	ソース表示部	現在選択されているソース (iPod) を表示します。	—

※：オーディオコントロールバーに選択演奏項目を登録できます。詳しくは、「**選択演奏項目をカスタマイズする**」(P.280)をご覧ください。

アドバイス

- 1曲ずつ選曲するときは、**UP** および **DN** を押します。**UP** を押すと、押した回数だけ先のトラックが再生されます。**DN** を1回押すと再生中のトラックの先頭に戻り、さらに2秒以内に **DN** を押すと、押した回数だけ前のトラックが再生されます。
- 早送り／早戻しするときは、**UP** (早送り) および **DN** (早戻し) を押し続けて行きます。

リストから選曲する

リストからトラックを直接選択して選曲できます。



1 聴きたいトラックをタッチする



選択した曲から演奏が始まります。選曲しても、トリックプレイは解除されません。

END

トラック番号を検索して演奏する



1 トラックリスト画面で **番号指定** をタッチする

トラック番号の入力画面が表示されます。

2 トラック番号を入力して **決定** をタッチする



画面に表示される「全トラック数」以下の番号を入力してください。

入力した番号を先頭にしたトラックリストが表示されます。

3 聴きたいトラックをタッチする

選択した曲の演奏が始まります。

END

トリックプレイをする

アルバムやトラックのトリックプレイ（リピート再生、シャッフル再生）をすることができます。

お知らせ

- ・ iPod本体の設定メニュー内にある「リピート」は、あらかじめ「オフ」に設定しておいてください。



1 目的の項目をタッチする



選択した項目のランプが点灯し、リピート／シャッフル再生が始まります。

TRACK (REPEAT) : 現在再生中のトラックのみをリピート再生します。

ALBUM (SHUFFLE) : 現在再生中のアルバムの全トラックをランダムに再生します。

TRACK (SHUFFLE) : 全アルバムの全トラックをランダムに再生します。

2 トリックプレイを中止するときは、機能メニュー画面で同じ項目を再度タッチする

トリックプレイが中止されます。



選択演奏をする

オーディオコントロールメニューのユーザーカスタマイズキーからiPodの機能呼び出し、いろいろな方法で演奏できます。

選択できる機能は次の7項目です。

ミュージック／プレイリスト／アーティスト／アルバム／トラック／ジャンル／作曲者
ユーザーカスタマイズキーへの機能の登録方法については、「**選択演奏項目をカスタマイズする**」(P.280)をご覧ください。

※お買い上げ時は、ミュージック、プレイリスト、アルバムが登録されています。



1 ユーザーカスタマイズキーをタッチする



ユーザーカスタマイズキー
(Aボタン、Bボタン、Cボタン)

選択された機能のiPodリスト画面が表示されます。

2 選択方法をタッチする



トラックリストの最初の曲から演奏が始まります。

※画面は、手順1でミュージックを選択した場合のもので。

この後は、本機のタッチパネルを使って、使い慣れたiPodの感覚そのままに選曲してください。



選択演奏項目をカスタマイズする

ユーザーカスタマイズキーに選択演奏項目を登録できます。

登録できる機能は7項目です。

ミュージック／プレイリスト／アーティスト／アルバム／トラック／ジャンル／作曲者

お知らせ

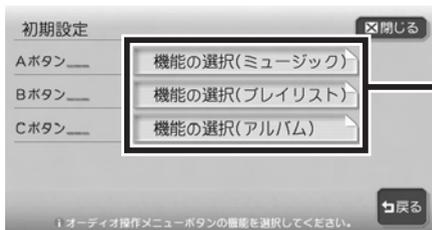
- ミュージックを変更した場合、選択できない機能があります。



1 初期設定 をタッチする

初期設定画面が表示されます。

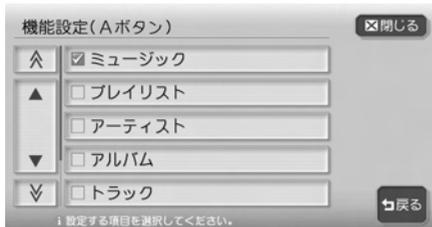
2 変更したいボタンの機能の選択をタッチする



タッチキー内には、現在設定されている機能名が表示されています。

機能の選択リストが表示されます。

3 変更したい機能をタッチする



選択した機能のランプが点灯します。

4 閉じる をタッチする

選択した機能がユーザーカスタマイズキーに登録され、オーディオ画面に戻ります。

END

情報を表示する

演奏中のアルバム名、トラック名、アーティスト名を表示できます。



1 トラック情報 をタッチする



トラック情報画面が表示されます。

END

ビデオを観る

iPodのビデオを観ることができます。



1 ビデオをタッチする



ビデオ画面に切り替わります。

2 iPodを操作して観たいビデオを再生する



約5秒間操作をしないと、iPodのタッチキーは消えます。再度表示させるには、画面内をタッチします。

1	リスト表示	iPodのオーディオ画面を表示します。	—
2	画面切替	画面サイズを切り替えることができます。操作のしかたは、DVDビデオと同じです。	P.196

! お願い

- iPod with videoのビデオプレイリストには対応していません。iPodを接続する前に、ビデオプレイリスト以外のミュージックカテゴリにしてから接続してください。オーディオファイルとビデオファイルが混在したビデオプレイリストでビデオファイルを再生してしまうと、iPodが操作不能になってしまう場合があります。万が一iPodが操作不能になってしまったときはiPodをリセットしてください。iPodのリセット方法は、iPodの取扱説明書などで確認してください。
- iPod with videoでビデオファイルを再生するときは、iPod本体を操作します。
- iPod with videoを接続する場合は、iPodのビデオ設定を「TV出力：オン、TV信号：NTSC」に設定してください。
- オーディオファイル再生中のiPod with videoを本機に接続した場合、再生していた曲の続きから再生されます。ビデオファイル再生中に接続した場合は、オールトラックリストの先頭から再生されます。

お知らせ

- ビデオ再生時、本機からiPodを操作することはできません。操作する場合は、停車時にiPod本体のボタンで操作してください。

⚠ 注意

- 走行中は、iPod本体の操作は行わないでください。

iPod®画面の設定

本機とiPodを接続した時に表示されるiPod画面を、お好きな画像に変更できます。表示される画像は、パソコン用の専用アプリケーション「HDDナビマスター」で作成された4階調のものになります。

iPod画面を設定するには、あらかじめ本機にデータを取り込む必要があります。

iPod画面の取り込み方法は、「iPod画面の取り込み／削除」(P.447)をご覧ください。



ここまでの操作

設定/情報 ▶▶▶

各種設定

1

iPod画面 をタッチする

iPod画面選択画面が表示されます。

2

iPod画面にしたい画像をタッチし、決定 をタッチする



確認画面が表示されます。



アドバイス

- 初期画像に戻す をタッチすると、工場出荷時に設定されていたiPod画面に戻ります。“工場出荷時のiPod画面”に設定されている場合は、初期画像に戻す は表示されません。

3

はい をタッチする

選択した画像がiPod画面になり、設定メニュー画面に戻ります。

▶ END ◀

ナビ機能の設定

ナビゲーションに関するいろいろな操作を、お好みで設定することができます。

目次

ナビ設定メニューの操作方法	286
---------------------	-----

ナビ設定メニューの操作方法

本機のナビ設定は、設定メニューから行います。
ナビ設定メニューは、以下の方法で表示されます。

1 設定/情報 を押し、各種設定 をタッチする

設定メニューが表示されます。

2 ナビ設定 をタッチする

ナビ各種設定画面が表示されます。

3 設定したい項目をタッチする



各設定項目が表示されます。

以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

タッチキー	項目名	設定の内容	参照ページ
	画面設定	ナビゲーション画面に関する設定ができます。	P.288
	アイコン設定	地図上に示されるアイコンに関する設定ができます。	P.292
	軌跡設定	地図上に示される軌跡に関する設定ができます。	P.295
	VIEW設定	ルート誘導時の画面表示に関する設定ができます。	P.301
	誘導設定	ルート誘導中の案内表示に関する設定ができます。	P.304

タッチキー	項目名	設定の内容	参照ページ
	音と音声設定	音声案内に関する設定ができます。	P.307
	VIC S/ETC設定	VIC S情報に関する設定と別売のETCユニット接続時の設定ができます。	P.311
			P.316
	その他設定	その他、便利な設定ができます。	P.318
	販売店モード	使用できません。	—
	初期設定	ナビゲーションを使用するために必要な設定ができます。	P.332

4 希望の設定値をタッチする



設定項目のページが移動します。
設定したい項目が表示されていない場合は、画面を切り替えてください。

* 画面は、手順3で をタッチした場合です。

設定した項目のランプが点灯し、設定が確定されます。

設定終了後は、 をタッチすると現在地画面に戻ります。



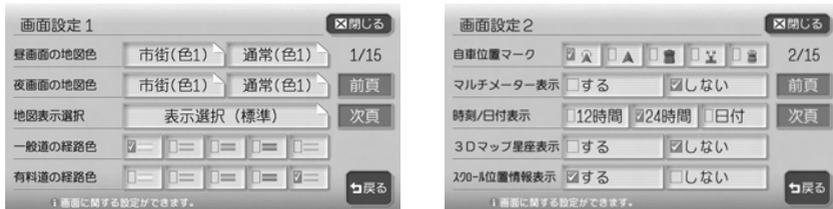
画面設定

自車位置マークなど、画面表示に関する設定ができます。



1 画面をタッチする

画面設定メニューが表示されます。



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

画面設定項目一覧

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
昼画面／夜画面の地図色	昼画面、夜画面（車のスモールランプ点灯時）の市街地図／通常地図の表示色を5色から選択できます。	市街地図：地図色1* ～4 通常地図：地図色1* ～4	P.290
地図表示選択	地図画面に表示する文字の大きさや文字の情報量を選択できます。	標準* / 注記量少 / 太文字使用	P.291
一般道／有料道の経路色	一般道および有料道での誘導ルートの色を5色から選択できます。	黄*（一般道） / 緑 / オレンジ / 紫 / 青*（有料道）	—
自車位置マーク	地図画面に表示される自車位置マークを5種類から選択できます。		—
マルチメーター表示	走行速度や平均速度などの表示／非表示を切り替えます。	する / しない*	P.289
時刻／日付表示	時刻／日付の表示形式を選択できます。 日付を選択した場合、VICS情報提供時間などは、変更前の設定で表示されます。	12時間 / 24時間* / 日付	—

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
3Dマップ星座表示	3D地図の空に、星座や月を表示させることができます。	する / しない*	P.289
スクロール位置情報表示	スクロール先の地点の住所、緯度・経度、マップコードの表示／非表示を切り替えます。	する* / しない	P.290

*は工場出荷時の初期設定です。

画面表示例

■マルチメーター表示画面

目的地を設定してルート誘導を開始すると、マルチメーターのデータはリセットされます。



Spd. : 速度
Avg. : 平均速度
Max. : 最高速度
Odo. : 走行距離

■3Dマップ星座表示画面

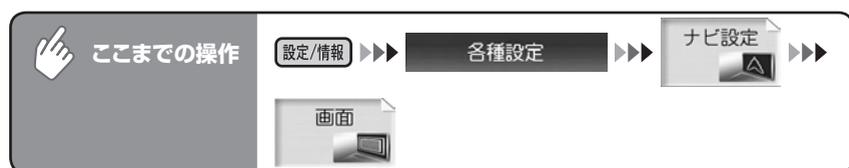
昼画面でも星座は表示されます。



スクロール位置情報表示画面



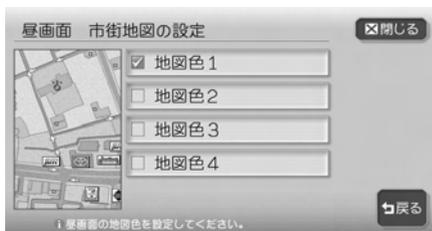
昼画面／夜画面の地図色を設定する



1 **【昼画面の地図色】または【夜画面の地図色】の **市街(色1)** または **通常(色1)** をタッチする**

地図色選択画面が表示されます。
() 内には、現在設定している地図色番号が表示されています。

2 **変更したい地図色を選択してタッチする**



選択した地図色のランプが点灯し、画面左側に選択した地図色の地図が表示されます。

※画面例は昼画面の地図です。



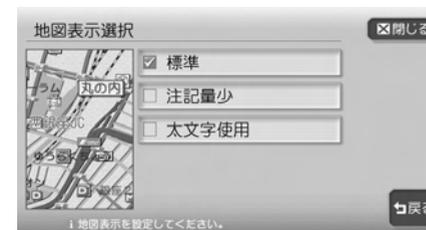
地図の表示方法を設定する



1 **表示選択(標準)をタッチする**

地図表示選択画面が表示されます。

2 **変更したい項目をタッチする**



- 標準** : 文字の大きさ、文字の情報を標準に設定します。
- 注記量少** : 文字の大きさを標準に、文字の情報を少なく設定します。
- 太文字使用** : 文字を大きく、文字の情報を少なく設定します。

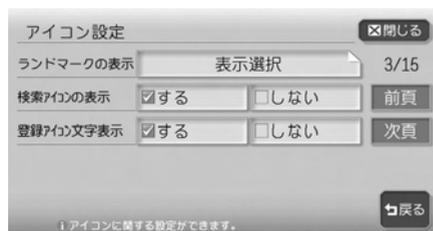


アイコン設定

ランドマークの表示など、地図上に示されるアイコンに関する設定ができます。



1 アイコンをタッチする



アイコン設定メニューが表示されます。

以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

アイコン設定項目一覧

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
ランドマークの表示	地図上に表示されるランドマークを選択することができます。	初期設定では以下がオフに設定されています。 ・ その他のコンビニエンスストア ・ ファーストフード	P.294
検索アイコンの表示	周辺検索 (P.65) で検索した施設に表示されるアイコンの表示/非表示を切り替えます。	する*/しない	P.293
登録アイコン文字表示	登録アイコンに表示される名称の表示/非表示を切り替えます。	する*/しない	P.293

※は工場出荷時の初期設定です。

画面表示例

■ 検索アイコン表示画面

検索アイコンは、500m以下のスケールで表示されます。



検索アイコン (下向きの矢印が付いたアイコンです。)

■ 登録アイコン文字表示画面

3D地図では、登録アイコン文字表示ができません。



登録アイコン文字表示

ランドマーク表示を設定する



1 [ランドマークの表示] の表示選択 をタッチする

ランドマーク表示選択画面が表示されます。

2 表示したいジャンルを選択してタッチする

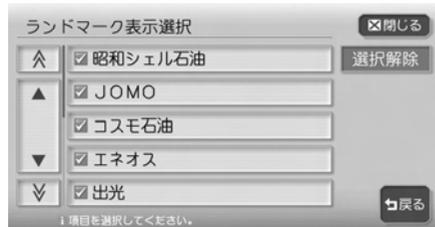


選択したジャンルのランプが点灯します。

3 選択したジャンルの詳細 をタッチする

選択したジャンルのブランドリストが表示されます。

4 表示したいブランドを選択してタッチする



選択したブランドのランプが点灯します。

▶ END ◀

軌跡設定

軌跡（今までに走行した道のりの表示）に関する設定ができます。



1 軌跡設定 をタッチする

軌跡設定メニューが表示されます。



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

軌跡設定項目一覧

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
軌跡の表示	軌跡の表示／非表示を切り替えます。	する／しない*	P.296
軌跡の間隔	軌跡の間隔を設定できます。軌跡のポイントは2,000を超えると古いものから順に消去されますので、軌跡の間隔を長くすると、長い距離の軌跡表示が可能になります。	50m / 100m / 200m* / 500m	—
軌跡マーク	軌跡マークを5種類から選択できます。	●(青)**	—
軌跡の消去	軌跡の記録を消去できます。軌跡の記録を消去すると、再表示はできません。	—	—
軌跡保存	表示している軌跡を、名前を付けて5つまで保存できます。	—	P.296
保存軌跡の表示	保存している軌跡を表示します。	—	P.299

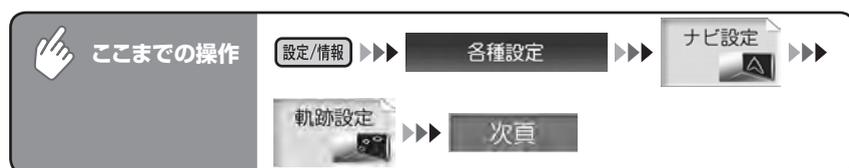
※は工場出荷時の初期設定です。

画面表示例

■ 軌跡の表示画面



軌跡を保存する



1 [軌跡保存] から **保存** をタッチする

2 軌跡を保存したい場所を選択してタッチする



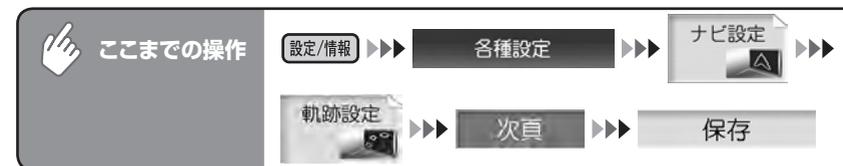
すでに保存している軌跡があれば、上書きされます。名称を入れなければ、保存した日付が表示されます。



- 保存されるのは、本機に登録されている全ての軌跡です。

▶ END ◀

軌跡に名称を付ける



1 **名称変更** をタッチする

2 名称を変更したい軌跡を選択してタッチする

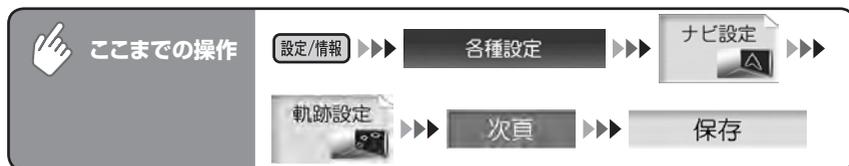


3 名称を入力して **決定** をタッチする

名称を入れなければ、保存した日付が表示されます。

▶ END ◀

軌跡を削除する



1 **削除** をタッチする

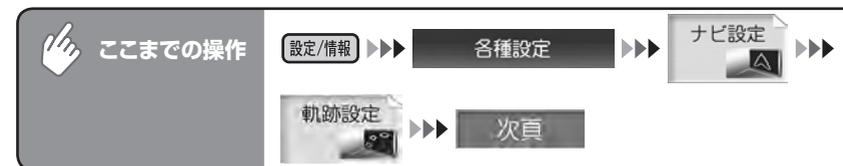
2 削除したい軌跡を選択してタッチする



3 **決定** をタッチする



軌跡を表示する



1 **表示** から **保存軌跡選択** をタッチする

2 表示したい軌跡を選択してタッチする



地図上に選択した軌跡が表示されます。

3 **決定** をタッチする



軌跡の表示が設定されます。



軌跡表示を解除する

表示されている軌跡の表示設定を解除します。



1 解除 をタッチする



確認メッセージが表示されます。

2 はい をタッチする

保存軌跡の表示が解除されます。



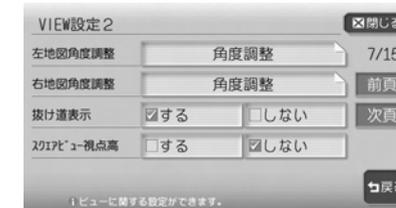
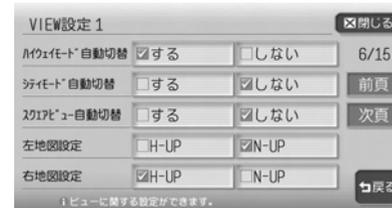
VIEW設定

スクエアビュー表示や3Dマップ角度調整など、ルート誘導時の画面表示に関する設定ができます。



1 VIEW設定 をタッチする

VIEW設定メニューが表示されます。



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

VIEW設定項目一覧

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
ハイウェイモード自動切替	ルート誘導時、高速道、都市高速道路を走行すると自動的に表示されるハイウェイモードの表示/非表示を切り替えます。	する*/しない	P.27
シティモード自動切替	ルート誘導時、一般道を走行すると自動的に表示されるシティモードの表示/非表示を切り替えます。	する/しない*	P.29
スクエアビュー自動切替	一般道および都市高速道路を走行中に自動的に表示される、スクエアビューの表示/非表示を切り替えます。	する/しない*	P.30
左地図/右地図設定	1画面表示時の地図(2画面表示時の左地図)/2画面表示時の右地図の表示方法を選択できます。	H-UP* (右地図): 進行方向を上向きに表示 N-UP* (左地図): 北方向を上向きに表示	P.22



設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
左地図／右地図角度調整	1画面表示時の地図（2画面表示時の左地図）／2画面表示時の右地図の3Dの視点を設定できます。	—	P.303
抜け道表示	一般道を走行中に、抜け道を表示させることができます。	する*／しない	P.302
スクエアビュー視点高	スクエアビュー表示時の視点を高い位置から表示させることができます。	する／しない*	P.31

※は工場出荷時の初期設定です。

お知らせ

- ・シティモード自動切替、スクエアビュー自動切替の両方が する の場合は、スクエアビュー表示が優先されます。

画面表示例

■抜け道表示画面

抜け道は、市街地図のないエリアでは10～200mスケール、市街地図のあるエリアでは50～200mスケールで表示されます。ただし、市街地図では表示されません。

※「ぬけみち」データは、(株)昭文社発行の「GIGAマップル 渋滞・ぬけみち」を参照元としたデータで、首都圏道路地図版、名古屋・中部道路地図版、京阪神道路地図版2005年4月発行のデータに基づき作成しています。



抜け道（紫色で点滅表示）

左地図／右地図角度調整（3Dマップ角度調整）



1 [左地図角度調整] または、[右地図角度調整] から、**角度調整** をタッチする

左地図または右地図の角度設定画面が表示されます。

2 **高** または **低** をタッチして視点を変更する

●視点を高くした場合



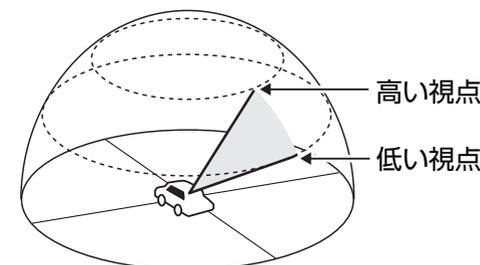
視点が上がります。

視点が下がります。

●視点を低くした場合



3Dマップ角度イメージ



▶ END ◀

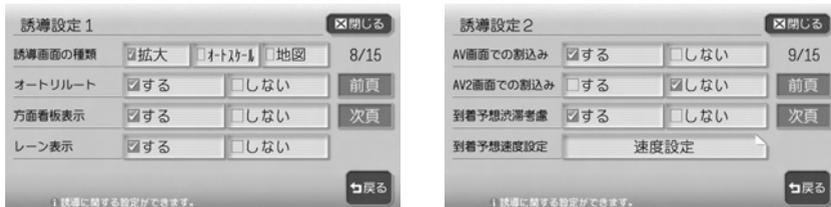
誘導設定

方面看板表示など、ルート誘導中の画面表示に関する設定ができます。



1 誘導設定 をタッチする

誘導設定メニューが表示されます。



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

誘導画面設定項目一覧

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
誘導画面の種類	ルート誘導中の、交差点および都市高速道路入口での表示案内画面を設定できます。	拡大* オートスケール 地図	—
オートリルート	ルート誘導中、ルートを間違えたときに、自動的に目的地までのルートを再設定できます。	する*/しない	—
方面看板表示	ルート誘導中の方面看板案内の、表示/非表示を切り替えます。	する*/しない	—
レーン表示	ルート誘導中のレーンガイドの、表示/非表示を切り替えます。	する*/しない	—
AV画面での割込み	オーディオ画面表示中に、交差点案内を割り込ませることができます。	する*/しない	P.306
AV2画面での割込み	AV2画面表示中に、交差点案内を割り込ませることができます。	する/しない*	P.306
到着予想渋滞考慮	到着予想時間の計算時、渋滞の統計データを考慮して計算するかしないかを設定します。 「する」を設定すると次のようになります。 ・「到着予想速度設定」は考慮されません。 ・別売のVICS光・電波ビーコンユニットを接続している場合、ビーコン情報も考慮された到着予想時間が計算されます。	する*/しない	—
到着予想速度設定	到着予想時間の計算時に基準となる速度を設定することができます。 「到着予想渋滞考慮」を、「しない」に設定した場合に有効となります。	高速道： 60～100km(80*) 有料道： 40～80km(60*) 一般道： 20～60km(30*)	P.306

※は工場出荷時の初期設定です。

お知らせ

- ・渋滞の統計データとは、過去の1年分のVICS情報から、曜日、時間により分類し、統計処理したデータです。

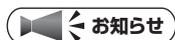
画面表示例

■AV画面 / AV2画面での割り込み表示画面

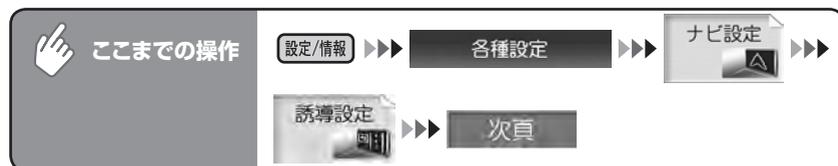
する を選択した場合は、画面がOFFの状態でも交差点案内を表示します。



到着予想速度設定



- 到着予想渋滞考慮を「する」に設定している場合、到着予想速度設定を変更することはできません。到着予想速度設定をする場合は、到着予想渋滞考慮を「しない」に変更してください。



1 [到着予想速度設定] から 速度設定 をタッチする

到着予想時間速度設定画面が表示されます。

2 ▲または▼をタッチして各速度を変更する



高速：高速道走行時の速度を60～100kmに設定できます。

有料：有料道走行時の速度を40～80kmに設定できます。

一般：一般道走行時の速度を20～60kmに設定できます。



音と音声設定

音声案内に関する設定ができます。



1 音と音声 をタッチする

音と音声設定メニューが表示されます。



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。



音と音声設定項目一覧

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
音声案内	音声案内などのナビゲーション音声出力のすべてを、出力するかしないかを設定します。 「しない」を選択しても、目的地到着案内・渋滞・規制の音声案内は行います。	通常* / しない	—
音量設定	音声案内の音量を、通常走行時と高速走行時に分けて設定できます。	レベル1～15 (レベル8*)	P.309
音声認識アンサーバック	ボイスコントロール時の音声による確認 (P.414) を設定します。	する* / しない	—
音声案内アイコン選択	登録地点のアイコンに近づいたときの、音声案内を設定できます。	鳴らす：音声案内をします。 オフ*：音声案内をしません。 選択：音声案内をするアイコンを指定します。	—
音声を鳴らす距離	音声案内を行うアイコンと、自転車位置の距離を設定できます。	200m* / 400m / 800m	—
バラエティボイス	音声案内を4種類の中から選択できます。	通常音声* / 簡易音声 / 関西弁 / 英語	P.310

※は工場出荷時の初期設定です。

音量を調整する



1 音量設定 をタッチする

音量設定画面が表示されます。

2 ▲または▼をタッチして各音量を調整する



設定した音量で、「この音量でご案内します」と音声案内します。

▶ END ◀

バラエティボイス

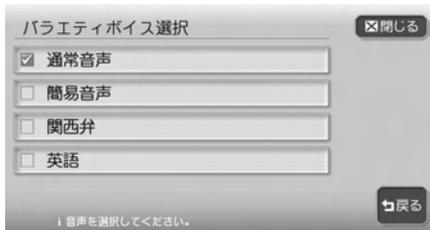
簡易音声、関西弁および英語は、交差点の進行方向を中心に音声案内を行います。交差点名・ランドマーク名・方面名称・道路名については音声案内は行いません。



1 [バラエティボイス] に表示されている音声をタッチする

バラエティボイス選択画面が表示されます。

2 案内させたい音声を選択してタッチする



選択した音声のランプが点灯します。

▶ END ◀

VICS設定

VICS情報に関する設定ができます。



- VICS設定（ビーコン）の画面は、別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時に表示されます。



1 VICS (ETC接続時は VICS/ETC) をタッチする

VICS設定メニューが表示されます。



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

VICS設定項目一覧

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
周波数設定	VICS情報やFM多重放送を受信する放送局を設定することができます。	—	P.313
文字情報表示	受信したVICS文字情報を、常に表示することができます。	する／しない*	P.313
VICS情報更新の通知	VICS情報を更新したときに、音声でお知らせすることができます。	する*／しない	—
VICSアイコン情報表示	地図上にVICSアイコンの情報を表示することができます。	する*／しない	P.313
VICS表示項目選択	VICS情報を表示する項目を選択することができます。	一般道交通情報の表示* ／高速道交通情報の表示* ／渋滞なしの表示* ／駐車場情報の表示*	P.314

▶ NEXT ▶

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
車輻設定 (別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時)	本機を使用する車両を、6種類の中から設定します。	軽車両／小型車両*／普通車両／大型車両／特定車両／大型特定車両	P.314
ビーコン割込時間 (別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時)	VICS光・電波ビーコンからのVICS情報を、画面に割込表示する時間を設定できます。	OFF／5秒／10秒*／20秒／30秒	P.315
渋滞考慮計算 (別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時)	VICS光・電波ビーコンからのVICS情報をもとに、渋滞箇所を考慮したルートを計算することができます。	する／しない*	—

*は工場出荷時の初期設定です。

画面表示例

■VICS文字情報表示画面*



■VICSアイコン情報表示画面



*発信していない地域もあります。

FM周波数の設定



1 周波数設定 をタッチする

放送局リストが表示されます。

2 放送局を選択してタッチする



▶▶ ◀◀ : 周波数が切り替わります。タッチし続けると、受信可能な放送局を自動的に検出します。

√自動追尾 : NHK-FM受信中は、放送エリア外に出た場合でも、そのエリアのNHK-FMを自動的に受信します。初期設定はON (ランプ点灯) です。NHK-FM以外の放送局を受信すると、OFFになります。

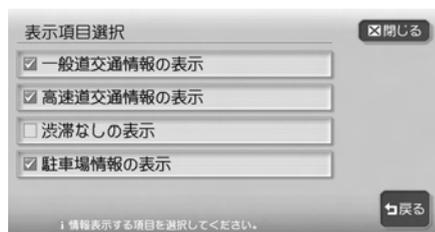
▶ END ◀

VICIS表示項目選択



- 1 【VICIS表示項目選択】から「表示項目選択」をタッチする
表示項目選択画面が表示されます。

- 2 表示させたい項目を選択してタッチする



選択した表示形式のランプが点灯します。

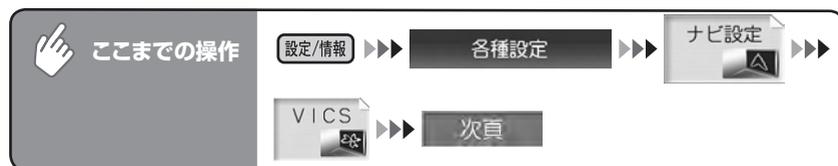


車両を設定する（VICIS光・電波ビーコンユニット（別売）接続時）

正しく設定されていないと、高速道の料金表示が正しく表示されない場合があります。
大型車両、特定車両、大型特定車両の高速道料金には対応していません。



- ・ナビ各種設定画面で「初期設定」をタッチしても、同様の操作ができます。（P.333）

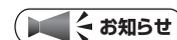


- 1 「車両設定」をタッチする
車両設定画面が表示されます。

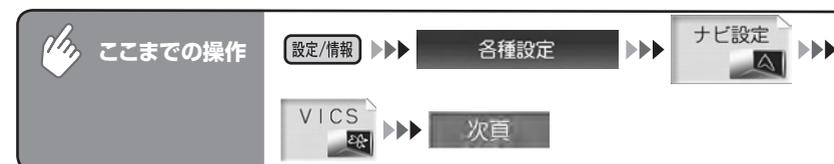
- 2 ご使用の車両を選択してタッチする
選択した車両のランプが点灯します。



ビーコン割込時間（VICIS光・電波ビーコンユニット（別売）接続時）



- ・この設定を「OFF」にしても、「誘導設定」（P.304）のAV画面での割込みが「する」に設定されている場合は、オーディオ画面がOFFの状態でも、ビーコン情報画面は割込み表示します。



- 1 【ビーコン割込み時間】から、「割込み時間設定（10秒）」をタッチする

- 2 表示させたい時間を選択してタッチする



選択した時間のランプが点灯します。

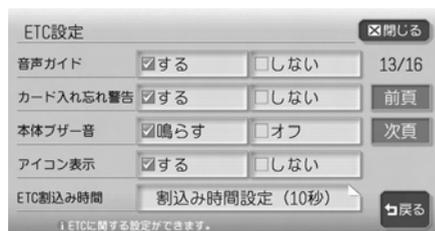


ETC設定 (ETCユニット (別売) 接続時)

別売のETCユニット接続時の設定ができます。



1 VICS/ETC をタッチする



ETC設定メニューが表示されます。

以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

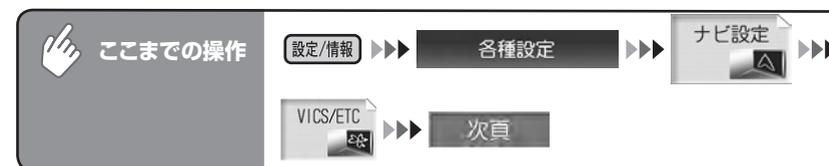
ETC設定項目一覧

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
音声ガイド	ゲート通過時の音声ガイドを設定できます。	する*: 音声とメッセージ表示 しない: メッセージ表示のみ	—
カード入れ忘れ警告	エンジンをかけたときに、ETCカードが挿入されていない場合に警告をするかしないかの設定ができます。	する*: メッセージ表示で警告 しない: 警告しません	—
本体ブザー音	ETC本体のブザー音 (ゲート通過時、カード挿入時、カード排出時、エンジンをかけたときにカード未挿入時) を設定できます。	鳴らす*/オフ	—
アイコン表示	地図上のETCアイコンの表示/非表示を設定できます。 <input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない を選択した場合のETCアイコン表示: (紫): 正常時 (グレー): カード無し、エラー時	する*/しない	—

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
ETC割込み時間	料金を割込表示させる時間を設定できます。	5秒 / 10秒* / 15秒 / 20秒 / 30秒	P.317

※は工場出荷時の初期設定です。

ETC料金表示割込時間



1 [ETC割込み時間] から 割込み時間設定 (10秒) をタッチする

料金表示割込設定画面が表示されます。

2 表示させたい時間を選択してタッチする



選択した項目のランプが点灯します。

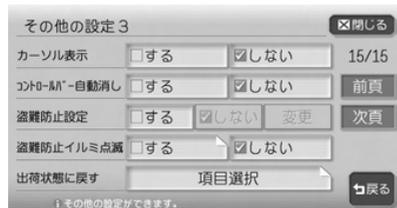
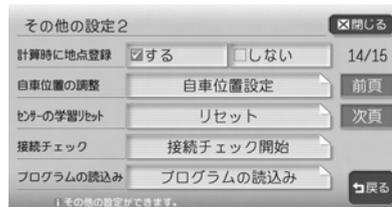


その他設定



1 その他 をタッチする

その他設定メニューが表示されます。



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

その他設定項目一覧

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
自宅編集	登録されている自宅を変更することができます。 編集方法については、「 自宅を登録する 」(P.116)をご覧ください。	—	—
カスタムボタンの割付	よく使う機能を、10個までカスタムボタンに割り付けることができます。割り付けた機能は、ナビゲーション操作メニューの カスタム から簡単に呼び出すことができます。	—	P.322
登録地点編集	登録地点の編集、削除、グループ編集、マイリスト編集ができます。 [登録地点編集] から 地点編集 をタッチした後に、下記項目をタッチして編集してください。 <ul style="list-style-type: none"> データ編集 グループ編集 マイリスト編集 地点削除 	— — — —	— P.125 P.131 P.120 P.133
ユーザープロフィール編集	ユーザープロフィールの編集やユーザーを削除ができます。 [ユーザープロフィール編集] から プロフィール編集 をタッチした後に、下記項目をタッチして編集/削除してください。 <ul style="list-style-type: none"> ユーザー編集 ユーザー削除 	— —	— P.369 P.367
ユーザー選択画面表示	エンジンをかけた後に、ユーザー選択画面を表示することができます。	する*/しない	P.364
計算と同時に地点登録	目的地までのルートの設定と同時に、目的地を登録することができます。	する*/しない	—
自車位置の調整	自車位置を修正することができます。	—	P.324
センサーの学習リセット	距離係数と3Dセンサーの学習記録を初期化(リセット)できます。	—	P.325



設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
接続チェック	本機に接続されているセンサーや信号の状況をチェックできます。	—	P.326
	<GPS状態確認> GPSの受信状況を表示できます。		P.327
	<再起動> 車のバッテリーを交換した場合などに、システムを再起動させます。		P.328
プログラムの読み込み	将来的に、メモリーカードによりプログラムのバージョンアップが必要なときに使用します。	—	—
カーソル表示	画面上で、現在選択されている項目を水色で表示できます。	する／しない*	P.321
コントロールバー自動消し	ナビゲーション／オーディオコントロールバーの表示を自動的に消すかどうかを設定します。	する／しない*	—
盗難防止設定	エンジンをかけた後に暗証番号入力画面を表示させ、暗証番号を入力しないと本機を操作できないようにします。	する／しない*／変更	P.329
盗難防止イルミ点滅	エンジンがOFFのときに「 現在地 」を点滅させて、盗難を抑制することができます。	する／しない*	—
出荷状態に戻す	本機の状態を工場出荷時の状態に戻します。	—	P.331

※は工場出荷時の初期設定です。

画面表示例

■カーソル表示画面

しない を選択しても、画面によっては項目がカーソル表示されることがあります。

別売のリモコン操作時は、この設定は する に切り替わります。

する を選択した場合

選択中の項目が水色のハイライトで表示されます。



しない を選択した場合

ハイライト表示はありません。



カスタムボタンの割付



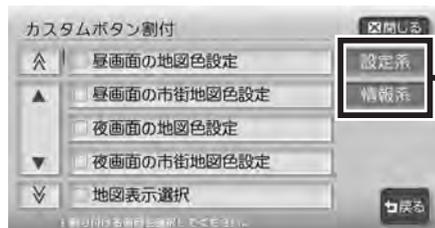
1 [カスタムボタンの割付] から、**ボタン割付** をタッチする
カスタム設定画面が表示されます。

2 割り付けたいボタンを選択してタッチする



カスタムボタン割付画面が表示されます。

3 割り付ける機能を選択してタッチする



割り付ける機能を絞り込むことができます。

選択した機能のランプが点灯し、カスタムボタン割付画面に戻ります。



■カスタムボタンに割り付けられる機能一覧表

設定系	昼画面の地図色設定	スクエアビュー自動切替	音声を鳴らす距離
	昼画面の市街地図色設定	左地図設定	文字情報表示
	夜画面の地図色設定	右地図設定	VICS情報更新の通知
	夜画面の市街地図色設定	3Dマップ角度調整	VICSアイコン情報表示
	地図表示選択	右地図3Dマップ角度調整	VICS表示項目選択
	一般道の経路色選択	抜け道表示	ビーコン割込時間 ^{*2}
	有料道の経路色	スクエアビュー視点高	渋滞考慮計算 ^{*2}
	自転車位置マーク設定	誘導画面の種類	ユーザー選択画面表示
	マルチメーターの表示	オートリルート	計算と同時に地点登録
	時刻表示の選択	方面看板表示	ETC音声ガイド ^{*3}
3Dマップ星座表示	レーン表示	ETCカード入れ忘れ警告 ^{*3}	
スクロール位置情報表示	AV画面での割込み	ETC本体ブザー音 ^{*3}	
検索アイコンの表示	AV2画面での割込み	ETCアイコン表示 ^{*3}	
登録アイコン文字表示	到着予想渋滞考慮	ETC割込み時間 ^{*3}	
軌跡の表示	到着予想時間速度設定	コントロールバー自動消し	
軌跡の間隔	音声案内	メニュー設定	
軌跡マーク	音量設定	検索アイコン消し	
ハイウェイモード自動切替	音声認識アンサーバック		
シティモード自動切替	音声案内アイコン選択 ^{*1}		
情報系	FM文字多重情報	NHK所要時間	ビーコン図形情報 ^{*2}
	FM多重図形情報	ビーコン文字情報 ^{*2}	ビーコン所要時間 ^{*2}
	NHK一般情報 ^{*4}		

※1 走行中には、アイコンは選択できません。

※2 別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時に表示されます。

※3 別売のETCユニット接続時に表示されます。

※4 走行中には、[ニュース・スポーツ情報] を表示することはできません。

自転車位置を調整する



- 1 [自転車位置の調整] から、**自転車位置設定** をタッチする
自転車位置設定画面が表示されます。

- 2 自転車位置の移動方法を選択してタッチする

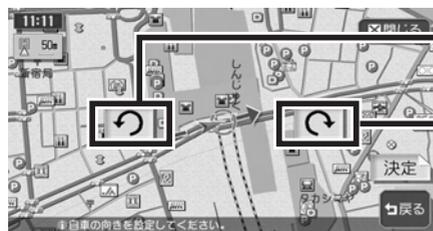


移動のしかたは、目的地を探す場合と同様です。詳しくは「**目的地を探す**」(P.47)をご覧ください。

- 3 場所を確認して、**決定** をタッチする



- 4 自転車位置の方向を調整する



自転車位置の方向を、左方向に回転します。

自転車位置の方向を、右方向に回転します。

- 5 **決定** をタッチする
自転車位置が修正され、現在地画面に戻ります。



センサーの学習リセット

タイヤを交換したときや、タイヤチェーン着脱時などに学習記録を初期化すると、学習時間が短くなります。

学習方法については、「**自転車位置の誤差と修正方法について**」(P.460)、「**3Dセンサーによる上下道路判定について**」(P.461)をご覧ください。



- 1 [センサーの学習リセット] から **リセット** をタッチする
確認画面が表示されます。

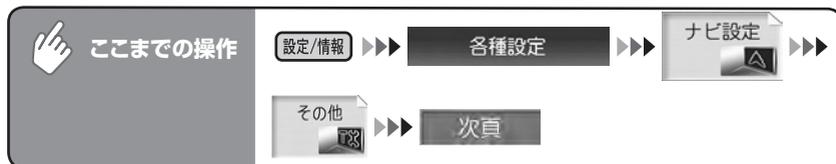
- 2 **はい** をタッチする
学習記録が初期化されます。



接続状況をチェックする

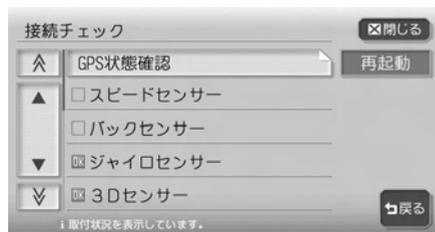
チェックは以下の13項目に対して行います。

GPS状態確認／スピードセンサー／バックセンサー／ジャイロセンサー／
3Dセンサー／サイドブレーキ／イルミ／タッチパネル／リモコン／ビーコン／
FM多重／リアカメラ／ETC



1 [接続チェック] から、接続チェック開始 をタッチする

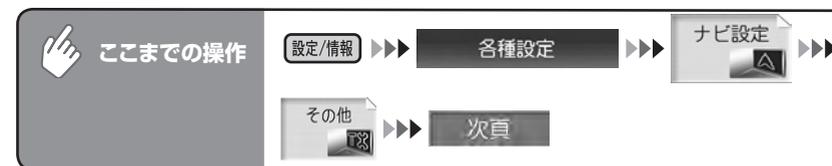
GPS状態確認 以外は、接続が確認されるとOKが表示されます。



GPS状態確認については、「GPS
情報を表示する」(P.327) をご
覧ください。

▶ END ◀

GPS情報を表示する



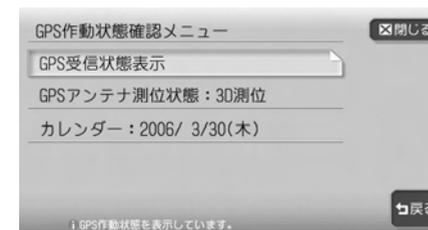
1 [接続チェック] から、接続チェック開始 をタッチする

接続チェックメニュー画面が表示されます。

2 GPS状態確認 をタッチする

GPS作動状態確認メニュー画面が表示されます。

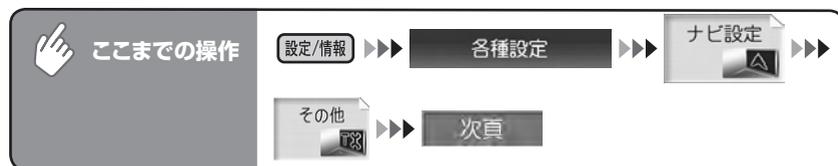
3 GPS受信状態表示 をタッチする



GPS情報画面が表示されます。

▶ END ◀

システムを再起動する



1 [接続チェック] から、接続チェック開始 をタッチする

接続チェックメニュー画面が表示されます。

2 再起動 をタッチする

確認画面が表示されます。

3 はい をタッチする

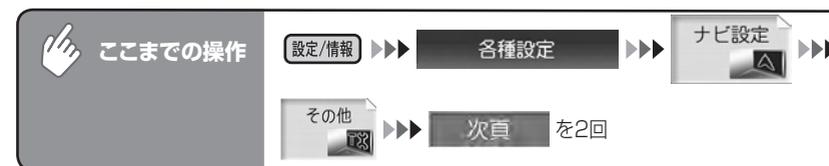
システムが再起動します。



盗難防止用に暗証番号を設定する



- 本機を譲渡・転売されるときは、必ず暗証番号の設定を解除してからにしてください。
- 暗証番号は、GPSアンテナ接続時のみ設定できます。



1 [盗難防止設定] から する をタッチする

注意事項が表示されます。

2 確認 をタッチする

暗証番号入力画面が表示されます。

3 暗証番号を4桁入力し、決定 をタッチする



電話番号入力画面が表示されま
す。

4 電話番号を入力し、決定 をタッチする



メッセージが表示され、暗証番号
と電話番号が保存されます。



！ お願い

- ・ 暗証番号を3回間違えると一定時間入力できなくなります。設定した暗証番号は忘れないように、メモを取るなどして大切に保管しておいてください。

💡 アドバイス

- ・ 暗証番号を変更する場合は、[盗難防止設定] から **変更** をタッチして暗証番号を入力してから、新しい暗証番号と電話番号を入力してください。
- ・ 盗難防止設定を解除する場合は、[盗難防止設定] から **消さない** をタッチして暗証番号を入力してください。

▶ END ◀

■ 暗証番号を忘れてしまった場合は・・・

暗証番号を忘れてしまった場合は、次のことを行ってください。

1 SDメモリーカード、またはメモリースティックを入れ、**コード発行** をタッチする

2 SDメモリーカード、またはメモリースティックを取り出し、「暗証番号照会申込書」を添付して弊社お客様相談室宛に郵送で送る

※ 「暗証番号照会申込書」は、弊社ホームページ (<http://www.clarion.com>) よりダウンロードしてプリントアウトするか、またはお客様相談室に請求してください。

※ 「暗証番号照会申込書」には、必ず暗証番号設定時に入力した電話番号をご記入ください。未記入、あるいは間違っている場合は、暗証番号のご通知はできません。

本人確認のため、「暗証番号照会申込書」には以下の事項を必ず記入してください。詳しくは、「暗証番号照会申込書」(P.519) をご覧ください。

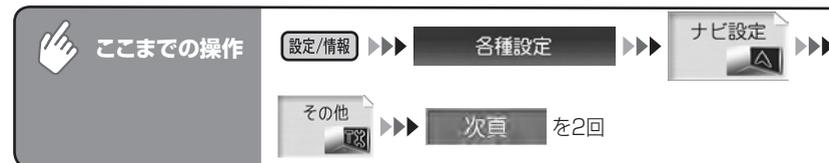
- ・ 暗証番号設定時に入力した電話番号
- ・ 自宅登録している場所（自宅住所や駐車場住所など）
- ・ 解除コードの送付先（お客様の氏名、住所、電話番号）

▶ END ◀

出荷状態に戻す

！ お願い

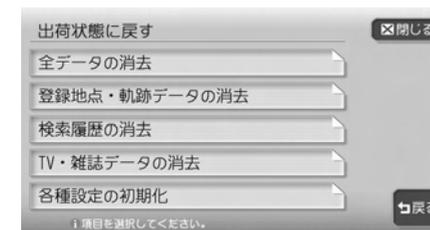
- ・ 本機を譲渡・転売するときは、必ず全てのデータを削除してください。



1 [出荷状態に戻す] から、**項目選択** をタッチする

項目選択画面が表示されます。

2 出荷状態に戻したい項目をタッチする



確認画面が表示されます。

💡 アドバイス

- ・ 盗難防止機能が「する」に設定されている場合は、**全データの消去** または **各種設定の初期化** をタッチすると暗証番号入力画面が表示されます。この場合は、設定した暗証番号を入力し、盗難防止機能を解除してから実行してください。

3 **はい** をタッチする

選択した項目が出荷時の状態に戻ります。

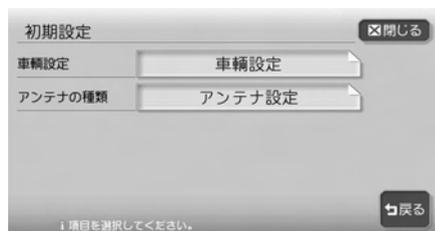
▶ END ◀

初期設定

ナビゲーションを使用するために必要な設定ができます。



1 初期設定 をタッチする



初期設定メニューが表示されます。

以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

初期設定項目一覧

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
車輦設定	本機を使用する車輦を設定します。設定できる車輦は6種類です。	軽車輦／小型車輦 [*] ／普通車輦／大型車輦／特定車輦／大型特定車輦	P.333
アンテナの種類	本機を使用する車のアンテナの種類を設定します。	オートアンテナ／その他 [*]	P.334

^{*}は工場出荷時の初期設定です。

車輦を設定する

正しく設定されていないと、高速道の料金表示が正しく表示されない場合があります。大型車輦、特定車輦、大型特定車輦の高速道料金には対応していません。



アドバイス

- 別売のVICS光・電波ビーコンユニットを接続している場合は、「VICS設定」(P.311)の車輦設定からも同様の操作ができます。



1 [車輦設定] から 車輦設定 をタッチする

車輦設定画面が表示されます。

2 ご使用の車輦を選択してタッチする



選択した車輦のランプが点灯します。

▶ END ◀

アンテナの種類を設定する

お知らせ

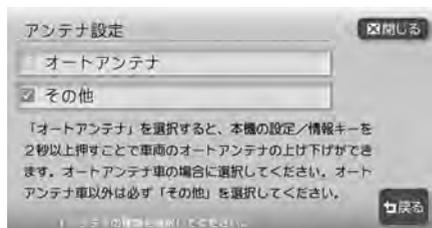
- ・ オートアンテナの設定ができるのは、オートアンテナ車で車両のアンテナ端子と本機のオートアンテナ端子を接続している場合です。
- ・ 立体駐車場など、天井の低い場所に入るときは、オートアンテナを下げてください。



1 [アンテナの種類] から **アンテナ設定** をタッチする

アンテナ設定画面が表示されます。

2 ご使用の車に合わせて、 オートアンテナ または その他 をタッチする



選択した設定項目のランプが点灯します。

- オートアンテナ** : 車載ラジオのスイッチをONにすると自動的に出てくるアンテナです。本機の **設定/情報** を押し続けると、オートアンテナの上げ下げができます。オートアンテナ車では、必ずこちらを選択してください。
- その他** : オートアンテナ以外のアンテナをお使いの場合は、こちらを選択してください。

▶ END ◀

音や映像の調整と設定

オーディオ、テレビ、DVDビデオなどの調整や設定について説明しています。

目次

音の調整と設定	336
映像の調整と設定	356

音の調整と設定

オーディオの音に関する設定を行ないます。

本機は、5.1chサラウンドプロセッサを内蔵しており、最先端のデジタル音響技術によるリアリティあふれる臨場感豊かなサウンドの再生が可能です。



- 最初に、スピーカーの設定を必ず行ってください。

オーディオ設定をする



1 オーディオ設定をタッチする

オーディオ設定画面が表示されます。

2 設定したい項目をタッチする



各設定項目のONとOFFを切り替えます。チェックボックスにチェックマークが表示された状態がONです。

設定後は、**閉じる** をタッチして現在地画面に戻ります。

以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
 モード選択 [ドルビー PL II 設定]	立体的なサラウンド空間を作り出すモードを設定できます。	MUSIC/MATRIX/MOVIE/OFF*	P.343
 モード選択 [ポジション設定]	音像定位が最適になるように着座位置を選択できます。また、タイムアライメント調整* ¹ やスピーカーゲイン調整* ² もできます。	フロント左/フロント右/フロント/リア/フルシート/ユーザー/OFF*	P.346
 モード選択 [パラメトリック EQ設定]	車両環境に合わせて車室内の音響特性を補正します。	セダン/ワゴン/ワンボックス/ミニバン/コンパクトカー/ユーザー/OFF*	P.350
 モード選択 [DZE設定]	音響的なバランスを保ちながら低音域・高音域を強調し、迫力ある再生を可能にします。3種類の音質効果メモリーから、好みの音質を選ぶことができます。	DZE1/DZE2/DZE3/OFF*	P.354
バランス設定	好みの音量バランスをメモリーできます。	BAL : L9~0*~R9 FAD : F9~0*~R9	P.355
スピーカー設定	接続しているスピーカーの種類の設定や各種調整を行います。また、各スピーカーのハイパスフィルター（低音域をカットします）やサブウーファローパスフィルター（高音域をカットします）の周波数を調整できます。	—	P.338
DRC [ダイナミック・レンジ・コントロール設定]	映画のセリフなどの小さな音を維持したまま、大音量を抑制します。この設定は、ドルビーデジタル方式のDVDにのみ有効です。タッチするたびにON(チェックボックスにチェックマークが表示された状態)とOFFが切り替わります。	ON / OFF*	—

※は工場出荷時の初期設定です。

*1：音の到着時間の誤差をなくすために、選んだ座席位置に対して、各スピーカーからの距離を微調整できます。

*2：スピーカー出力レベルを調整できます。



- 設定を中止するには、設定中に**戻る**をタッチします。

スピーカーを設定する

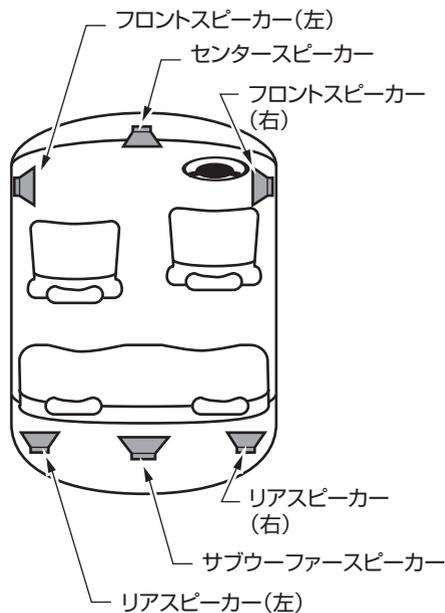
接続しているスピーカーの種類の設定や各種調整を行います。

ここでの設定内容と実際に装備されているスピーカーの有無や内容が異なると、音声が出力されない場合があります。必ず実際のスピーカー状況に合わせた設定を行ってください。音場再生機能を最大限にお楽しみいただくために、5.1chのスピーカーシステムをおすすめします。

※5.1chスピーカーシステムでない場合（通常の4スピーカーシステムの場合）は、ディスク（録音内容）により、スピーカーから音が出ないチャンネルがあります。これは、5.1chなどのマルチチャンネルにおける音声データが、通常のスピーカーシステムでの再生において、振り分けを禁止されているディスクによるものです。よって、このようなディスクでは、5.1chスピーカーシステムでの再生と異なる場合があります。

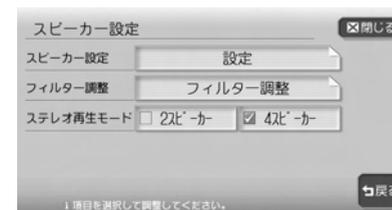
例：

[センタースピーカー接続] を「なし」に設定した場合、センターチャンネルの音声は、フロントチャンネルに振り分けて出力されます。ただし、振り分けを禁止しているディスクの場合、センターチャンネルの音声はどこにも出力されません。

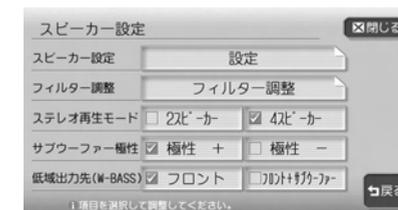


1 各項目を設定する

工場出荷時



[スピーカー設定] ですべて あい
を選択した場合



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
スピーカー設定	接続しているスピーカー構成を設定します。	—	P.341
フィルター調整 ^{*1}	各スピーカーのハイパスフィルター（低音域をカットします）やサブウーファローパスフィルター（高音域をカットします）の周波数を調整できます。	—	P.342
ステレオ再生モード ^{*2}	ステレオ再生時の信号の出力先スピーカーを設定します。 <2スピーカー> 2チャンネルソースの信号を、フロントスピーカーからのみ出力します。 <4スピーカー> 2チャンネルソースの信号をフロントスピーカーとリアスピーカーの両方から出力します。	2スピーカー / 4スピーカー [*]	—



設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
サブウー ファー極性 ³	サブウーファーの極性を設定します。 <極性+> サブウーファーから、他のスピーカーと同じ極性で音を出力します。 <極性-> サブウーファーから、他のスピーカーと位相を反転させて音を出力します。極性を+にしてもサブウーファースピーカーの効果が少ない場合に選択します。	極性+ [*] /極性-	—
低域出力先 スピーカー (W-BASS) ⁴	低域の出力先を設定します。 <フロント> 2チャンネルソースの低域信号を、フロントスピーカーからのみ出力します。 <フロント+サブウーファー> 2チャンネルソースの低域信号を、フロントスピーカーとサブウーファースピーカーの両方から出力します。	フロント [*] /フロント+サブウーファー	—

※は工場出荷時の初期設定です。

*1: [センタースピーカー接続] [リアスピーカー接続] [サブウーファー接続] で「なし」が選択されているスピーカーは、[フィルター設定] が表示されません。

*2: [リアスピーカー接続] で「なし」が選択されている場合およびドルビープロロジックⅡが「ON」の場合は、[ステレオ再生モード] は表示されません。

*3: [サブウーファー接続] で「なし」が選択されている場合、[サブウーファー極性] は表示されません。また、通常は「極性+」が標準ですが、組み合わせるスピーカーや設置する場所によっては、「極性-」に切り替えた方がよい場合があります。実際にお聴きになり、聴感上自然でつながりのよい方に切り替えてください。

*4: [低域出力先スピーカー] で「フロント」が選択されており、かつフロントスピーカーのハイパスフィルターで「スルー」を選択していると、CDなどの2チャンネルソース再生時にサブウーファーから低音が再生されなくなります。このような場合は、[低域出力先スピーカー] で「フロント+サブウーファー」を選択してください。また、[サブウーファー接続] で「なし」が選択されている場合、[低域出力先スピーカー] は表示されません。

▶ END ◀

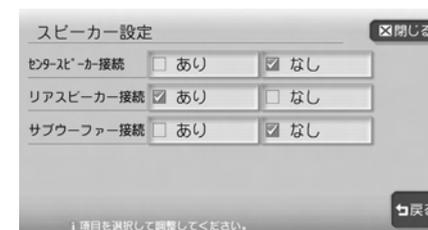
接続しているスピーカーを設定する



- ・センタースピーカー・サブウーファーを接続しないと、音量が不自然に小さくなる場合があります。



1 スピーカーの接続状態を設定する



設定の内容は、以下の表をご覧ください。

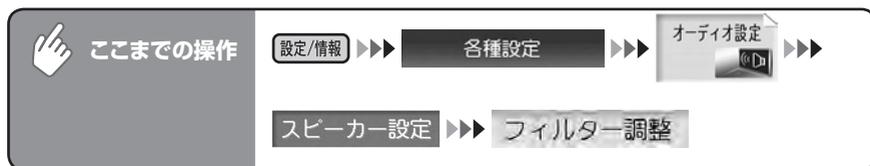
設定項目	設定の内容	設定値
センタースピーカー 接続	センタースピーカーの有無を設定します。 <あり> センタースピーカーから音出力されます。 <なし> センタースピーカーへの音声信号は、左右フロントのスピーカーに振り分けられて出力されます。	あり/なし [*]
リアスピーカー 接続	リアスピーカーの有無を設定します。 <あり> リアスピーカーから音出力されます。 <なし> リアスピーカーへの音声信号は、左右フロントのスピーカーに振り分けられて出力されます。	あり [*] /なし
サブウーファー 接続	サブウーファーの有無を設定します。 <あり> サブウーファーから音出力されます。 <なし> サブウーファーへの音声信号は、接続されているスピーカーへ振り分けられて出力されます。	あり/なし [*]

※は工場出荷時の初期設定です。

▶ END ◀

フィルター調整をする

センター、フロント（右/左）、サブウーファー、リア（左/右）ごとにフィルターを調整できます。



1 調整するスピーカーをタッチし、**-** **+** でフィルターを調整する

工場出荷時



[スピーカー設定]ですべて あい
を選択した場合



設定の内容は、以下の表をご覧ください。

設定項目	設定の内容	設定値
センターハイパス	センタースピーカーのハイパスフィルター周波数を選択できます。	50Hz/80Hz/120Hz*
フロントハイパス	フロントスピーカーのハイパスフィルター周波数を選択できます。	スルー /50Hz*/ 80Hz/120Hz
リアハイパス	リアスピーカーのハイパスフィルター周波数を選択できます。	
サブウーファーローパス	サブウーファースピーカーのローパスフィルター周波数を選択できます。	50Hz/80Hz/120Hz*

*は工場出荷時の初期設定です。

▶ END ◀

ドルビー PL II を設定する

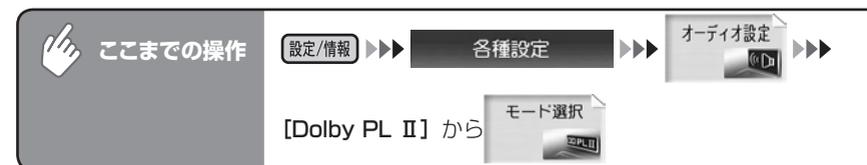
立体的なサラウンド空間を作り出すモードを設定できます。

■ドルビープロロジック II について

- ドルビープロロジック II は最新のデジタルマトリクス技術を応用し、これまでのドルビープロロジックをさらに改良したマトリクスデコード技術です。ドルビーサラウンドソースをはじめ、CDのようなステレオ音源に対しても優れた 5.1ch 再生を実現します。
- ドルビーデジタルは、5.1chの完全独立デジタルディスクリット方式のフォーマットです。フロント3chとサラウンド2ch、低域効果音に0.1chの信号が独立した状態で記録されているため、チャンネル間のクロストークもなく、音の定位感、遠近感など忠実に再現します。

💡 アドバイス

- この設定をONにすると、リアスピーカーからはSURROUND成分からの出力となります。



1 お好みのモードをタッチする



設定の内容は、以下の表をご覧ください。

▶ NEXT ▶

設定項目	設定の内容	設定値
MUSIC	CDなどの音楽に適したモードです。音楽ソースにより音場の広がり感が異なるため、さらに調整することができます。	—
MATRIX	ラジオなどの音源に適したモードです。	—
MOVIE	DVDやテレビなどのステレオ音声に適したモードです。	—
MUSICモード調整	MUSIC モードを微調整できます。MUSIC を選択したときのみ調整できます。設定方法については、「MUSICモードを微調整する」(P.345)をご覧ください。	—

※は工場出荷時の初期設定です。

▶ END ◀

MUSICモードを微調整する



1 MUSICモードを微調整する



設定の内容は、以下の表をご覧ください。

設定項目	設定の内容	設定値
PANORAMA	フロントの音場イメージをリアスピーカーまで拡大できます。サラウンド効果が少ないと感じる場合は、「ON」に設定してください。	ON/OFF*
DIMENSION	音場イメージをフロント側またはリア側にシフトできます。 -、+ で調整します。 音場イメージをリア側にシフトする場合は0～2、中心に置く場合は3、フロント側にシフトする場合は4～6に調整します。	0～6 (3*)
CENTER WIDTH (*)	センターチャンネルの定位をセンタースピーカーからフロントスピーカーの間で調整します。センター音を左右のフロントスピーカーに振り分けると、全体の音場イメージが増すので自然な音の広がり感を得ることができます。 -、+ で調整します。 全てのセンター音をセンタースピーカーで再生する場合は0、ステレオ音声と同様に全てのセンター音を左右のフロントスピーカーに振り分ける場合は7に調整します。	0～7 (3*)

※は工場出荷時の初期設定です。

*: [センタースピーカー接続] で「なし」を選択している場合、この項目は表示されません。

▶ END ◀

ポジションを設定する

各スピーカーからの音の到着時間と出力レベルを、座席位置に合わせて選ぶことができます。



1 基準となる座席位置をタッチする



選んだ座席のランプが点灯します。

ユーザー は、タイムアライメント調整とスピーカーゲイン調整をお好みで調整し、保存するモードです。詳しくは、「[タイムアライメントを調整する](#)」(P.347)、「[スピーカーゲインを調整する](#)」(P.349) をご覧ください。

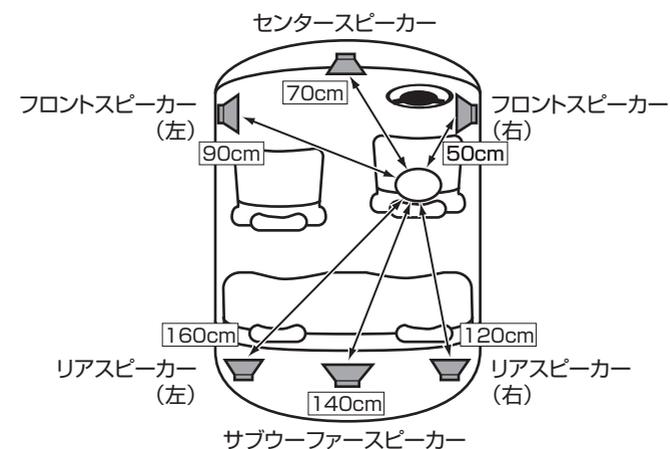
▶ END ◀

タイムアライメントを調整する

車内では、各スピーカーからリスニングポジションまでの間に、それぞれの距離差により音が到達する時間差が生じます。そのために、音像定位や位相が狂います。

音の到着時間を補正するには、選択したポジションに対して、各スピーカーからの距離で微調整します。

下記のイラストは調整の例です。



お知らせ

- [スピーカー設定] で「なし」が選択されているスピーカーは表示されず、調整できません。



1 調整するスピーカーをタッチし、**-** **+** でタイムアライメントを調整する

工場出荷時

[スピーカー設定] ですべて あい
を選択した場合

- **+** : タッチすることにより、5cmの単位で調整できます。
調整範囲は0～500cmです。

ユーザーに保存 : 調整したタイムアライメントがユーザー定義として保存され、ポジション設定画面では、[ユーザー] が選ばれた状態となります。

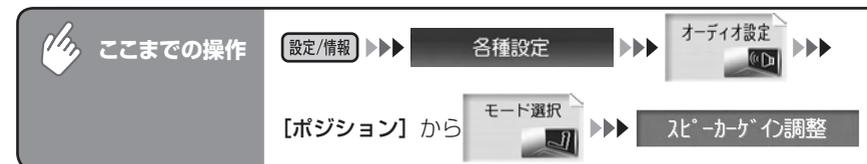
▶ END ◀

スピーカーゲインを調整する

スピーカー出力レベルを調整できます。

お知らせ

- ・ [スピーカー設定] で「なし」が選択されているスピーカーは表示されず、調整できません。



1 調整するスピーカーをタッチする

タッチしたスピーカーからテストトーンが出ます。

2 **-** **+** でスピーカーゲインを調整する

工場出荷時

[スピーカー設定] ですべて あい
を選択した場合

各スピーカーのテストトーンがすべて同じになるように調整します。

- **+** : タッチすることにより、1dBの単位で調整できます。調整単位は-6～+6dBです。

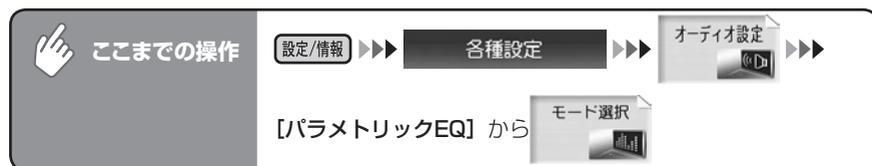
ユーザーに保存 : 調整したスピーカーゲインがユーザー定義として保存され、ポジション設定画面では、[ユーザー] が選ばれた状態となります。

▶ END ◀

パラメトリックイコライザーを設定する

車両の環境に合わせて車室内の音響特性を補正します。

DVDオーディオでPURE MODEに設定されているとき (P.213) は、この設定はできません。



1 車種をタッチする



選んだ車種のランプが点灯します。

「ユーザー」は、パラメーターをお好みで調整し、保存したモードです。詳しくは、「パラメーターを調整する」(P.351) をご覧ください。

▶ END ◀

パラメーターを調整する

選んだ車種の設定を元にして、音響特性を微調整できます。

■パラメトリックイコライザーとは

スピーカーから出力された音は車内のシートやインパネなどで吸収されたりして、音響特性は平坦ではありません。

本機ではパラメトリックイコライザー (P.EQ) で、車内の音響特性を補正します。

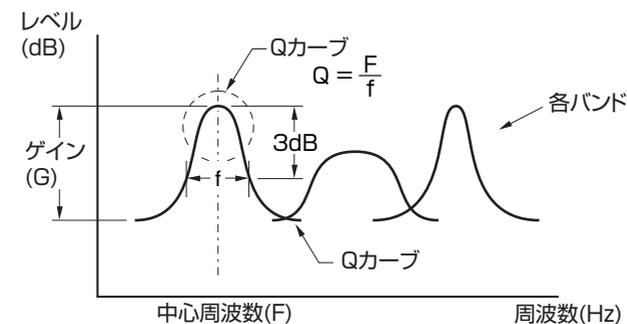
■調整について

スピーカーとバンドの組み合わせに対して、中心周波数・ゲイン・Qカーブを調整できます。

- センター・フロント・リア
調整するスピーカーを選択します。
- BAND
調整する周波数バンド (1・2・3) を選択します。周波数バンドごとに、中心周波数・ゲイン・Qカーブの選択と設定を行います。

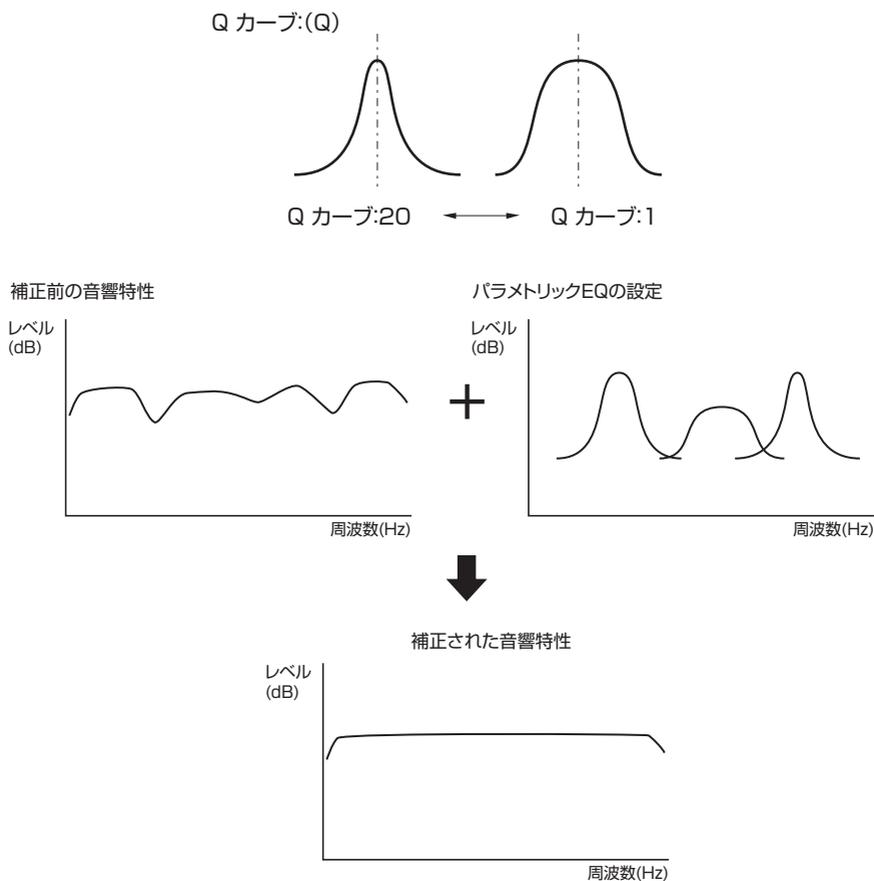
■周波数特性の補正について

中心周波数・ゲイン・Qカーブの関係は、次の表のようになっています。



■Qカーブについて

Qカーブは、数値を大きくするとカーブが鋭く、数値を小さくするとカーブが緩やかになります。補正したい周波数カーブと逆のQカーブを選択することで、平坦な音響特性を作り出すことができます。



1 センター、フロント、リアのBANDをタッチし、**-** **+** でパラメーターを調整する

工場出荷時

[スピーカー設定] ですべて あい
を選択した場合

[周波数] : 中心周波数 (補正したい周波数帯<バンド>の中心となる周波数) を20Hz ~ 20kHzの範囲で調整します。1/3オクターブずつ、31段階で調整できます。

[GAIN] : ゲイン (出力レベル) を-12dB ~ +12dBの範囲で調整します。1dBずつ、25段階で調整できます。

[Q] : Qカーブの鋭さを1、3、5、7、20のいずれかで設定します。

ノイズ : スピーカーからテストトーンが出ます。

ユーザーに保存 : ユーザー定義として保存され、パラメトリックEQ設定画面では、**ユーザー** が選ばれた状態となります。

▶ END ◀

デジタルZ エンハンサーを設定する

音響的なバランスを保ちながら低音域・高音域を強調し、迫力ある再生を可能にします。
DVDオーディオでPURE MODEに設定されているとき(P.213)は、この設定はできません。
3種類の音質効果メモリーから、お好みの音質を選択できます。



1 DZE 1 ~ DZE 3 から、お好みの音質をタッチする



- DZE 1 : 純正スピーカーにツイーターがついていない車両向けの音質です。
- DZE 2 : 純正スピーカーにツイーターがついている車両向けの音質です。
- DZE 3 : DZEの効果を控えめにしたいときに向いています。選んだ項目のランプが点灯します。

2 EFFECT ▲ または EFFECT ▼ をタッチし、エフェクトレベルを調整する

エフェクトレベルは-3~+3の間で調整できます。
エフェクトレベルは音質効果のレベルです。エフェクトレベルを調整することにより、音質効果の強弱を調整することができます。



音量バランスを調整する

前後左右の音量バランスを調整できます。



1 画面左の調整エリア内をタッチしてお好みのバランス/フェーダーに調整する



画面をタッチして、ダイレクトにバランス/フェーダーを調整できます。

1ステップずつ調整することもできます。

BAL : 左右のバランス
FAD : 前後のフェーダー



映像の調整と設定

映像のモードに関する設定を行ないます。

昼画面と夜画面を切り替える

昼間にヘッドライトを点灯させていて画面が見づらいときなどに、昼画面と夜画面を手動で切り替えることができます。



- 1 **昼画面** または **夜画面** から目的の画面色をタッチする
選択した画面色のランプが点灯します。

- 2 **戻る** をタッチする



背景を設定する

ラジオや音楽を聴いているときの画面の背景を、お好みに設定できます。(オーディオ画面時)

操作は、オーディオ画面のときに **背景切替** をタッチして表示される、背景操作メニューから行います。



背景操作メニューが表示されます。

以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

タッチキー	設定項目	設定の内容	参照ページ
リスト表示	リスト表示	トラックキーやプリセットチャンネルキーをリストで表示できます。	P.358
カレンダー	カレンダー表示	カレンダーを表示できます。	P.358
写真	写真表示	リスト表示の背景に写真を表示できます。	P.359

リスト表示を設定する



リスト表示が設定されます。



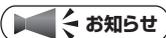
▶ END ◀

カレンダーを設定する



カレンダーが表示されます。

カレンダー表示中は、ミュージックキャッチャーなどのタイトルリストは表示されません。



以下のタッチキーをタッチすると、カレンダーの表示月を切り替えることができます。

-  今日 : 当月表示
-  前月 : 前月表示
-  次月 : 次月表示

▶ END ◀

写真を設定する



登録してある写真の変更・追加については、「アルバム・登録地点画像の取り込み／削除」(P.437)の「■画像を取り込む」をご覧ください。



1 、で設定したい画像を選択して「背景に設定」をタッチする



壁紙が変更されます。

登録してある写真のスライドショーが始まります。スライドショーを中止するには、再度タッチします。

▶ END ◀

映像を調整する

ディスプレイの明るさや画質を調整できます。

ディスプレイの明るさを調整する

ディスプレイをお好みの明るさに調整できます。

明るさは画面色（昼画面／夜画面）ごとに調整できます。



ここまでの操作

設定/情報

各種設定

1 モニター設定 をタッチする

画面右にメニューが表示されます。



輝度調整画面が表示されます。

2 明 または 暗 をタッチして明るさを調整する

END

画質を調整する（TV/VTR/DVD時のみ）

テレビやDVD、VTRなどの画質を調整できます。



ここまでの操作

設定/情報

各種設定

1 モニター設定 をタッチする

画面右にメニューが表示されます。



画質調整画面が表示されます。

2 調整したい項目の調整キーにタッチし調整する

ブライト：明るさを調整します。 **+**、**-** で設定します。

色濃度：色の濃さを調整します。 **濃**、**薄** で設定します。

色合い：色味を調整します。 **緑**、**赤** で設定します。

コントラスト：コントラストを調整します。 **強**、**弱** で設定します。

明るさ：ディスプレイの明るさを調整します。昼画面／夜画面ごとに調整できます。

END

Memo

ユーザーの設定

あらかじめ本機を使用するユーザーごとに、本機の各種機能やお知らせ情報などを設定しておく、ワンタッチ操作で使用するユーザーに合わせた設定内容に切り替えることができます。

目次

ユーザーを選択する（電源ON時）	364
ユーザーを登録／削除する	366
ユーザー情報を編集する	369

ユーザーを選択する（電源ON時）

この操作を行うには、2人以上のユーザー登録がされていて、「ユーザー選択画面表示」を「する」に設定しておく必要があります。詳しくは「**その他設定**」(P.318)をご覧ください。

1 エンジンをかける

オープニング画面の後に、ユーザー選択画面が表示されます。

2 使用するユーザーを選択する



メッセージが表示され、選択したユーザー設定に切り替わります。

お知らせ

- ・約5秒間操作をしないとユーザー選択画面は消え、最後に使用したユーザー設定に設定されます。

▶ END ◀

途中でユーザーを切り替える

ドライブの途中で運転を交代したときなど、ユーザーの切り替えができます。

1 設定/情報 を押し、ユーザー設定 をタッチする

2 使用するユーザーを選択する



メッセージが表示され、選択したユーザー設定に切り替わります。

▶ END ◀

ユーザーを登録／削除する

ユーザーを登録する

本機を使用するユーザーを登録します。

ユーザーを登録すると、以下の設定はユーザーごとに設定値が保持されます。

ナビ機能の設定（軌跡設定を除く）／マイリスト／メニュー設定／オープニング画面の設定／地図のスケール／カスタム設定／最近聴いた曲／iPod画面

1 設定/情報を押し、ユーザー設定をタッチする

ユーザー設定画面が表示されます。

2 未登録のユーザーボタンをタッチする



メッセージが表示されます。

3 はいをタッチする

ユーザー入力画面が表示されます。

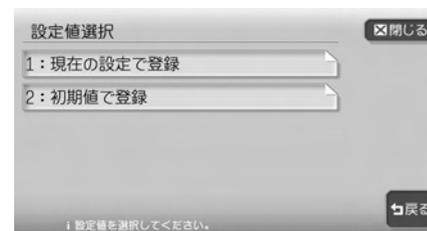
4 ユーザー名称を入力し、決定をタッチする



設定値選択画面が表示されます。

5 設定値を選択し、はいをタッチする

ユーザーが設定されます。



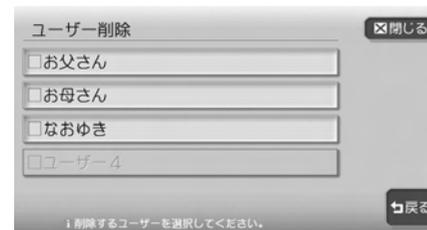
▶ END ◀

ユーザーを削除する

登録したユーザーを削除できます。



1 ユーザー削除をタッチする



▶ NEXT ▶

2 削除したいユーザーをタッチする



メッセージが表示されます。

3 はい をタッチする

選択したユーザーが削除されます。



ユーザー情報を編集する

ユーザー名称の変更や生年月日、画像や免許証の更新日などの情報を登録できます。

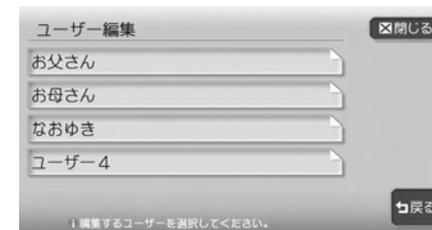


1 ユーザー編集 をタッチする



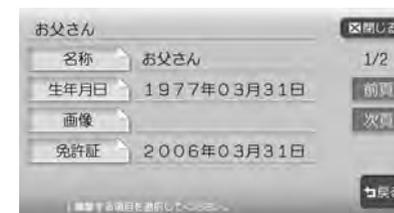
ユーザー設定画面が表示されます。

2 編集したいユーザーをタッチする



メッセージが表示されます。

3 編集したい項目をタッチする



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。



タッチキー	設定項目	設定の内容	参照ページ
名称	名称変更	ユーザー名称を変更します。	P.371
生年月日	生年月日設定	生年月日を設定します。設定した月日になると、お祝いのメッセージが表示されます。	P.371
画像	画像設定	画像を設定します。設定した画像は、ユーザー選択画面やユーザー設定画面に表示されます。	P.372
免許証	免許証満了日設定	免許証の満了日を設定し、さらに設定した満了日をお知らせする日にちを設定します。	P.373
保険1 保険2	保険満了日設定	保険の満了日を設定し、さらに設定した満了日をお知らせする日にちを設定します。	P.374
オリジナル	オリジナル設定	オリジナルの設定ができます。	P.375

ユーザー名称を変更する



1 ユーザー名称を変更し、決定をタッチする



ユーザー名称が変更されます。

▶ END ◀

生年月日を設定する



1 生年月日を入力し、決定をタッチする



生年月日が設定されます。

▶ END ◀

画像を設定する

ここまでの操作

設定/情報

ユーザー設定

画像

1 設定したい画像フォルダをタッチする



画像リストが表示されます。

2 画像を選択し、**決定** をタッチする



画像が設定されます。

▶ END ◀

免許証の満了日を設定する

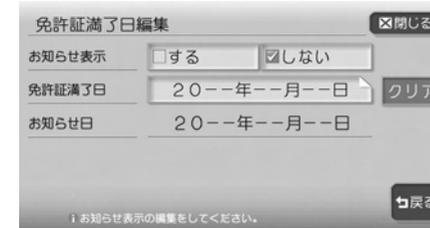
ここまでの操作

設定/情報

ユーザー設定

免許証

1 免許証の満了日やお知らせ表示の内容を設定する



設定の内容は、以下の表をご覧ください。

設定項目	設定の内容	設定値
お知らせ表示	免許証の満了日のお知らせを表示するかしないかを設定します。	する/しない*
免許証満了日	年月日表示をタッチして、免許証の満了日を設定します。	—
お知らせ日	上で設定した免許証の満了日をお知らせする日にちを設定します。 免許証の満了日を設定した後に表示される年月日入力画面で、お好みの日にちを設定できます。初期設定は、満了日の2週間前です。満了日より後にお知らせ日を設定することはできません。	—

※は工場出荷時の初期設定です。

▶ END ◀

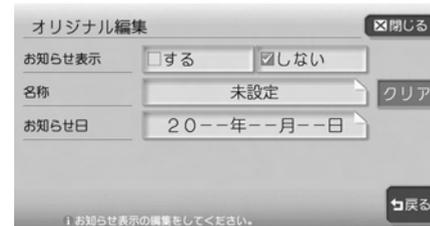
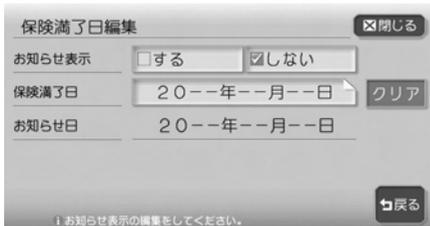
保険の満了日を設定する

オリジナルの設定をする



1 保険の満了日やお知らせ表示の内容を設定する

1 お好みの名称、お知らせ日を設定する



設定の内容は、以下の表をご覧ください。

設定の内容は、以下の表をご覧ください。

設定項目	設定の内容	設定値
お知らせ表示	保険の満了日のお知らせを表示するかしないかを設定します。	する／しない*
保険満了日	年月日表示をタッチして、保険の満了日を設定します。	—
お知らせ日	上で設定した保険の満了日をお知らせする日にちを設定します。 保険の満了日を設定した後に表示される年月日入力画面で、お好みの日にちを設定できます。初期設定は、満了日の2週間前です。満了日より後にお知らせ日を設定することはできません。	—

設定項目	設定の内容	設定値
お知らせ表示	お知らせを表示するかしないかを設定します。	する／しない*
名称	未設定 をタッチして、お好みの名称を入力します。	—
お知らせ日	年月日表示をタッチして、お知らせする年月日を設定します。	—

※は工場出荷時の初期設定です。

※は工場出荷時の初期設定です。



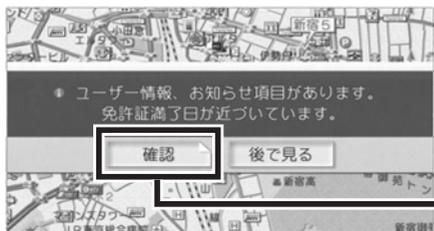
お知らせ表示について

設定したお知らせ日になると、画面にメッセージが表示されます。
以下に、表示例を示します。

誕生日の場合



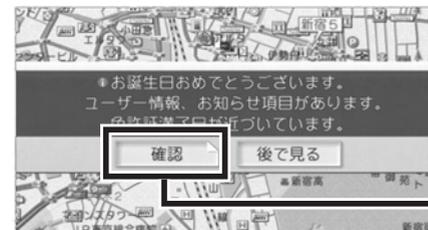
誕生日以外のお知らせ内容がある場合



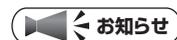
お知らせ項目が表示されます。



誕生日とそれ以外のお知らせ内容がある場合



お知らせ項目が表示されます。



- 「後で見る」をタッチすると、メッセージ画面は消えます。

Memo

メニュー設定

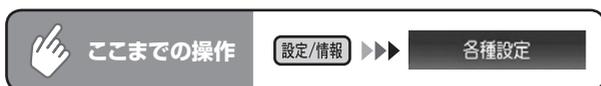
メニュー画面などの表示色を、お好みの色に変えることができます。

目次

メニュー設定	380
--------------	-----

メニュー設定

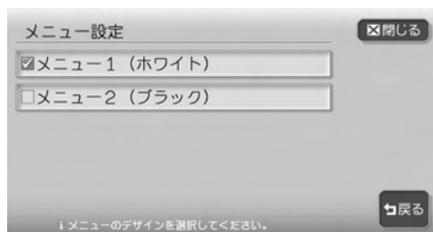
メニュー表示のベース色を設定できます。



1 メニュー設定 をタッチする

メニュー設定画面が表示されます。

2 希望の色をタッチする



選択した色のランプが点灯します。
※工場出荷時の初期設定は（ホワイト）です。

●メニュー1（ホワイト）を選択した場合



●メニュー2（ブラック）を選択した場合



▶ END ◀

オープニング画面の設定

本機の電源を入れたときに表示される
オープニング画面を、お好みの画像に
変えることができます。

目次

オープニング画面の設定	382
-------------------	-----

オープニング画面の設定

本機の電源を入れた時に表示されるオープニング画面を、お好きな画像に変更できます。ナビゲーション画面時のみ、設定できます。

オープニング画面を設定するには、あらかじめ本機にデータを取り込む必要があります。オープニング画面の取り込み方法は、「**オープニング画面の取り込み／削除**」(P.439)をご覧ください。



1 オープニング画面をタッチする

オープニング画面選択画面が表示されます。

2 オープニング画面にしたい画像をタッチし、**決定**をタッチする



確認画面が表示されます。

アドバイス

- **初期画像に戻す** をタッチすると、工場出荷時に設定されていたオープニング画面に戻ります。
“工場出荷時のオープニング画面” に設定されている場合は、**初期画像に戻す** は表示されません。

3 **はい** をタッチする

選択した画像がオープニング画面になり、設定メニュー画面に戻ります。ハードディスクに録音されているアルバムや曲数が多いと、オープニング画面の表示に時間がかかる場合があります。



製品を廃棄・譲渡・ 転売するときは

本機を第三者に転売・譲渡するとき、
または廃棄するときのご注意について
説明しています。

目次

データを消去（初期化）する	384
---------------------	-----

データを消去（初期化）する

ナビゲーション内のデータ消去について

本機（ナビゲーション）を第三者に譲渡・転売、または廃棄される場合には以下の内容をご留意の上、お客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、お願い申し上げます。

●お客様のプライバシー保護のために・・・

ハードディスクおよびメモリーに保存された個人情報を含むすべてのデータ（登録リスト、メンテナンス情報など）を、以下に記載した内容にしたがって初期化（データの消去）してください。

●著作権保護のために・・・

ハードディスクに保存された画像データ／音楽データなど（その他録音データ）を、以下に記載した内容にしたがって初期化（データの消去）してください。本機に著作権があるデータを著作権者の同意なく、残存させたまま、譲渡（有償および無償）・転売いたしますと、著作権法上、著作権者の権利を侵害します。

※弊社は、残存データの漏洩によるお客様の損害などに関しては、一切責任を負いかねますので、上記の通りお客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、重ねてお願い申し上げます。

データを消去する

本機に保存されたデータを消去（初期化）します。

ここでは、本機内のすべてのデータを消去する方法を例にあげて説明します。

1 **設定/情報** を押し、 **各種設定** をタッチする

各種設定画面が表示されます。

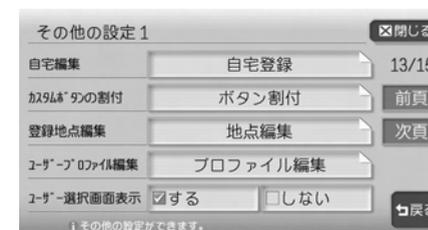
2 **ナビ設定** をタッチする

ナビ各種設定画面が表示されます。

3 **その他** をタッチする

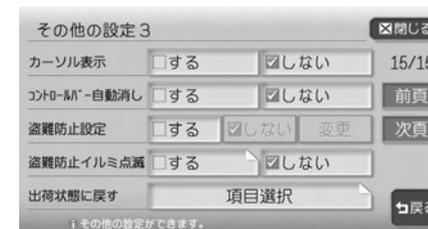
その他の設定画面が表示されます。

4 **次頁** をタッチする



5 再度 **次頁** をタッチし、[出荷状態に戻す] の **項目選択** をタッチする

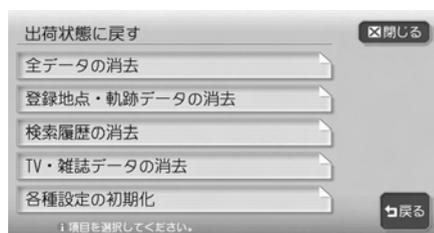
項目リストが表示されます。



▶ NEXT ▶

製品を廃棄・譲渡・転売するときは

6 全データの消去 をタッチする



確認画面が表示されます。



- TV・雑誌データは、更新データのみ消去され、工場出荷時の状態に戻ります。

7 はい をタッチする

再度、確認画面が表示されます。

8 はい をタッチする

本機に保存された全データが消去されます。



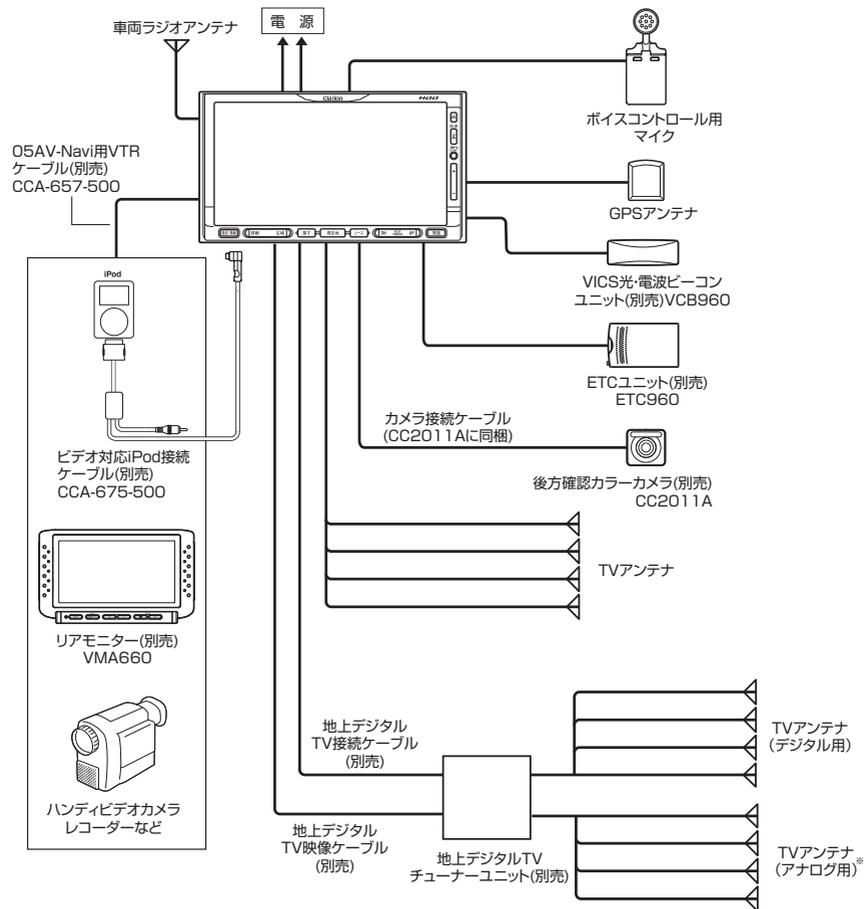
便利な機能 (アクセサリ) の使いかた

.....

目次

システム例	388
リモコンを使う (別売)	389
VTR機器を組み合わせる (別売)	398
リアモニターを使う (別売)	400
リアカメラシステムを使う (別売)	406
音声で操作するには (ボイスコントロール) ...	414
メモリーカードの使いかた (別売)	422
地上デジタル放送の視聴のしかた (別売)	449

システム例



※別売の地上デジタルTVチューナーを接続しているときは、チューナーユニットに接続します。

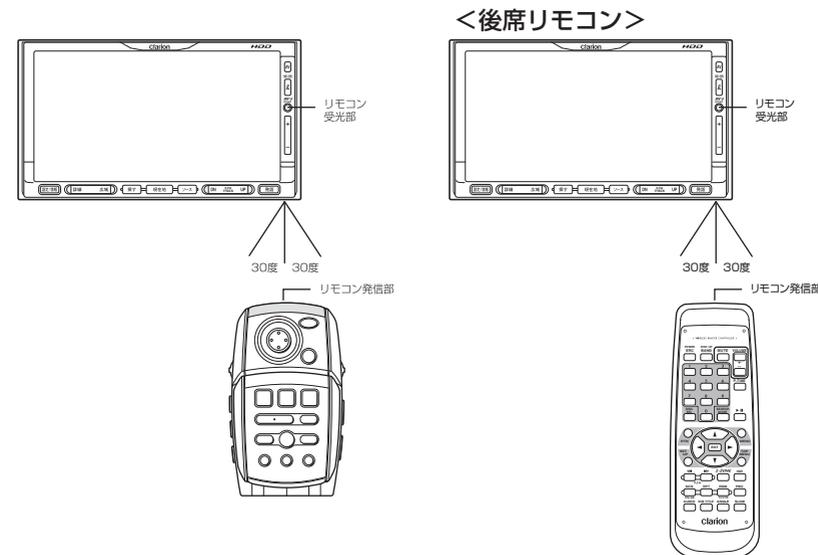
リモコンを使う（別売）

リモコン操作時の注意

- リモコン受信部に直射日光があたっていると、リモコンで操作できないことがあります。このような場合は、直射日光をさえぎってから操作してください。
- リモコンは、直射日光の当たるダッシュボードの上など、高温になる場所に放置しないでください。本体の変形や電池の液漏れなど故障の原因となります。



- リモコンの発信距離が短くなったり、操作可能範囲が狭くなった場合は、リモコンの電池を交換してください。
- リモコンの発信部は、上下左右30度の範囲で、リモコン受光部に向けて操作してください。

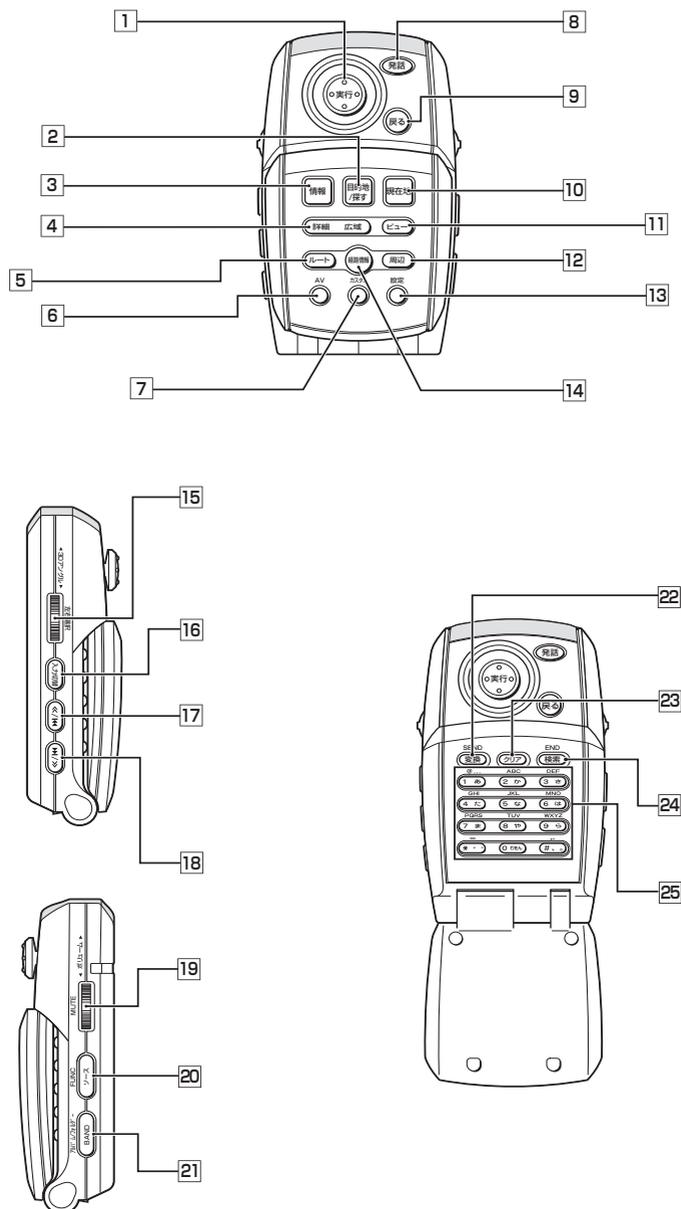


- リモコンを長期間(1ヶ月以上)使用しないときは、液漏れ防止のため、電池をリモコンから取り出してください。
(液漏れしたときには、液をよくふいてから新しい電池を入れてください)

便利な機能(アクセサリ)の使いかた

各部の名称と働き

RCB-165-540（別売）



- 1 **ジョイスティック(実行)ボタン**
地図ではスクロールや地点登録、メニューでは項目などの選択と決定に使用します。
- 2 **目的地/探すボタン**
行き先を設定するための目的地メニューが表示されます。
- 3 **情報ボタン**
VICSなど、各種情報を見るための情報メニューを表示します。
- 4 **詳細ボタン／広域ボタン**
地図の表示スケールを切り替えます。押し続けると拡大／縮小を細かく切り替えることができます。（フリースケール）
- 5 **ルートボタン**
ルートを編集するためのルートメニューが表示されます。
- 6 **AVボタン**
ナビゲーションモード、オーディオモードを切り替えます。
- 7 **カスタムボタン**
自由に設定できる10個の機能を簡単に呼び出せます。
- 8 **発話ボタン**
対話形式による音声操作ができます。
- 9 **戻るボタン**
前の画面に戻ります。
- 10 **現在地ボタン**
現在地の地図画面を表示します。
- 11 **ビューボタン**
地図の表示方法を変えます。
- 12 **周辺ボタン**
現在地周辺の施設を検索します。
- 13 **設定ボタン**
各種設定を行うための設定メニューを表示します。
- 14 **経路情報ボタン**
ルート上の各種情報を表示します。
- 15 **3Dアングルダイヤル**
3D地図のアングルを変えます。押し続けると、2画面表示時の左右画面選択を行います。
- 16 **入力切替ボタン**
入力文字種を切り替えます。
- 17 **左左ボタン**
TV／ラジオ時：
プリセットチャンネルアップ
CD/MD^{※1}/DVD^{※2}/メモリーカード／ミュージックキャッチャー／アナログ／iPod時：
トラックアップ、トラックのサーチアップ
- 18 **右右ボタン**
TV／ラジオ時：
プリセットチャンネルダウン
CD/MD^{※1}/DVD^{※2}/メモリーカード／ミュージックキャッチャー／アナログ／iPod時：
トラックダウン、トラックのサーチダウン
- 19 **ボリュームダイヤル**
回転すると、音量を調節します。押し続けると、消音（MUTE）します。消音を解除する場合は、再度押しします。
- 20 **ソースボタン**
オーディオモードのソースを切り替えるためのソース選択メニューを表示します。
- 21 **BANDボタン**
テレビ、ラジオのバンド切り替えなどを行います。
- 22 **変換ボタン**
入力されたかなを漢字に変換します。
- 23 **クリアボタン**
入力された文字を削除します。
- 24 **検索ボタン**
文字入力検索時は検索を開始します。編集時は入力された文字を決定します。
- 25 **10キー**
文字や数字を入力します。

※1 MAX960HDのみ

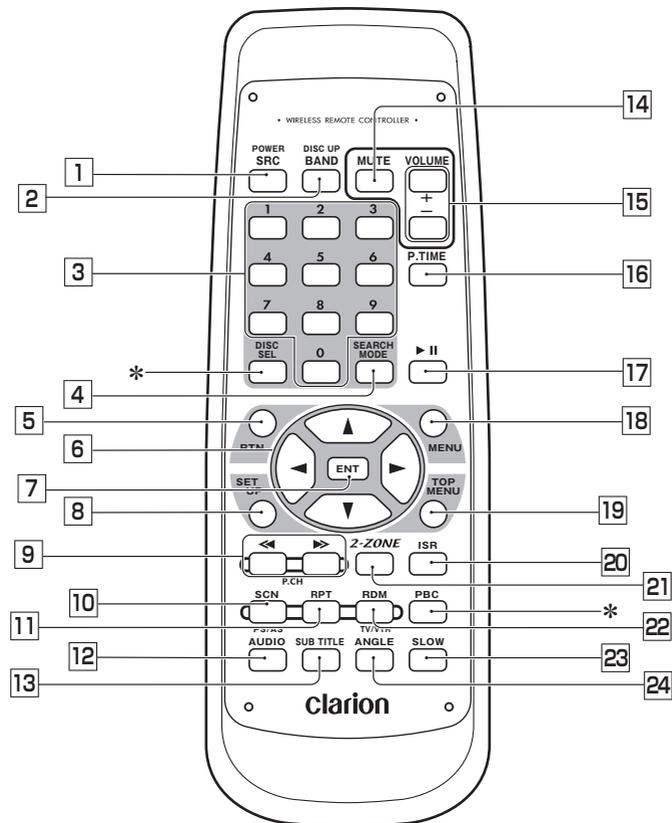
※2 DVDの操作では、リモコンで操作できないメニューがあります。

本機のタッチパネルで操作するか、後席リモコンで操作してください。

後席リモコン (2ZONE対応AVリモコン) を使う

RCB-177-500 (別売)

2ZONE ON時は後席リモコンとして動作しますが、2ZONE OFF時は前席用AVリモコンとして使用できます。また、2ZONE ON中は一部のキーが無効となります。



- 1 **SRC** ボタン
オーディオモードのソース選択画面を表示します。
 - 2 **BAND** ボタン / **DISC UP** ボタン
テレビ、ラジオのバンド切り替えなどを行います。テレビ/ラジオ/iPod以外では、フォルダ/グループなどのUPボタンとして機能します。
 - 3 **10キー**※1
文字や数字を入力します。
 - 4 **SEARCH MODE** ボタン※1
タイトル番号やチャプター番号をダイレクトに選択できます。
 - 5 **RTN** ボタン※1
前の画面に戻ります。
 - 6 **JOG (▲▼◀▶)** ボタン※1
カーソルを移動します。
 - 7 **ENT** ボタン※1
設定内容を決定するときに押します。
 - 8 **SET UP** ボタン※1
初期設定画面を表示します。初期設定画面表示中に押すとオーディオ画面に戻ります。
 - 9 **<<>>** ボタン、**>><<** ボタン
トラックのアップ/ダウンや早送り/巻戻しを行います。
 - 10 **SCN** ボタン
スキャン再生のON/OFFを切り替えます。
 - 11 **RPT** ボタン
リピート再生のON/OFFを切り替えます。
 - 12 **AUDIO** ボタン※1
再生中に押すと、音声言語が切り替わります。
 - 13 **SUB TITLE** ボタン※1
再生中に押すと、字幕言語が切り替わります。
 - 14 **MUTE** ボタン
消音 (MUTE) します。押すたびにMUTEのON/OFFが切り替わります。
 - 15 **VOLUME** ボタン
音量を調整します。また、MUTE中に押すとMUTEをOFFします。
 - 16 **P.TIME** ボタン※1
タイトル番号、チャプター番号、再生時間などの表示/非表示を切り替えます。
 - 17 **▶||** ボタン※1
再生/一時停止を行います。約2秒以上押すと再生を停止します。
 - 18 **MENU** ボタン※1
再生中/一時停止中に押すと、DVDのメニューを表示します。
 - 19 **TOP MENU** ボタン※1
再生中/一時停止中に押すと、DVDのトップメニューを表示します。
 - 20 **ISR** ボタン
交通情報画面の表示/非表示を切り替えます。
 - 21 **2-ZONE** ボタン
2ZONE設定のON/OFFを切り替えます。2ZONE ON中はサブゾーンのソースを切り替えます。
 - 22 **RDM** ボタン
ランダム再生のON/OFFを切り替えます。
 - 23 **SLOW** ボタン (DVDビデオ時のみ)
再生中に押すと、スロー再生されます。
 - 24 **ANGLE** ボタン (DVDビデオ時のみ)
再生中に押すと、アングルが切り替わります。
- * **DISC SEL** ボタン、**PBC** ボタン
本機では使用しません。

※1 DVDビデオ/オーディオ時のみ

DVDの操作では、リモコンで操作できないメニューがあります。本機のタッチパネルで操作してください。

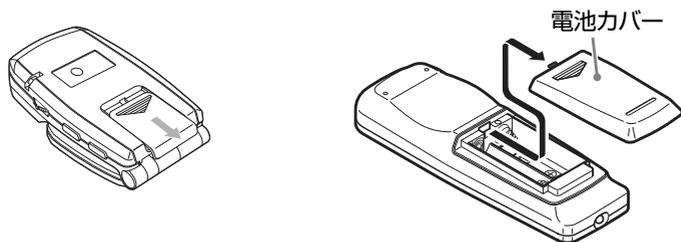
電池の入れ替えかた

■電池使用上のご注意

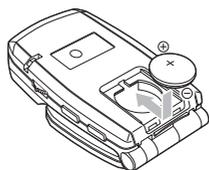
- 指定電池以外は使用しないでください。
電池の破裂や液漏れにより、火災やケガ、周囲を汚染する原因となることがあります。
- 電池をリモコン内に挿入する場合、極性（プラス端子⊕・マイナス端子⊖）に注意し指示通りに入れてください。
間違えると電池の破裂や液漏れにより、ケガや周囲を汚染する原因となることがあります。
- 電池は加熱したり、分解したり、火や水の中に入れてください。
電池の破裂や液漏れにより、火災やケガの原因となることがあります。
- 電池は、金属製のボールペン、ネックレス、コインなどと一緒に携帯または保管しないでください。
電池のプラス端子⊕・マイナス端子⊖間がショートし、電池の破裂・液漏れにより、火災やケガの原因となることがあります。
- 使用済みの電池は定められた方法および場所に廃棄してください。

1 電池カバーを開ける

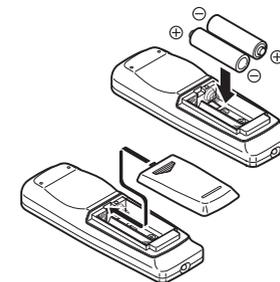
<後席リモコン>



2 リチウム電池（CR2032）を⊕表示を上にして入れ、電池カバーを閉める



（後席リモコン）付属の単3形電池2本を、内部の⊕⊖表示に合わせて入れ、電池カバーを閉める



文字を入力する（RCB-165-540のみ）

文字や数字の入力画面が表示されている場合、リモコンの10キーからも文字や数字を入力できます。

🔊 お知らせ

- ・地図画面が表示されている状態で O ボタンを押すと、電話番号検索画面が表示されます。

10キーで入力できる文字は、ボタンを押すごとに以下のように変わります。

ボタン	モード	かな漢字入力	カタカナ入力	英字入力	数字入力
1		あいうえおあいうえお	アイウエオアイウエオ	@ : ; / . ~ - _	1 @ : ; / . ~ - _
2		かきくけこ	カキクケコ	ABC abc	2
3		さしすせそ	サシスセソ	DEF def	3
4		たちつとっ	タチツテトツ	GHI ghi	4
5		なにぬねの	ナニヌネノ	JKL jkl	5
6		はひふへほ	ハヒフヘホ	MNO mno	6
7		まみむめも	マミムメモ	PQR Spqrs	7
8		やゆよやゆよ	ヤユヨヤユヨ	TUV tuv	8
9		らりるれろ	ラリルレロ	WXYZ wxyz	9
0		わをんわ	ワヲンッ		0
*		**	**	- + × =	- + × =
#		—	、。～…!? () 「」	..~!?() 「」	..~!?() 「」

- ・文字入力画面中に O （入力文字）が表示されている場合、 O （入力切替）ボタンを押すと入力文字種を切り替えることができます。
- ・文字入力による検索時、 O （検索）ボタンを押すと、入力した文字で検索をはじめます。

便利な機能（アクセサリ）の使いかた

入力例

ここでは、例として登録地編集画面で「大宮」を入力してみます。

1 ①ボタンを5回押す



「お」が入力されます。

アドバイス

- すでに入力されている文字を削除したい場合は、**クリア**ボタンを押します。

2 3Dアングルダイヤルを上方向に1回動かす

カーソルが右へ移動します。

アドバイス

- カーソルを左に移動させたいときは、3Dアングルダイヤルを下方向に動かします。

3 ①ボタンを5回押す

「お」が入力されます。

4 ⑦ボタンを2回押す

「み」が入力されます。

5 ⑧ボタンを1回押す

「や」が入力されます。

6 ⑥変換ボタンを押す

「大宮」が表示されます。

変換したい文字が表示されない場合は、再度**変換**ボタンを押して変換候補を表示させてから、ジョイスティックで選択して**実行**ボタンを押してください。

アドバイス

- 変換する文節を調整したいときは、3Dアングルダイヤルを上下に動かします。

7 3Dアングルダイヤルを押す

入力した文字が確定します。

▶ END ◀

3D地図の角度を変える

3D地図の視点をリモコンで変更できます。

1 3D地図の表示中に3Dアングルダイヤルを動かす



上方向に動かすと、高いアングルになります。



下方向に動かすと、低いアングルになります。

▶ END ◀

VTR機器を組み合わせる（別売）

VTR機器接続時は、お手持ちのVTR機器などを接続して映像、音声が楽しめます。接続には、別売の05AV-Navi用VTRケーブル（CCA-657-500）をお買い求めください。

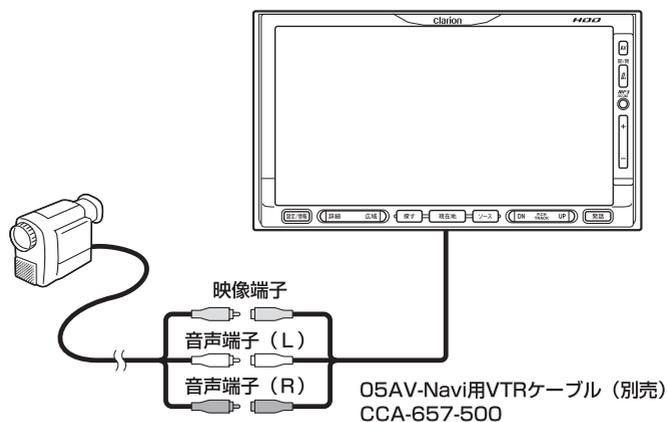
⚠警告

- 運転者がテレビやビデオを観るときは、必ず安全な場所に車を停車させてください。本機は安全のため、車が停車しているときのみビデオ映像を観ることができます。走行中は、音声だけを聴くことができます。

ビデオとのつなぎかた

別売の05AV-Navi用VTRケーブル（CCA-657-500）にお手持ちのVTR機器を接続します。

VTR機器などを接続するには、その機器付属の取扱説明書をあわせてご覧ください。



オーディオ・テレビ映像入力端子と音声入力端子は正しく確実に接続してください。

ビデオを観るには

接続したVTR機器を再生します。



1 VTR機器を操作する

VTR映像が表示されます。



リアモニターを使う（別売）

本機はビデオ出力端子を装備しているので、後席に別売のリアモニター（VMA660）を増設することで、リアエンターテインメントを楽しむことができます。

！お願い

- リアモニターは、運転者が走行中に映像を見ることができない場所に設置してください。

お知らせ

- リアモニターを本機に接続するには、別売の05AV-Navi用VTRケーブル（CCA-657-500）と、市販のRCAピンコードが必要です。
- 「再生状態表示を設定する」（P.206）で状態表示を設定するとリアモニターにも再生情報が表示されます。なお、映像を本機の画面からリアモニターに切り替えたときに、本機の画面の再生情報の一部がリアモニターに残る場合があります。

リアモニターに表示される画面について

■表示できる映像

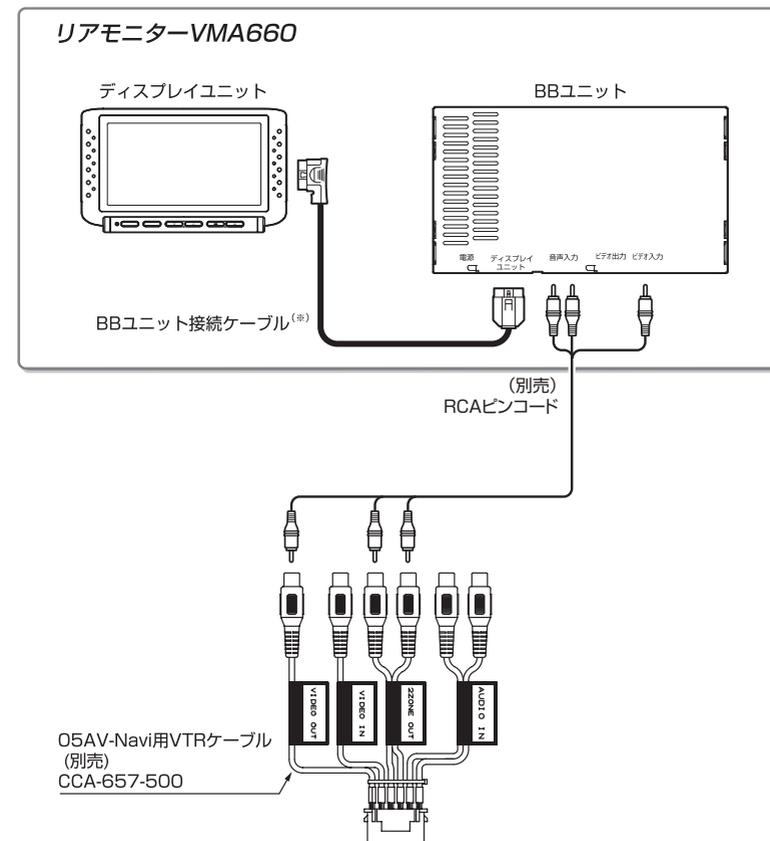
リアモニターに表示できる映像は、DVDビデオ、DVDオーディオ、テレビ、VTRの映像です。オーディオコントロールバーなどは表示されません。走行中/停止中に関係なく映像が表示されます。

本機の画面でナビゲーション画面を表示中でも、選択したオーディオソースの映像のみが表示されます。

■選択ソースとリアモニター表示の関係

ソース	リアモニター表示
DVD	○
TV	○
VTR	○
CD/MD/MP3/WMA	×
メモリーカード（MP3/WMA）	×
ミュージックキャッチャー	×
マイアルバム	×
FM/AM、交通情報	×
アナログ録音	×
iPod	×

■接続の例



⚠注意

- ※BBユニット接続ケーブルは、本機の電源をオフにした状態で接続してください。電源オン時に接続すると故障の原因となります。

前席とリアモニターで別々のソースを選択する（2ZONE）

リアモニターでDVDやTVの映像と音を楽しみながら、前席では別のソースを楽しむことができます。

1 **ソース** を押し、前席のソースを選択する

2 **2ZONE** をタッチする



後席ソース画面が表示されます。

3 **ON** をタッチし、ソース（TV/VTR/DVD）をタッチする



ON のランプが点灯し、チェックボックスにチェックマークが表示されます。タッチするごとに、チェックマークの表示／非表示が切り替わります。

タッチして後席ソースを選択します。チェックマークの表示された項目が選択中のソースです。

リアモニターに映像と音声流れます。
DVDが挿入されている場合は、DVDの再生が始まります。

お知らせ

- リアモニターが接続されていない場合は、必ずチェックマークを外しておいてください。チェックマークがついたままだと、前席のソース選択が制限されることがあります。
- 2ZONE「ON」時は、常にDVDモードが選択されています。

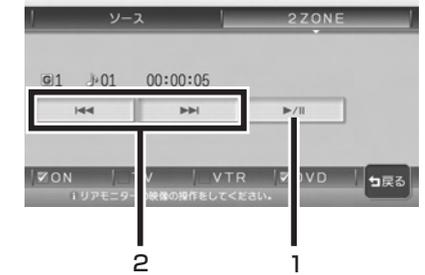
▶ END ◀

●DVD

DVDビデオ画面



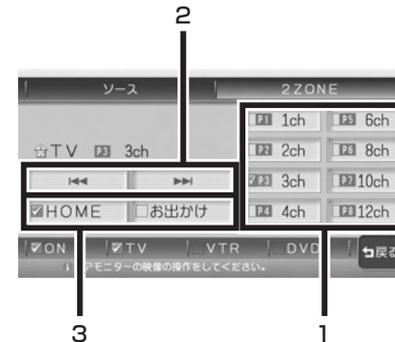
DVDオーディオ画面



1		タッチすると一時停止します。再度タッチすると再生が始まります。タッチし続けると再生を中止します。
2	、 	再生中にタッチするとチャプター／トラックを切り替えます。 をタッチした回数だけ先のチャプター／トラックが再生されます。 を1回タッチすると再生中のチャプター／トラックの先頭に戻り、さらに2秒以内に をタッチすると、タッチした回数だけ前のチャプター／トラックが再生されます。タッチし続けると早送り、早戻しを行います。

●テレビ

通常



地上デジタルTVチューナー接続時



1	プリセットチャンネルキー	現在登録されているプリセットチャンネルが表示されます。ご希望のチャンネルのキーにタッチすると、選択したチャンネルを選局します。
2	、 	受信するチャンネル番号を切り替えます。

▶ NEXT ▶

便利な機能（アクセサリ）の使いかた

3	<input type="checkbox"/> HOME <input type="checkbox"/> お出かけ	プリセットモードを切り替えます。 タッチするたびに、バンドがホーム→お出かけ→ホームの順に切り替わります。
4	<input type="checkbox"/> 地上D/A	地上デジタル/アナログ放送を切り替えます。 タッチするたびに、地上デジタル→アナログ→地上デジタルの順に切り替わります。

■前席・リアモニターの選択可能ソース一覧

前席ソース	後席ソース（2ゾーン選択）		
	DVD	TV	VTR
DVD	○	○	○
TV	○	○	×
VTR	○	×	○
CD（MP3/WMA）	×	○	○
メモリーカード（MP3/WMA）	○	○	○
ミュージックキャッチャー	○	○	○
マイアルバム	○	○	○
FM/AM、交通情報	○	×	×
MD	○	○	○
iPod	○	○	○
アナログ録音	○	○	○

お知らせ

- 後席ソースでTVを選択しているときは、前席でラジオ/交通情報は選択できません。
- 前席ソースの音声は、車のスピーカーから出力されます。リアモニターには音声入力を装備したモニターをご使用ください。後席ソース音声は、本機から出力される音声出力信号をリアモニターに入力してご使用ください。
- リアモニターの音声は、リアモニター背面のスピーカーもしくは市販ヘッドホンで聴いてください。
- iPodビデオの映像は、リアモニターで観ることはできません。

リアモニターの映像（後席ソース）を操作する

リアモニターの映像（後席ソース）を前席で操作できます。

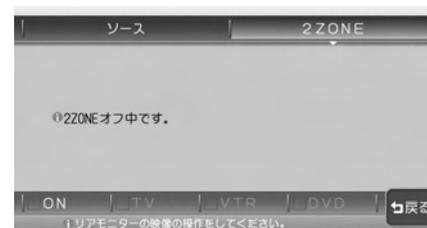


- 後席ソースの詳細な操作をしたい場合は、前席も後席と同じソースにして前席側より操作してください。
- リアモニター側から後席ソースの操作はできません。

1 ソース を押し、2 ZONE をタッチする

DVDソース画面が表示されます。

2 ON をタッチする



後席ソースの操作キーが表示されます。

3 操作キーを選んでタッチする



後席ソースの映像が操作できます。DVDの操作については「DVDビデオを観る」(P.187)をご覧ください。テレビの操作については「ラジオ・テレビを視聴する」(P.176)をご覧ください。VTRの操作については「VTR機器を組み合わせる」(P.398)をご覧ください。

END

リアカメラシステムを使う（別売）

リアカメラシステム接続時は、車の後方をモニターで確認できます。

リアカメラシステムを本機に接続するには、別売の後方確認カラーカメラ（CC2011A）が必要です。

⚠警告

- モニター画面だけを見ながら車を後退させることは、絶対にしないでください。必ず直接目で車の周囲の安全を確認して、ゆっくりとした速度（徐行）でご使用ください。

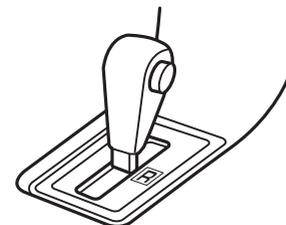
⚠注意

- リアカメラシステムは、障害物などの確認のための補助手段として使用してください。雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなるおそれがあります。

リアカメラシステムの使いかた

1 エンジンをつける

2 シフトレバーを **R**（リバース）にする



リアカメラの映像に切り替わります。

リアカメラの映像は、オーディオ画面やDVDビデオ/テレビ/ナビゲーション画面よりも優先して映し出されます。

🔊 お知らせ

- カメラ表示中に操作できるのは、本体の 、、、、、別売のリモコンです。

▶ END ◀

画面設定を調節する

1 リアカメラ映像表示中に「設定/情報」を押す

画質調整画面が表示されます。



●明るさを調節する

「暗」、「明」をタッチして調整します。

●ブライトを調節する

「+」、「-」をタッチして調整します。

■カメラの映像について

- カメラの映像は広角レンズを使用しているため、実際の距離と感覚が異なります。
- リアカメラの映像は鏡像です。鏡像とは映し出される画像が車両のバックミラーやサイドミラーで見ると同じ左右反転させた画像です。
- 夜間または暗所ではリアカメラの映像が見えない、または見にくいことがあります。
- リアカメラは、レンズの結露防止のため防滴密閉構造となっています。カメラ本体のネジを緩めたり、分解することは絶対にやめてください。防滴性能の劣化をまねき、故障などの原因となります。
- レンズ前面のカバーが汚れていると鮮明な画像が得られません。水滴、雪、泥などが付着したときは、水を含ませた柔らかい布などで拭き取ってください。ゴミなどが付いた状態で、乾いた布などで強くこするとレンズカバーにキズが付くことがあります。

END

ガイド表示について

ガイドラインの表示/非表示を切り替えます。また、ガイド位置を調整することもできます。

ガイドを表示する

1 リアカメラ映像が表示されている状態で、画面内をタッチする



「ガイドライン表示」が表示されます。

3秒間操作をしないと、「ガイドライン表示」は画面から消えます。再表示させるには、画面内をタッチします。

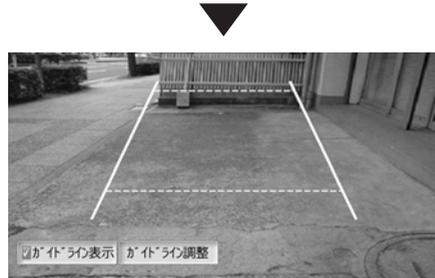
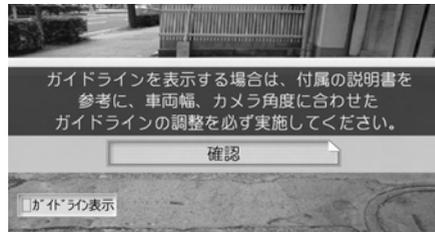
2 「ガイドライン表示」をタッチする



確認のメッセージが表示されます。

NEXT

3 確認 をタッチする



ガイドラインが表示されます。

▶ END ◀

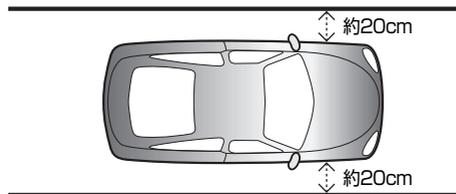
ガイドを調整する

ガイド線を表示する場合は、必ずお乗りの車両に合わせた調整を行ってください。

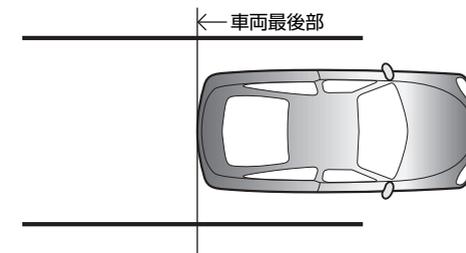
⚠ 警告

- 車を降りて目印をつける際には、必ずエンジンをお切りください。
- ガイド線を調整する際には、安全な場所に停車して行ってください。
- ガイド線はあくまで目安です。実際の運転では、必ずご自分で周囲の安全を確認してください。

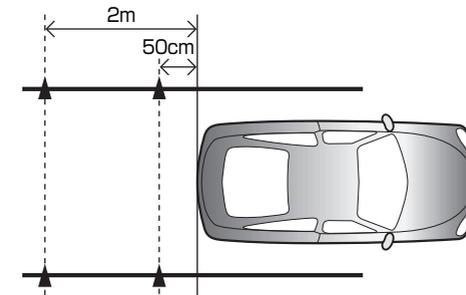
1 車両の幅+両側約20cmの位置に、直線の目印をガムテープなどでつける



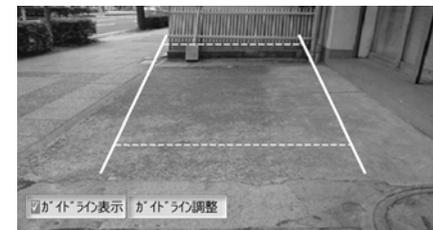
2 車両を約2.5m直進させ、車両最後部に直線の目印をつける



3 車両最後部から50cmおよび2m離れた左右4箇所をマーキングする



4 ガイドラインを表示させ、ガイドライン調整 をタッチする

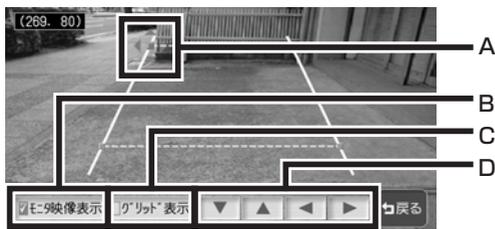


3秒間操作をしないと、ガイドライン調整は画面から消えます。再表示させるには、画面内をタッチします。

▶ NEXT ▶

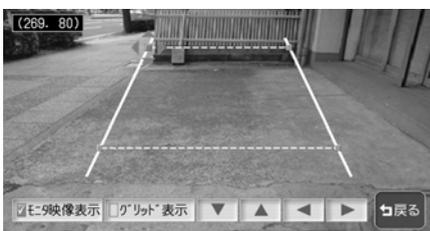
便利な機能(アクセサリー)の使いかた

5 画面に表示されているガイドポイント（4箇所）を をタッチして調整し、マーキングした4点と合わせる

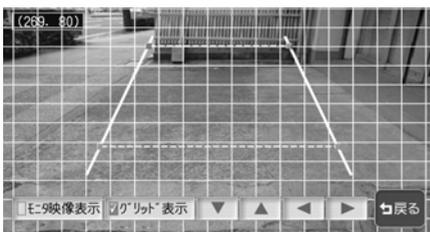


A：「選択状態になっているガイドポイントです。別のガイドポイントを選択するときは、そのガイドポイントをタッチします。

B：映像の表示/非表示を切り替えます。

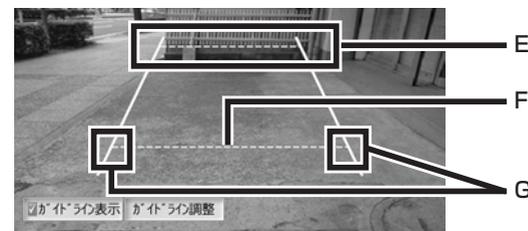


C：グリッド線の表示/非表示を切り替えます。



D：選択中のガイドポイントを上下左右に移動します。タッチし続けると、5倍の速さで連続して移動させることができます。

6 すべてのガイドポイントの調整が終了したら、 をタッチする



E：車両後端より約2mの位置を示します。

F：車両後端より約50cmの位置を示します。

G：車幅+約20cmの目安を示します。

設定が保存され、通常のリアカメラの映像に戻ります。



音声で操作するには（ボイスコントロール）

さまざまな操作を、マイクに話しかけてボイスコントロール（音声操作）で操作できます。

！ お願い

- ・ 走行中も一部を除いて操作できますが、運転の妨げにならないように十分注意してください。
- ・ 操作に慣れるまで、停車状態で発話のタイミングや発音を練習してください。

音声操作について

音声で操作するボイスコントロールでは、発話した言葉に対し、音声による回答が返ってきます。（アンサーバック機能）

操作によってはアンサーバックしないこともあります。

アンサーバックは設定によりOFFにすることもできます。詳しくは「音と音声設定」(P.307)をご覧ください。

■操作の種類

ボイスコントロールの操作方法は、次の2種類があります。状況に応じて使い分けてください。

●単独で操作する

地図画面上などで **発話** を押し、認識できる言葉を発話することで音声だけで操作を完結できます。

●目的地を探す

住所、電話番号、施設名称から目的地を音声だけで探すことができます。

正しく認識させるために

ボイスコントロール中は、周囲の雑音を排除してください。

発話した言葉を正しく認識させるためには、次のことにご注意ください。

ただし、音声認識は周囲の音（走行ノイズや振動、会話など）により、認識できない場合や間違った結果を出す場合があります。

●車の窓を閉める

周囲の雑音により言葉が正しく認識されないことがあります。

●マイクに向かってハッキリ正しく発話する

早口や、こもった話し方では正しく認識されないことがあります。

●ボイスコントロール使用中は他の話をしない

話し声により正しく認識されないことがあります。

●発話できる言葉を使う

操作により発話できる言葉が決まっていますので、本書をよくお読みください。

ボイスコントロールの入りかた

ボイスコントロールモードに入るには、以下の操作を行います。

1

発話 を押す

メニュー画面が表示され、音声 flowed 後に「ピッ」と音が鳴り、（マイクアイコン）が赤く点灯します。

2

マイクに向かって発話する



言葉を認識すると、操作を実行します。

「ピッ」という音が鳴る前など、発話するタイミングが早すぎる場合は、発話しても認識されません。再度発話してください。

マイクアイコン消灯時は、アンサーバック中などで発話を受け付けていない状態です。

▶ END ◀

知っておきたい言葉

以下の言葉は、ナビゲーション／オーディオモード共通です。

直前の画面に戻りたいとき

1 「もどる」と発話する

前の画面に戻ります。操作をもう一度やり直してください。

音声操作を中止したいとき

2 「ちゅうし」と発話する

「音声認識を解除します」とアンサーバックされ、ボイスコントロールモードが中止されます。音声操作をはじめる前の画面に戻ります。



アドバイス

- ・ **中止** をタッチするか、再度 **発話** を押しても中止できます。



数字を認識させる

以下のように発音します。

1 『いち』、2 『に』、3 『さん』、4 『よん』、5 『ご』、6 『ろく』、7 『なな』、8 『はち』、9 『きゅう』、0 『ぜろ』

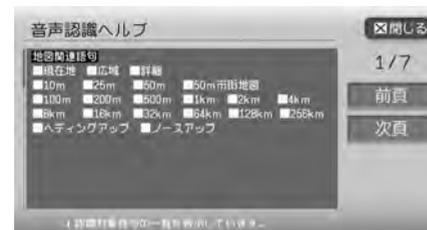
2桁の数字は、13 『じゅうさん』と発話してください。13を『いち さん』と発話すると1の対象となります。

音声操作のヒント

何を話しかけていいのかわからなくなったときは、ヘルプで言葉を確認できます。ヘルプの表示内容は、地図画面表示時と各ソースのオーディオ画面によって異なります。

1 「へるぷ」と発話する

「ヘルプを表示します」とアンサーバックされ、「ピッ」と音が鳴ります。



ヘルプ画面が表示され、音声認識は終了します。

続けて発話する場合は、**発話** を押してからはじめてください。



音声操作例

ボイスコントロールの操作例です。

発話できる言葉については、「ボイスコントロールで操作できる言葉」(P.495)をご覧ください。

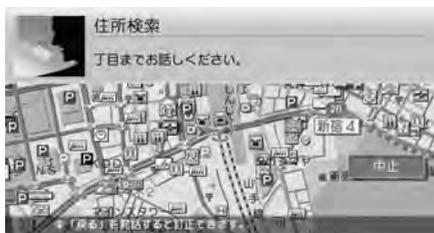
■目的地を住所から探す

1 「じゅうしょ」と発話する

「住所名称をどうぞ」とアンサーバックされ、「ピッ」と音が鳴ります。



2 都道府県名から丁目までを発話する



「〇〇（認識された住所）の次をどうぞ」とアンサーバックされ、「ピッ」と音が鳴ります。

アドバイス

- ・ 丁目を発話する時は、「いち」「いっちょうめ」が認識可能です。番地、号を発話するときは「いち」は認識可能ですが「いちばんち」「いちごう」などは認識されません。

3 番地などの番号を発話する

「〇〇（認識された住所）を表示します」とアンサーバックされ、地図が表示されます。「ピッ」と音が鳴ります。



希望するメニューを発話してください。

発話できるメニューについては、「目的地検索後の操作に関する言葉」(P.499) をご覧ください。

アドバイス

- ・ 番地、号を続けて発話する時は、「いちのに」の様に「の」を入れて発話してください。
- ・ 都道府県名と市町村名、地名、丁目、番地、号を分けて発話することもできますが、できるだけ都道府県～丁目を発話した後、番地～号を発話してください。
- ・ 都道府県名～号までを一度に発話することもできますが、丁目までしか認識できませんので、その後再度、号までの発話をしてください。
- ・ 途中で「地図表示」と発話すると、認識した住所までの代表地点を地図表示します。

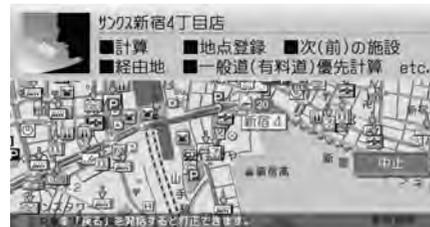
▶ END ◀

■近くのコンビニを探す

●走行中の場合

1 「ちかくのコンビニに」と発話する

最短の施設周辺の地図を表示します。複数該当するときは、「つぎ」または「まえ」と発話すると次の施設、前の施設に切り替わります。



希望するメニューを発話してください。

▶ END ◀

●停車中の場合

1 「ちかくのコンビニに」と発話する

施設リストが表示されます。



施設リストが表示されると、ボイスコントロールモードは解除されます。

リストから施設を選択、選択後の計算などは、タッチパネル操作を行なってください。

▶ END ◀

■ソースを選択する

1 目的のソースを発話する

「〇〇（認識されたソース名）にします」とアンサーバックされ、ソースが切り替わります。



▶ END ◀

■曲名を検索する

1 「きょくめい」と発話する

「曲名をどうぞ」とアンサーバックされ、「ピッ」と音がなります。

2 曲名を発話する



「〇〇（認識された曲名）を再生します」とアンサーバックされ、アルバムの再生をはじめます。

▶ END ◀

■FMのプリセットチャンネルを選択する

1 「えふえむ」と発話する

ソースがFMに切り替わります。

2 **発話** を押し、聴きたいプリセットチャンネルを発話する



例：プリセットチャンネル1→「ぶりせつといち」発話した放送局が映ります。

▶ END ◀

メモリーカードの使いかた（別売）

お知らせ

- ・本機はSDメモリーカードおよびメモリースティックを付属していません。ご利用の際はそれぞれの規格に準拠した市販品をお買い求めください。

SDメモリーカード／メモリースティックについて

メモリーカードからMP3/WMAファイルの再生や画像の設定、ミュージックキャッチャーのアルバム情報の書き出し・取り込みなどを行うことができます。メモリーカードの挿入や取り出しかたについては、「メディアの出し入れ」（基-P.80）をご覧ください。

MP3/WMAファイルの再生については、「CD・MD（MAX960HDのみ）・MP3・WMAを聴く」（P.214）をご覧ください。

■使用可能なSDメモリーカード／メモリースティック

本機で使用可能なメモリーカードは、下表のようになっております。

本機では、SDメモリーカード／メモリースティックと互換のない記録メディアには対応していません。

メモリーカードの種類	対応	備考
HIGH SPEED SDメモリーカード	○	
PRO HIGH SPEED SDメモリーカード	○	
SUPER HIGH SPEED SDメモリーカード	○	
miniSDカード	○	専用のminiSDアダプターが必要
メモリースティック	○	
メモリースティック（セレクト機能）	○	
メモリースティックDuo	○	専用のメモリースティックDuoアダプターが必要
マジックゲートメモリースティック	○	マジックゲート機能が必要なデータの再生は不可
マジックゲートメモリースティックDuo	○	専用のメモリースティックDuoアダプターが必要 マジックゲート機能が必要なデータの再生は不可

メモリーカードの種類	対応	備考
メモリースティックPRO	○	マジックゲート機能が必要なデータの再生は不可
メモリースティックPRO Duo	○	専用のメモリースティックDuoアダプターが必要 マジックゲート機能が必要なデータの再生は不可
メモリースティックPRO（High Speed）	×	
メモリースティックPRO Duo（High Speed）	×	

- miniSDカードは必ず専用のminiSDアダプターを装用の上、ご使用ください。また、アダプターを本機内に残さないでください。
- メモリースティックDuo、マジックゲートメモリースティックDuo、メモリースティックPRO Duoは必ず専用のメモリースティックDuoアダプターを装用の上ご使用ください。また、アダプターを本機内に残さないでください。
- マジックゲートメモリースティックとは、マジックゲート（著作権保護技術）を搭載したメモリースティックです。
- 本機では、DRM（デジタル著作権管理）で保護されたデータおよびマジックゲート機能が必要なデータの再生はできません。

■SDメモリーカード／メモリースティックに関するご注意

- 本機でメモリーカードから再生できる音楽データはMP3／WMA形式です。
- 以下の場合、データが破壊されることがあります。
 - ・書き込み中や読み込み中にメモリーカードを抜いたり、電源をOFFにした場合
 - ・静電気や電氣的ノイズの影響を受ける場所で使用した場合
- メモリーカード内の大切なデータは、バックアップをとっておくことをおすすめします。
- メモリーカードをダッシュボードの上や直射日光のあたる場所など、高温になるところに放置しないでください。変形、故障の原因になります。
- メモリーカードは高温、低温時には正常に動作しない場合があります。
- メモリーカードの端子部に、手や金属で触れないでください。
- メモリーカードの最適化は行なわないでください。
- メモリーカード内のデータを圧縮しないでください。
- 操作パネルが完全に開いてからメモリーカードを取り出してください。
- 操作パネルの開閉動作中およびチルト状態でメモリーカードを取り出さないでください。記録したデータが破損、消滅することがあります。

- メモリーカードへの記録、変更、削除などメモリーカードを使用している状態では、操作パネルを開けないでください。
- メモリーカード内のMP3/WMAデータを本機にコピーすることはできません。
- SDメモリーカード／メモリースティックのフォーマットについて
メモリーカードは、出荷時に専用形式でフォーマットされています。お客様自身でフォーマットをされる場合には、互換性を保つためにフォーマット形式にご注意ください。
メモリーカードをFAT32やNTFS、Macintoshでのフォーマットを行わないでください。

メモリーカードのデータを編集する

画像ファイルについて

デジタルカメラなどで撮影したお好きな画像ファイルを、SDメモリーカード／メモリースティックを使って本機に取り込むことができます。

画像ファイルには、カード内画像ファイル、オーディオ背景およびアルバム・登録地点用画像ファイルの2種類があります。

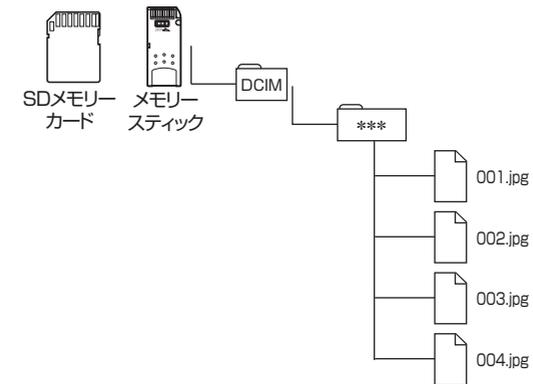
取り込んだ画像は、以下で表示させることができます。

- ・ナビゲーションの登録リスト (P.64)
- ・ナビゲーションのマイリスト (基-P.99)
- ・ミュージックキャッチャー、マイアルバムのアルバム画像 (P.254)
- ・オーディオの背景画像 (P.357)
- ・ユーザー選択画面 (P.372)

■画像ファイルの保存方法について

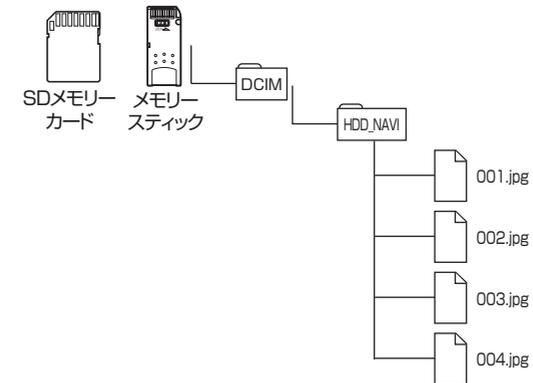
メモリーカードには、次のようなイメージで画像ファイルが保存されている必要があります。

●カード内画像ファイル



***：任意の名称

●オーディオ背景、アルバム・登録地点用画像ファイル



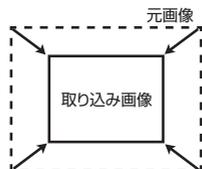
- ・メモリーカード内には、必ず「DCIM」フォルダを作成してください。「DCIM」フォルダ内には、必ずフォルダを作成してください。フォルダ名称は、カード内画像の場合は任意の名称（ただし、カード内の全ファイル・フォルダ名称の合計文字数が半角254文字以下になるようにしてください）、オーディオ背景およびアルバム・登録地点用画像の場合は「HDD_NAVI」とつけてください。
- ・取り込み可能な画像のデータ形式は、「JPEG」、「BMP」形式です。プログレッシブJPEG形式は使用できません。
- ・ファイル名は半角8文字（全角4文字）以内（「xxxxxxxx.jpg」、「xxxxxxxx.bmp」）としてください。

■画像ファイルのサイズについて

取り込み可能な画像サイズは、カード内画像：最大5356×4056ドット、オーディオ背景およびアルバム・登録地点用画像：最大816×492ドットです。

取り込んだ画像サイズと貼り込む画像サイズには、以下のような関係があります。

- 登録地点やアルバムなどで貼り込む画像サイズは、128×128ドットです。
- オーディオ背景に貼り込む画像サイズは、816×492ドットです。
- 取り込んだ画像が貼り込む画像より縦横ともに大きい場合は、自動的に貼り込む画像サイズに縮小して表示します。



- 取り込んだ画像が貼り込む画像サイズより小さい場合は、画像は中央に配置され、余白部分は黒く表示されます。



■画像の大きさを調整する

本機の各情報画面で設定される画像や背景の画像を、パソコンで専用のアプリケーション「HDDナビマスター」を用いて大きさを調整できます。

専用アプリケーション「HDDナビマスター」については、弊社ホームページ（下記）から提供しております。

<http://www.clarion.com>

※【サポート】メニューから【ダウンロード（HDDナビ）】を選択してください。ダウンロードのページが表示されます。

パソコン用の専用アプリケーション「HDDナビマスター」の操作方法は、アプリケーションの提供と併せてご案内します。

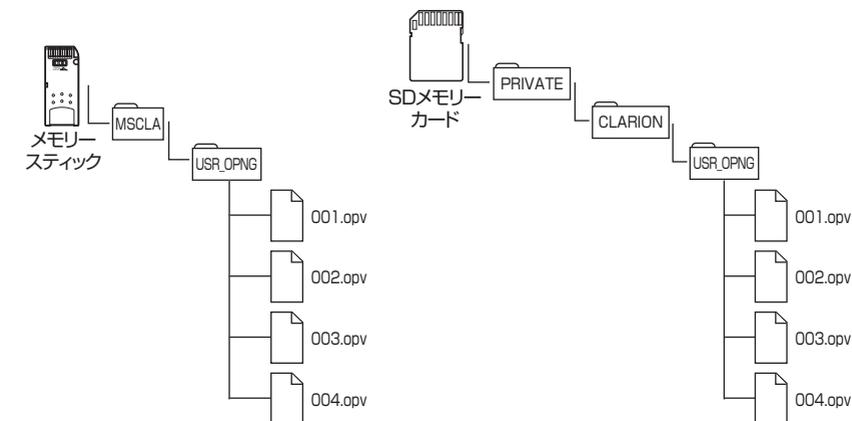
オープニング画面について

デジタルカメラなどで撮影したお好きな画像ファイルを、オープニング画面として本機に取り込むことができます。

オープニング画面として取り込む画像は、他では使用できません。

■オープニング画面用画像ファイルの保存方法について

メモリーカードには、つぎの図のようなイメージで画像ファイルが保存されている必要があります。



オープニング画面用の画像をメモリーカードに取り込むには、パソコン用の専用アプリケーション「HDDナビマスター」で画像変換をして、データ形式を「OPV」形式にする必要があります。

専用アプリケーション「HDDナビマスター」については、弊社ホームページ（下記）から提供しております。

<http://www.clarion.com>

※【サポート】メニューから【ダウンロード（HDDナビ）】を選択してください。ダウンロードのページが表示されます。

パソコン用の専用アプリケーション「HDDナビマスター」の操作方法は、アプリケーションの提供と併せてご案内します。

iPod画面について

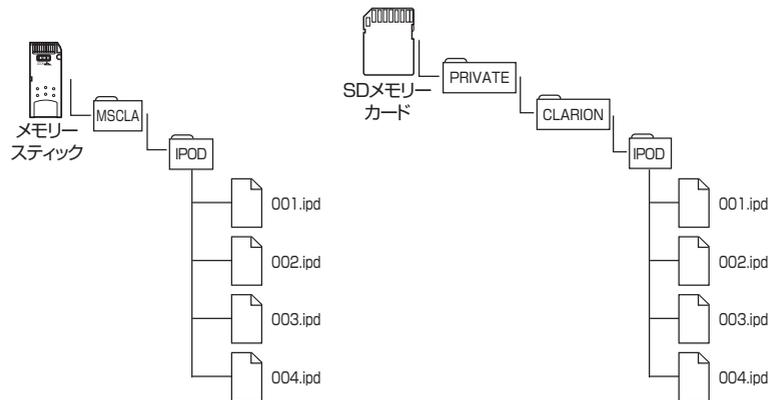
デジタルカメラなどで撮影したお好きな画像ファイルを、iPod画面として本機に取り込むことができます。

iPod画面とは、iPodを本機に接続しているとき、iPodのディスプレイに表示される画像です。表示される画像は、パソコン用の専用アプリケーション「HDDナビマスター」で作成された4階調のものになります。

iPod画面として取り込む画像は、他では使用できません。

■iPod画面用画像ファイルの保存方法について

メモリーカードには、つぎの図のようなイメージで画像ファイルが保存されている必要があります。



iPod画面用の画像をメモリーカードに取り込むには、パソコン用の専用アプリケーション「HDDナビマスター」で画像変換をして、データ形式を「IPD」形式にする必要があります。

専用アプリケーション「HDDナビマスター」については、弊社ホームページ（下記）から提供しております。

<http://www.clarion.com>

※【サポート】メニューから【ダウンロード（HDDナビ）】を選択してください。ダウンロードのページが表示されます。

パソコン用の専用アプリケーション「HDDナビマスター」の操作方法は、アプリケーションの提供と併せてご案内します。

データ編集メニューを開く

メモリーカードのデータは、データ編集メニューから編集できます。

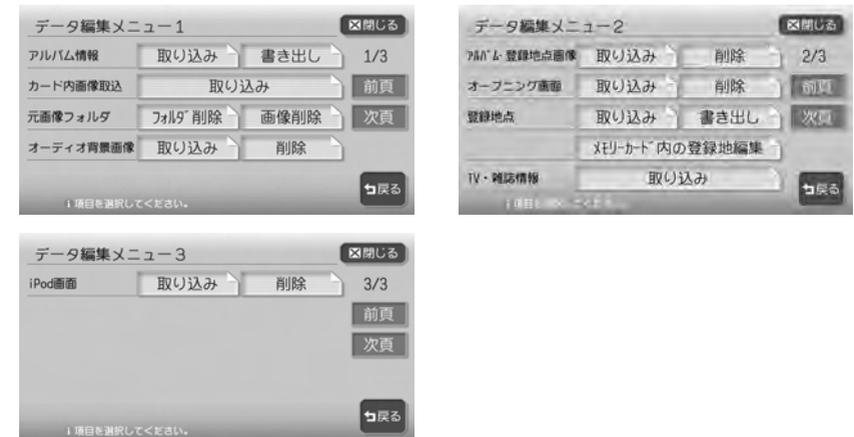
操作は、メモリーカードを本機に挿入した状態で行います。メモリーカードの出し入れについては、「メディアの出し入れ」(基-P.80)をご覧ください。

1 設定/情報 を押し、各種設定 をタッチする

各種設定画面が表示されます。

2 データ編集 をタッチする

データ編集メニューが表示されます。



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

！ お願い

- 操作中は電源を切らないでください。
- メモリーカードにアクセスしているときは、本機に関する一切の操作を行わないでください。

設定項目	設定の内容	参照ページ
アルバム情報の取り込み／書き出し	ミュージックキャッチャーのアルバム情報をメモリーカードに書き出すことができます。また、メモリーカードから本機にアルバムを取り込むこともできます。	P.431
カード内画像の取り込み	メモリーカード内の画像データを、本機に取り込むことができます。	P.433
元画像フォルダのフォルダ削除／画像削除	本機内の画像フォルダや画像を削除できます。	P.434
オーディオ背景画像の取り込み／削除	メモリーカード内の画像データを、オーディオの背景用の画像として本機に取り込むことができます。また、本機に取り込んだデータを削除することもできます。	P.436
アルバム・登録地点画像の取り込み／削除	メモリーカード内の画像データを、アルバム・登録地点用の画像として本機に取り込むことができます。また、本機に取り込んだデータを削除することもできます。	P.437
オープニング画面の取り込み／削除	メモリーカード内のオープニング画面用画像データを、本機に取り込むことができます。また、本機に取り込んだデータを削除することもできます。	P.439
登録地点の取り込み／書き出し	本機からメモリーカードに登録地点を書き出したり、メモリーカードから本機に登録地点を取り込むことができます。また、メモリーカード内の登録地点を編集することもできます。	P.441
TV・雑誌情報の取り込み	メモリーカード内のTV・雑誌情報の更新データを、本機に取り込むことができます。	P.446
iPod画面の取り込み／削除	メモリーカード内のiPod画面用画像データを、本機に取り込むことができます。また、本機に取り込んだデータを削除することもできます。	P.447

アルバム情報の更新について

メモリーカードとパソコンを使用してアルバム情報を更新できます。録音の際に、本機に内蔵のGracenote CDDB[®] Music Recognition ServiceSMから取得したアルバム情報をメモリーカードとパソコンを使用して、インターネットのGracenote CDDB[®]のデータベースから最新の情報に更新できます。本機能を使用するには、インターネットに接続できるパソコン、情報を取得するためのパソコン用専用アプリケーション「HDDナビマスター」が必要になります。専用アプリケーション「HDDナビマスター」については、弊社ホームページ（下記）から提供しております。

<http://www.clarion.com>

※ [サポート] メニューから [ダウンロード (HDDナビ)] を選択してください。ダウンロードのページが表示されます。

パソコン用の専用アプリケーション「HDDナビマスター」の操作方法は、アプリケーションの提供と併せてご案内します。

アルバム情報の取り込み／書き出し

■アルバム情報を書き出す

ミュージックキャッチャーのアルバム情報をメモリーカードに書き出すことができます。アルバム情報の書き出しは、ミュージックキャッチャーモード時のみ有効になります。



1 [アルバム情報] から、書き出し をタッチする

アルバム情報リストが表示されます。

2 書き出すアルバム情報を選択して 決定 をタッチする



選択した情報のランプが点灯します。



3 はい をタッチする

情報転送中画面が表示されたあと、転送完了メッセージが表示され、アルバム情報画面に戻ります。

ハードディスクに録音されているアルバムや曲数が多いと、書き出しに時間がかかる場合があります。

▶ END ◀

■アルバムの情報を取り込む

メモリーカードから本機にアルバム情報を取り込むことができます。



1 [アルバム情報] から、取り込み をタッチする

確認画面が表示されます。

2 はい をタッチする

更新メッセージが表示されアルバム情報が更新されます。アルバムや曲数が多いと、取り込みに時間がかかる場合があります。

▶ END ◀

カード内画像の取り込み

■画像を取り込む

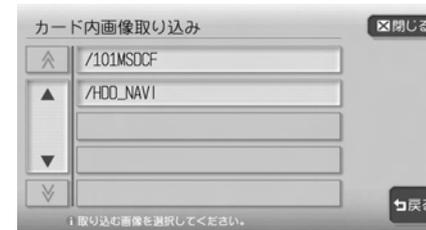
本機に画像を取り込むことができます。取り込み可能な画像のデータ形式は、「JPEG」、「BMP」形式です。



1 [カード内画像取込] から、取り込み をタッチする

画像リスト画面またはフォルダリスト画面が表示されます。

2 画像を取り込むフォルダをタッチする



画像リスト画面が表示されます。
※フォルダリスト画面は表示されない場合もあります。

3 取り込む画像をタッチする



選択した画像のランプが点灯します。

4 決定 をタッチする

選択した画像が本機に取り込まれます。

取り込まれた画像データは、**探す** → **画像を探す** → **HDD内画像** の操作で表示される日付のフォルダから見るすることができます。

💡アドバイス

- ・取り込まれた画像データは、別のフォルダに移動することはできません。
- ・フォルダのアイコン画像は、そのフォルダを開いたときに最初に表示される画像のプレビューです。任意のアイコンに変更できません。

▶ END ◀

元画像フォルダの削除／画像削除

■フォルダを削除する

本機内の画像フォルダを削除できます。

1 [元画像フォルダ] から、**フォルダ削除** をタッチする

画像フォルダリスト画面が表示されます。

2 削除するフォルダをタッチする



確認画面が表示されます。

3 **はい** をタッチする

削除メッセージが表示され、選択したフォルダが削除されます。



■画像を削除する

本機内の画像フォルダの画像を削除できます。

1 [元画像フォルダ] から、**画像削除** をタッチする

画像フォルダリスト画面が表示されます。

2 削除する画像のあるフォルダを選択してタッチする



画像リスト画面が表示されます。

3 削除する画像をタッチし、**決定** をタッチする

確認画面が表示されます。

4 **はい** をタッチする

削除メッセージが表示され、選択したフォルダ内の画像が削除されます。



オーディオ背景画像の取り込み／削除

■画像を取り込む

メモリーカード内の画像データを、オーディオの背景用の画像として本機に取り込むことができます。



- 1 [オーディオ背景画像] から、**取り込み** をタッチする
登録リスト画面が表示されます。

2 取り込む画像を選択してタッチする



選択した画像のランプが点灯します。

- 3 **決定** をタッチする
選択した画像が本機に取り込まれます。



■画像を削除する

オーディオの背景用の画像として本機に取り込んだデータを削除できます。



- 1 [オーディオ背景画像] から、**削除** をタッチする
削除画像リスト画面が表示されます。

2 削除する画像をタッチし、**決定** をタッチする

確認画面が表示されます。

- 3 **はい** をタッチする
削除メッセージが表示され、選択した画像が削除されます。



アルバム・登録地点画像の取り込み／削除

■画像を取り込む

メモリーカード内の画像データを、アルバム・登録地点用の画像として本機に取り込むことができます。



- 1 [アルバム・登録地点画像] から、**取り込み** をタッチする
登録リスト画面が表示されます。

2 取り込む画像をタッチする



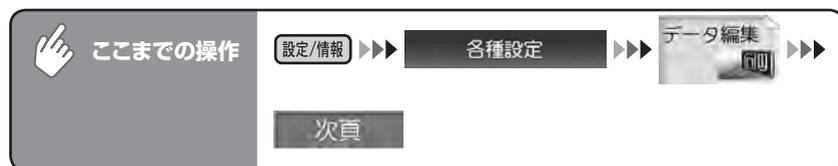
選択した画像のランプが点灯します。

- 3 **決定** をタッチする
選択した画像が本機に取り込まれます。



■画像を削除する

本機に取り込んだアルバム・登録地点用の画像データを削除できます。



1 [アルバム・登録地点画像] から、**削除** をタッチする
画像フォルダリスト画面が表示されます。

2 削除する画像のあるフォルダをタッチする



3 削除する画像をタッチし、**決定** をタッチする
確認画面が表示されます。

4 **はい** をタッチする
削除メッセージが表示され、選択した画像が削除されます。



オープニング画面の取り込み／削除

■画像を取り込む

本機にオープニング用の画像を取り込むことができます。オープニング画面は、20個まで取り込むことができます。

取り込み可能な画像のデータ形式は、「OPV」形式です。あらかじめ、パソコン用の専用アプリケーション「HDDナビマスター」を利用して画像を作成してください。

取り込んだ画像は、本機の電源ON時に、本機の画面に表示されます。



1 [オープニング画面] から、**取り込み** をタッチする
登録リスト画面が表示されます。

2 取り込む画像をタッチする



選択した画像のランプが点灯します。

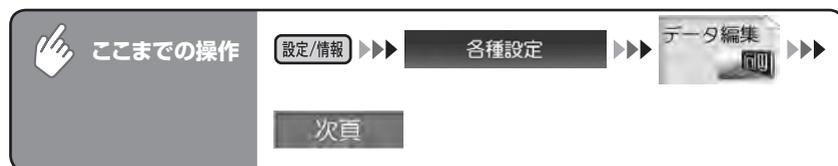
3 **決定** をタッチする

選択した画像が本機に取り込まれます。



■画像を削除する

本機に取り込んだオープニング用の画像データを削除できます。



1 [オープニング画面] から、**削除** をタッチする

削除画像リスト画面が表示されます。

2 削除する画像をタッチし、**決定** をタッチする

確認画面が表示されます。

3 **はい** をタッチする

削除メッセージが表示され、選択した画像が削除されます。



登録地点の保存について

本機では500カ所の登録地点を保存できますが、メモリーカードに最大10グループ（1グループ550件、合計5,500件）まで登録地点を保存しておくことも可能です。

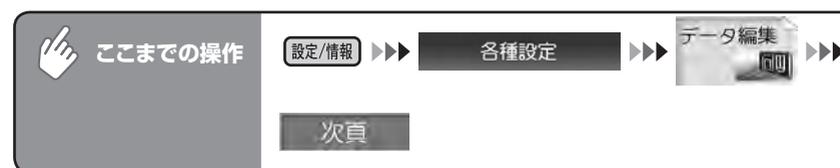
メモリーカードから保存した登録地点を表示させたり、再度メモリーカードから本機に登録地点を取り込むことができます。

登録地点の取り込み、書き出し、メモリーカード内の登録地編集は、ナビゲーション画面からのみ行えます。

登録地点の取り込み／書き出し

■登録地点を書き出す

本機からメモリーカードに登録地点を書き出すことができます。



1 [登録地点] から、**書き出し** をタッチする

地点リストが表示されます。

2 書き出す登録地点を選んで **決定** をタッチする

フォルダ選択画面が表示されます。



3 書き出すグループを選択してタッチする

確認メッセージが表示されます。



4 **はい** をタッチする

書き出しメッセージが表示され、選択した登録地点が書き出されます。



■登録地点を取り込む

メモリーカードから本機に登録地点を取り込むことができます。



1 [登録地点] から、**取り込み** をタッチする

グループリストが表示されます。

2 取り込むグループを選択してタッチする

地点リストが表示されます。

3 取り込む登録地点を選択して **決定** をタッチする

選択した地点が登録リストに取り込まれます。

▶ END ◀

登録地点の編集

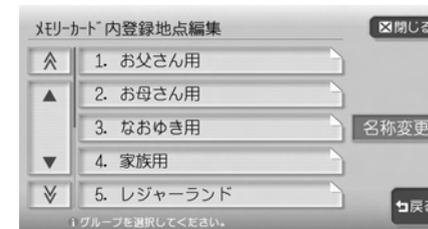
メモリーカード内の登録地点グループ名を変更できます。



1 メモリーカード内の登録地**編集** をタッチする

グループリストが表示されます。

2 **名称変更** をタッチする



グループ名称変更画面が表示されます。

3 名前を変更するグループを選択してタッチする

名称入力画面が表示されます。

4 変更したい名称を入力して **決定** をタッチする

名称が変更されてグループリストに戻ります。

▶ END ◀

登録地点の削除

メモリーカード内の登録地点を削除できます。



1 メモリーカード内の登録地編集 をタッチする

グループリストが表示されます。

2 削除する登録地点のグループをタッチする

地点リストが表示されます。

3 地点削除 をタッチする



削除地点リストが表示されます。

4 削除する登録地点を選択して 決定 をタッチする

確認メッセージが表示されます。

5 はい をタッチする

削除メッセージが表示され、選択した登録地点が削除されます。



登録地点を地図表示する

メモリーカード内の登録地点を地図に表示できます。



1 メモリーカード内の登録地編集 をタッチする

グループリスト画面が表示されます。

2 表示する登録地点のグループをタッチする

地点リストが表示されます。

3 表示する登録地点を選択してタッチする

タッチした地点が地図表示されます。



TV・雑誌情報の取り込み

メモリーカード内のTV・雑誌情報の更新データを、本機に取り込むことができます。

お知らせ

- メモリーカードとパソコンを使用してTV・雑誌情報を更新することができます。本機能を使用するには、インターネットに接続できるパソコン、情報を取得するためのパソコン用専用アプリケーション「HDDナビマスター」が必要になります。専用アプリケーション「HDDナビマスター」については、弊社ホームページ（下記）から提供しております。

<http://www.clarion.com>

※ [サポート] メニューから [ダウンロード (HDDナビ)] を選択してください。ダウンロードのページが表示されます。

パソコン用の専用アプリケーション「HDDナビマスター」の操作方法は、アプリケーションの提供と併せてご案内します。なお、TV・雑誌情報は過去3年分を収録しているため、データを更新すると、古いデータは削除され、過去3年以内の情報のみになります。削除したくない施設は、あらかじめ地点登録などをおいてください。

お願い

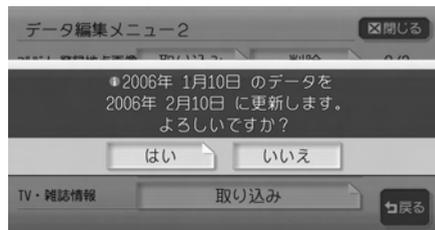
- データの取り込み中は、本機に関する一切の操作を行わないでください。データが破壊され、「TV・雑誌の情報から探す」機能が正しく動作しなくなる恐れがあります。



1 [TV・雑誌情報] の 取り込み をタッチする

確認画面が表示されます。

2 はい をタッチする



本機にデータが取り込まれます。



iPod® 画面の取り込み／削除

■ 画像を取り込む

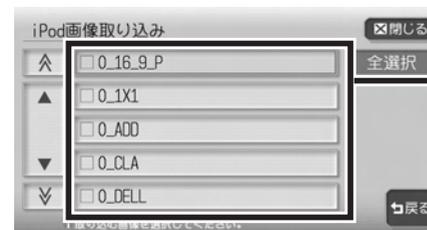
本機にiPod用の画像を取り込むことができます。iPod画面は、20個まで取り込むことができます。取り込み可能な画像のデータ形式は、「IPD」形式です。あらかじめ、パソコン用の専用アプリケーション「HDDナビマスター」を利用して画像を作成してください。取り込んだ画像は、本機とiPod接続時に、iPodのディスプレイに表示されます。



1 [iPod画面] の 取り込み をタッチする

画像リスト画面が表示されます。

2 取り込む画像を選択して 決定 をタッチする



画像リストは、ファイル名の順で表示されます。

確認画面が表示されます。

3 はい をタッチする

本機に画像が取り込まれます。



■画像を削除する

本機に取り込んだiPod用の画像を削除できます。

1 [iPod画面] の **削除** をタッチする

画像リスト画面が表示されます。

2 削除する画像を選択して **決定** をタッチする

画像リストは、ファイル名の順で表示します。

確認画面が表示されます。

3 **はい** をタッチする

削除メッセージが表示され、選択した画像が削除されます。



地上デジタル放送の視聴のしかた（別売）

⚠警告

- 運転者がテレビやビデオを見るときは、必ず安全な場所に車を停車させてください。本機は安全のため、停車時のみテレビの映像を見ることができます。走行中は、音声だけを聴くことができます。

🔊お知らせ

- 地上デジタル放送の詳しい内容は、地上デジタルTVチューナーの取扱説明書をご覧ください。
- 地上デジタル放送を受信するには、別売の地上デジタルTVチューナー（DTX760）、受信用アンテナや接続ケーブルが必要です。
- 本機とデジタルチューナーとの接続方法については、地上デジタルTVチューナーの取付説明書をご覧ください。
- テレビ受信時に（主に弱電界）画像が乱れることがありますが、故障ではありません。また、画像が一時止まる場合がありますが、デジタル処理によるもので故障ではありません。
- チューナーは地上デジタルとアナログのハイブリッドです。デジタル放送の受信状態が悪化したときに、自動的にアナログ放送に切り替えることができます。

画面表示とタッチキーについて

テレビの画面は、オーディオ画面を例に説明しております。ナビ画面での操作方法も同じですが、一部操作できないタッチキーもあります。オーディオ画面とナビ画面のタッチキーの違いは以下を参照してください。

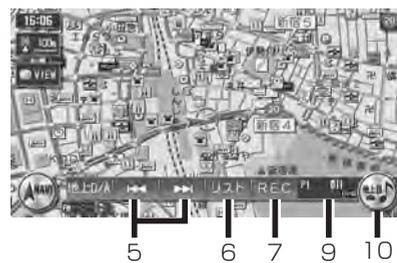


約5秒間操作をしないと、テレビのタッチキーは消えます。再度表示させるには、画面内をタッチします。

オーディオ画面



ナビ画面



1	受信情報表示部 (オーディオ画面)	現在受信中のプリセットチャンネル番号と3桁チャンネル番号、放送局名、各種設定状態などを表示します。
2	プリセットチャンネルキー	現在登録されているプリセットチャンネルが表示されます。ご希望のチャンネルのキーにタッチすると、選択したチャンネルを受信します。
3	番組内容	番組内容を表示します。走行中は表示できません。
4	地上D/A	地上デジタル放送とアナログ放送を切り替えます。
5	◀▶	受信する3桁チャンネル番号を切り替えます。操作パネルの DN / UP を押して、プリセットチャンネルを前後に切り替えることもできます。
6	リスト	プリセットチャンネルリストを表示します。
7	REC	受信中の番組を録音します。(P.265)
8	番号入力	3桁チャンネル番号をダイレクトに入力して選局できます。(P.451)
9	受信情報表示部 (ナビ画面)	現在受信中のプリセットチャンネルと3桁チャンネル番号を表示します。
10	ソース表示部	現在選択されているソース(地上D)を表示します。「ホーム」のモードが選択されているときは、ホームマーク  も表示されません。
11	閉じる	画面に表示されている操作メニューの表示を消します。

選局する



下記のいずれかの方法で選局する

1	プリセットチャンネルキー	ご希望のプリセットチャンネルをタッチして選局します。
2	◀▶	◀▶ をタッチすると次の3桁チャンネル番号を受信し、▶▶ をタッチすると前の3桁チャンネル番号を受信します。
3	◀ch ▶、ch▶▶ (プリセットチャンネルリスト)	周波数チャンネルを前後に切り替えます。タッチしつづけると、周波数チャンネルを自動選局します。

▶ END ◀

チャンネル番号を入力して選局する

見たい番組の3桁チャンネル番号をダイレクトに選局します。



見たい3桁チャンネル番号を入力し、決定 をタッチする



入力した3桁チャンネル番号の放送を受信します。



- プリセットチャンネルリストで見たい番組のチャンネル番号をタッチし、ダイレクトに選局することもできます。

▶ END ◀

番組表（EPG）から選局する

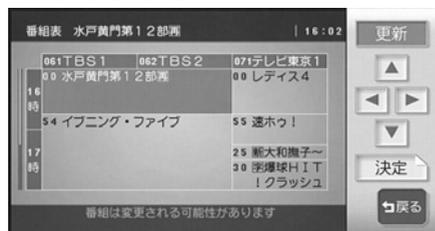
見たい番組を番組表から探して選局します。



1 番組表 をタッチする

番組表が表示されます。

2 ▲、▼、▶、◀ で、見たい番組を選択し 決定 をタッチする



入力したチャンネル番号の放送を受信します。

更新：番組表の内容が更新されます。



放送局を登録する

受信可能な放送局をあらかじめプリセットチャンネルとして登録しておく、簡単に選局できます。



1 ◀ch または ch▶ をタッチして、登録したい放送局を受信する

2 登録するプリセットチャンネルキーを、「ピーツ」と音がするまでタッチし続ける

受信中の放送局がそのチャンネルに登録されます。

ここで登録した内容はオーディオ画面のプリセットチャンネルキーにも反映されます。プリセットチャンネルキーには、チャンネル番号が表示されます。



放送局を自動的に登録する（オートストア）

受信可能な放送局を、自動的に12局までチャンネルリストに登録させることができます。

お出かけ先で、チャンネルがわからないときに便利です。

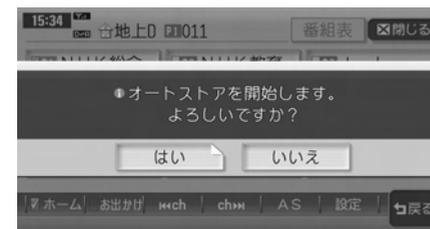


1 AS をタッチする

確認画面が表示されます。

2 はい をタッチする

オートストアが開始され、受信可能な放送局が自動的に登録されていきます。



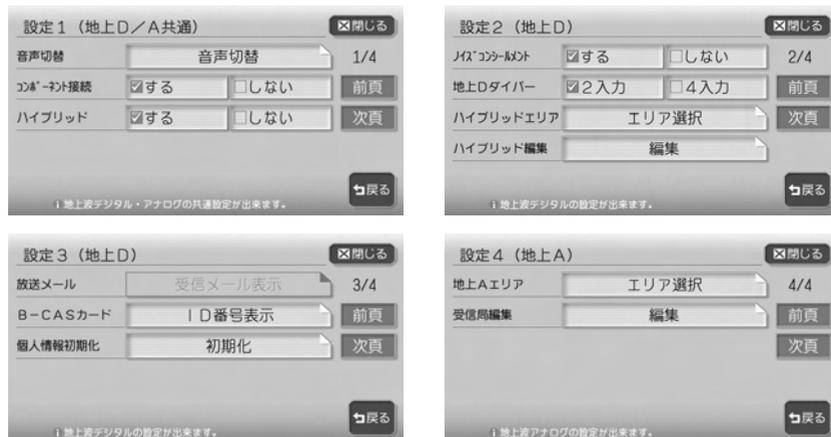
地上デジタル放送とアナログ放送の設定をする

地上デジタル放送とアナログ放送共通の各種設定・編集ができます。



1 設定 をタッチする

設定メニュー画面が表示されます。



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
音声切替設定	音声多重放送やステレオ放送の受信時に、優先したい音声を選択できます。操作のしかたは、アナログテレビと同じです。	—	P.185
コンポーネント接続設定	D1端子から出力されるコンポーネント出力を使用するかしないかを設定します。	する* / しない	—
ハイブリッド機能設定	デジタル放送の受信状態が悪化した時に、自動的にアナログ放送に切り替えることができます。	する* / しない	—

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
ノイズコンシールメント設定	受信が困難になったときに、表示可能な最後の画面を静止画として表示します。	する* / しない	—
地上Dダイバー設定	TVダイバーアンテナの入力本数モードを設定します。	2入力* / 4入力	—
ハイブリッドエリア設定	ハイブリッド機能動作時の「デジタル放送局」と「アナログ放送局」の地域を指定して関連づけることができます。	—	P.456
ハイブリッド編集	ハイブリッド機能動作時の「デジタル放送局」と「アナログ放送局」の関連づけをマニュアルで行うことができます。	—	—
放送メール表示	放送局から送られてくるメールの内容を表示できます。	—	—
B-CASカード番号表示	B-CASカードのID情報を表示できます。	—	—
個人情報初期化設定	個人情報を初期化できます。	—	P.457
地上Aエリア設定	アナログ放送のエリアを選択できます。操作のしかたは、アナログテレビと同じです。	—	P.184
受信局編集	アナログ放送の放送局名を編集できます。操作のしかたは、アナログテレビと同じです。	—	P.182

※は工場出荷時の初期設定です。

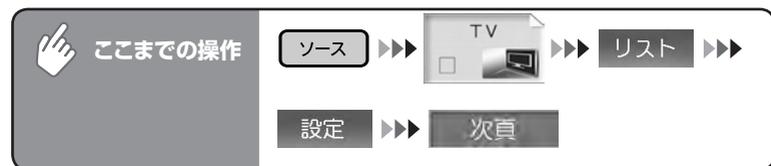


• より詳しい操作については、地上デジタルTVチューナーの取扱説明書をご覧ください。

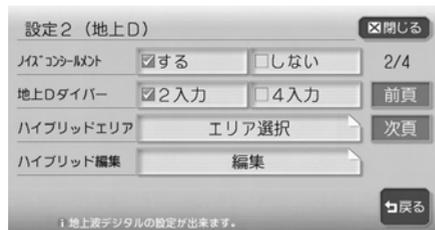
便利な機能(アクセサリ)の使いかた

エリアを切り替える

受信エリアを選択することで、受信中の放送局名を自動的に表示できます。



1 [ハイブリッドエリア] から **エリア選択** をタッチする



エリア選択画面が表示されます。

2 切り替えたい放送局エリアをタッチする



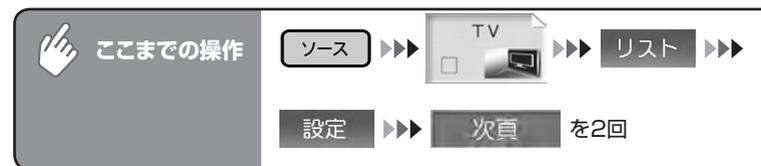
選択した放送局エリアのランプが点灯します。

ユーザー設定を使用 をタッチすると、「ハイブリッド編集」（P.455）で設定した内容を呼び出すことができます。

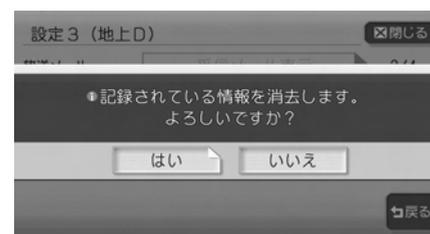
▶ END ◀

メール情報を初期化する

メール情報を初期化します。



1 [個人情報初期化] から **初期化** をタッチする



削除の確認画面が表示されます。

2 **はい** をタッチする

メール情報が初期化されます。

▶ END ◀

Memo

困ったときに…

ナビゲーション・オーディオの操作方法に困ったとき、エラーメッセージが表示されたときなどの対処方法について説明しています。

目次

自車位置の誤差と修正方法について ……………	460
3Dセンサーによる上下道路判定について ……	461
自車位置の精度について ……………	462
故障かなと思ったら ……………	465
よくある質問について (Q&A) ……………	471
エラーメッセージ一覧 ……………	475

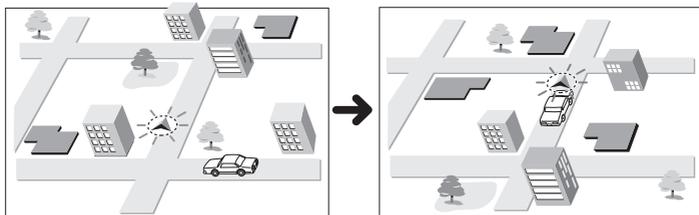
自転車位置の誤差と修正方法について

自転車位置がずれている場合があります

本機は、車が走行することにより、そのデータから車が地図を進む距離や方向を学習して認識します（距離係数／学習機能）ので、ある程度の走行データが必要です。

従って、走行状態やGPS衛星の状態により、自転車位置マークが実際の車の位置とずれることがあります。故障ではありません。

そのまましばらく走行すると、自動的に現在位置を補正します。



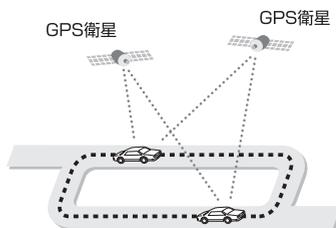
自転車位置のずれをなくす効果的な方法

はじめて使用するときなどは、走行データが少ないために誤差を生じますが、GPS衛星からの電波が良好に受信できる見通しのよい道（国道、主要地方道路、主要一般道路）をしばらく走行すると、自転車位置マークが地図上を正確に進むようになりますので、次の方法により短時間で学習をさせることができます。

上空に障害物がない（GPSが受信できる）道で、約5分間、50km/h前後のスピードで定速走行を行う。

アドバイス

- お近くの国道、主要地方道路、主要一般道路がわからない場合は、「地図凡例一覧」(P.41)をご覧ください。
- 自転車位置マークの精度や誤差について詳しくは、「自転車位置の精度について」(P.462)をご覧ください。



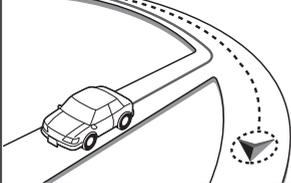
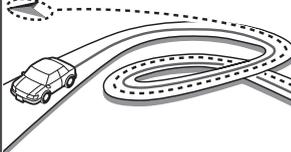
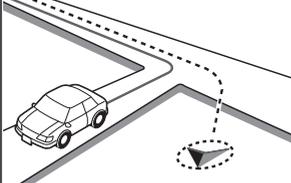
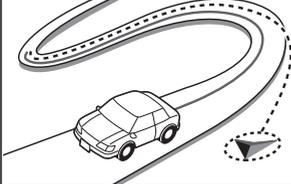
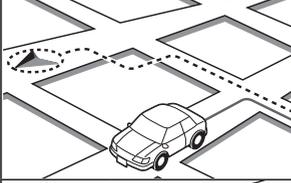
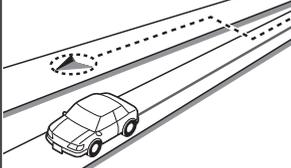
3Dセンサーによる上下道路判定について

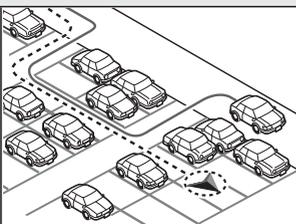
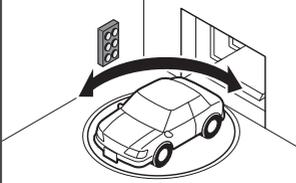
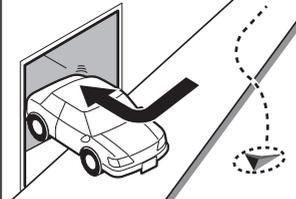
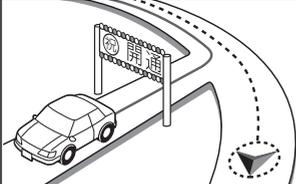
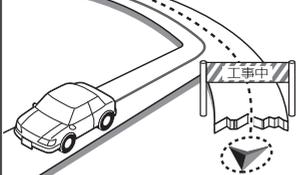
自転車が都市高速に乗った場合（降りた場合）などに、車の高さの変動や道路の傾斜を3Dセンサーで検出し、上下道路判定による自転車位置測位を行います。

- 上下道路判定は、3Dセンサー並びに高さデータを収録している地図データからの情報で行います。高さデータを収録している道路は、都市高速道路（首都・名古屋・阪神・広島・福岡・北九州）、東京外環自動車道です。
- 高さデータ収録地域においても、道路形状や走行状況により、正しく上下移動判定ができない場合があります。（道路の傾斜が緩やかで高低差が少ない、ランプの長さが短い、センサーの学習が不十分な場合など）
- 本機を別の車に載せ替えたときや、取り付け位置・角度を変更した場合は、必ず「センサーの学習リセット」(P.325)を行ってください。

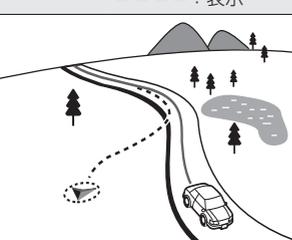
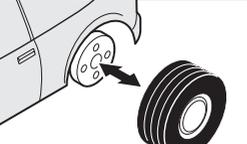
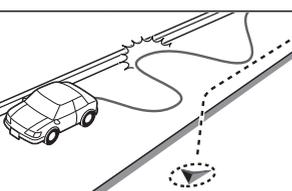
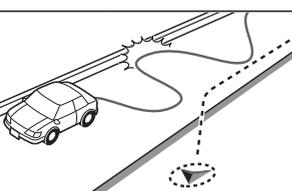
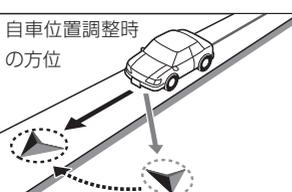
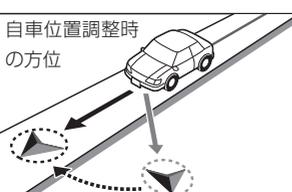
自車位置の精度について

次のような道路状況、走行状態やGPS衛星の状態により、実際の車の位置と自車位置マークがずれ、正しく判定できない場合がありますが、そのまましばらく走行すると自動的に現在位置を補正します。

原因 (状況)	走行条件	備考 (処置など)
	Y字路のように徐々に開いていくような分岐では、センサーにより推測される進行方向の誤差により、誤った道路に自車位置マークが表示されることがあります。	10km程度走行しても正しい位置に戻らない場合は自車位置調整を、また必要に応じて方位修正を行ってください。「 センサーの学習リセット 」(P.325)、「 自車位置の誤差と修正方法について 」(P.460)をご覧ください。
	ループ橋など、連続して大きく旋回する場合は、旋回角度の誤差の累積により、自車位置マークが道路からはずれることがあります。	
	直線および緩やかなカーブを長距離走行すると、マップマッチングの効果が完全には発揮されず、距離の誤差が大きくなり、その後、角を曲がったりすると、自車位置マークが道路からはずれることがあります。	
	つづら折れでは、方位の精度により近くの似た方位の道路に誤ってマッチングし、その後、自車位置マークが道路からはずれることがあります。	
	碁盤目状道路では、近くに似た方位の道路が多いため、誤ってマッチングし、その後、自車位置マークが道路からはずれることがあります。	
	高速道と側道のように、近くに似た方位の道路があると、誤ってマッチングし、その後、自車位置マークが道路からはずれることがあります。	
		

原因 (状況)	走行条件	備考 (処置など)
	駐車場など、地図上で道路のないところを走行すると、周辺の道路に誤ってマッチングし、道路に戻ったときに、自車位置マークが正しい位置からはずれていることがあります。また、旋回や切り返しを繰り返すと、方位誤差が累積し、正しく道路に乗らないことがあります。	10km程度走行しても正しい位置に戻らない場合は自車位置調整を、また必要に応じて方位修正を行ってください。「 センサーの学習リセット 」(P.325)、「 自車位置の誤差と修正方法について 」(P.460)をご覧ください。
	ターンテーブルで旋回すると、方位が狂い、自車位置マークが正しい道路に戻りにくいことがあります。	
	雪道、濡れた路面、砂利道など、タイヤがスリップしやすい道路では、距離の誤差が累積し、自車位置マークが正しい道路からはずれることがあります。	
	坂道の車庫入れやバンクした道路など、車両が傾斜した状態で旋回すると、旋回角度に誤差が生じ、自車位置マークが道路からはずれることがあります。	
	地図画面などに表示されていない新設道路などを走行すると、マップマッチングが正確に働かず、近くの道路に誤ってマッチングし、表示される道路に戻ったときには、自車位置マークが正しい道路からはずれていることがあります。	
	地図データに登録されている道路と実際の道路形状が違う場合は、マップマッチングが正常に働かず、近くの道路に誤ってマッチングし、自車位置マークが正しい道路からはずれることがあります。	
		

困ったときに...

原因 (状況)	走行条件	備考 (処置など)
地図データ 	詳細地図のない地域では、詳細地図のある地域と比較して、形状が正しく表現されていない場合があります。また、登録されている詳細な道路が少ないため、地図画面に表示されない道路を走行すると誤ってマッチングし、自転車位置マークが正しい道路からはずれることがあります。	10km程度走行しても正しい位置に戻らない場合は自転車位置調整を、また必要に応じて方位修正を行ってください。(P.325、P.460をご覧ください)
車両 	タイヤチェーンを装着したり、タイヤ交換をすると、距離が正しく検出されず、自転車位置マークが正しい道路からはずれることがあります。	しばらく走行しても、なお距離がずれる場合は、「 センサーの学習リセット 」(P.325)を行ってください。
走りかた 無停止連続走行 	長距離を停止せずに連続して走行すると、方位誤差が累積し、自転車位置マークが正しい道路からはずれることがあります。	1度停止して、自転車位置調整の方位修正を行ってください。
走りかた 	ホイールスピンをするなどの乱暴な運転をすると、正しい検出ができず、自転車位置マークが正しい道路からはずれることがあります。	10km程度走行しても正しい位置に戻らない場合は位置修正を、また必要に応じて自転車位置調整の方位修正を行ってください。
位置修正のしかた 自転車位置調整時の精度 	位置の設定の精度が悪いと、とくに道路が多い場所では、正しい道路を見つけられずに、精度が低下することがあります。	お願い 修正時は、可能な限り、詳細図で行ってください。
位置修正のしかた 自転車位置調整時の方位 	自転車位置の移動時に車両の方位が合っていないと、その後の精度が低下することがあります。	自転車位置調整の方位修正機能で修正してください。

故障かなと思ったら

次のような症状は、故障ではないことがあります。修理を依頼される前に、もう一度次のことをお調べください。

ナビゲーション関連

症状	原因	処置	
●ナビゲーション関連			
表示関連	GPS受信の表示がない。	アンテナケーブルが接続されていない。 障害物などにより、GPS衛星の電波を受信できない。 受信可能なGPS衛星が少ない。	アンテナケーブルを接続してください。(取付説明書参照) 障害物などがなくなれば受信できます。 衛星の配置が悪く、測位できない場合もあります。
	フェリーなどで大幅に移動した。		走行することにより表示が可能になります。
	メニュー画面が表示されない。	走行中は、安全のため操作を禁止している項目のボタンは表示しない仕様です。	車を完全に停車させてください。
	アイコンがやたらに出る。	周辺検索を行うと検索結果の表示として↓付きのアイコンが多数表示されます。	「目的地」メニューの「周辺検索」メニューを開いて「検索アイコン消去」を選択すると表示を消す事ができます。
地図画面が乱れる。	電氣的ノイズを発生する電装品(以下)を本機の近くで使用している。 ・高電圧を発生させて作動するもの……マイナスイオン発生器など ・電磁波を発生するもの……携帯電話、無線機など	本機からできるだけ遠ざけてご使用ください。遠ざけても影響が出る場合は、ご使用をお控えください。	
誘導音声関連	ルート誘導の音声が小さい。(または大きい)	音量が小さく(または大きく)設定されている。	「音量を調整する」(基-P.47)を参照して、音量を調整してください。
	音声案内が出ない。	音声案内が、「しない」に設定されている。	「音と音声設定」(P.307)を参照して、音声案内の設定をしてください。

困ったときに…

症状	原因	処置	
●ナビゲーション関連			
自車位置精度関連	自車位置がずれる。(購入直後)	車速パルスと距離の学習が不十分の可能性があります。	GPSの受信しやすい場所で、時速50km程度の速度を保持してしばらく走行すると精度が向上します。
	自車位置がずれる。(タイヤ交換後)	車速パルスと距離の関係値が交換前のタイヤに最適化されてしまっています。	「センサーの学習リセット」(P.325) を行ってください。
VICS関連	FM多重周波数が自動追尾されない。	周波数を変更すると、自動追尾の設定は強制的に「オフ」になります。 出力の小さいローカル局など、電波状態が悪い場合は追尾しない場合があります。	自動追尾の設定を「オン」に変更してください (P.313)。 「VICS設定」(P.311) のFM周波数設定を参照して、手動で放送局を選択してください。
	ビーコンの簡易図形が割込表示しない。	ビーコンから図形情報が提供されていない事があります。 キー操作中やメニュー表示中は、図形情報が割込みません。	特定の場所で表示されない場合、VICSセンターにお問い合わせください。 地図表示画面かオーディオモードの画面で割り込みが行われるかご確認ください。
音声認識関連	認識率が悪い。うまく認識してくれない。	窓を開けていて、車外の騒音がマイクに入った。	窓を閉めてはっきり発話してください。
	間違っって認識する。	発話をはじめるタイミングが早い。	発話スイッチを押した後、「コマンドをどうぞ、ポッ」という音の後に発話してください。
		発話した言葉に似ている言葉が認識辞書にある。	大きな声ではっきり発話してみてください。

オーディオ関連

症状	原因	処置	
●オーディオ関連			
表示関連	オーディオ画面が乱れる	電氣的ノイズを発生する電装品(以下)を本機の近くで使用している。 ・高電圧を発生させて作動するもの……マイナスイオン発生器など ・電磁波を発生するもの……携帯電話、無線機など	本機からできるだけ遠ざけてご使用ください。遠ざけても影響が出る場合は、ご使用をお控えください。

症状	原因	処置	
●オーディオ関連			
ラジオ	雑音が多い。	放送局の周波数に合っていない。	正しい周波数に合わせてください。
	自動選局で選局できない。	強い電波の放送局がない。	手動選局で選局してください。
	放送局の名前が表示されない。	エリア選択で該当する地域を選択してください。その場合でもすべての放送局の名称が登録されているわけではありません。放送局名が出ないようであればユーザータイトルを入力してください。	「放送局名を編集する」(P.182) を参照してユーザータイトルを入力してください。
CD/M/D/V/D/M/P3/WMA	ディスクを入れても音が出ない、またはディスクがすぐ出てしまう。	ディスクの裏表を逆に入れている。 CD-R/RWで記録されたCDやコピーガード付きのCDを使用している。	ディスクのレーベル面を上にして入れてください。 CD-R/RWで記録されたCDやコピーガード付きのCDは使用できない場合があります。ご使用のCDをもう一度ご確認ください。
	音飛びする。ノイズなどが入る。	ディスクが汚れている。 ディスクに大きな傷やソリがある。	ディスクをやわらかい布でふいてください。 ディスクを無傷なものに交換してください。
	電源を入れた直後、音が良くない。	湿気の多いところに駐車すると、内部のレンズに水滴がつくことがある。	電源を入れた状態にして、約1時間乾燥させてください。
	ディスクが入らない。	本機の中にすでにディスクが入っている。	▲ボタンを押してディスクを取り出してからディスクを入れてください。
CD-TEXTが表示できない。	CD-TEXT優先表示になっていない。	CD-TEXT優先表示に設定してください。	
CDタイトルが表示されない。	CDDBのデータベースよりも新しいCDを再生した。	アルバム情報を最新のものに更新してください (P.431)。	
MP3/WMAの音が飛ぶ。	MP3/WMAファイルにエラーがある。	パソコンなどで再生し、音飛びしないか確認してください。	
MP3/WMAの音切れがする/音が飛ぶ。	エンコードソフトとの相性が合っていない。	エンコードソフトを変えて録音してみてください。	
MP3/WMAの音が悪い。	圧縮率が大きい。	サンプリング周波数、ビットレートを上げて録音してみてください。	

※MAX960HDのみ

困ったときに…

症状	原因	処置	
●オーディオ関連			
CD ※ MD DVD MP3 WMA	TAGが表示できない、文字化けする。	TAG優先表示になっていない。 Ver2.XのTAGを使用している。	TAG優先表示にしてください (P.228)。 Ver1.Xを使用してください。
	再生できないファイルやフォルダがある。	8階層以上の深いフォルダに収録されている曲は再生できません。また、フォルダは最大255 (ルートを含む)、ファイルは最大512 (1フォルダには最大255ファイルまで) を越えた場合には、再生できません。また、TAG情報の中に画像やテキストファイルなど音楽データ以外の大きなデータが入っていると、ファイルが再生できない場合があります。	音楽データ以外のデータ部分を削除してファイルを作成してください。
	正しく表示されない。	正しく書き込まれていない。	ISO9660-LV1またはLV2に書き込み設定を変更して書き込みを行ってください。
	CD Extraに記録したMP3/WMAが再生できない。	CD Extraで第1セッション以外にMP3/WMAファイルが書き込まれている。	CD Extraの第1セッションにMP3/WMAファイルが書き込まれたCDを使用してください。
	「ディスクを確認してください」の画面が表示される。	ディスクを表裏逆に入れている。	ディスクのレーベル面を上に入れてください。
ミュージックキャッチャー	タイトルが表示されない。	CDDBのデータベースよりも新しいCDを録音した。	パソコン用の専用アプリケーション「HDDナビマスター」を使用して最新の情報に更新する (P.431) か、タイトルの編集でユーザータイトルを入力してください (P.254)。
	音が飛ぶ。	音飛びした状態で録音された。	振動やディスクのキズにより音飛びした可能性があります。ディスクを確認して、再度録音してください。
	録音が出来ない。	ハードディスクの容量が不足している。	録音済みの曲を削除してください (P.261)。
		コピー禁止ディスクを使用している。	コピー可能ディスクを使用してください。
	全曲録音済みのディスクを使用している。	別のディスクを挿入してください。	

※MAX960HDのみ

症状	原因	処置	
●オーディオ関連			
ミュージックキャッチャー	録音が出来ない。	自動録音モードになっていない。	自動録音モードに設定してください (P.235)。
		SCMS (シリアルコピーマネージメントシステム) で2世代目のコピーになっている。	コピー可能ディスクをご使用ください。
	録音したはずのアルバムが表示されない。	「編集」の「アルバム選択」でアルバムが選択されていない。	「選択演奏をする」 (P.251) をご覧ください。
	表示されたタイトル (アーティスト/アルバム/トラックの各タイトル) が間違っている。	CDDBはTOC情報でタイトルを検索しますが、あいまい検索でタイトルを選択するために、タイトルが合わないことがあります。	タイトルを入力してください (P.254)。
	メモリーカード	音がでない。	未対応のメモリーカードを使用している。
メモリーカードが挿入できない。		メモリーカードを表裏逆に挿入している。	メモリーカードの端子面を上にして挿入してください。
音が飛ぶ。		MP3/WMAファイルにエラーがある。	パソコンなどで再生し、音飛びしないか確認してください。
音が悪い。		圧縮率が高い。	サンプリング周波数、ビットレートを上げて録音してみてください。
再生できないファイルやフォルダがある。		8階層以上の深いフォルダに収録されている曲は再生できません。また、フォルダは最大99 (ルートを含む)、ファイルは最大255 (1フォルダには最大99ファイルまで) を越えた場合には、再生できません。	PCを使用し、制限内に収まるよう再構成してください。
TAG (曲目) が表示されない。	TAG表示優先になっていない。	「CD-TEXT/TAG情報を表示する」 (P.228) を参照して、ID3-TAG表示を優先にしてください。	
TAG (曲目) が空欄で、または文字化けして表示される。	TAGのバージョンがVer2.xで書き込まれている。	TAGのバージョンをVer1.Xにて再作成してください。	
操作パネルをオープンしたら再生が停止してしまった。	メモリーカード内のデータ保護のために画面をオープンするとスロットの電源が切れます。	操作パネルをクローズすると再生を再開します。	
実際に入れているMP3/WMAの数が違う。	メモリーカードにMP3/WMA以外のファイルがある。	MP3/WMA以外のファイルを削除してください。	

症状	原因	処置
●オーディオ関連		
放送局名が表示されない。	エリアを設定していない。	放送局エリアの設定をしてください (P.184)。
	送信出力1kw未満の中継局は登録されていません。	ユーザータイトルを使用してください (P.182)。
	地上デジタル放送が開始された。	地上デジタル放送対応のチューナーをお買い求めください。
映りが悪い。	フィルムアンテナの給電端子が給電部からはがれている。	給電端子を給電部にしっかりと張り付けてください。はがれてくる場合は、販売店で新しい給電端子と交換してください。
	フロントガラスからアンテナ線がはがれている。	アンテナ線は張り直しができませんので、販売店で新しいアンテナと交換してください。
電源投入直後、画面が見づらい。	気温が低いときは、液晶バックライトの特性上、輝度が低い場合があります。	バックライトが温まれば解消されます。

リアカメラシステム

症状	原因	処置
●リアカメラシステム		
カメラ映像が出ない。	シフトレバーがRの位置になっていない。	シフトレバーがRの位置になっているか確認してください。
カメラ映像の映りが悪い。	前面のレンズカバーが汚れている。	水を含ませた柔らかい布などで軽く拭いてください。

その他

症状	原因	処置
●その他		
ディスプレイに「エラー表示」が出る。	自己診断機能がはたらき、障害が発生したことを知らせている。	「エラーメッセージ一覧」(P.475)を参照して、内容を確認してください。

よくある質問について (Q&A)

ナビゲーション編

Q: 目的地までの経路計算結果で、最適ではない経路を案内されましたが…
A: ナビゲーションが道路種別などを考慮して経路計算しますので、必ずしも最適な経路を引かない場合があります。経由地を設定したり計算条件を変えて計算を行ってみてください。

Q: 条件を変えても同じルートで案内されます。
A: 道路状況により、計算方法を変更しても同じルートになる場合があります。ご希望のルート設定をするには、経由地を設定することをお勧めします。

Q: 複数ルート表示で8ルート表示されません。
A: 必ずしも8ルートが表示されるとは限りません。どうしてもあるルートが最適な場合は、他のルートが計算できないことがあります。また、経由地設定時には、複数ルート計算をしない仕様となっています。

Q: バイパス道路を案内されません。
A: 推奨ルートの方の距離が短い場合は、推奨ルートを優先することがあります。

Q: 条件が「距離優先」なのに、最短距離と思われるルートで案内されません。また、複数ルート表示で、標準2のルートよりも距離優先のルートの方が距離が長いようです。

A: あくまでも「距離」優先であり、距離のみでルートを引いているわけではなく、道路種別なども考慮してルートを引いているためです。また、標準2は「標準」「距離優先」とは別に提示可能なルートを表示しているため、標準2よりも距離優先の方がルートの距離が長くなる場合もあります。

Q: 有料道路の料金表示はできますか？
A: ハイウェイモード対象路線で料金の表示が可能です。(対象道路でも、開通時期などデータ整備上の問題で、料金が正しく表示されない場合があります。このような場合には、実際の料金に従ってください。)

- Q: 個人宅検索をしたが、自宅がヒットせず、検索できません。**
 A: ハローページに電話番号と住所が掲載されていませんと、対象となりません。
- Q: ナビ画面（地図画面）のVICS情報表示が実際と違うことがあります。**
 A: (1) 情報は「5分ごとに更新」ですので、渋滞状況が急激に変化した場合、実状と違うことがあります。
 (2) FM多重では、電波状態が悪いとデータが受信されず、内容が更新されない場合があります。
 (3) 新設された道路、細街路など、VICS情報が提供されていない道路では、渋滞情報は表示されません。
- Q: 操作時に、その時々でボタンが出たり出なかったりすることがありますか？**
 A: 操作できないボタンは消える仕様になっています。画面上に表示されるボタンはそのときの状況により変化します。安全のため走行中に操作できないボタンは消えるようになっています。
- Q: AVボタンを押した直後に発話ボタンを押すと、反応が遅いことがあります。**
 A: 本機のソフトは複数の処理を同時に処理するマルチタスクで動作しています。AVボタンを押した直後は地図表示の他、複数の処理が同時に行われることがあり、発話ボタンの反応が遅くなる場合があります。
- Q: 到着予想時刻の計算基準はなんですか？**
 A: 「到着予想渋滞考慮」(P.305)を「する」に設定している場合には、渋滞の統計データを使用します（渋滞の統計データとは、過去の1年分のVICS情報から、曜日、時間により分類し、統計処理したデータです）。「しない」に設定している場合は、「到着予想速度設定」(P.306)を基準に算出します（こちらは、お好みの平均速度を設定することができます）。
- Q: 計算条件にて、「統計渋滞考慮」の条件を選択していたのに、渋滞している道路に案内されました。**
 A: 過去の1年分のVICS情報から統計処理したデータを使用しています。そのため、必ずしも過去の渋滞情報と現在の渋滞情報が一致しないため、結果的に渋滞している道路が案内される場合もあります。

- Q: 一般道優先で計算したのに、高速道路に誘導されました。**
 A: 一般道を使用すると極端に遠回りになるときは、有料道路を使用することがあります。これは、あくまでも一般道「優先」であり、「使用しない」とはしていないからです。
- Q: 案内がありません。案内が間違っています。**
 A: 収録されている地図データの形状から案内する方向を決めています。データの形状によって、案内しない場合や「右」を「斜め右」など方位が適切でない案内をする場合があります。
- Q: Y字路の案内がされません。**
 A: 地図データが道なりの場合、誘導しない仕様です。
- Q: 進入禁止の道に誘導されました。一方通行を逆に案内されました。入れない道を案内されました。**
 A: 地図メーカーよりデータの提供を受けていますが、メンテナンスが間に合っていない場合や、データが間違っている場合があります。実際の交通規制に従って走行してください。
- Q: ハイウェイモードやシティモードが自動的に解除されます。**
 A: ビーコン受信時やルートを外れたときなどでリルートが発生した場合、計算が終了するまで通常地図に戻ります。計算終了後、新しいルート上を走行すれば、直前に設定していたモードに自動切り替えます。

オーディオ編

■メモリーカード

- Q: ソース選択メニューの「M.STICK/SD」って何ですか？**
 A: メモリースティック、SDメモリーカードのモードです。メモリーカードに記録されたMP3/WMAファイルを再生することができます。

■DVD

- Q: メニュー画面が選択できません。**
 A: タッチパネルを押してもメニューがうまく選択できない場合は、詳細ボタンか広域ボタンを押してメニュー操作画面を表示し、メニュー操作画面からメニューを選択してください。

■ミュージックキャッチャー

Q: 「M.CATCHER」って何ですか？

A: CDに入っている音楽をハードディスクに録音、再生する機能です。ジュークボックス的な機能とお考えください。

Q: 録音できる曲数は？

A: 最大4,000曲です。ただし、録音する曲の長さなどにより、曲数は変化します。アルバム数は500以内、アルバム中の曲数は99曲以内、録音時間の合計時間は約250時間の制限があります。

Q: 気に入ったアルバムだけ聴きたいのですが。

A: マイアルバム機能をお使いください。

Q: 録音したアルバムのタイトルが出ず、録音した日時になっています。

A: CD データベースに該当するアルバムの情報がありません。パソコン用の専用アプリケーション「HDDナビマスター」を使用して最新の情報に更新してください。または、編集メニューの「情報編集」で手動での入力が可能です。

Q: 実際の曲名と表示される曲名が違う。

A: メモリースティックにトラック情報を書き出し、パソコンからGracenoteサーバーにアクセスしてください。そこで候補アルバムから正しい曲名を選択してメモリースティックに保存し、その情報を本機に取り込んでください。
この方法でも曲名が違う場合は、トラック情報編集で各トラックの情報を入力してください。

Q: 自動的につけられたジャンルがじっくり来ません。

A: ジャンルは、CDデータベースに入っている内容で表示しています。気に入らない場合は編集メニューの「情報編集」から変更が可能です。

Q: メモリーカードから音楽データをコピーしたいのですが。

A: 著作権保護のためできない仕様になっています。

エラーメッセージ一覧

■画面にこんなメッセージが出たら

本機はシステム保護のため、各種の自己診断機能を備えています。

障害が発生したときは、各種のエラーが表示されますので、対処方法に従って障害を取り除いてください。障害を取り除けば、通常の動作に戻ります。

⚠️注意

画面が映らない、音が出ないなどの故障状態では使用しないでください。



- 下記の処置を行う場合は、車を安全な場所に止めてから行ってください。
- 下記の処置を行ってもまた同様のメッセージが表示されるときには、お買い求めの販売店にご相談ください。

	エラー表示	原因	処置	
CD / * MD / DVD / MP3 / WMA	MECHANISM ERROR	メカニズムに障害が生じている場合。	ディスクを再度入れ直すか、電源を入れ直してください。	
	DISC ERROR ディスクを確認してください。	裏挿入などで読み出せないとき。	ディスクを交換してください。 または、もう一度ディスクを入れなおしてください。	
		再生可能なファイルが存在しないとき。		
		ブランクCD-Rのとき。		
		MIX MODE CDが挿入されたとき。	ディスクが挿入できなかったとき。	ディスクを正しく挿入してください。
	FOCUS ERROR ディスクを確認してください。	ディスクの傷などにより、フォーカスが合わないとき。	ディスクを交換してください。	
	FORMAT ERROR このディスクは再生できません。	デッキ内のディスクに傷などがあり、演奏できないとき。	ディスクを交換してください。	
データフォーマットに不正がある。 再生できないメディアを挿入した。				
WRONG REGION このディスクは再生できません。	挿入されたディスクのリージョンが設定と一致しない。	ディスクを交換してください。		

*MAX960HDのみ

	エラー表示	原因	処置
CD * MD DVD MP3 WMA	DISABLED FILE ファイルの種類が適切ではありません。	拡張子が「.MP3/WMA」で、中身が再生できない形式(DRM含む)のファイルだったとき。	ディスクを交換してください。
	PARENTAL VIOLATION ディスクを抜いてパレンタルレベルを変更してください。	設定されているパレンタルレベルより制限が厳しいコンテンツのとき。	パレンタルレベルを変更してください。
メモリーカード	ACCESS ERROR メモリーカードとの通信ができません。	通信が出来ない、フォーマットされていない、認識できるメモリーカードではないとき。	メモリーカードを交換してください。
ミュージックキャッチャー	SCMS ERROR このディスクは録音できません 録音をキャンセルします。	コピー不可ディスクを再生したとき。	コピー可能なディスクを入れてください。
iPod	iPodを確認してください	iPodと通信できないとき。	iPodとの接続を確認してください。
		iPod内にトラックがないとき。	iPodにトラックを追加してください。
CDDDB	タイトルデータベースに異常があります、データベースの内容を消去します。(「はい」が出てきてそれしか選べない)	コンテンツライブラリの内容が破壊されたとき。	再度、アルバムやトラック情報などの取得を行ってください。

※MAX960HDのみ

	エラー表示	原因	処置
HDD系	TEMP ERROR 低温のため正常な動作が出来ません、正常な動作をする温度になるまで、お待ちください。	車内温度が低いためにHDDにアクセスできないとき。	温度が正常になるまでお待ちください。
	TEMP ERROR 高温のため正常な動作が出来ません、正常な動作をする温度になるまで、お待ちください。	車内温度が高いためにHDDにアクセスできないとき。	温度が正常になるまでお待ちください。
HDD系	ACCESS ERROR HDDに異常がみられます、販売店にご相談ください。	HDDとの通信ができないとき。 HDDのセクター/クラスタが破壊されたとき。	他のAUDIOモードに切り替えて使用し、販売店にご相談ください。

困ったときに…

Memo

付録

市街地図エリアの一覧、ボイスコントロールで使える言葉の一覧など、参考となる資料について説明しています。

目次

地図データについて	480
市街地図収録エリア一覧	483
VICSシステムの問い合わせ先	489
VICS情報有料放送サービス契約約款	490
カントリーコード一覧	493
ボイスコントロールで操作できる言葉	495
お手入れ	511
保証書とアフターサービス	513
仕様	514
商標について	517
暗証番号照会申込書	519
索引	520

地図データについて

本機ハードディスク内の情報は

道路情報 : 2005年10月現在

ハイウェイ情報 : 2005年12月現在

有料道情報 : 2005年12月現在

施設検索データ : 2005年11月現在

(一部のジャンルは2004年8月現在のものです。)

住所・郵便番号検索データ : 2005年11月現在

TV・雑誌検索データ : 2006年2月現在

(定期的に最新データを提供しています。(P.446))

の情報を使用しています。

*本機ハードディスク内の各情報は、作成日の都合上、現状と異なる場合があります。

お知らせ

- ・ナビゲーションの動作状況によっては、文字やマークが読み取りにくくなる場合があります。

■住所データについて

2005年10月時点のデータです。ただし市区町村合併については、2005年10月時点で判明していた2006年4月1日施行分までのデータに対応しています。

■交通規制データの保証について

本機ハードディスクに使用している交通規制データは、道路交通法に基づき全国交通安全活動推進センターが作成した交通規制番号図を用いて、(財)日本交通管理技術協会(TMT)が作成したものを使用しています。

(承認番号TMT06-38)

■年度バージョン表示と現場交通規制の優先について

本機ハードディスクに使用している交通規制データは、2005年4月現在のものです。本データが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・表示などに従ってください。

■著作権および使用実施権について

本機ハードディスクに使用している交通規制データの著作権は、(財)日本交通管理技術協会が有し、二次的著作物作成の使用実施権をインクリメントP(株)が取得しています。

「© 2006.TMT」

■複製および複写の禁止

本品に使用している交通規制データを無断で複写複製・加工または改変することはできません。

■ご使用の前に必ずお読みください

- データベース作成時点の関連で、表示される地図あるいは検索データが現状と異なる場合がありますが、ご了承ください。
- 本品で表示される地図や検索結果データの内容が、誤字・脱字・位置ずれなど、現状と異なることがあっても、商品の取り替えや代金の返却は致しませんのであらかじめご了承ください。
- 本品を使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益および第三者からのいかなる請求などにつきましても、弊社は一切その責任を負いかねます。
- 本品を弊社に無断で、複製・複写・加工・解析・業務上での使用や第三者への有償での譲渡・貸与を禁じます。またネットワークや他の方法などで複数の機器での同時使用を禁止します。
- 本品の地図は、国土交通省国土地理院の承認を得て同院発行の2.5万分の1地形図および20万分の1の地勢図を使用しました。
(測量法第30条に基づく成果使用承認 平17企指公第1号、平8総使第31号)
- 本品の地図は、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベース(© 2005 財団法人日本デジタル道路地図協会2005年3月発行)を使用しました。
(測量法第44条に基づく成果使用承認90-063)
- この地図の作成は、小田原市長の承認を得て、同市発行の2,500分の1国土基本図を使用しました。
(承認番号平成10年小田原市指令第52号)
- この地図は、知多市長の承認を得て、同市発行の2,500分の1都市計画基本図を使用しました。
(測量法第44条に基づく成果使用承認平成12年度知都発第170号)

- この地図は、養老町長の承認を得て、同町所管の2,500分の1都市計画図を使用しました。
(平成12年養建第1902号)
- この地図は、貴志川町長の承認を得て、同町発行の1/2,500全図を使用し、調整しました。
(承認番号平10.近公.第34号)
- この地図は、大木町長の承認を得て、同町発行の5,000分の1地形図を使用し、調整しました。
(15大木建第734号)
- 「ぬけみち」データは、(株)昭文社発行の「GIGAマップル 渋滞・ぬけみち」を参照元としたデータで、首都圏道路地図版、名古屋・中部道路地図版、京阪神道路地図版2005年4月発行のデータに基づき作成しています。
- 本品の内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。
© 2006.TMT
© 2006.財団法人日本デジタル道路地図協会
© 2006.INCREMENT P CORP.

市街地図収録エリア一覧

- <95%> …… 全面積の95%以上が収録されている都市
- <80%> …… 全面積の80%以上が収録されている都市
- それ以外…………… 全面積の40%以上および市街中心部のみが収録されている都市



- ・一部地域では、収録エリア内でも市街地図が表示されないことがあります。

収録都道府県	市街地図収録都市
北海道・東北地域	
北海道	札幌市、函館市、小樽市、旭川市、室蘭市、釧路市、帯広市、北見市、夕張市、岩見沢市、網走市、留萌市、苫小牧市、稚内市、美瑛市、芦別市、江別市、赤平市、紋別市、士別市、名寄市、三笠市、根室市、千歳市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市、登別市、恵庭市、伊達市、北広島市、石狩市、北斗市、当別町、七飯町、八雲町、岩内町、余市町、新ひだか町、音更町、幕別町、釧路町
青森県	青森市、弘前市、八戸市、黒石市、五所川原市、十和田市、三沢市、むつ市、藤崎町、野辺地町
秋田県	秋田市、能代市、横手市、大館市、男鹿市、湯沢市、鹿角市、由利本荘市、大仙市、北秋田市、仙北市、八郎潟町
山形県	山形市、米沢市、鶴岡市、酒田市、新庄市、寒河江市、上市市、村山市、長井市、天童市、東根市、尾花沢市、南陽市、山辺町、高畠町、川西町、庄内町
岩手県	盛岡市、宮古市、大船渡市、花巻市、北上市、久慈市、遠野市、一関市、陸前高田市、釜石市、二戸市、奥州市、雫石町、岩手町、滝沢村、紫波町、矢巾町、金ヶ崎町、大槌町、山田町
宮城県	<95%>多賀城市、七ヶ浜町 <80%>塩竈市、岩沼市、利府町 仙台市、石巻市、気仙沼市、白石市、名取市、角田市、登米市、栗原市、東松島市、大崎市、大河原町、柴田町、亘理町、山元町、松島町、大和町、富谷町、美里町
福島県	福島市、会津若松市、郡山市、いわき市、白河市、須賀川市、喜多方市、相馬市、二本松市、田村市、南相馬市、伊達市、国見町、川俣町、本宮町、鏡石町、会津美里町、矢吹町、石川町、三春町

収録都道府県	市街地図収録都市
	関東地域
東京都	<95%>千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区、中野区、杉並区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区、葛飾区、江戸川区、八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、あきる野市、西東京市、瑞穂町、日の出町 檜原村、奥多摩町
千葉県	<95%>千葉市、市川市、船橋市、松戸市、野田市、茂原市、佐倉市、東金市、習志野市、柏市、流山市、八千代市、我孫子市、鎌ヶ谷市、浦安市、四街道市、袖ヶ浦市、八街市、印西市、白井市、富里市、山武市、酒々井町、印旛村、本笠村、栄町、大網白里町、九十九里町、一宮町、長生村、白子町 <80%>木更津市 銚子市、館山市、成田市、旭市、勝浦市、市原市、鴨川市、君津市、富津市、南房総市、匝瑳市、香取市、いすみ市、神崎町、多古町、東庄町、芝山町、横芝光町、睦沢町、長柄町、長南町、御宿町、鋸南町
埼玉県	<95%>さいたま市、川越市、熊谷市、川口市、行田市、所沢市、加須市、東松山市、春日部市、狭山市、羽生市、鴻巣市、深谷市、上尾市、草加市、越谷市、蕨市、戸田市、入間市、鳩ヶ谷市、朝霞市、志木市、和光市、新座市、桶川市、久喜市、北本市、八潮市、富士見市、三郷市、蓮田市、坂戸市、幸手市、鶴ヶ島市、日高市、吉川市、ふじみ野市、伊奈町、三芳町、毛呂山町、滑川町、嵐山町、川島町、吉見町、鳩山町、上里町、江南町、騎西町、北川辺町、大利根町、宮代町、白岡町、菖蒲町、栗橋町、鷲宮町、杉戸町、松伏町 秩父市、飯能市、本庄市、越生町、小川町、ときがわ町、横瀬町、長瀬町、小鹿野町、美里町、神川町、寄居町
茨城県	<95%>水戸市、土浦市、古河市、結城市、龍ヶ崎市、下妻市、常総市、取手市、牛久市、つくば市、ひたちなか市、鹿嶋市、潮来市、守谷市、那珂市、筑西市、坂東市、稲敷市、つくばみらい市、東海村、美浦村、阿見町、河内町、八千代町、五霞町、境町、利根町 日立市、石岡市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、笠間市、常陸大宮市、かすみがうら市、桜川市、神栖市、行方市、鉾田市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町、大子町
栃木県	<95%>野木町 <80%>下野市 宇都宮市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、日光市、小山市、真岡市、大田原市、矢板市、那須塩原市、さくら市、那須烏山市、上三川町、河内町、二宮町、茂木町、芳賀町、壬生町、大平町、藤岡町、岩舟町、都賀町、那須町

収録都道府県	市街地図収録都市
群馬県	<95%>伊勢崎市、太田市、館林市、玉村町、明和町、千代田町、大泉町、邑楽町 前橋市、高崎市、桐生市、沼田市、渋川市、藤岡市、富岡市、安中市、みどり市、富士見村、榛名町、吉岡町、吉井町、下仁田町、甘楽町、中之条町、草津町、みなかみ町、板倉町
神奈川県	<95%>横浜市、川崎市、横須賀市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、小田原市、茅ヶ崎市、逗子市、三浦市、厚木市、大和市、伊勢原市、海老名市、座間市、南足柄市、綾瀬市、葉山町、寒川町、大磯町、二宮町、中井町、大井町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町、愛川町、城山町 <80%>相模原市、藤野町 秦野市、松田町、山北町、清川村
	中部地域
静岡県	<95%>熱海市、焼津市、湖西市、伊豆の国市、函南町、清水町、大井川町、吉田町、新居町 <80%>伊東市 静岡市、浜松市、沼津市、三島市、富士宮市、島田市、富士市、磐田市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市、下田市、裾野市、伊豆市、御前崎市、菊川市、牧之原市、東伊豆町、長泉町、小山町、富士川町、由比町、岡部町、森町
長野県	長野市、松本市、上田市、岡谷市、飯田市、諏訪市、須坂市、小諸市、伊那市、駒ヶ根市、中野市、大町市、飯山市、茅野市、塩尻市、佐久市、千曲市、東御市、安曇野市、軽井沢町、御代田町、下諏訪町、富士見町、辰野町、箕輪町、南箕輪村、高森町、豊丘村、池田町、小布施町
新潟県	新潟市、長岡市、三条市、柏崎市、新発田市、小千谷市、加茂市、十日町市、見附市、村上市、燕市、糸魚川市、妙高市、五泉市、上越市、阿賀野市、佐渡市、魚沼市、南魚沼市、胎内市、聖籠町、弥彦村、田上町、荒川町
山梨県	<95%>昭和町 <80%>中央市 甲府市、富士吉田市、都留市、山梨市、大月市、韮崎市、南アルプス市、甲斐市、笛吹市、上野原市、甲州市、芦川村、市川三郷町、増穂町、鯉沢町、身延町、西桂町、忍野村、山中湖村、富士河口湖町
富山県	<95%>射水市、舟橋村 富山市、高岡市、魚津市、氷見市、滑川市、黒部市、砺波市、小矢部市、南砺市、上市町、立山町、入善町、朝日町
石川県	<95%>川北町、野々市町、内灘町 金沢市、七尾市、小松市、輪島市、珠洲市、加賀市、羽咋市、かほく市、白山市、能美市、津幡町、宝達志水町、中能登町

収録都道府県	市街地図収録都市
岐阜県	<95%>多治見市、羽島市、各務原市、瑞穂市、岐南町、笠松町、神戸町、輪之内町、安八町、大野町、北方町、坂祝町 <80%>岐阜市、可児市、養老町 大垣市、高山市、関市、中津川市、美濃市、瑞浪市、恵那市、美濃加茂市、土岐市、山県市、飛騨市、本巣市、郡上市、下呂市、海津市、垂井町、関ヶ原町、揖斐川町、池田町、富加町、川辺町、八百津町、御嵩町
愛知県	<95%>名古屋市の、一宮市、半田市、春日井市、津島市、碧南市、刈谷市、安城市、西尾市、蒲郡市、犬山市、常滑市、江南市、小牧市、稲沢市、東海市、大府市、知多市、知立市、尾張旭市、高浜市、岩倉市、豊明市、日進市、愛西市、清須市、北名古屋市の、弥富市、東郷町、長久手町の、豊山町の、春日町の、大口町の、扶桑町の、七宝町の、美和町の、甚目寺町の、大治町の、蟹江町の、飛島村の、阿久比町の、東浦町の、南知多町の、美浜町の、武豊町の、吉良町の、幡豆町の、幸田町の、三好町の、小坂井町の、御津町の <80%>豊橋市の、豊川市の、一色町の、音羽町の 岡崎市の、瀬戸市の、豊田市の、新城市の、田原市の
福井県	福井市の、敦賀市の、小浜市の、大野市の、勝山市の、鯖江市の、あわら市の、越前市の、坂井市の、永平寺町の
近畿地域	
大阪府	<95%>大阪市の、堺市の、豊中市の、吹田市の、泉大津市の、守口市の、枚方市の、八尾市の、富田林市の、寝屋川市の、松原市の、大東市の、柏原市の、羽曳野市の、門真市の、摂津市の、高石市の、藤井寺市の、東大阪市の、四條畷市の、交野市の、大阪狭山市の、阪南市の、忠岡町の、熊取町の、田尻町の、岬町の、太子町の <80%>池田市の 岸和田市の、高槻市の、貝塚市の、茨木市の、泉佐野市の、河内長野市の、和泉市の、箕面市の、泉南市の、島本町の、豊能町の、能勢町の、河南町の、千早赤阪村の
京都府	<95%>向日市の、八幡市の、京田辺市の、大山崎町の、久御山町の、木津町の、精華町の <80%>長岡京市の 京都市の、福知山市の、舞鶴市の、綾部市の、宇治市の、宮津市の、亀岡市の、城陽市の、京丹後市の、南丹市の、井手町の、宇治田原町の、山城町の、加茂町の、笠置町の、和束町の、南山城村の、伊根町の、与謝野町の
兵庫県	<95%>神戸市の、尼崎市の、明石市の、西宮市の、芦屋市の、伊丹市の、宝塚市の、高砂市の、川西市の、稲美町の、播磨町の、太子町の 姫路市の、洲本町の、相生町の、豊岡町の、加古川市の、赤穂町の、西脇町の、三木町の、小野町の、三田町の、加西町の、篠山市の、丹波町の、南あわじ市の、淡路町の、宍粟町の、加東町の、たつの市の、猪名川町の、福崎町の、上郡町の

収録都道府県	市街地図収録都市
奈良県	<95%>大和高田市の、大和郡山市の、橿原市の、生駒市の、香芝市の、平群町の、三郷町の、斑鳩町の、安堵町の、川西町の、三宅町の、田原本町の、上牧町の、王寺町の、広陵町の、河合町の <80%>高取町の、大淀町の 奈良市の、天理市の、桜井市の、五條市の、御所市の、葛城市の、宇陀市の、明日香村の、吉野町の、下市町の、黒滝村の
滋賀県	<95%>草津市の、守山市の <80%>彦根市の、近江八幡市の 大津市の、長浜市の、栗東市の、甲賀市の、野洲市の、湖南市の、高島市の、東近江市の、米原市の、安土町の、日野町の、竜王町の、愛荘町の、湖北町の、高月町の
三重県	<95%>四日市市の、木曾岬町の、東員町の、朝日町の、川越町の <80%>桑名市の、鈴鹿市の 津市の、伊勢市の、松阪市の、名張市の、尾鷲市の、亀山市の、鳥羽市の、熊野市の、いなべ市の、志摩市の、伊賀市の、菰野町の、明和町の、玉城町の
和歌山県	<80%>和歌山市の 海南市の、橋本町の、有田市の、御坊市の、田辺市の、新宮市の、紀の川市の、岩出市の、紀美野町の、かつらぎ町の、湯浅町の、有田川町の、美浜町の、由良町の、白浜町の、上富田町の、那智勝浦町の
中国・四国・九州・沖縄地域	
岡山県	<95%>早島町の、里庄町の 岡山市の、倉敷市の、津山市の、玉野市の、笠岡市の、井原市の、総社市の、高梁市の、新見市の、備前市の、瀬戸内市の、赤磐市の、真庭市の、浅口市の、瀬戸町の
鳥取県	<95%>境港市の、日吉津村の <80%>米子市の 鳥取市の、倉吉市の、伯耆町の
島根県	松江市の、浜田市の、出雲市の、益田市の、大田市の、安来市の、江津市の、雲南市の、東出雲町の
広島県	<95%>府中町の、海田町の、熊野町の、坂町の <80%>広島市の 呉市の、竹原市の、三原市の、尾道市の、福山市の、府中市の、三次市の、庄原市の、大竹市の、東広島市の、廿日市市の、安芸高田市の、江田島市の
山口県	下関市の、宇部市の、山口市の、萩市の、防府市の、下松市の、岩国市の、光市の、長門市の、柳井市の、美祢市の、周南市の、山陽小野田市の、和木町の、平生町の
高知県	<95%>春野町の 高知市の、室戸市の、安芸市の、南国市の、土佐市の、須崎市の、宿毛市の、土佐清水市の、四万十市の、香南市の、香美市の、いの町の

収録都道府県	市街地図収録都市
香川県	<95%>宇多津町 <80%>琴平町 高松市、丸亀市、坂出市、善通寺市、観音寺市、さぬき市、東かがわ市、三豊市、土庄町、小豆島町、三木町、綾川町、多度津町
徳島県	<95%>松茂町、北島町 徳島市、鳴門市、小松島市、阿南市、吉野川市、美馬市、三好市、石井町、藍住町、板野町、上板町
愛媛県	松山市、今治市、宇和島市、八幡浜市、新居浜市、西条市、大洲市、伊予市、四国中央市、東温市、松前町、砥部町
福岡県	<95%>北九州市、福岡市、直方市、中間市、小都市、春日市、志免町、粕屋町、芦屋町、水巻町、岡垣町、遠賀町、小竹町、鞍手町、大木町、糸田町 <80%>行橋市、大野城市、宗像市、太宰府市、福津市、須恵町、新宮町、大刀洗町、苅田町 大牟田市、久留米市、飯塚市、田川市、柳川市、八女市、筑後市、大川市、豊前市、筑紫野市、前原市、古賀市、宮若市、嘉麻市、朝倉市、那珂川町、宇美町、篠栗町、久山町、桂川町、筑前町、二丈町、志摩町、広川町、瀬高町、高田町、香春町、川崎町、福智町、みやこ町、吉富町、築上町
佐賀県	<80%>上峰町、みやき町 佐賀市、唐津市、鳥栖市、多久市、伊万里市、武雄市、鹿島市、小城市、嬉野市、神崎市、吉野ヶ里町、基山町
大分県	大分市、別府市、中津市、日田市、佐伯市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後高田市、杵築市、宇佐市、豊後大野市、日出町
熊本県	<95%>菊陽町、嘉島町 熊本市、八代市、人吉市、荒尾市、水俣市、玉名市、山鹿市、菊池市、宇土市、宇城市、天草市、合志市、城南町、富合町、長洲町、植木町、大津町、御船町、益城町、甲佐町、芦北町
長崎県	長崎市、佐世保市、島原市、諫早市、大村市、平戸市、松浦市、壱岐市、五島市、雲仙市、南島原市、長与町、時津町、佐々町
宮崎県	宮崎市、都城市、延岡市、日南市、小林市、日向市、串間市、西都市、えびの市、清武町、三股町、高鍋町、門川町
鹿児島県	鹿児島市、鹿屋市、枕崎市、阿久根市、出水市、大口市、指宿市、西之表市、垂水市、薩摩川内市、日置市、霧島市、いちき串木野市、南さつま市、志布志市、奄美市、さつま町、加治木町
沖縄県	<95%>那覇市、浦添市、豊見城市 <80%>宜野湾市、南風原町 石垣市、名護市、糸満市、沖縄市、うるま市、宮古島市、北谷町、北中城村

VICSシステムの問い合わせ先

VICSは、受信した内容をそのまま表示するレベル1（文字情報）、レベル2（図形情報）の表示と、ナビゲーション機器が地図上に表示するレベル3を提供するサービスです。表示内容の問い合わせについては下記のVICSセンターへ、その他の内容に関連するお問い合わせについては、弊社「お客様相談室」（連絡先は裏表紙をご覧ください）にご連絡ください。問い合わせ先は次のようになります。

問い合わせ項目	問い合わせ先	クラリオン(株) お客様相談室	VICSセンター
VICSの概念、計画		—	○
レベル1（文字情報）の表示内容		—	○
レベル2（図形情報）の表示内容		—	○
レベル3（地図上に表示される情報）の表示内容		—	○
情報のサービスエリア		○	—
受信の可否		○	—
ナビゲーション機器の調子、機能、使いかた		○	—

VICSの概念、計画、または表示された情報内容に関することは（財）VICSセンターにお問い合わせください。

■（財）VICSセンター

電話番号：0570-00-8831

※PHSからはご利用できません。

●PHSからの電話番号

(03) 3592-2033（東京）／(06) 6209-2033（大阪）

受付時間：9:30～17:45（土曜、日曜、祝祭日を除く）

FAX番号：(03) 3592-5494（東京）

受付時間：24時間

●インターネット・ホームページ

<http://www.vics.or.jp/>

VICSリンクデータベースの著作権について

VICS情報のデータの著作権は、（財）日本デジタル道路地図協会、（財）日本交通管理技術協会が有しております。

VICS情報有料放送サービス契約約款

第1章 総 則
(約款の適用) 第1条 財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和25年法律第132号）第52条の4の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。
(約款の変更) 第2条 当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。
(用語の定義) 第3条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。
(1) VICSサービス 当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス
(2) VICSサービス契約 当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約
(3) 加入者 当センターとVICSサービス契約を締結した者
(4) VICSデスクランブラー FM多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器
第2章 サービスの種類等
(VICSサービスの種類) 第4条 VICSサービスには、次の種類があります。
(1) 文字表示型サービス 文字により道路交通情報を表示する形態のサービス
(2) 簡易図形表示型サービス 簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス
(3) 地図重畳型サービス 車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス
(VICSサービスの提供時間) 第5条 当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICSサービスを提供します。
第3章 契 約
(契約の単位) 第6条 当センターは、VICSデスクランブラー1台毎に1のVICSサービス契約を締結します。
(サービスの提供区域) 第7条 VICSサービスの提供区域は、別表のとおりとします。ただし、そのサービス提供区域内であっても、電波の伝わりにくいところでは、VICSサービスを利用することができない場合があります。
(契約の成立等) 第8条 VICSサービスは、VICS対応FM受信機（VICSデスクランブラーが組み込まれたFM受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。
(VICSサービスの種類の変更) 第9条 加入者は、VICSサービスの種類に対応したVICS対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。
(契約上の地位の譲渡又は承継) 第10条 加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

(加入者が行う契約の解除) 第11条 当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。
(1) 加入者がVICSデスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき
(2) 加入者の所有するVICSデスクランブラーの使用が不可能となったとき
(当センターが行う契約の解除) 第12条 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されたものと見なされます。
第 2 第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。
第4章 料 金
(料金の支払い義務) 第13条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表IIIに定める定額料金の支払いを要します。
なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。
第5章 保 守
(当センターの保守管理責任) 第14条 当センターは、当センターが提供するVICSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。
(利用の中止) 第15条 当センターは、放送設備の保守上又は工世上やむを得ないときは、VICSサービスの利用を中止することがあります。
2 当センターは、前項の規定によりVICSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。
第6章 雑 則
(利用に係る加入者の義務) 第16条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。
(免責) 第17条 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。
また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。
但し、当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。
2 VICSサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。
千葉県 我孫子市、市川市、市原市、印西市、浦安市、柏市、勝浦市、鎌ヶ谷市、鴨川市、木更津市、佐倉市、白井市、袖ヶ浦市、

VICS情報有料放送サービス契約約款より

[別表 I]

サービスの提供区域

北海道（札幌地区）	赤平市、芦別市、石狩市、岩見沢市、歌志内市、恵庭市、江別市、小樽市、北広島市、札幌市、砂川市、滝川市、伊達市、千歳市、苫小牧市、登別市、美唄市、三笠市、室蘭市、夕張市
北海道（旭川地区）	旭川市、土別市、名寄市、富良野市、留萌市
北海道（函館地区）	函館市
北海道（釧路地区）	釧路市、根室市、帯広市
北海道（北見地区）	網走市、北見市、紋別市
青森県	青森市、黒石市、五所川原市、十和田市、八戸市、弘前市、三沢市、むつ市
岩手県	一関市、大船渡市、釜石市、北上市、久慈市、遠野市、花巻市、宮古市、水沢市、盛岡市、陸前高田市
山形県	上山市、寒河江市、酒田市、新庄市、鶴岡市、天童市、長井市、南陽市、東根市、村山市、山形市、米沢市
秋田県	秋田市、大館市、男鹿市、能代市、本荘市、湯沢市
宮城県	石巻市、岩沼市、角田市、気仙沼市、塩竈市、白石市、仙台市、多賀城市、名取市、古川市
福島県	会津若松市、いわき市、喜多方市、郡山市、白河市、須賀川市、相馬市、二本松市、原町市、福島市
東京都	23区及び昭島市、あきる野市、稲城市、青梅市、清瀬市、国立市、小金井市、国分寺市、小平市、狛江市、立川市、多摩市、調布市、西東京市、八王子市、羽村市、東久留米市、東村山市、東大和市、日野市、府中市、福生市、町田市、三鷹市、武蔵野市、武蔵村山市
神奈川県	厚木市、綾瀬市、伊勢原市、海老名市、小田原市、鎌倉市、川崎市、相模原市、座間市、逗子市、茅ヶ崎市、秦野市、平塚市、藤沢市、三浦市、南足柄市、大和市、横須賀市、横浜市
千葉県	我孫子市、市川市、市原市、印西市、浦安市、柏市、勝浦市、鎌ヶ谷市、鴨川市、木更津市、佐倉市、白井市、袖ヶ浦市、

埼玉県	上尾市、朝霞市、入間市、岩槻市、桶川市、春日部市、加須市、上福岡市、川口市、川越市、北本市、行田市、久喜市、熊谷市、鴻巣市、越谷市、さいたま市、坂戸市、幸手市、狭山市、志木市、草加市、秩父市、鶴ヶ島市、所沢市、戸田市、新座市、蓮田市、鳩ヶ谷市、羽生市、飯能市、東松山市、日高市、深谷市、富士見市、本庄市、三郷市、八潮市、吉川市、和光市、蕨市
茨城県	石岡市、笠間市、北茨城市、古河市、高萩市、土浦市、下館市、下妻市、日立市、常陸太田市、ひたちなか市、水戸市、結城市
栃木県	足利市、今市市、宇都宮市、大田原市、小山市、鹿沼市、黒磯市、佐野市、栃木市、日光市、真岡市、矢板市
群馬県	安中市、伊勢崎市、太田市、桐生市、渋川市、高崎市、館林市、富岡市、沼田市、藤岡市、前橋市
山梨県	塩山市、大月市、甲府市、都留市、韭崎市、富士吉田市、山梨市、南アルプス市
静岡県	熱海市、伊東市、磐田市、御殿場市、静岡市、島田市、下田市、裾野市、天竜市、沼津市、浜北市、浜松市、袋井市、富士市、藤枝市、富士宮市、三島市、焼津市
岐阜県	恵那市、大垣市、各務原市、岐阜市、関市、高山市、多治見市、土岐市、中津川市、羽島市、瑞浪市、美濃加茂市、山県市、瑞穂市
愛知県	安城市、一宮市、稲沢市、犬山市、岩倉市、大府市、岡崎市、尾張旭市、春日井市、蒲郡市、刈谷市、江南市、小牧市、新城市、瀬戸市、高浜市、知多市、知立市、津島市、東海市、常滑市、豊明市、豊川市、豊田市、豊橋市、名古屋市、西尾市、日進市、半田市、尾西市、碧南市
長野県	飯田市、飯山市、伊那市、上田市、大町市、岡谷市、更埴市、駒ヶ根市、小諸市、佐久市、塩尻市、須坂市、諏訪市、茅野市、中野市、長野市、松本市
新潟県	小千谷市、柏崎市、加茂市、五泉市、三条市、新発田市、上越市、白根市、燕市、栃尾市、豊栄市、長岡市、新潟市、新津市、見附市、村上市、両津市
富山県	魚津市、小矢部市、黒部市、新湊市、高岡市、砺波市、富山市、滑川市、氷見市

石川県 金沢市、小松市、珠洲市、七尾市、羽咋市、松任市、輪島市

福井県 大野市、小浜市、鯖江市、武生市、敦賀市、福井市

滋賀県 大津市、近江八幡市、草津市、彦根市、守山市、八日市市、栗東市

三重県 伊勢市、尾鷲市、亀山市、桑名市、鈴鹿市、津市、久居市、松阪市、四日市市

和歌山県 有田市、海南市、御坊市、新宮市、田辺市、和歌山市

奈良県 生駒市、橿原市、香芝市、御所市、桜井市、天理市、奈良市、大和郡山市、大和高田市

京都府 綾部市、宇治市、亀岡市、京田辺市、京都市、城陽市、長岡京市、福知山市、舞鶴市、宮津市、向日市、八幡市

大阪府 池田市、和泉市、泉大津市、泉佐野市、茨木市、大阪市、大阪狭山市、貝塚市、交野市、門真市、河内長野市、岸和田市、堺市、四条畷市、吹田市、摂津市、泉南市、大東市、高石市、高槻市、豊中市、富田林市、寝屋川市、羽曳野市、東大阪市、枚方市、藤井寺市、松原市、箕面市、守口市、八尾市

兵庫県 相生市、明石市、赤穂市、芦屋市、尼崎市、伊丹市、小野市、加古川市、加西市、川西市、神戸市、三田市、洲本市、高砂市、宝塚市、龍野市、豊岡市、西宮市、西脇市、姫路市、三木市

岡山県 井原市、岡山市、笠岡市、倉敷市、総社市、高梁市、玉野市、津山市、新見市

広島県 因島市、尾道市、呉市、竹原市、廿日市市、広島市、福山市、府中市、三原市、三次市

島根県 出雲市、江津市、大田市、浜田市、平田市、益田市、松江市、安来市

鳥取県 倉吉市、境港市、鳥取市、米子市

山口県 岩国市、宇部市、小野田市、下松市、下関市、長門市、萩市、光市、防府市、美祢市、柳井市、山口市、周南市

香川県 坂出市、善通寺市、高松市、丸亀市、さぬき市、東かがわ市

愛媛県 今治市、伊予市、伊予三島市、宇和島市、大洲市、川之江市、西条市、東予市、新居浜市、松山市、八幡浜市

徳島県 阿南市、小松島市、徳島市、鳴門市

高知県 安芸市、高知市、宿毛市、須崎市、土佐市、土佐清水市、中村市、南国市、室戸市

福岡県 飯塚市、大川市、大野城市、大牟田市、春日市、北九州市、久留米市、古賀市、田川市、太宰府市、筑後市、筑紫野市、中間市、直方市、福岡市、前原市、宗像市、柳川市、山田市、八女市、行橋市

宮崎県 小林市、西都市、日南市、延岡市、都城市、宮崎市

大分県 宇佐市、臼杵市、大分市、杵築市、佐伯市、竹田市、津久見市、中津市、日田市、別府市

佐賀県 伊万里市、鹿島市、唐津市、佐賀市、多久市、武雄市、鳥栖市

長崎県 諫早市、大村市、佐世保市、島原市、長崎市、平戸市、福江市、松浦市

熊本県 荒尾市、牛深市、宇土市、菊池市、熊本市、玉名市、人吉市、水俣市、八代市、山鹿市

鹿児島県 阿久根市、出水市、指宿市、大口市、鹿児島市、加世田市、鹿屋市、国分市、川内市、垂水市、西之表市、枕崎市

沖縄県 糸満市、浦添市、沖縄市、宜野湾市、名護市、那覇市

[別表Ⅱ]
視聴料金 315円(うち消費税15円)
ただし、車載機購入価格に含まれております。

カントリーコード一覧

国名	国コード	入力番号
ALBANIA	AL	6576
ANDORRA	AD	6568
AUSTRIA	AT	6584
BAHRAIN	BH	6672
BELGIUM	BE	6669
BOSNIA AND HERZEGOWINA	BA	6665
BULGARIA	BG	6671
CROATIA (local name:Hrvatska)	HR	7282
CYPRUS	CY	6789
CZECH REPUBLIC	CZ	6790
DENMARK	DK	6875
EGYPT	EG	6971
FINLAND	FI	7073
FRANCE	FR	7082
FRANCE,METROPOLITAN	FX	7088
GERMANY	DE	6869
GREECE	GR	7182
HUNGARY	HU	7285
ICELAND	IS	7383
IRAN (ISLAMIC REPUBLIC)	IR	7382
IRAQ	IQ	7381
IRELAND	IE	7369
ISRAEL	IL	7376
ITALY	IT	7384
JAPAN	JP	7480
JORDAN	JO	7479
KUWAIT	KW	7587
LEBANON	LB	7666
LESOTHO	LS	7683
LIECHTENSTEIN	LI	7673
LUXEMBORG	LU	7685
MACEDONIA, THE FORMER YUGOSLAV REPUBLIC OF	MK	7775
MALTA	MT	7784

ボイスコントロールで操作できる言葉

国名	国コード	入力番号
MONACO	MC	7767
NETHERLANDS	NL	7876
(NETHERLANDS ANTILLES)	AN	6578
NORWAY	NO	7879
OMAN	OM	7977
POLAND	PL	8076
PORTUGAL	PT	8084
QATAR	QA	8165
ROMANIA	RO	8279
SAN MARINO	SM	8377
SAUDI ARABIA	SA	8365
SLOVAKIA (Slovak Republic)	SK	8375
SLOVENIA	SI	8373
SOUTH AFRICA	ZA	9065
SPAIN	ES	6983
SWAZILAND	SZ	8390
SWEDEN	SE	8369
SWITZERLAND	CH	6772
SYRIAN ARAB REPUBLIC	SY	8389
TURKEY	TR	8482
UNITED ARAB EMIRATES	AE	6569
UNITED KINGDOM	GB	7166
Vatican City State	VA	8665
YEMEN	YE	8969
YUGOSLAVIA	YU	8985
FAROE ISLANDS	FO	7079
GIBRALTAR	GI	7173
GREENLAND	GL	7176
SVALBARD AND JAN MAYEN ISLANDS	SJ	8374

ナビゲーションモードで操作できる言葉

地図操作に関する言葉

操作目的	発話内容	
現在地を表示する	げんざいち	
スケールを変える	こういき/しょうさい または すけーるきりかえこういき/すけーるきりかえしょうさい	
平面地図で表示する	へいめんちず または へーめんちず、 つーでいーちず、へいめん、へーめん、つーでいー	
3D地図で表示する	すりーでいーちず または すりーでいー	
1画面で表示する	いちがめん	
2画面で表示する	にがめん	
A V 2画面で表示する	えーぶいにがめん または てれびにがめん、 でいーぶいでいにがめん、おーでいおにがめん	
ハイウェイモードで表示する	はいうえいもーど または はいうえーもーど	
シティモードで表示する	していもーど	
スクエアビューに切り替える	すくえあびゅー	
ヘディングアップに切り替える	へでいんぐあっぷ	
ノースアップに切り替える	のーすあっぷ	
地図尺度を切り替える	10m	じゅーめーとる または すけーるきりかえじゅーめーとる
	25m	にじゅーごめーとる または すけーるきりかえにじゅーごめーとる
	50m	ごじゅーめーとる または すけーるきりかえごじゅーめーとる
	50m市街地図	ごじゅーめーとるしがいちず または しがいちず、 すけーるきりかえごじゅーめーとるしがいちず、 すけーるきりかえしがいちず
	100m	ひゃくめーとる または すけーるきりかえひゃくめーとる
	200m	にひゃくめーとる または すけーるきりかえにひゃくめーとる
	500m	ごひゃくめーとる または すけーるきりかえごひゃくめーとる

操作目的	発話内容	
地図尺度を切り替える	1 km	いちきろめーとる または すけーるきりかえいちきろめーとる
	2 km	にきろめーとる または すけーるきりかえにきろめーとる
	4 km	よんきろめーとる または すけーるきりかえよんきろめーとる
	8 km	はちきろめーとる または すけーるきりかえはちきろめーとる
	16 km	じゅうろっきろめーとる または じゅうろくきろめーとる、 すけーるきりかえじゅうろっきろめーとる、 すけーるきりかえじゅうろくきろめーとる
	32 km	さんじゅうにきろめーとる または すけーるきりかえさんじゅうにきろめーとる
	64 km	ろくじゅうよんきろめーとる または すけーるきりかえろくじゅうよんきろめーとる
	128 km	ひゃくにじゅうはちきろめーとる または すけーるきりかえひゃくにじゅうはちきろめーとる
	256 km	にひゃくごじゅうろっきろめーとる または にひゃくごじゅうろくきろめーとる、 すけーるきりかえにひゃくごじゅうろっきろめーとる、 すけーるきりかえにひゃくごじゅうろくきろめーとる
地点を登録する	ちてんとうろく または とうろく	
昼画面に切り替える	ひるがめん	
夜画面に切り替える	よるがめん	
地図色を切り替える(地図色1~4)	ちずしょく ^{*1} いち/に/さん/よん	
市街地図色を切り替える(地図色1~4)	しがいちずしょく ^{*1} いち/に/さん/よん	
カスタムメニューを表示する	かすたむ ^{*2}	
軌跡を保存する	きせきほぞん	

※1 画面通常地図表示中の「しがいちずしょく」は、表示画面の変更は行いません。

※1 画面市街地図表示中の「ちずしょく」は、表示画面の変更は行いません。

※2 カスタムメニューが表示されると、音声認識は終了します。メニュー選択はタッチパネル操作で行います。

ルートに関する言葉

操作目的	発話内容
ルートを再計算する	さいけいさん ^{*1} または さいけーさん
一般道優先でルート再計算する	いっばんどうゆうせんさいけいさん または いっばんどうゆうせんさいけーさん、 いっばんどうさいけいさん、 いっばんどうゆうせんけーさん
有料道優先でルート再計算する	ゆうりょうどうゆうせんさいけいさん または ゆうりょうどうゆうせんさいけーさん、 ゆうりょうどうさいけいさん、ゆうりょうどうさいけーさん
複数ルート計算する	ふくすうけいさん または ふくすうけーさん、 ふくすうるーと ^{*2}
迂回計算する	うかいけいさん または うかいけーさん、 うかいるーと
全ルートを表示	ぜんるーと
経由地を削除する	けいゆちさくじょ または けーゆちさくじょ、 ちゆうけいてんさくじょ、ちゆーけーてんさくじょ

※1 「さいけいさん」をする時、計算条件は現在の条件で計算されます。

※2 「ふくすうけいさん」または「ふくすうるーと」で複数ルートが表示されると、ボイスコントロールは終了します。ルート選択はタッチパネル操作で行います。

経路情報に関する言葉

操作目的	発話内容
次の案内を表示する	つぎのあんない
渋滞情報を聞く	じゅうたいじょうほう または じゅうたいちえつく、 じゅうたい
誘導情報を表示する	ゆうどうじょうほう または るーとじょうほう
再音声	さいおんせい
目的地を表示する	もくてきちひょうじ または もくてきち

情報関係の操作に関する言葉

操作目的	発話内容
交通情報を聴く	こうつうじょうほう または そーすきりかえこうつうじょうほう
FMレベル1	えふえむれべるわん または えふえむれべるいち、 えふえむもじじょうほう
FMレベル2	えふえむれべるつー または えふえむれべるに、 えふえむすけいじょうほう
ビーコンレベル1	びーこんれべるわん または びーこんれべるいち、 びーこんもじじょうほう
ビーコンレベル2	びーこんれべるつー または びーこんれべるに、 びーこんすけいじょうほう

その他の言葉

操作目的	発話内容
案内音量調整	あんないおんりょう あつぷ/だうん または あんないおんりょう おおきく/ちいさく
自宅	じたく ^{*1}
戻る	もどる
音声認識解除	ちゅうし または きゃんせる
ヘルプ表示	へるぷ ^{*2}
ユーザーを切り替える (1~4)	ゆーざーいち/に/さん/よん

※1「じたく」は、走行中、停止中ともに、現在の計算条件で計算します。

※2 ヘルプ画面を表示するとボイスコントロールは終了します。

目的地検索に関する言葉

操作目的	発話内容
住所検索する	じゅうしょ または じゅうしょけんさく
電話番号検索する	でんわばんごう または でんわばんごうけんさく
施設検索する	しせつけんさく
近くの施設を検索する	ちかくの〇〇
登録リスト愛称	それぞれ登録してある愛称を発話してください
マイリスト (1~16)	まいりすといち/に/さん/よん/ご/ろく/なな/はち/ きゅう/じゅう/じゅういち/じゅうに/じゅうさん/ じゅうよん/じゅうご/じゅうろく*

※「マイリスト (1~16)」は、走行中、停車中ともに現在の計算条件で計算します。

目的地検索後の操作に関する言葉

操作目的	発話内容
目的地までのルートを計算する	けいさん または けーさん
一般道優先計算する	いっばんどうゆうせんけいさん または いっばんどうゆうせんけーさん、 いっばんどうけいさん、いっばんどうけーさん
有料道優先計算する	ゆうりょうどうゆうせんけいさん または ゆうりょうどうゆうせんけーさん、 ゆうりょうどうけいさん、ゆうりょうどうけーさん
経由地を設定する	けいゆち または けーゆち、ちゅうけいてん、 ちゅうけーてん
ルート検索した地点を登録する	ちてんとうろく または とうろく
複数施設があるときに次/前の施設を探す	つぎ/まえのしせつ

施設検索のジャンル

操作目的	発話内容
JR	じえいあーる または じえいあーるえき
私鉄	してつ または してつえき
地下鉄	ちかてつ または ちかてつえき
空港	くうこう または ひこうじょう
フェリー乗り場	ふえりーのりば または ふえりー
レジャーランド	れじゃーらんど または ゆーえんち
動・植物園	どうしょくぶつえん または どうぶつえん、 しょくぶつえん
水族館	すいぞくかん または すいぞっかん
プール	ぷーる
名所・旧跡	めーしょきゅうせき
自然地	しぜんち
観光牧場	かんこうぼくじょー
海水浴場	かいすいよくじょー
美術館	びじゅつかん
博物館	はくぶつかん
公園	こうえん
劇場・ホール	げきじょーほーる または げきじょー、ほーる
スポーツ観戦	すぽーつかんせん
温泉地	おんせんち または おんせん

操作目的	発話内容
温泉浴場	おんせんよくじょう
ゴルフ場	ごるふじょう
スキー場	すきーじょー
ホテル	ほてる
ビジネスホテル	びじねすほてる
デパート	でぱーと
ショッピング街	しょっぴんぐがい

「ちかくの○○」で、○○の部分で認識できるジャンル

操作目的	発話内容
駅	えき
JR	じえいあーる または じえいあーるえき
私鉄	してつ または してつえき
地下鉄	ちかてつ または ちかてつえき
カー用品店	かーよーひんてん または かーよーひん
スーパーオートバックス	すーぱーおーとばっくす
オートバックス	おーとばっくす
イエローハット	いえろーはっと
オートテック	おーとてっく
オートハローズ	おーとはろーず
コクピット	こくぴっと
オートアールズ	おーとあーるず
ジェームス	じえーむす
タイヤ館	たいやかん
タイヤセレクト	たいやせれくと
ドライバースタンド	どらいばーすたんど
オートウェーブ	おーとうえーぶ
ガソリンスタンド	がそりんすたんど または すたんど
昭和シェル石油	しよーわしえるせきゆ または しえる、 しよーわしえる
Jomo	じよも
コスモ石油	こすもせきゆ または こすも
出光	いでみつ
エッソ石油	えっそせきゆ または えっそ
キグナス石油	きぐなすせきゆ または きぐなす

操作目的	発話内容
ゼネラル石油	ぜねらるせきゆ または ぜねらる
モービル石油	もーびるせきゆ または もーびる
九州石油	きゅうしゅうせきゆ または きゅうしゅう
エネオス	えねおす
カーディーラー	かーでいーらー または でいーらー
ホンダクリオ	ほんだくりお
ホンダプリモ	ほんだぷりも
ホンダベルノ	ほんだべるの
日産レッド&ブルー	にっさんれっどあんどぶるー
日産レッドステージ	にっさんれっどすてーじ
日産ブルーステージ	にっさんぶるーすてーじ
スバル	すばる
マツダ	まつだ
アンフィニ	あんふいに
ネットトヨタ	ねつつとよた または ねつつ
トヨタ	とよた
三菱自動車	みつびしじどうしゃ または みつびし
三菱ふそう	みつびしふそう
ダイハツ	だいはつ
日産ディーゼル	にっさんでいーぜる
日野自動車	ひのじどーしゃ または ひの
いすゞ	いすず
スズキ	すずき
フォード	ふおーど
ヤナセ	やなせ
マツダオートザム	まつだおーとざむ または おーとざむ
フォルクスワーゲン	ふおるくすわーげん または わーげん
ボルボ	ぼるぼ
フィアット	ふいあっと
BMW	びーえむだぶる または びーえむだぶりゆ
アウディ	あうでい
ジャガー	じゃがー
プジョー	ぷじょー
レクサス	れくさす
駐車場	ちゅうしゃじょー または ぱーきんぐめーたー、 ぱーきんぐ

操作目的	発話内容
レジャーランド	れじゃーらんど または ゆーえんち
動・植物園	どうしょくぶつえん または どーぶつえん、 しょくぶつえん
水族館	すいぞくかん または すいぞっかん
プール	ぷーる
観光ポイント	かんこーぼいんと または かんこーすぽっと
名所・旧跡	めーしょきゅーせき
自然地	しぜんち
観光牧場	かんこーぼくじょー
海水浴場	かいすいよくじょー
美術館	びじゅつかん
博物館	はくぶつかん
公園	こうえん
劇場・ホール	げきじょーほーる または げきじょー、ほーる
映画館	えーがかん
スポーツ観戦	すぽーつかんせん
カラオケボックス	からおけぼっくす または からおけ
温泉・お風呂	おんせんおふろ または おんせん、おふろ、 せんとう
ゴルフ場	ごるふじょー
スキー場	すきーじょー
ファミリーレストラン	ふぁみりーれすとらん または ふぁみれす
すかいらーくガーデンズ	すかいらーくがーでんず
すかいらーく	すかいらーく
ガスト	がすと
デニーズ	でにーず
ロイヤルホスト	ろいやるほすと
ジョナサン	じよなさん
CASA	かーさ
パーミヤン	ぱーみやん
フレンドリー	ふれんどりー
藍屋	あいや
夢庵	ゆめあん
リンガーハット	りんがーはっと
COCO'S	ここす
サイゼリヤ	さいぜりや

操作目的	発話内容
ジョイフル	じょいふる
ジョリーパスタ	じょりーぱすた
びっくりドンキー	びっくりどんきー
安楽亭	あんらくてー
王将	おーしょー
牛角	ぎゅーかく
ファーストフード店	ふぁーすとふーどてん
マクドナルド	まくどなるど または まっく、まくど
ロッテリア	ろってりあ
モスバーガー	もすばーがー
ケンタッキーフライドチキン	けんたっきーふらいどちきん または けんたっきー
ファーストキッチン	ふぁーすときっちん
ミスタードーナツ	みすたーどーなつ
吉野家	よしのや または よしぎゅー
かまどや	かまどや
小僧寿し	こぞーすし
ラーメン屋	らーめんや
ホテル	ほてる
ビジネスホテル	びじねすほてる
旅館	りょかん
コンビニエンスストア	こんびにえんすすとあ または こんびに
セブンイレブン	せぶんいれぶん
ローソン	ろーそん
ファミリーマート	ふぁみりーまーと
ミニストップ	みにすとっぷ
サークルK	さーくるけー
サンクス	さんくす
セイコーマート	せいこーまーと
デイリーヤマザキ	でいりーやまざき または でいりーすとあ
セーブオン	せーぶおん
am/pm	えーえむびーえむ
ココストア	ここすとあ
デパート	でぱーと
ショッピング街	しょっぴんぐがい

操作目的	発話内容
CD・DVD・ビデオ店	しーでいーでいーぶいでいーびでおてん または しーでいーびでお、しーでいーびでおてん、 しーでいーでいーぶいでいーびでお
家電量販店	かでんりょーはんてん または でんきや
ホームセンター	ほーむせんたー
郵便局	ゆうびんきょく
都市銀行	としぎんこー または ぎんこー、としぎん
三井住友銀行	みついすみともぎんこー または みついすみとも
みずほ銀行	みずほぎんこー または みずほ
りそな銀行	りそなぎんこー または りそな
埼玉りそな銀行	さいたまりそなぎんこー または さいたまりそな
三菱東京UFJ銀行	みつびしとーきょーゆーえいぶいじえーぎんこー または みつびしとーきょーゆーえいぶいじえー
地方銀行	ちほーぎんこー または ちぎん

オーディオモードで操作できる言葉

基本操作に関する言葉

操作目的	発話内容
ボリュームUP/DOWN	ぼりゅーむあつぷ/だうん または ぼりゅーむおおきく/ちいさく
ラジオモードにする	らじお または そーすきりかえらじお
FM放送に切り替える	えふえむ または えふえむらじお、 そーすきりかええふえむ、 そーすきりかええふえむらじお
AM放送に切り替える	えいえむ または えーえむ、えいえむらじお、 えーえむらじお、そーすきりかええいえむ、 そーすきりかええーえむ、 そーすきりかええいえむらじお、 そーすきりかええーえむらじお
CDモードにする	しーでいー または そーすきりかえしーでいー
DVDモードにする	でいーぶいでいー または でいーぶいでいーびでお、 でいーぶいでいーおーでいお、 そーすきりかえでいーぶいでいー、 そーすきりかえでいーぶいでいーびでお、 そーすきりかえでいーぶいでいーおーでいお

操作目的	発話内容
MDモードにする (MAX960HDのみ)	えむでいー または そーすきりかええむでいー
テレビモードにする	てれび または そーすきりかえてれび
ビデオモードにする	ぶいでいーあーる または そーすきりかえぶいでいーあーる
ミュージックキャッチャーモードにする	みゅーじっくきゃっチャー または おりじなるあるばむ、 そーすきりかえみゅーじっくきゃっチャー、 そーすきりかえおりじなるあるばむ
マイアルバムモードにする	まいあるばむ または そーすきりかえまいあるばむ
メモリーカードモードにする	めもりーすていっく、えすでいーかーど または そーすきりかえめもりーすていっく、 そーすきりかええすでいーかーど
アナログモードにする	あなるぐきゃっチャー または あなるぐ、 あなるぐろくおん、 そーすきりかえあなるぐきゃっチャー、 そーすきりかえあなるぐ、 そーすきりかえあなるぐろくおん
アナログ録音ラジオモードにする	あなるぐきゃっチャーらじお または あなるぐらじお、あなるぐろくおんらじお、 そーすきりかえあなるぐきゃっチャーらじお、 そーすきりかえあなるぐらじお、 そーすきりかえあなるぐろくおんらじお
アナログ録音テレビモードにする	あなるぐきゃっチャーてれび または あなるぐろくおんてれび、 そーすきりかえあなるぐきゃっチャーてれび、 そーすきりかえあなるぐろくおんてれび
アナログ録音MDモードにする (MAX960HDのみ)	あなるぐきゃっチャーえむでいー または あなるぐえむでいー、あなるぐろくおんえむでいー、 そーすきりかえあなるぐきゃっチャーえむでいー、 そーすきりかえあなるぐえむでいー、 そーすきりかえあなるぐろくおんえむでいー
デジタルテレビモードにする	でじたるてれび または そーすきりかえでじたるてれび
アナログテレビモードにする	あなるぐてれび または そーすきりかえあなるぐてれび
iPodモードにする	あいぽっど または あいぽっどみに、 あいぽっどなの、そーすきりかえあいぽっど、 そーすきりかえあいぽっどみに、 そーすきりかえあいぽっどなの
交通情報を聴く	こうつうじょうほう または そーすきりかえこうつうじょうほう

ラジオモードで認識できる言葉

操作目的	発話内容
FM放送に切り替える	えふえむ または えふえむらじお、 そーすきりかええふえむ、 そーすきりかええふえむらじお
AM放送に切り替える	えいえむ または えーえむ、えいえむらじお、 えーえむらじお、そーすきりかええいえむ、 そーすきりかええーえむ、そーすきりかええいえむ らじお、そーすきりかええーえむらじお
次の放送局に進める	つぎのほうそうきょく
前の放送局に戻る	まえのほうそうきょく
プリセットチャンネル番号を選ぶ	ぷりせつと いち/に/さん/よん/ご/ろく/なな/はち
プリセットリストを表示する	ぷりせつとりすと または ほうそうきょくりすと、 りすと*
AMモードをホームに切り替える	えーえむほーむ または えーえむいち
AMモードをお出かけに切り替える	えーえむおでかけ または えーえむに
FMモードをホームに切り替える	えふえむほーむ または えふえむいち
FMモードをホームお出かけに切り替える	えふえむおでかけ または えふえむに

※ 放送局リストを表示すると、ボイスコントロールは終了します。タッチパネルで選択してください。

CDモードで認識できる言葉

操作目的	発話内容
次の曲を聴く	つぎのきょく または とらっくあつぷ
前の曲を聴く	まえのきょく または とらっくだうん
曲の先頭にする	きょくのせんとう または とつぷぶれい、 とつぷぶれー
曲のリストを表示する	とらっくりすと または きょくりすと*、りすと

※ リストを表示すると、ボイスコントロールは終了します。タッチパネルで選択してください。

MP3、WMA、メモリーカードで認識できる言葉

操作目的	発話内容
次の曲を聴く	つぎのきょく または とらっくあつぷ
前の曲を聴く	まえのきょく または とらっくだうん
曲の先頭にする	きょくのせんとう または とつぷぶれい、 とつぷぶれー
次のフォルダーを選ぶ	つぎのふおるだ または つぎのふおるだー、 つぎのあるばむ
前のフォルダーを選ぶ	まえのふおるだ または まえのふおるだー、 まえのあるばむ
フォルダリストを表示する	ふおるだりすと* または ふおるだーりすと、 あるばむりすと
トラックリストを表示する	とらっくりすと または きょくりすと*

※ フォルダリスト/トラックリストを表示すると、ボイスコントロールは終了します。タッチパネルで選択してください。

DVDモードで認識できる言葉

操作目的	発話内容
次のチャプターに進める	つぎのちゃぷたー
前のチャプターに戻る	まえのちゃぷたー

DVDオーディオモードで認識できる言葉

操作目的	発話内容
次の曲を聴く	つぎのきょく または とらっくあつぷ
前の曲を聴く	まえのきょく または とらっくだうん
曲の先頭にする	きょくのせんとう または とつぷぶれい、 とつぷぶれー
次のグループに進める	つぎのぐるーぷ
前のグループに戻る	まえのぐるーぷ
グループリストを表示する	ぐるーぷりすと*
トラックリストを表示する	とらっくりすと または きょくりすと*

※ グループリスト/トラックリストを表示すると、ボイスコントロールは終了します。タッチパネルで選択してください。

MD (MAX960HDのみ) モードで認識できる言葉

操作目的	発話内容
次の曲を聴く	つぎのきょく または とらっくあっぷ
前の曲を聴く	まえのきょく または とらっくだうん
曲の先頭にする	きょくのせんとう または とっぷいづれい、 とっぷいづれー
次のグループに進める	つぎのぐるーぷ
前のグループに戻る	まえのぐるーぷ
グループリストを表示する	ぐるーぷりすと*
トラックリストを表示する	とらっくりすと または きょくりすと*

※ グループリスト/トラックリストを表示すると、ボイスコントロールは終了します。タッチパネルで選択してください。

アナログテレビモードで認識できる言葉

操作目的	発話内容
モードをホームに切り替える	ほーむ または あなるぐてれびほーむ、あなるぐてれびいち
モードをお出かけに切り替える	おでかけ または あなるぐてれびおでかけ、あなるぐてれびに
デジタルテレビのモードをホームに切り替える	でじたるてれびほーむ または でじたるてれびいち
デジタルテレビのモードをお出かけに切り替える	でじたるてれびおでかけ または でじたるてれびに
次の放送局に進める	つぎのほうそうきょく または つぎのちゃんねる
前の放送局に戻る	まえのほうそうきょく または まえのちゃんねる
プリセットチャンネル番号を選ぶ	ぷりせつといち/に/さん/よん/ご/ろく/なな/はち/きゅう* ² /じゅう* ² /じゅういち* ² /じゅうに* ²
お好みで設定した放送局名でチャンネルを選ぶ	〇〇ちゃんねる

※1 プリセットリストを表示すると、ボイスコントロールは終了します。タッチパネルで選択してください。

※2 地上デジタルTVチューナー接続時

デジタルテレビで認識できる言葉

操作目的	発話内容
モードをホームに切り替える	ほーむ または でじたるてれびほーむ、でじたるてれびいち
モードをお出かけに切り替える	おでかけ または でじたるてれびおでかけ、でじたるてれびに
アナログテレビのモードをホームに切り替える	あなるぐてれびほーむ または あなるぐてれびいち
アナログテレビのモードをお出かけに切り替える	あなるぐてれびおでかけ または あなるぐてれびに
次の放送局に進める	つぎのほうそうきょく または つぎのちゃんねる
前の放送局に戻る	まえのほうそうきょく または まえのちゃんねる
プリセットリストを表示する	ぷりせつとりすと または ちゃんねるりすと、りすと*
番組表 (EPG) を表示する	ばんぐみひょう
プリセットチャンネル番号を選ぶ	ぷりせつといち/に/さん/よん/ご/ろく/なな/はち/きゅう/じゅう/じゅういち/じゅうに

※ プリセットリストを表示すると、ボイスコントロールは終了します。タッチパネルで選択してください。

ミュージックキャッチャー、マイアルバムで認識できる言葉

操作目的	発話内容
次の曲を聴く	つぎのきょく または とらっくあっぷ
前の曲を聴く	まえのきょく または とらっくだうん
曲の先頭にする	きょくのせんとう または とっぷいづれい、 とっぷいづれー
アルバム名を指定して再生する	あるばむめい* ¹
アーティスト名を指定して再生する	あーていすとめい または かしゆめい* ¹ 、 あーていすとめえ、かしゆめえ
トラック名を指定して再生する	きょくめい または とらっくめい* ¹
次のアルバムに進める	つぎのあるばむ
前のアルバムに戻る	まえのあるばむ
アルバムリストを表示する	あるばむりすと* ²
トラックリストを表示する	とらっくりすと または きょくりすと* ²

※1 録音時にGracenote CDDb[®] Music Recognition ServiceSMから取得したフリガナ情報をもとに検索されます。情報が取得されていないものについては、検索されません。「**アルバム情報を編集する**」(P.254)を参照して入力してください。

また、同じフリガナの項目が複数ある場合、リストが表示され、ボイスコントロールは終了します。タッチパネルで選択してください。走行中の場合は、リストは表示されず、番号が小さいアルバムから再生されます。

※2 アルバムリスト/トラックリストを表示すると、ボイスコントロールは終了します。タッチパネルで選択してください。

アナログで認識できる言葉

操作目的	発話内容
次の曲を聴く	つぎのきょく または とらっくあつぷ
前の曲を聴く	まえのきょく または とらっくだうん
曲の先頭にする	きょくのせんとう または とっぷぶれい、 とっぷぶれー
次のアルバムに進める	つぎのあるばむ
前のアルバムに戻る	まえのあるばむ
アルバムリストを表示する	あるばむりすと*
トラックリストを表示する	とらっくりすと または きょくりすと*

※ アルバムリスト/トラックリストを表示すると、ボイスコントロールは終了します。タッチパネルで選択してください。

iPodモードで認識できる言葉 (iPod接続時)

操作目的	発話内容
次の曲を聴く	つぎのきょく または とらっくあつぷ
前の曲を聴く	まえのきょく または とらっくだうん
曲の先頭にする	きょくのせんとう または とっぷぶれい、 とっぷぶれー
トラックリストを表示する	とらっくりすと または きょくりすと*

※ トラックリストを表示すると、ボイスコントロールは終了します。タッチパネルで選択してください。

お手入れ

本機や、CD・DVDなどディスク類のお手入れについて説明します。

ディスクのお手入れ

大切なディスクはきちんとお手入れして、長く楽しみましょう。

- ディスクが汚れたときは、やわらかい布でディスクの内側から外側に向かって、よく拭いてください。
- レコード用のクリーナー液やアルコールは使用しないでください。
- DVD/CD 専用クリーナーは使用できますが、その場合はよく乾燥させてからお使いください。
- ディスクは次のような場所には保管しないでください。
 - ・直射日光のあたる場所
 - ・湿気やホコリの多い場所
 - ・暖房の熱が直接当たる場所

本体のお手入れ

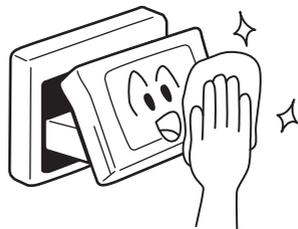
本体のお手入れをする際には、以下のことにご注意ください。

- 本体をお手入れするときには、やわらかい乾いた布で軽くふいてください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤をやわらかい布につけて軽くふきとり、乾いた布で仕上げてください。



※ベンジンやシンナー、自動車用クリーナーなどは、変質したり、塗料がはげる原因となりますので、使わないでください。また、ゴムやビニール製品を長期間接触させておくと、シミのつくことがあります。

- 液晶表示部は、ホコリがつきやすいので、ときどきやわらかい布でふいてください。



TVアンテナのお手入れ

- フロントウィンドウ（室内側）をお手入れする際は、アンテナを柔らかい布で優しく拭き取るようにしてください。汚れのひどいときは、水に薄めた中性洗剤に浸した布を強くしぼり、軽く拭いてください。
アルコール、シンナー、ベンジンなどをご使用にならないでください。
- 一度貼り付けたアンテナははがさないようにしてください。機能が損なわれます。

保証書とアフターサービス

■保証書

この商品には、保証書が添付されています。お買い求めの際、販売店で所定事項を記入いたしますので、記入および記載事項をご確認のうえ、大切に保管してください。

なお、保証書は再発行いたしませんので、ご注意ください。

■保証期間

お買い求めの日より1年間です。

■万一故障が発生した場合

保証期間中に、正常な使用状態で故障が発生した場合には、保証の記載内容に基づいて、無料で修理いたします。ただし、脱着にともなう工賃は、お客様のご負担となります。

お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。

■保証期間経過後の修理について

修理することにより性能が維持できる場合には、お客様のご要望により、有料で修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後6年保有しています。

■その他

アフターサービスの詳細、その他ご不明な点は、お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口、あるいはお客様相談室へご相談ください。

仕様

GPSアンテナ部

方式 : マイクロストリップ平面アンテナ

ナビゲーション部

受信周波数 : 1575.42MHz C/A コード
 感度 : -133dBm
 チャンネル数 : パラレル12チャンネル
 音声合成 : ADPCM方式、サンプリング周波数11.025kHz

TV チューナー部

受信チャンネル : VHF 1~12ch
 UHF 13~62ch
 最大感度 : 35dB μ V以下

LCD モニター部

画面寸法 : 7型 (156.2mm×82.3mm)
 表示方式 : 透過型TN液晶パネル
 駆動方式 : TFT (薄膜トランジスタ) アクティブマトリクス駆動方式
 画素数 : 1,152,000画素 800×3 (RGB) ×480

CD プレーヤー部

周波数特性 : 20Hz ~ 20kHz
 SN比 : 90dB
 高調波ひずみ率 : 0.02% (1kHz)

DVD プレーヤー部

周波数特性 : 20Hz ~ 20kHz
 SN比 : 90dB
 高調波ひずみ率 : 0.02% (1kHz)

MD プレーヤー部 (MAX960HDのみ)

周波数特性 : 20Hz ~ 20kHz
 SN比 : 90dB
 高調波ひずみ率 : 0.02% (1kHz)

FMチューナー部

受信周波数 : 76.0MHz ~ 90.0MHz
 実用感度 : 9dBf (IHF)
 SN比 : 70dB (IHF・A)
 周波数特性 : 30Hz ~ 15kHz \pm 3dB
 高調波ひずみ率 : 0.4% (1kHz)

AMチューナー部

受信周波数 : 522kHz ~ 1,629kHz
 実用感度 : 28dB μ V
 SN比 : 50dB

MP3/WMAプレーヤー部

周波数特性 : 20Hz ~ 20kHz
 SN比 : 90dB
 高調波ひずみ率 : 0.02% (1kHz)

オーディオ部

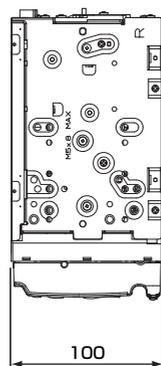
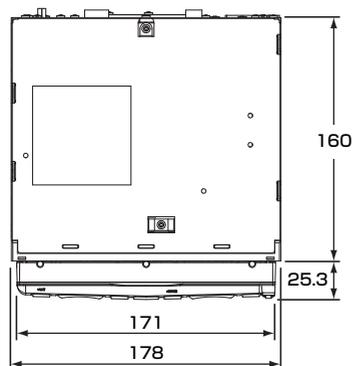
定格出力 : 17W×4 (10%、4 Ω)
 最大出力 : 50W×4
 適合インピーダンス : 4 Ω

共通部

電源電圧 : 14.4V
 接地方式 : マイナス接地
 消費電流 : 約4.2A (1W出力時)
 外形寸法 (本体) : 178 (W) ×100 (H) ×185.3 (D) mm

構成内容

外形寸法図（本体）



※ これらの仕様およびデザインは、改善のため、予告なく変更する場合があります。

商標について

●本機には、米国特許その他の知的財産権で保護されている著作権保護のための技術が搭載されています。この著作権保護のための技術の使用に関しては、マクロビジョンの許可が必要ですが、家庭およびその他の限定された視聴に限っては許可を受けています。またリバースエンジニアリングや分解は禁じられています。

●ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Pro LogicおよびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。



●DTSおよびDTSデジタルサラウンドは、米国Digital Theater Systems社の登録商標です。



●DVDはDVDフォーマットロゴライセンシング（株）の商標です。



●“Memory Stick”（“メモリースティック”）、メモリースティックロゴ、“MagicGate Memory Stick”（“マジックゲートメモリースティック”）はソニー株式会社の商標です。



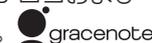
●「SDメモリーカード」 「miniSD™」 はSDアソシエーションの商標です。



●マップコードは、株式会社デンソーの登録商標です。



●GracenoteとCDDDBは、グレースノート社の登録商標です。Gracenoteロゴおよびロゴ標記、Gracenote CDDDB ロゴおよび “Powered by Gracenote” ロゴはグレースノート社の商標です。



●VICSは、(財) 道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。



●Windows Media™、およびWindows®ロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標および登録商標です。



●「マップクリップ®」はインクリメントP株式会社の登録商標です。

●「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

●「iMapFan」 および「ケータイ地図MapFan」はインクリメントP株式会社の登録商標です。

●スクエアビューには、インクリメントP株式会社、株式会社キャドセンター、株式会社パスコ作成の「MAPCUBE®」を使用しています。

- 「MAPCUBE®」は、インクリメントP株式会社、株式会社キャドセンター、株式会社パスコの商標です。
- 「タウンページデータベース」は、日本電信電話株式会社の登録商標です。
- 「個人宅電話番号データベース」は、日本ソフト販売(株)の「Bellemax®」(2005年7月収録)を収録しています。
- 「ATRAC3」および「ATRAC3」ロゴは、ソニー株式会社の商標です。



- TV・雑誌情報は、(株)レインボー・ジャパンの所有するTeePeeデータを使用しています。
 - ・「TeePee商標」は、株式会社レインボー・ジャパンの登録商標であり、TeePeeデータは(株)レインボー・パートナーズによりライセンス供与されています。
 - ・「TeePeeデータ」の著作権は、株式会社レインボー・ジャパンに帰属します。同社の承諾なく複写、改変、本製品以外での使用等をする、著作権法に違反し、場合によっては罰せられることがあります。



- iPod、iPod mini、iPod photo、iPod nano、iPod with videoは米国およびその他の国で登録されているApple Computer, Inc.の商標です。

暗証番号照会申込書

盗難防止のために、本機に暗証番号を設定しておくことができます。万が一設定した暗証番号をお忘れになった場合は、コード発行されたメモリーカード (P.330) と、下記の「暗証番号照会申込書」を弊社お客様相談室宛に郵送でお送りください。「暗証番号照会申込書」は、弊社ホームページ (<http://www.clarion.com>) よりダウンロードしてプリントアウトするか、またはお客様相談室に請求してください。

暗証番号照会申込書	
盗難防止機能の暗証番号を忘れてしまった場合は、本申込書に必要事項を記入の上、クラリオンお客様相談室宛に暗証番号照会の申し込みをしてください。	
申込年月日 平成 年 月 日	
クラリオン株式会社 お客様相談室 行	
1. 登録情報 (本人確認するための情報になります。)	
電話番号	セキュリティ機能を設定した際に入力した電話番号を記載してください。
自宅登録	ナビゲーションに自宅登録している場所(住所)をできるだけ詳しく記載してください。
2. お客様の連絡先 (暗証番号の発行およびメモリーカードの返送先になります。)	
氏名	フリガナ
住所	フリガナ 局留め等の住所表記では受け付けることはできません。 〒
電話番号	
※ 本人確認のため電話連絡させていただく場合があります。	
<申し込み手順> ① 対応したメモリーカードをカードスロットに挿入します。 メモリーカードを郵送していただきますので余分なデータは消去するようにしてください。 ② 暗証番号入力画面から「コード発行」をタッチします。 「コード発行」をタッチするとメモリーカードに解除コード発行に必要な情報が書き込まれます。 ③ コード発行されたメモリーカードと本申込書を同封の上、クラリオンお客様相談室宛に送付してください。 送付先： 〒364-0007 埼玉県北本市東間 5-66 クラリオン株式会社 お客様相談室 宛	
【個人情報保護に関して】 本申込書に記入していただいた個人情報は、ご提示した目的の範囲内で利用させていただき、外部への公表、不正アクセス、紛失、漏洩、改竄、窃取、がないよう適切にセキュリティ管理いたします。	

索引

基：基本操作ガイド

あ

アーティスト名検索	246
アイコン・名称変更	126
アイコン設定	292
アイコンの移動	基-103
アイコン表示	316
愛称の変更	129
明るさ	360
明るさ(画質調整)	361
アナログ	264
アナログMD	266
アナログテレビ	268
アナログ放送	176
アナログラジオ	268
アナログ録音	265
アルバム・登録地点画像	437
アルバムクローズ	272
アルバム削除	256
アルバム情報(データ編集)	431
アルバム情報の更新	431
アルバム情報の編集	254
アルバム選択再生	252
アルバム並べ替え	257
アルバム番号検索	248
アルバム編集	253
アルバム名検索	246
アルバムリスト(Mキャッチャー・ マイアルバム)	244
アルバムリスト(アナログ)	271
アングルマーク表示時間設定	208
暗証番号	329
アンテナの種類	334

い

位置調整	104
一般道の経路色	288
一般優先	107
緯度経度検索	84
色合い	361
色濃度	361

う

迂回計算	108
------	-----

え

映像画面のサイズ	26
エリア切替	184
エリア切替(デジタルテレビ)	456

お

オーディオON/OFF	基-42
オーディオコントロールバー	基-34, 基-111
オーディオ設定	336
オーディオ操作キー	基-110
オーディオ背景画像	436
オートスケール	39
オートストア	181
オートストア(デジタルテレビ)	453
オートリルート	基-76, 305
オープニング画面(データ編集)	439
オープニング画面の設定	382

お好み一括検索	66
お好み最短検索	67
お好み最短リスト登録	122
お好み最短リストの削除	134
お知らせ設定	150
お知らせ表示	376
音と音声設定	307
オリジナル	375
音声案内	308
音声案内アイコン選択	308
音声ガイド	316
音声切替	185
音声言語	201
音声認識アンサーバック	308
音声を鳴らす距離	308
音量設定	309
音量調節	基-47

か

カーソル表示	320
カード入れ忘れ警告	316
ガイド調整	410
ガイド表示(リアカメラ)	409
開閉ボタン	基-44, 基-45
拡大	38
過去の目的地検索	78
画質調整(リアカメラ)	408
カスタム	319
カスタムボタンの割付	319, 322
画像(データ編集)	433
画像の設定(Mキャッチャー・ マイアルバム)	254
画像の設定(登録リスト)	130
画像の設定(ユーザー設定)	372
画像を探す	160
画面ON/OFF	基-43
画面サイズ切替(DVDビデオ)	196
画面サイズ切替(テレビ)	186

画面設定	288
カレンダー	358
カントリーコード	204

き

キーワード検索	61
軌跡設定	295
軌跡の間隔	295
軌跡の消去	295
軌跡の表示	295
軌跡保存	296
軌跡マーク	295
機能(CD・MD・MP3・WMA)	224
機能(DVDビデオ)	195
機能(iPod)	278
機能(ミュージックキャッチャー・ マイアルバム)	250

<

区間設定	97
グループ演奏	229
グループ設定	127, 131
グループの編集	131
グループ名称変更	132

け

計算条件	92
計算と同時に地点登録	319
経路地の削除	105
経路地の追加	101
経路地の並べ替え	103
経路情報	111
現在地表示	17
現在地ボタン	17
検索アイコン	73

検索アイコンの表示…………… 292
 検索結果画面表示…………… 60

こ

広域ボタン…………… 18
 交差点案内…………… 37
 交差点表示…………… 38
 交通情報…………… 147
 ここに行く…………… 92
 コントラスト…………… 361
 コントロールバー自動消し…………… 320

さ

サーチ…………… 190
 再音声…………… 113
 細街路誘導…………… 基-77
 再起動…………… 328
 最近聴いたアルバム…………… 基-105
 最近聴いた曲検索…………… 247
 再計算…………… 106
 再生停止…………… 194
 探すボタン…………… 242
 探すボタンから選曲…………… 242

し

時刻／日付表示…………… 288
 自車位置の精度…………… 460
 自車位置の調整…………… 324
 自車位置マーク…………… 基-49, 288
 自車周辺検索 (TV・雑誌) …… 77
 自車周辺検索 (周辺検索) …… 69
 施設情報…………… 57
 施設名称入力検索…………… 54
 施設名称入力検索 (ハイウェイ) …… 83
 自宅…………… 基-65
 自宅登録…………… 基-52, 116

自宅へ戻る…………… 49
 自宅編集…………… 319
 視聴制限の設定…………… 204, 205
 シティモード…………… 29
 シティモード自動切替…………… 301
 自動録音…………… 235
 字幕・音声・アングルの切り替え…………… 197
 字幕言語…………… 201
 地図表示選択…………… 288
 写真…………… 359
 車輻設定 (初期設定) …… 333
 車輻設定 (ビーコン) …… 314
 ジャンル検索 (TV・雑誌) …… 76
 ジャンル検索 (ミュージック
 キャッチャー) …… 247
 ジャンル検索 (目的地) …… 58
 ジャンル検索リスト…………… 59
 住所検索…………… 51
 渋滞考慮計算…………… 312
 渋滞情報…………… 113
 周波数設定…………… 313
 周辺検索…………… 65, 89
 出荷状態に戻す…………… 331
 出発時刻指定…………… 107
 手動録音…………… 236
 詳細ボタン…………… 18
 状態表示…………… 206
 情報ボタン…………… 基-26
 情報メニュー…………… 基-106
 情報を見る…………… 136
 初期設定…………… 332
 初期設定 (DVDオーディオ) …… 212
 初期設定 (DVDビデオ) …… 198

す

スキップ再生…………… 269
 スクエアビュー…………… 30
 スクエアビュー検索…………… 88

スクエアビュー視点高…………… 302
 スクエアビュー自動切替…………… 301
 スクロール位置情報表示…………… 289
 スクロール時の地図表示…………… 35
 スタートメニュー…………… 基-106
 スピーカーゲイン…………… 349
 スピーカー設定…………… 338
 スライドショー…………… 162
 スロー再生…………… 194

せ

静止画データ…………… 160
 静止画データの編集…………… 163
 生年月日…………… 371
 接続可能なiPod…………… 273
 接続スピーカーの設定…………… 341
 接続チェック…………… 326
 設定ボタン…………… 基-30
 設定メニュー…………… 基-106
 センサーの学習リセット…………… 325
 選択演奏 (iPod) …… 279
 選択演奏 (Mキャッチャー) …… 251
 選択演奏項目のカスタマイズ…………… 280
 全ルート表示…………… 99

そ

操作パネル…………… 基-38
 操作パネルの開閉…………… 基-44
 操作パネルの角度調節…………… 基-45
 ソースの切り替え…………… 基-78
 ソースボタン…………… 基-28, 基-42
 ソースメニュー…………… 基-107

た

タイムアライメント調整…………… 347
 ダイレクト再生…………… 190

ダイレクト選局…………… 451
 ダイレクト選曲
 (CD・MD・MP3・WMA) …… 223
 ダイレクト選曲 (iPod) …… 277
 ダイレクト選曲 (Mキャッチャー・
 マイアルバム) …… 244
 ダイレクト操作…………… 193
 ダイレクト操作アラート…………… 207
 タッチパネルの操作…………… 基-50

ち

地上デジタル放送…………… 449
 地上デジタル放送設定…………… 454
 地図…………… 39
 地図画面…………… 基-48
 地図の縮小、拡大…………… 18
 地図のスクロール…………… 16
 地図の向き…………… 22
 地図表示選択…………… 291
 地図表示の種類…………… 24
 地図表示の変更…………… 23
 地点登録…………… 118
 地点メニュー…………… 基-36, 基-112
 地名入力検索…………… 53
 駐車場アピン…………… 70
 駐車場リレー検索…………… 71

つ

次の案内…………… 112

て

ディスクメニュー再生…………… 191
 データの消去…………… 384
 データ編集…………… 429
 デジタルテレビの選局…………… 451
 デジタル放送…………… 176

デモ走行	99
テレビ	176
テレビの選局	179
電源ON/OFF	基-41
電話番号検索	50
電話番号変更	128

と

到着予想渋滞考慮	305
到着予想速度設定	306
盗難防止イルミ点滅	320
盗難防止設定	329
登録アイコン文字表示	292
登録地点(データ編集)	441
登録地点の削除	444
登録地点の地図表示	445
登録地点の編集	443
登録地点の保存	440
登録地点編集	319
登録地の位置修正	128
登録地の音声案内変更	129
登録地の削除	133
登録リスト	124
登録リスト検索	62
登録リストの表示方法	63
登録リスト編集	124
道路名検索	80
閉じる(DVDオーディオ)	211
閉じる(DVDビデオ)	189
トラック削除	261
トラック情報(CD・MD)	226
トラック情報(iPod)	281
トラック情報(Mキャッチャー・ マイアルバム)	263
トラック情報の編集	259
トラック並べ替え	262
トラック番号検索	249
トラック編集(Mキャッチャー・ マイアルバム)	258

トラック編集(アナログ)	270
トラックリスト(CD・MD・MP3・ WMA)	223
トラックリスト(iPod)	277
トラックリスト(Mキャッチャー・ マイアルバム)	244
トラックリスト(アナログ)	271
トリックプレイ(CD・MD・MP3・ WMA)	224
トリックプレイ(DVDビデオ)	195
トリックプレイ(iPod)	278
トリックプレイ(ミュージックキャッ チャー・マイアルバム)	250
ドルビーPL II設定	343

な

ナビゲーションコントロールバー	基-32, 基-111
ナビゲーション操作キー	基-110
ナビ設定	286

ぬ

抜け道表示	302
-------	-----

は

ハードディスク情報	148
ハイウェイ検索	79
ハイウェイモード	27
ハイウェイモード自動切替	301
背景の設定	357
パスワードの消去	203
パスワードの編集	202
発話ボタン	415
バラエティボイス	310
パラメーター調整	351

パラメトリックEQ設定	350
パラメトリックイコライザー	350
バランス設定	355
パレンタルレベル設定	205
番組表選局	452
番号指定	248, 249
販売店情報	153

ひ

ビーコンVICS情報	143
ビーコン割込時間	315
左地図角度調整	303
左地図設定	301
表示画面の切り替え	基-46
表示先周辺検索(TV・雑誌)	77
表示先周辺検索(周辺検索)	69
昼画面	356
昼画面の地図色	290

ふ

フィルター調整	342
フォルダリスト	223
複数計算	109
ブライト	361
フリーズーム	19
プログラムの読み込み	320

ほ

ボイスコントロール	414
放送局登録(デジタルテレビ)	452
放送局の登録	180
放送局名の編集	182
方面看板表示	305
保険の満了日	374
ポジション	346
保存軌跡の削除	298

保存軌跡の表示	299
保存軌跡の表示解除	300
保存軌跡の名称	297
本体ブザー音	316

ま

マイアルバム	238
マイアルバムの作成	240
マイリスト検索	基-101
マイリスト登録	基-99, 120
マイリストの整理	基-102
マップクリップ	166
マップコード検索	86
マルチメーター表示	288

み

右地図角度調整	303
右地図設定	301
右地図の縮小、拡大	20
ミュージックキャッチャー	230, 238

め

メディアの出し入れ	基-80
メニュー言語	201
メニュー設定	380
メモリーカード	422
メモリーカード地点検索	87
メモリーカード内の登録地点編集	443
メモリーカードの再生	222
免許証の満了日	373
メンテナンス情報の初期化	154
メンテナンス情報	149

も

モード	197
目的地周辺検索 (TV・雑誌)	77
目的地周辺検索 (周辺検索)	69
目的地周辺検索 (ハイウェイ)	82
目的地の解除	106
目的地の検索	48
目的地の設定	48
目的地表示	112
目的地ボタン	基-24
目的地メニュー	基-107
文字種類の切り替え	基-120
文字情報表示	311
文字入力	基-114
文字の訂正	基-121
元画像	434
モニターサイズ切替	200
モニター設定	360
最寄りの入口	81

ゆ

ユーザー切替	365
ユーザー情報の編集	369
ユーザー選択	364
ユーザー選択画面表示	319
ユーザーの削除	367
ユーザーの登録	366
ユーザープロフィール編集	319
ユーザー名称変更	371
優先路	95
誘導画面の種類	305
誘導情報	114
誘導設定	304
郵便番号検索	85
有料道の経路色	288
有料優先	107

よ

よく行く場所	基-104
夜画面	356
夜画面の地図色	290

ら

ラジオ	176
ラジオの選局	179
ランドマーク (VICS情報)	40
ランドマーク (地図)	43
ランドマークの表示	294

り

リアカメラシステム	407
リアモニター	400
リスト (CD)	219
リスト (DVDオーディオ)	210
リスト (iPod)	276
リスト (MD)	220
リスト (MP3/WMA)	222
リスト (アナログMD)	266
リスト (アナログテレビ)	268
リスト (アナログラジオ)	268
リスト (テレビ)	178
リスト (ミュージックキャッチャー・ マイアルバム)	239
リスト (ラジオ)	177
リスト画面の種類	基-124
リストの操作	基-124
リストの表示方法を変える	基-132
リスト表示	358
リストを送る	基-125
リストを絞り込む	基-127
リストを飛ばす	基-126
リストを並べ替える	基-131
リモコン	389

る

ルート	94
ルートサイド検索	72
ルートの確認	98
ルートの計算条件	95
ルートの再計算	106
ルートの編集	100
ルート表示	98
ルート誘導中の音声案内	基-74
ルート誘導中の画面表示	基-70
ルート誘導中の地図表示	36

れ

レーン表示	305
-------	-----

ろ

録音設定	235
------	-----

A

AV2画面	25
AV2画面での割込み	305
AV画面での割込み	305
AVボタン	基-43, 基-46

C

CD	214
CD-TEXTの優先表示	228

D

DRC	337
DVDオーディオ	209
DVDビデオ	187

DZE設定	354
-------	-----

E

ETC警告	156
ETC情報	156
ETC設定	316
ETC予告案内	155
ETC料金表示	155
ETC割り勘	158
ETC割込時間	317

F

FM VICS情報	140
FUN RING	基-98

G

GPS情報	327
GPS測位状態表示	基-49

I

iPod	273
iPod画面	428
iPod画面の設定	284
iPod画面の取り込み	447
iPodとのつながりかた	274
iPodビデオ	282

M

MD	214
MP3	214
MUSICモード	345

P

PURE MODE設定 213

R

REC 236

S

SA/PA情報 28

SA/PA情報のマーク 45

T

TAG情報 227

TAG情報の優先表示 228

TV・雑誌情報 446

TV・雑誌情報検索 74

TV番組・雑誌名検索 75

V

VICSアイコン情報表示 311

VICS緊急情報 140

VICS情報 137

VICS情報画面 40

VICS情報画面の種類 139

VICS情報更新の通知 311

VICS情報提供時間 138

VICS情報の種類 138

VICS所要時間 140

VICS図形情報 140

VICS設定 311

VICS表示項目選択 314

VICS文字情報 140

VIEWキー 24

VIEW設定 301

VOLボタン 基-47

VTR機器 398

W

WMA 214

数字

2ZONE 402

2画面 25

3D表示 27

3Dマップ星座表示 289

50音検索入力支援機能 56

Memo

Memo